

オラレ美馬増築及び改修工事

意匠		意匠		構造		電気設備		機械設備	
図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称
A-01	建築工事特記仕様書(1)	As-01	サイン配置図(改修後)	K-01	鉄骨構造基準図(7-1)	E-01	電気設備工事特記仕様書	M-01	特記仕様書
A-02	建築工事特記仕様書(2)	As-02	サイン詳細図	K-02	鉄骨構造基準図(7-1)	E-02	受変電設備図	M-02	空調設備機器表
A-03	建築工事特記仕様書(3)			K-03	鉄骨構造基準図(7-3)	E-03	幹線・動力設備系統図	M-03	空調設備 1階平面図
A-04	建築工事特記仕様書(4)			K-04	鉄骨構造基準図(7-4)	E-04	電灯盤・動力盤・結線図-1	M-04	換気設備機器表
A-05	建築工事特記仕様書(5)			K-05	鉄骨構造基準図(7-5)	E-05	電灯盤・動力盤・結線図-2	M-05	換気設備 1階平面図
A-06	附近見取図			K-06	鉄骨構造基準図(7-6)	E-06	電灯盤・動力盤・結線図-3		
A-07	設計概要・外部仕上表	Fu-01	家具配置図	K-07	鉄骨構造基準図(7-7)	E-07	幹線・動力・換気扇設備図 1階平面図		
A-08	工事区分表	Fu-02	家具詳細図 (1)			E-08	幹線・動力・換気扇設備図 2階平面図		
A-09	丈量図			S-01	基礎伏図	E-09	幹線・動力・換気扇設備図 3階平面図		
A-10	建物求積図(建築面積)			S-02	基礎配筋図	E-10	照明器具姿図		
A-11	建物求積図(延床面積)			S-03	梁伏図	E-11	電灯設備図 1階平面図		
A-12	配置図			S-04	軸組図、部材リスト	E-12	電灯設備図 2階平面図		
A-13	内部仕上表(1)			S-05	鉄骨架構図(1)	E-13	電灯設備図 3階平面図		
A-14	内部仕上表(2)			S-06	鉄骨架構図(2)	E-14	非常灯・誘導灯設備図 1階平面図		
A-15	1階平面図(法チェック図)					E-15	非常灯・誘導灯設備図 2階平面図		
A-16	1階平面図(改修後)					E-16	非常灯・誘導灯設備図 3階平面図		
A-17	2階平面図(改修後)					E-17	コンセント設備図 1階平面図		
A-18	3階平面図(改修後)					E-18	コンセント設備図 2階平面図		
A-19	R階平面図(改修後)					E-19	コンセント設備図 3階平面図		
A-20	立面図(改修前)					E-20	防災設備系統図		
A-21	立面図(改修後)					E-21	防災設備姿図		
A-22	断面図					E-22	非常放送設備図 1階平面図		
A-23	矩計図(1)					E-23	非常放送設備図 2階平面図		
A-24	矩計図(2)					E-24	非常放送設備図 3階平面図		
A-25	矩計図(3)					E-25	自動火災報知設備図 1階平面図		
A-26	矩計図(4)					E-26	自動火災報知設備図 2階平面図		
A-27	展開図(1)(改修前)					E-27	自動火災報知設備図 3階平面図		
A-28	展開図(2)(改修前)					E-28	撤去:受変電設備図		
A-29	展開図(3)(改修後)					E-29	撤去:幹線・動力設備系統図		
A-30	展開図(4)(改修後)					E-30	撤去:電灯盤・動力盤・結線図		
A-31	展開図(5)(改修後)					E-31	撤去:幹線・動力・換気扇設備図 1階平面図		
A-32	天井伏図(改修前)					E-32	撤去:電灯設備図 1階平面図		
A-33	天井伏図(改修後)								
A-34	1階建具配置図(改修前)								
A-35	1階建具配置図(改修後)								
A-36	撤去建具表(改修前)								
A-37	建具表(改修後)								
A-38	部分詳細図								
A-39	外構撤去範囲図								
A-40	外構平面図(改修後)								
A-41	外構詳細図								
A-42	仮設計画図(1)								
A-43	仮設計画図(2)								
A-44	除却建物撤去図								

訂正	・				鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認		工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. A-00
	・													
	発行						・			図面名称 図面リスト	縮尺 1:NON	整理No.		

I. 工事概要		章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項
1.	工事名称	オラレ美馬増築及び改修工事													
2.	工事場所	徳島県美馬市美馬町字中通り207-2													
3.	工事種目	増築・改修工事 S造 3階建て													
4.	工事区分	建築工事,電気設備工事,機械設備工事													
II. 建築工事仕様書		項目番号に○印のついたものを適用する													
章	項	目	特 記 事 項												
1章 一般 共通 事項	①	適用基準等	◎図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の下記による。 ①公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版(以下「改修仕」という。) ②公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)(以下「標仕」という。) ③公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成31年版) ④公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成31年版) ⑤建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 平成28年版) ◎本工事のうち電気工事及び管工事について、下請業者を使用する場合は、工事の施工に十分な能力と経験を有したものを選定すること。 ◎設計図書の優先順位は、次の順とする。 (1) 質疑回答書((2)から(5)に対するもの) (2) 補足説明書 (3) 特記仕様書 (4) 図面 (5) 公共建築改修工事標準仕様書(平成31年版)等 ◎施工条件は次にによる。 ・工程については、監督員及び施設管理者と協議の上決定すること。 また、人員配置及び施工計画を綿密に行い遅滞のないようにつとめること。 ・施設の使用に影響のある騒音、振動、粉塵等を伴う作業は平日は原則施工できない。 また、休日においても施設管理者より作業中止の要望がある場合は、作業の中止を行う場合がある。 ・その他の詳細な施工条件については、実施工程表及び総合施工計画書の作成時に施設管理者と協議の上決定し、適宜相互に日程の調整及び確認を行う。 ・施工順序は施設管理者と協議の上決定すること。 ・本工事期間中も施設は使用するので、通路を確保すると共に、工程の協議を行うものとする。 ・工事の施工に当たっては交通整理員を配置し、一般交通等に支障を及ぼさないように充分注意し施工するものとする。 工期については以下の通りとする。 ・増築部分(立見席及び倉庫棟)は令和4年5月20日までに引き渡しする事。増築部分は5月24日にOPEN予定。 ・改修部分(既存立見席棟)は令和4年6月11日までに引き渡しする事。全館OPENは6月16日を予定。 ◎本工事で使用する建設機械は、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程(平成9年 建設省告示第1536号、一部改正 平成15. 3. 10 国交省告示第187号)」に基づき指定された(低振動型・低騒音型)建設機械を使用するものとする。現場代理人は、施工現場において使用する建設機械の全景及び型番等、同規程に基づき指定された建設機械であることが分かる写真を監督員に提出するものとする。ただし、同規程に記載されていない機種、規格の建設機械により施工する場合はこの限りでない。 なお、同規程に基づき指定された建設機械を現場に供給するのが著しく困難な場合は、監督員と協議する。ただし、騒音規制法、徳島県公害防止条例等の関係法令を遵守するものとする。 ◎本工事に使用する土工機械は、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3. 10. 8 建設省経機発第249号 最終改正 平成14. 4. 1 国総施第225号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械とする。ただし、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、又はこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明により評価された排出ガス浄化装置を装着することで排出ガス対策型建設機械と同等とみなすが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。なお、排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の全景及び型番等が分かる写真を監督員に提出するものとする。 ◎本工事で使用する建設機械(労働安全衛生法により特定自主検査が義務づけられている建設機械)は、1年以内毎に1回特定自主検査を実施済みの機械を使用し、その検査証明書(検査記録表)のコピーを使用工種の施工計画書に添付し提出すること。												
	②	工事関係図書	◎施工に先立ち、実施工程表、工事の総合計画をまとめた施工計画書及び工種別施工計画書を作成し、監督員に提出して、承諾を受けること。 ◎施工図、原寸図、見本等は、監督員の指示により速やかに監督員に提出して承諾を受けること。 ◎工事関係図書及び監督員から指示された事項等については、施工に携わる下請負人にも十分周知徹底すること。 ◎施工体系図・工事用看板等は、監督員の指示に従って見易い場所に設けること。 ◎工事現場の安全衛生管理については、労働安全衛生法等関係法令等に従って行うこと。 ◎電気保安技術者は次の者とする。 ・事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする。 ・一般用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする。 ◎工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、建築基準法、労働安全衛生法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、建設工事公衆災害防止対策要綱(平成5年1月12日 建設省建経発第1号)、建設副産物適正処理推進要綱(平成5年1月12日 建設省建経発第3号)その他関係法令に従い適切に処理すること。 ◎受注者は、工事の施工箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物について工事着手までに調査を行い、支障が存在する場合には、当該物件及びその位置と作業内容を監督員に報告しなければならない。また、受注者は、工事箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対し、支障を及ぼさないような措置を施さなければならない。万一、損傷を与えた場合は、受注者の負担でその都度補修又は補償すること。												
③	工事現場管理	◎受注者は、重量が100kg以上のものを貨物自動車に積み込む作業(ロープ掛けの作業及びシート掛けの作業を含む。)又は貨物自動車から卸す作業(ロープ解きの作業及びシート外しの作業を含む。)を行うときは、当該作業を指揮する者を定め、監督員に報告しなければならない。 ◎受注者は、機械等を貨物自動車に積み込む作業又は貨物自動車から卸す作業を行う場合は、当該作業を指揮する者を定め、指揮者の合図により行わなければならない。また、作業状況について、写真等の資料を整備及び保管し、監督員の請求があったときは、直ちに提示しなければならない。 ◎受注者は、工事用車両による土砂、工事用資材、機械等の輸送を伴う場合は、関係機関と打合せを行い、交通安全に関する担当者、輸送経路、輸送期間、輸送方法、輸送担当業者、交通誘導員の配置、標識、安全施設等の設置場所その他安全輸送上の事項について計画を立て、災害の防止を図らなければならない。特に、輸送経路にある既設構造物に対して損害を与えるおそれがある場合は、当該物件およびその位置と必要な措置について工事着手前に監督員に報告しなければならない。 ◎受注者は、工事期間中安全巡視を行い、工事区域及びその周辺の監視あるいは連絡を行い安全を確保するとともに工事現場における盗難防止の観点から、資機材の保管状況等についても併せて確認すること。また、監督員から「資機材保管計画書」(自由様式)の提出を求められた場合には、速やかに提出すること。 ◎本工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にないしは補修する。 ◎元請け業者は、過積載による違法通行の防止に関し、特に次の事項に留意し、下請業者を指導すること。 (1)積載重量制限を超えた土砂等の積込みは行わないこと。 (2)さし枠装備車、不表示車は使用しないこと。 (3)過積載車両、さし枠装備車、不表示車から土砂等の引き渡しを受けないこと。 (4)建設発生土の処理及び骨材の購入に当たっては、下請事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害さないこと。 ◎工事車両の駐車場所及び資材置場は施設管理者と協議の上決定すること。 ◎工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、「事故報告書」(自由様式)を監督職員に提出すること。 ◎発生材の処理等は、次により適正に行う。 (1) 工事による発生材のうち、文化財保護法に基づく物及び有価材と判断される物については、報告及び引き渡しを要する。 (2) 上記以外の発生材は、建設工事に係る資材の再生資源化等に関する法律、資材の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設副産物適正処理推進要綱その他関係法令等に従い処理すること。受注者は、工事で発生する産業廃棄物を保管する場合、又は自ら運搬する場合等においては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の規定を遵守すること。図面に表示のないものについては、監督員(契約書に規定する監督員をいい、標仕の規定による場合は監督職員と読み替える、以下同じ。)に報告し指示を仰ぐこと。 (3) コンクリート・アスファルト類の搬出先については、中間処理施設のみとする。木材については、50kmの範囲内にある木材再資源化施設への搬出を原則とする。 (4) 受注者は、建設副産物が搬出される工事にあたっては、建設発生土は建設発生土搬出調査、産業廃棄物は産業廃棄物管理票(マニフェスト)により、適正に処理されているか確認するとともに、監督員に建設発生土搬出調査(様式3)を提出しなければならない。なお、監督員等の指示があった場合は直ちに産業廃棄物管理票の写しを提示しなければならない。 ◎受注者は、資源の有効な利用の促進に関する法律(以下「資源有効利用促進法」という。)に基づく建設業に属する事業を行う者の再生資源の利用に関する判断の基準となるべき事項を定める省令(H3. 10. 25建設省令第19号) 第8条で規定される工事、又は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)施行令第2条で規定される工事(以下「一定規模以上の工事」という。)において、コンクリート(二次製品を含む。)、土砂、碎石、加熱アスファルト混合物又は木材を工事現場に搬入する場合には、(一財)日本建設情報総合センターの建設副産物情報交換システム(以下「COBRIS」という。)により再生資源利用計画書を作成し、監督員の確認を受けなければならない。 受注者は、資源有効利用促進法に基づく建設業に属する事業を行う者の指定副産物に係る再生資源の利用の促進に関する判断の基準となるべき事項を定める省令(H3. 10. 25建設省令第20号)第7条で規定される工事、又は一定規模以上の工事において、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物を工事現場から搬出する場合には、COBRISにより再生資源利用促進計画書を作成し、監督員の確認を受けなければならない。 受注者は、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成した場合には、工事完了後速やかにCOBRISにより再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を作成し、監督員に提出しなければならない。 受注者は、COBRISの入力において、資源の供給元及び搬出する副産物の搬出先について、その施設名、施設の種別及び住所を必ず入力しなければならない。ただし、パージン材を使用する生コンクリート及び購入土を除くものとする。 ◎本工事の着手時に、給排水、ガス管、地下埋設物等の調査を行う。 ◎本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS又はJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の(1)から(3)の事項を満たすものとする。 (1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 (2) 法令等で定める許可、認定又は免許を取得していること。 (3) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 なお、「評価名簿による」と記載されているものは、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料等評価名簿(最新版)」記載品を指すものとする。 ◎改修仕及び標仕に記載されていない特別な材料の仕様・工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の仕様及び指定工法による。													

訂正	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
----	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

項 目		特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項					
第1章 般共通事項	⑥ 化学物質を発散する建築材料等	◎本工事に使用する建築材料は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板及び仕上げ塗材は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 (2) 保温材、緩衝材、断熱材は、ホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 (3) 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 (4) 塗料は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 (5) (1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。	第3章 改修仮設工事	⑪ 火災保険	◎請負業者は、火災保険又は建設工事保険に付保するとともに、請負賠償保険にも付保すること。 ◎対象物 工事目的物及び検査済材料(支給材料を含む)について付保すること。 ◎付保険外工事 次に掲げる単独工事については、付保を除外できる。 (1) 杭及び基礎工事 (2) コンクリート躯体工事 (3) 屋外付帯工事 (4) その他実状を判断の上、必要がないと認めた場合(外壁補修工事等) ◎付保する時期及び金額 鉄筋コンクリート造の場合は躯体工事完了時に、木造及び鉄骨造の場合は基礎工事完了時に、請負金額相当額を付保する。 また、模様替え工事等については、工事着手時に請負金額相当額を付保する。 ◎保険終期 工事完成期日に14日を加えた期日とする。 なお、工期延伸した場合には、保険の期間も延長すること。 ◎その他 (1) 建設工事保険に付保した場合は、火災保険に付保したものとみなす。 (2) 付保する時期以降に出来高払いを行う場合は、受注者は保険契約の証券の写しを出来高払いの書類に添付すること。 ◎建物の用途により以下の物質の室内濃度を測定すること。 学校：ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・スチレン・エチルベンゼン 学校以外：ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・スチレン・エチルベンゼン 採取器具は受注者にて用意すること。 <table><tr><td>測 定 対 象 室</td><td>測定箇所数</td></tr><tr><td>立見席</td><td>1 箇所</td></tr><tr><td>倉庫</td><td>1 箇所</td></tr></table> 測定は、測定対象室の工事施工前及び工事施工後に行うこと。 測定は、次のいずれかにより行う。 ・住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づく評価方法基準(平成13年 国土交通省告示第1347号)第56～3(3)「ロ 測定の方法」において定められた方法 ・パッシング型採取機器を用いる方法 パッシング型採取機器を用いる場合は、次の要領により行う。 (1) 30分間換気 測定対象室のすべての窓及び扉(造り付け家具、押入等の収納部分の扉を含む)を開放し、30分間換気する。 (2) 5時間閉鎖 (1)の後、測定対象室の全ての窓及び扉を5時間閉鎖する。ただし、造り付け家具、押入等の収納部分は開放したままとする。 (3) 測定 イ (2)の状態のままで測定する。 ロ 測定時間は、原則として24時間とする。ただし、工程等の都合により24時間測定が行えない場合は、8時間測定とする。 なお、8時間測定の場合は午後2時～3時が測定時間の中央となるよう、10時30分～18時30分までの時間帯で測定する。 ハ 測定回数は1回とし、複数回の測定は不要とする。 ※(1)、(2)、(3)において、換気設備又は空気調和設備は稼働させたままとする。ただし、局所的な換気扇等で常時稼働させないものは停止させたままとする。 (4) 分析 測定対象化学物質を採取したパッシング型採取器を分析機関に送付し、濃度を分析する。 (5) 測定結果の提出 測定後、測定結果を監督員に提出すること。 ◎測定結果が厚生労働省の指針値を超えていた場合は、発散源を特定し、換気等の措置を講じた後、再度測定を行う。	測 定 対 象 室	測定箇所数	立見席	1 箇所	倉庫	1 箇所	① 一般事項 2. ペンチマーク ③ 足場等	◎着工に先立ち、敷地境界、既存構造物及び地下埋設物の確認、近隣建築物及び工作物の現状確認、排水経路及び配水管の流末処理の確認並びに敷地周辺の状況確認を行うこと。 ◎設計図の設定は、監督員の指示により決定する。 ◎仮設機材及び経年仮設機材の使用については、次の規格又は認定基準(以下「規格等」という。)に適合するものを使用すること。 ①労働安全衛生法に基づく構造規格 ②(社)仮設工業会の認定基準 また、厚生労働省の「経年仮設機材の管理指針」の基づく(社)仮設工業会の「適用工場制度」による登録工場及び指定工場等の活用に努めるとともに、前記規格等に定めるもの以外の使用に当たってはあらかじめ強度等を確認した書類を監督員に提出し、承諾を得ること。 ◎外部足場(種類：くさび緊結型足場、仕様：2枚布、D=60cm、シート仕様：ネット状養生シート) ・壁つなぎ間隔(水平方向：8m以下、鉛直方向：9m以下) ・枠組足場を設置する場合は、原則として手すり先行型足場を採用し、「〔手すり先行工法に関するガイドライン〕」について(厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 ◎内部足場(種類：脚立足場) ◎仮囲い仕様(図示) ◎仮囲いの設置場所については、参考として別紙配置図に記載しているが、施設管理者と協議を行い、関係車両等の妨げとならないよう又、工事順序作業工程等を考慮し設置場所を決定すること。 ◎仮囲い等は関係者より要望のあった場合は速やかに移動、配置換えを行うこと。 ◎ゲート(有・無、仕様：キャスターゲート)(図示) ◎足場等の設置業者は、別契約の関係受注者に無償で使用させること。
	測 定 対 象 室	測定箇所数											
	立見席	1 箇所											
	倉庫	1 箇所											
	⑦ 施工	◎工事期間については、契約の工期を順守すること。 ◎工事の円滑な進行を計るため、監督員の指示により、工事期間中定期に、各工事責任者を招集し、打ち合わせを行うものとする。 ◎工事現場監督員は常駐できないので、疑問な点、その他打合せ決定を要する事項は、監督員の出向いた時に問い合わせ、工事に遺漏のないようにすること。 ◎施工にあたっては、設計図書に従って忠実に施工すること、不都合な工法等を発見した場合は、工事が進行済みであっても根本的な手直しを命ずるので、注意して施工すること。手直し工事は、受注者の責任において実施し、それに要する費用は受注者の負担とする。 ◎図中に示された壁、天井に取り付け仕上げ材、手摺、物品、サイン、家具、その他取付に必要な下地、補強等は図面へ記入の有無に関わらず本工事に含むものとし、請負者の責任において強度等をチェックの上、監督員の承諾を得た上で施工するものとする。なお、当該工事に要する費用は請負業者負担とする。 ◎設備開口補強については、施工に必要なものは図面への記入箇所数の多少に関わらず全て本工事に含むものとする。 ◎コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。											
⑧ 技能士の活用	◎本工事の施工にあたっては、各工事にかかる当該業種の1級及び2級技能士の有資格者をつとめて活用すること。												
⑨ 工事検査及び技術検査	◎鳴門市工事検査規定及び鳴門市工事検査基準に基づき検査を受けること。 ◎設計図書(各施工計画書を含む)に定められた工程が完了した時、報告書を出し、監督員の検査を受け、承諾を受けて次の工程に進むこと。 ◎試験等によらなければ、確認できない工事(製品)については、試験等計画書(施工計画書に記載)を提出し、監督員の承諾を受けて試験を行い、その結果を報告し承認を得ること。					④ 養生							
⑩ 完成図等	◎提出書類 ・竣工図(製本3部(うち一部縮小版)、電子データ1部) ・工事写真(写真帳2部(着事前 ・ 工事中 ・ 竣工)、電子データ1部) ・使用材料一覧表(1部、うち電子データ1部) ・保全に関する資料 ◎竣工図は関係図面(原因貸与)を修正して作成すること。 竣工図データは、関係図面(データ貸与)を修正して作成し、PDF形式及びDXF形式又はJWW形式を0D-Rに保存する。 ◎工事写真はしゅん工、着工前、資材、施工状況の順に整理する。 しゅん工については、工事目的物の状態が、また、資材、施工状況等については、不可視不文の出来形が写真で的確に確認できること。 ◎工事写真の撮影は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部「営繕工事写真撮影要領」によること。 <table><tr><td>区 分</td><td>サ イ ズ</td></tr><tr><td>着 工 前</td><td>カラー、手札版又はサービスサイズ</td></tr><tr><td>工 事 中</td><td>カラー、手札版又はサービスサイズ</td></tr><tr><td>竣 工</td><td>カラー、手札版又はサービスサイズ</td></tr></table> ◎工事完成撮影は、専門家に(要る・ 要らない)ものとする。 ◎本工事に伴う諸官公署への各種申請は、請負業者が行うものとし、費用(完了検査手数料等)については、請負者の負担とする。	区 分	サ イ ズ	着 工 前	カラー、手札版又はサービスサイズ	工 事 中	カラー、手札版又はサービスサイズ	竣 工	カラー、手札版又はサービスサイズ				5. 監督員事務所
区 分	サ イ ズ												
着 工 前	カラー、手札版又はサービスサイズ												
工 事 中	カラー、手札版又はサービスサイズ												
竣 工	カラー、手札版又はサービスサイズ												
						⑥ 工事用水、電力等							
						⑦ 工事車両用駐車場 資材置場 現場事務所用地等							

訂正	・	-----	鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社社デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成 ・ ・ 発行 ・ ・	承認	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	A-02
	-----	-----						整理No.	
	-----	-----						図面名称 建築工事特記仕様書(2)	縮尺 —

3章
防水改修工事

① 一般事項

2. 改修工法の種類及び工程

③ 既存下地の補修材料

4. 超速硬化ウレタン吹付防水

5. 塗膜防水

⑥ シーリング

⑦ 防水保証

特記事項

◎保護層、防水層等を撤去した結果、下地等が設計図書と異なる場合は監督員と協議すること。
◎降雨等に対する養生方法は、（上部シート養生、下階天井養生）とする。

工 程	工 法	工 法	工 法	工 法
施工箇所				
1 既存保護層（立上り部等）撤去等				
2 既存保護層（平場）撤去等				
3 既存断熱層撤去等				
4 既存防水層（立上り部等）撤去等				
5 既存防水層（平場）撤去等				
6 既存下地の補修及び処置				
7 防水層の新設				
8 断熱材の新設				
9 保護層の新設				

◎改標仕3. 2. 6)による。

◎ポリマーセメントモルタル及びポリマーセメントペースト、層間接着用プライマー、アスファルト系下地調整材、二重ドレン等の材料は、ルーフィング類製造所の指定する製品とする。

◎ウレタンゴム系防水材は、JIS A 6021屋根用塗膜防水材ウレタンゴム系の規格品とする。

種別	種 類	厚 さ	施工箇所	備 考

◎機械式固定工法の場合は、引抜き試験の結果に基づき、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施工計画書として提出する。

◎絶縁用シートは、発泡ポリエチレンシートとする。

◎プライマー、増し張り用シート、成型役物、接着剤、仕上塗料、シール材、固定金具、絶縁用テープ等は、ルーフィングシート製造所の指定する製品とする。

◎工 法：図示による 種 別：Y-2

◎塗膜を形成する材料は、JIS A 6021の規格品とする。

◎プライマー、層間接着用プライマー、補強布、接着剤、通気緩衝シート、シーリング材、仕上げ塗材等は主材料製造所の指定製品とする。

工 法	種 別	施 工 箇 所	仕 上 塗 料	備 考
図示による	X-1			
	X-2			
	X-1			
	X-2			
	Y-1			
	Y-2			

◎特記仕様書、改標仕及び標仕以外は、主材料製造所の仕様による。

◎シーリング材は、JIS A 5758の規格品とする。

◎プライマーは、被着体及びシーリングの種類により使い分けること。

◎監督員に、シーリング材の有効期限が切れていないことの確認を受けること。

◎シーリング面への仕上塗材仕上げ等を（行わず・行わない）。

◎外部に面するシーリング材は、施工に先立ち（簡易接着性試験・引張接着性試験）を行う。
ただし、同じ材料の組合せで実施した試験成績書がある場合は、監督職員の承諾を受けて、試験を省略することができる。

◎種類及び施工箇所

記 号	材 質	既 存	施工箇所	改修工法	寸 法	接着試験
SR-1	1成分シリコーン系					
SR-2	2成分シリコーン系					
PS-2	ポリファルサイド系					
MS-2	変成シリコーン		サツ、サツ取合	再充填工法		
PU-2	ポリウレタン系					
AC-1	アクリル系					

◎防水工事完了後は、メーカー、元請業者、下請業者の3者連名による（3・5・7・⑩）年間の防水工事性能保証書を提出すること。

4章
建築改修工事

① 一般事項

② 材料

③ 材料試験

④ 一般工作

⑤ 高力ボルト接合

⑥ 錆止め塗装

特記事項

◎製作工場は、国土交通大臣の認定による（J ）グレード工場とし、その証明となる資料を監督職員に提出する。

◎鉄骨製作工場には施工管理技術者を（遣わ・置かなくともよい）

◎工事現場には、鉄骨製作工場名等を記載した板（30～35×45cm）（H.4.9.30 住指発第347号）を掲示すること。

◎鋼材は次による。

種類の記号	規格番号・規格名称等	適 用 箇 所
SS400	JIS G 3101	大梁・小梁
STKR400	JIS G 3466	柱
STK400	JIS G 3444	丸柱
SN400C	JIS G 3136	ダイヤフラム・BPL
SSC400	JIS G 3350	胴縁

◎構造用アンカーボルトの材質は（ ABR400 ・=ABR490- ）とする。

◎溶接材料は、母材の種類、寸法及び溶接条件に相応したもので、製作工場の通常使用のものとする。

◎柱底均しモルタルを無収縮モルタルとする場合は次による。
○セメントは、JIS R 5210による普通又は早強ボルトランドセメントとする。
・混和材は、セ膨張材メント系（酸化カルシウム、カルシウム・サルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。
・砂、配合比等は、製造所の仕様による。
・無収縮モルタルの品質及び試験方法は、標仕 表7. 2. 6)による。

◎JIS規格品は、材料試験は行わない。
ただし、規格証明書を提出し、監督員の承諾を得ること。

◎トルシア形高力ボルトは、製品に対する製造管理方法及び品質管理試験の結果を、監督員に提出し承諾を受けること。
◎板厚方向の引張試験を（行わず・行わない）。

◎高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等は図示による。
◎床書き現寸図は作成（する・しない）。
◎鉄骨の製作精度は、標準仕様書7. 3. 3及びH12建造第1464号第二号イによる。
H12建造第1464号第二号イ（1）（2）のただし 書きによる補強は、「突き合わせ継手の食い違いのずれの検査・補強マニュアル」による。
◎仮設のため鉄骨に補助材等取付け及び貫通孔等を設ける場合は、工場溶接を原則とし、現場溶接となる場合は監督員の承諾を得ること。
◎仮組を（実施する・実施しない）。

◎すべり係数試験は（行う・行わない）。
ただし、溶融亜鉛めっき工法の場合は、「13. 溶融亜鉛めっき工法」によるものとする。

◎ショットブラスト又はグリットブラストにより摩擦面の表面粗度を50 μ mRz以上確保する場合の表面粗度の確認方法は次のいずれかによる。
（1）表面粗度測定機による測定
（2）ブラスト機器の性能表による確認
（3）スプライスプレート販売元からの表面粗度検査結果証明書による確認
上記の方法により確認できない場合は、すべり係数試験（サンプル試験）を行い、すべり係数値0. 45以上を確認すること。

◎高力ボルトを工事現場に搬入後、JIS形高力ボルトは、トルク係数値の確認試験を（行う・行わない）。
◎確認試験の数量は、呼び径ごとに代表ロットを選び、その中から任意に取り出した5セットとする。
◎トルシア形高力ボルトは、軸力の確認試験を（行わず・行わない）。
◎締付け施工法の確認は、JASS6 6. 3〔締付け施工法の確認〕に準じる。
◎原則として本接合ボルトを仮ボルトとして使用しないこと。
◎仮ボルトの本数は標仕7. 10. 5 (2) ～(4) とし、本接合完了までの応力に対して検討を行うこと。

◎素地ごしらえは、標仕 表18. 2. 2 (A ・⑧ ・ C) 種とする。
※A種及びB種は製作工場で行うものとする。

◎塗料種別 鉄面 標準仕様書 表18. 3. 1の(A ・⑧) 種
亜鉛めっき面 標準仕様書 表18. 3. 2の(A ・ B ・ C) 種
◎塗料塗り種別 鉄面 標準仕様書 表18. 3. 3の(A ・⑧) 種
(工場1回、現場1回)

5章
建築改修工事

① 一般事項

② 改修工法等

③ アルミニウム製建具

④ 鋼製建具

5. 鋼製軽量建具

6. ステンレス製建具

⑤ 木製建具

⑥ 建具用金物

⑦ ガラス

⑧ ガラス用フィルム

特記事項

◎外部に面する建具は、建築基準法施行令、又は「屋根葺き材、外装材及び屋外に面する帳壁の基準（昭和4 6 年建設省告示第1 0 9号）」に基づき安全性を確認すること。
◎建具の耐風圧性、気密性、水密性等については、性能を有することを証明する書類を提出し、監督員の承諾をうけること。
◎外部に面する建具の作業工程は、原則として、方立等の撤去、建具枠の取付け及びガラスのはめ込みまでを1日の作業とする。
◎施工に先立ち、改修範囲を確認し、設計図書との相違等有れば、監督員と協議すること。

区 分	かぶせ工法	引抜き工法	はつり工法
撤去の範囲			図示
既成建具の種類			図示
新設建具の種類			図示
建具周囲の補修工法及び範囲			建具周囲
シーリングの種類			
サッシアンカー			
養生範囲			建具周囲

◎製造所： 評価名簿による。
◎建具には製作者名を表示すること。
◎既存枠へ新規に建具を取り付ける場合は、原則として小ねじどめとし、とめ付け間隔は、両端を押さえ、中間は400mm以下とする。やむを得ず溶接どめとする場合は、監督員と協議し、溶接部分には鉛酸カルシウムさび止めペイント（JIS K 5629）を1回塗りする。

耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性	面内変形追従性	使用箇所	表面処理
						図示	

◎防火戸の指定及び鋼板の厚さは、建具表による。
◎鋼板は、JIS G 3302による表面処理亜鉛めっき鋼板とし、Z12又はF12を満足するものとする。

気密性

訂正					鳴門市企業局　ポートレース企業課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認		工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-03
							発行				図面名称 建築工事特記仕様書(3)	縮尺 —	
							・						
							・						

6章
内装改修工事

① 一般事項

◎工事に先立ち、改修部分の隠蔽部の調査を行い、設計図書と照合し、支障があった場合は、速やかに監督員に報告し、指示を受けること。

◎各部の撤去により、下地及び構造躯体にひび割れ及び欠陥部が発見された場合は、速やかに監督員に報告し指示を受けること。

◎各改修工事の仕様は、仕様・仕上げ表による。

①床改修

・既設床仕上げ材の除去 改標仕6.2.2(g)参照

種 類	撤去工法	撤去範囲	備 考
ビニール床シート ビニール床タイル ゴム系床タイル	改標仕6.2.2(1)(ア)による	全面・一部(図示)	
合成樹脂塗床	機械的除去工法 目荒らし工法 改標仕6.2.2(1)(イ)	同 上	
フローリング張床	改標仕6.2.2(1)(ウ)	同 上	
床タイル	改標仕6.2.2(1)(エ)	同 上	
床組	改標仕6.2.2(1)(オ)	同 上	

・コンクリート又はモルタル面の下地処理 改標仕6.2.2(b)参照

下地の状況	下地処理方法	備 考 欄
凹凸部処理	サンダー掛け ポリマーセメントモルタル エポキシ樹脂モルタル	合成樹脂床の場合
欠損部 下地モルタル撤去部	モルタルで補修し乾燥後 デッキブラシ等で清掃	塗厚さ及び下地の風化状況により、 モルタル補修が困難な場合は、カチ オン系樹脂モルタル及びノロ等の補修

②壁改修

・コンクリート間仕切り壁 改標仕6.3.2(f)(iii)参照

・間仕切り壁撤去に伴う構造体の補修
モルタル塗り ※施工場所は図示による。
塗り厚25mm超の場合の補修を（行う・行わない）

機械等の区分	既存床・建具・天井取合の補修範囲及び内容
油圧クランショ使用-	図示
ダイヤモンドカッター使用-	
ハンドブレーカー使用-	
アグレッションブロー=タージェット使用-	

・木製及び軽量鉄骨間仕切り壁 改標仕6.3.2(f)(2)(i)(ii)参照

撤 去 区 分	既存床・建具・天井取合の補修範囲及び内容
壁下地を含む全面	図示
ボード面まで	
ボード面を残し仕上げのみ	

③天井改修 改標仕6.4.2参照

撤 去 区 分	既存壁取合の補修範囲及び内容
天井下地を含む全面	図示
ボード面まで	
ボード面を残し仕上げのみ	

◎工事現場搬入時の含水率は（A・B-）種とする。

◎材質

・樹種及び等級

施工箇所	樹 種	材料の等級	表面の仕上げ	備 考
構造・下地材			――	
			――	
			――	
造作材	額縁	杉	特1等	A・B- A・B・C A・B・C

◎木材の断面を表示する寸法は、構造材及び下地材はひき立て寸法、造作材は仕上がり寸法とする。

◎木ねじはJIS B 1112(十字穴付き木ねじ)又はJIS B 1135の規格品とする。

◎構造材及び下地材の釘は、JIS A 5508の規格品とする。

◎ホルムアルデヒド水溶液を用いた建具用でん粉系接着剤、ユリア樹脂等(ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤)を用いた接着剤のホルムアルデヒドの発散量は、F☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの発散量が、F☆☆☆☆の接着剤を使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。

◎JIS A 6517の規格品とする。

◎スタッド、ランナーの種類は、（65型 100型 ）とし、改標仕表6.7.1による。

② 撤去並びに下地補修

③ 木工事

④ 軽量鉄骨壁下地

章
項 目

⑤ 軽量鉄骨天井下地

◎JIS A 6517の規格品とする。

◎野縁等の種類は、屋内19型、屋外25型とし、改標仕表6.6.1による。

◎既存の埋め込みインサートの使用は、改標仕6.6.4(a)(3)による引き抜き試験を行い、強度を確認したうえ使用すること。

◎天井点検口 450角 材質7M3枠（ 額縁タイプ・目地タイプ ）

材質	材 種		色柄	厚さ	幅 木			接着剤	施工箇所	備 考
	種類	記号			材質	厚さ	高さ			
ビニ床シート	高耐久 防滑	FS		2.0	ビニル	2.0	100	17 杉樹脂系	床、巾木 巾木は床材 巻き上げ	熱溶接工法

◎ホルムアルデヒドの発散量は、F☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの発散量が、F☆☆☆☆のフローリングを使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。

種別	樹種	厚さ	寸法	模様	工法	釘・接着剤の種類	表面仕上・塗装

◎合板、パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの発散量が、F☆☆☆☆の合板、パーティクルボード及びMDFを使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。

材種・規格品	施工箇所	工法	厚さ (mm)	不燃材等 の区分	小ねじ・釘・ 接着剤の 種類	下地の 種類	備 考
せっこうボード JIS A 6901の規格品	壁	突付け	12.5	準不燃	改標仕6.13.3(b)	LGS	GB-R,GB-S
化粧せっこうボード トラバーチン模様 JIS A 6901の規格品	天井	突付け	9.5	準不燃	改標仕6.13.3(b)	LGS	GB-D
けい酸カルシウム板 JIS A 5430の規格品							
普通合板 農林省告示第233号							

◎合板、パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの発散量が、F☆☆☆☆の合板、パーティクルボード及びMDFを使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。

施工箇所	仕上げの種類	目地の材質	防水の有無	備 考
長尺シート床	金こて		無	接着剤貼リ
壁	金こて		無	SOP塗り

◎目地の位置及び寸法は図示による。

◎防水モルタルに用いる防水剤の使用方法是、製造所の仕様による。

◎総塗り厚さが25mm以上となる場合は、剥落防止工法とすること。

施工箇所	タイル種類	形状・寸法	工法及び接着剤	伸縮目地	役物の使用箇所	備考
屋外喫煙室	磁器質	二丁掛		無		既存に合わせる

◎見本焼き（-行う・行わない）

◎伸縮調整目地の位置は、図示の箇所及び標準仕様書により、割付図を作成し、監督員の承諾を得ること。

◎保水剤の使用
セメント重量に対する保水剤の使用重量は、監督員の承諾を得ること。

◎壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂等(ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤)を用いた接着剤のホルムアルデヒドの発散量はF☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの発散量がF☆☆☆☆の接着剤を使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。

◎ビタグワ シヤイン図参照

章
項 目

⑥ ビニル床シート張り
(JIS A 5705)
ビニル床タイル張り
(JIS A 5705)
及びゴム床タイル張り

7. フローリング張り

⑧ せっこうボードその他
ボード及び合板張り

⑨ モルタル塗り

⑩ タイル張り

⑪ 接着剤

⑫ 表示

章
項 目

① 一般事項

◎防火材料又は建築基準法に基づく指定又は認定を受けたものとする。

◎塗料はホルマリン不検出のもの及び有機溶剤の含有量が少ないものとする。

◎ユリア樹脂等(ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤)を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量は、F☆☆☆☆とする。
ただし、正当な理由により確保が困難である場合等、ホルムアルデヒドの発散量が、F☆☆☆☆の塗料を使用できない場合には、監督員と協議するものとし、監督員の承諾を得るものとする。

区 分	種 別	下地調整	備 考
鉄骨部(新規)	B種		

区 分	種 別	下地調整	備 考
外壁(既存部)	A種		

区 分	種 別	下地調整	備 考
ボード部(新規)	A種		

区 分	種 別	下地調整	備 考
鉄部(新規)	B種		
木部(新規)	B種		

区 分	種 別	下地調整	備 考

7章
塗装改修工事

② 錆止め塗料塗り

③ 耐候性塗料塗り(DP)

④ つやあり合成樹脂
エマルジョン塗料(EP-G)

⑤ 合成樹脂調合
ペイント塗り(SOP)

6. クリアラッカー塗り
(CL)

訂正

鳴門市企業局 ポートレース企業課

株式会社歩デザイン 鳴門事務所
一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏

作成
・ ・

承認

工事名称
オラレ美馬増築及び改修工事

設計No.

図面No.

A-04

発行
・ ・

図面名称
建築工事特記仕様書(4)

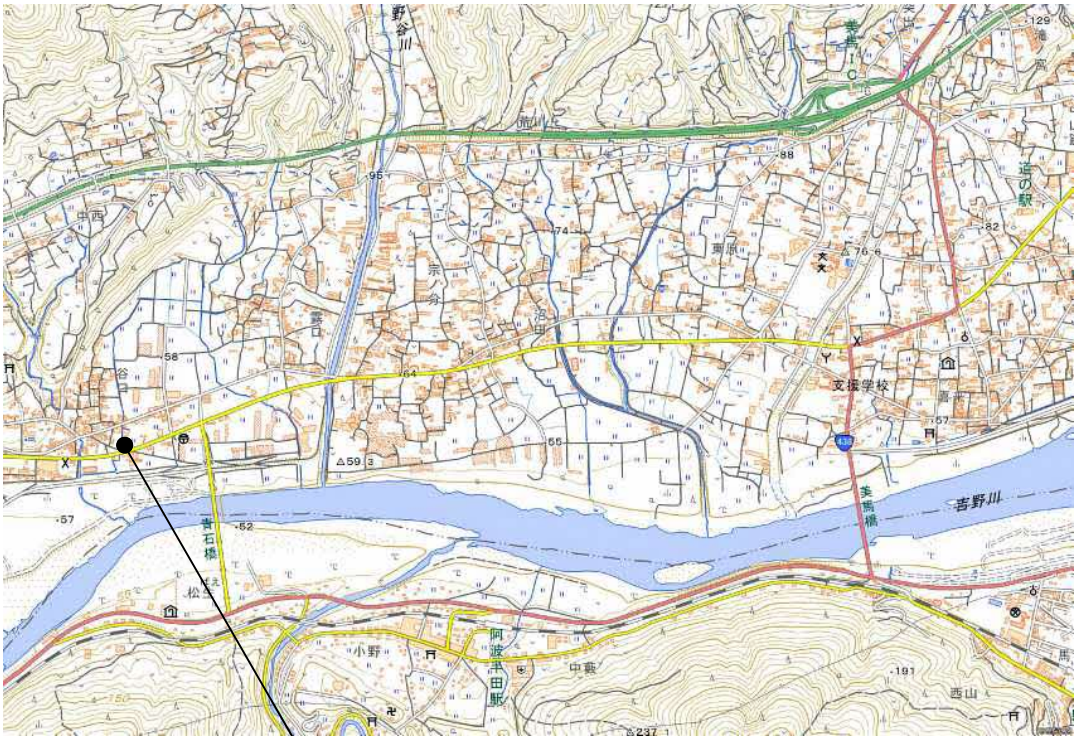
縮尺
—

整理No.

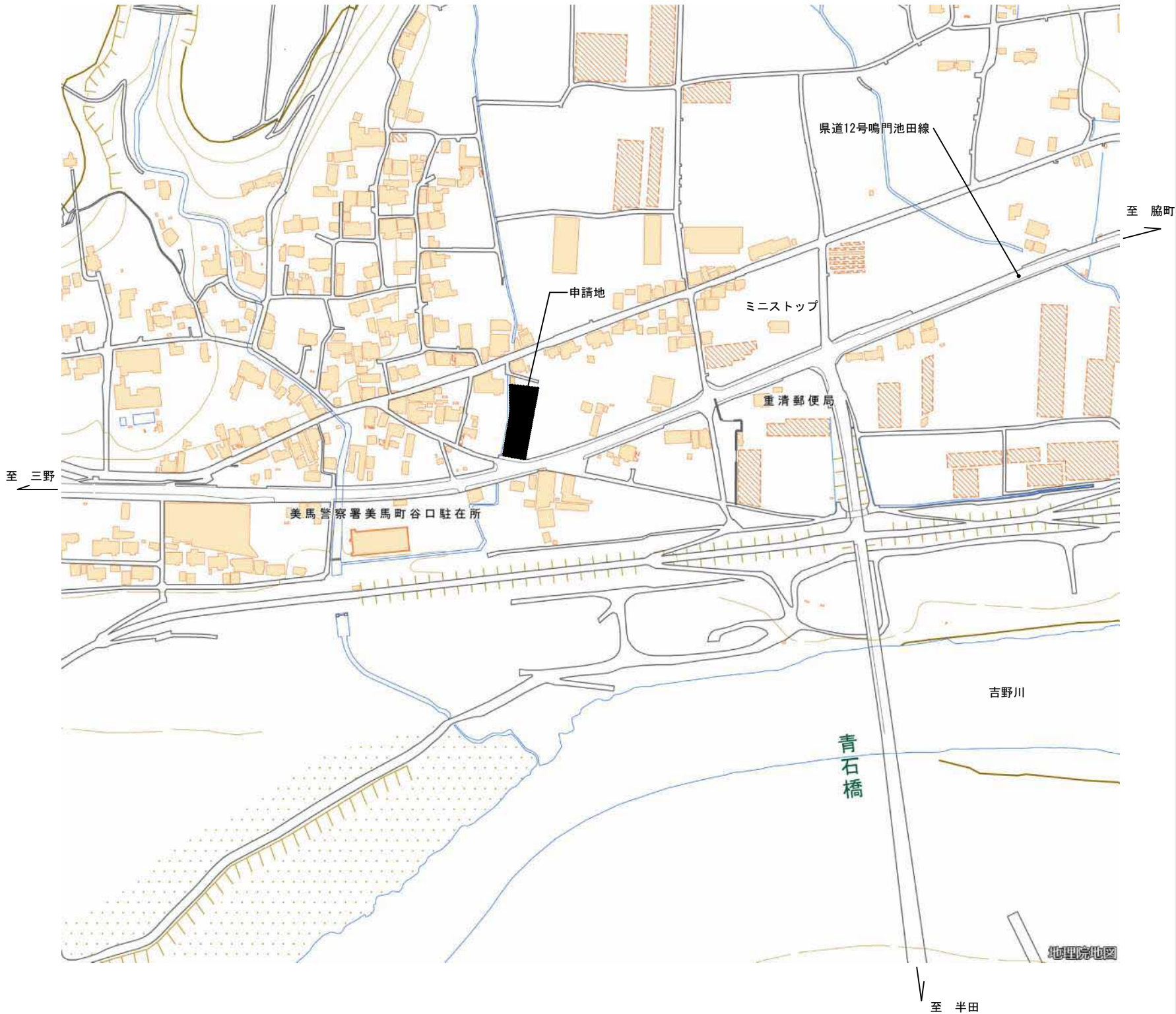
96

章 項 目		特 記 事 項				章 項 目		特 記 事 項				章 項 目		特 記 事 項																													
8章 躯体改修工事	1. 鉄筋工事					② 普通コンクリート	◎セメントの種類は、(普通ポルトランドセメント)とする。	9章 アスベスト含有建材の除去等	1. アスベスト含有建材の処理工事																																		
	① 材料	<table><tr><td>規格番号</td><td>規格名称</td><td>種類の記号</td><td>径 (mm)</td></tr><tr><td>JIS G 3112</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼</td><td>SD295A SD345</td><td>D16以下 D19以上</td></tr><tr><td>JIS G 3551</td><td>溶接金網及び鉄筋格子</td><td>網目の形状 : 寸法 : 150 径 : 6φ</td><td></td></tr></table>					規格番号		規格名称	種類の記号	径 (mm)	JIS G 3112	鉄筋コンクリート用棒鋼	SD295A SD345	D16以下 D19以上	JIS G 3551	溶接金網及び鉄筋格子	網目の形状 : 寸法 : 150 径 : 6φ		◎受注者は、コンクリートの使用にあたってアルカリ骨材反応を抑制するため、次の3つの対策の中の内いずれか1つについて確認をとらなければならない。 (1) コンクリート中のアルカリ総量の抑制 アルカリ量が表示されたポルトランドセメント等を使用し、コンクリート1m ³ に含まれるアルカリ総量をNa2O換算で3.0kg以下にする。 (2) 抑制効果のある混合セメント等の使用 JIS R 5211高炉セメントに適合する高炉セメント [B種またはC種] あるいはJIS R 5213フライアッシュセメントに適合するフライアッシュセメント [B種またはC種]、もしくは混和材をポルトランドセメントに混入した結合材でアルカリ骨材反応抑制効果の確認されたものを使用する。 (3) 安全と認められる骨材の使用 骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法またはモルタルバー法)の結果で無害と確認された骨材を使用する。 試験方法は、JIS A 1145骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)またはJIS A 5308(レディミクストコンクリート)の付属書7「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」、JIS A 1146骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)またはJIS A 5308(レディミクストコンクリート)の付属書8「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。	1. 一般事項	◎関係法令、都道府県の条例等を遵守すること。 ◎石綿ばく露防止対策等の実施内容を見やすい場所に掲示すること。 ◎事前の施工調査等を改標仕9.1.1(d)により行い、調査結果を監督員に提出すること。 ◎アスベスト粉塵濃度測定を(行う ・ 行わない)。 ◎施工計画 (1) 工事着手前に施工計画書を監督員に提出し、承諾を受けること。 (2) アスベスト除去工事に係る官公署他への手続きを遅延なく行うこと。 ◎アスベスト含有建材の除去を直接行う専門事業者については、工事に相応した技術を有することを証明する資料を監督員に提出する。																					
	規格番号	規格名称	種類の記号	径 (mm)																																							
JIS G 3112	鉄筋コンクリート用棒鋼	SD295A SD345	D16以下 D19以上																																								
JIS G 3551	溶接金網及び鉄筋格子	網目の形状 : 寸法 : 150 径 : 6φ																																									
② 材料試験	◎材料試験は行わない。ただし、規格証明書を出し、監督員の承諾を得ること。 ◎鉄筋の継手は(重ね継手、ガス圧接継手、特殊継手、溶接継手)とする。 ◎結束線の端部は内側に折り曲げる。 ◎スラブのスペーサーは鋼製を原則とし、他の箇所についても材種等について監督員の承諾を得ること。 ◎鉄筋の90°未満の折曲げの内法直径は図示による。 ◎鉄筋の定着方法及び長さは図示による。				◎骨材は、標仕6.3.1 (b) による。 ◎細骨材としてフェロニッケルスラグ使用(できる ・ できない)。 ◎細骨材に含まれる塩化物質は、NaCl換算で0.04%以下とする。 ◎構造体コンクリートの調合管理強度は、設計基準強度(Fc)に構造体強度補正值(S)を加えた値とする。 なお、構造体強度補正值(S)は、改標仕 表8.2.5によりセメントの種類及びコンクリートの打込みから材齢28日までの予想平均気温に応じて定める。 ◎コンクリート中の塩化物質は、0.30kg/m ³ 以下とし、試験方法は標仕6.5.4による。 ◎試験りは(行う ・ 行わない)。 ◎所要空気量は4.5%±1.5%とする。 ◎工事に先立ち、工場を選定し、監督職員の承諾を得る。	2. アスベスト含有成形板の除去	◎養生等 (1) 建築物外周部で除去作業を行う場合の仮囲いの仕様は以下による。 外部足場(種類： , 仕様 枚布, D= cm, シート種類：) 仮囲い高さ: H= m (2) 建築物内部で除去作業を行う場合は、建具等を全て閉じた状態で行う。閉じることの出来ない開口部の養生方法及び解体用仮設の仕様は下記による。 内部足場(種類： 脚立足場) 養生種別(シート) ◎工法 (1) 除去は、アスベストを含まない内装材及び外部建具の撤去にさきがけて行うこと。 (2) 除去は、可能な限り破壊又は破断を伴わない方法で行うものとし、原則「手ばらし」とする。 建築物外部の成形板を除去する場合は、できる限り原形のまま除去すること。 (3) 除去作業中は、原則として散水その他の方法によりアスベスト成形板を常に湿潤な状態として作業を行う。 ◎除去箇所一覧表 <table><tr><th>階数</th><th>室 名</th><th>箇所</th><th>建 材 種 別</th><th>面積</th></tr><tr><td></td><td></td><td>天井</td><td></td><td></td></tr></table> ◎施工記録等 (1) 施工記録報告書を作成し、監督員に提出すること。 ◎アスベスト含有調査について 既存天井材は撤去に先立ち、アスベスト含有調査を実施し適正に処分すること				階数	室 名	箇所	建 材 種 別	面積			天井																									
階数	室 名	箇所	建 材 種 別	面積																																							
		天井																																									
	③ 加工及び組立て	◎主要構造部の配筋は、コンクリート打ちに先立ち、監督員の検査を受ける。 ◎鉄筋の継手は(重ね継手、ガス圧接継手、特殊継手、溶接継手)とする。 ◎結束線の端部は内側に折り曲げる。 ◎スラブのスペーサーは鋼製を原則とし、他の箇所についても材種等について監督員の承諾を得ること。 ◎鉄筋の90°未満の折曲げの内法直径は図示による。 ◎鉄筋の定着方法及び長さは図示による。				◎細骨材に含まれる塩化物質は、NaCl換算で0.04%以下とする。 ◎構造体コンクリートの調合管理強度は、設計基準強度(Fc)に構造体強度補正值(S)を加えた値とする。 なお、構造体強度補正值(S)は、改標仕 表8.2.5によりセメントの種類及びコンクリートの打込みから材齢28日までの予想平均気温に応じて定める。 ◎コンクリート中の塩化物質は、0.30kg/m ³ 以下とし、試験方法は標仕6.5.4による。 ◎試験りは(行う ・ 行わない)。 ◎所要空気量は4.5%±1.5%とする。 ◎工事に先立ち、工場を選定し、監督職員の承諾を得る。																																					
	④ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔	◎柱、梁の鉄筋の加工に用いるかぶり厚さは、標仕 表5.3.5の数値に10mmを加えた数値を標準とする。 ◎目地がある場合のかぶりは、目地底からの寸法とする。 ◎各部の配筋は、図示による。図示されていない場合は、標仕参考図 [1節ー基礎及び基礎梁の配筋] ～ [7節ー梁貫通孔その他配筋] による。				◎スリットの幅及び深さは図示による。 ◎耐火材を(使用する ・ 使用しない)。 ◎遮音材を(使用する ・ 使用しない)。																																					
	⑤ 帯筋	◎形の種別は構造図による。																																									
	6. ガス圧接	◎圧接技量資格者は、工事に相応したJIS Z 3881 (ガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準)による技量を有する者とする。 ◎検査は、外観検査及び(引張試験、超音波探傷試験)による。 ◎切り取り部分の継手は、(圧接 ・ 重ね継手)とする。																																									
	⑦ 溶接継手	◎溶接継手の種類 (重ねアーク溶接)																																									
	⑧ 配筋検査	◎主要な配筋は、コンクリート打込みに先立ち、種類、径、数量、かぶり、間隔、位置等について、監督職員の検査を受ける。																																									
	11. コンクリート工事																																										
	① 一般事項	◎設計基準強度 <table><tr><th>コンクリートの種類</th><th>設計基準強度 Fc(N/mm²)</th><th>調合管理 強度 F_m (N/mm²)</th><th>スランプ (cm)</th><th>強度試験の有無</th><th>種別</th><th>気乾単位 容積質量 (t/m³)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>普通</td><td>21</td><td>24=21+S(3)</td><td>18</td><td>有</td><td>I類</td><td></td><td>基礎、地中梁</td></tr><tr><td>普通</td><td>18</td><td>18</td><td>15</td><td>無</td><td>I類</td><td></td><td>土間</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ◎構造体コンクリートの調合管理強度は、設計基準強度(Fc)に構造体強度補正值(S)を加えた値とする。 なお、構造体強度補正值(S)は、標仕 表6.3.2によりセメントの種類及びコンクリートの打込みから材齢28日までの予想平均気温に応じて定める。 ◎コンクリートの強度試験 コンクリートの強度試験については、次のとおり取扱うものとする。 ・第4週強度確認 第三者試験機関にて、主任技術者又は現場代理人立会いの上、行うこと。 ◎コンクリートの仕上がり平たんさは、標仕 表6.2.5による。 ◎コンクリート部材の位置及び断面寸法の許容値は 標仕 表6.2.5による。				コンクリートの種類	設計基準強度 Fc(N/mm ²)	調合管理 強度 F _m (N/mm ²)	スランプ (cm)	強度試験の有無	種別	気乾単位 容積質量 (t/m ³)	適用箇所	普通	21	24=21+S(3)	18	有	I類		基礎、地中梁	普通	18	18	15	無	I類		土間														
コンクリートの種類	設計基準強度 Fc(N/mm ²)	調合管理 強度 F _m (N/mm ²)	スランプ (cm)	強度試験の有無	種別	気乾単位 容積質量 (t/m ³)	適用箇所																																				
普通	21	24=21+S(3)	18	有	I類		基礎、地中梁																																				
普通	18	18	15	無	I類		土間																																				
						5. あと施工アンカー工事	◎あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカー工事の施工に関する十分な経験と技能を有するものとし、これらを証明する資料を提出し、監督員の承諾を受けること。 ◎埋込み配管等に当たった場合は、直ちに穿孔を中止し、監督員に報告し指示を受けること。 ◎鉄筋等に当たった場合は、穿孔を中止し、付近の位置に再穿孔を行うこと。中止した孔は、モルタルで充てんすること。 ◎施工確認試験を(行う ・ 行わない)。 確認強度() ◎あと施工アンカーは(金属系アンカー ・ 接着系アンカー)とする。																																				
						6. 耐震スリット新設工事	◎スリットの幅及び深さは図示による。 ◎耐火材を(使用する ・ 使用しない)。 ◎遮音材を(使用する ・ 使用しない)。																																				

訂正	・					鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	A-05	図面No.
	・							発行				図面名称 建築工事特記仕様書(5)	縮尺 —	整理No.		
	・															



計画地：徳島県美馬市美馬町字中通り207-2



訂正	.	.		鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	図面No. A-06
						発行				
								図面名称 付近見取図	縮尺 1:NON	整理No.

○工事名称・その他

工 事 名 称	オラレ美馬増築及び改修工事			建 築 主 住 所 氏 名	鳴門市企業局長 近藤 信幸	
建 物 用 途	主 用 途	建 築	1階2階：物品販売－申請部分、3階：事務所－申請外部分		徳島県鳴門市撫養町大桑島字湊岩浜48	
		消 防	1階：物品販売、2-3階：事務所（15項） 複合用途（16項イ）			
建 築 場 所	(住居表示) 徳島県美馬市美馬町字中通り207-2					
	(地名・地番)			TEL 088－685－8111 FAX		
工 事 種 別	新築・増築・別棟増築・改築・改修(大規模の修繕)・用途変更・大規模の模様替・移転・仮設建築 解体					
区 域 の 指 定	都市計画区域内（市街化区域・市街化調整区域・未線引区域）・都市計画区域外					
用途地域の指定	第 種 低層住専・第 種 中高層住専 第 1 種住居 ・ 第 2 種住居・準住居・近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用・指定なし					
防火地域の指定	防火 準防火・法第22条の指定地域 指定なし			その他の地域地区の指定		――
建蔽率・容積率	建蔽率（指定） なし 容積率（指定） なし			日影規制	有り（5Mライン 4.0時間 10Mライン 2.5時間 H＝ 4M）・無し	
特 殊 設 計	総合設計・一団地設計・建基法48条・特定街区・開発申請・地下街との接続					その他
工 期	着 工	契約工期による		竣 工	契約工期による	全 体 工 期
敷 地	面 積	公 募 実 測	1346.25㎡	測量年月日	年 月 日	測量者氏名
	前面道路幅員	南側	8.5 m	地中埋設物	有 無 未調査	標 高

○構造・規模

構 造	S R C R C ・ (S) ・ C B ・ W	耐火・準耐火 (イ)	階 数	(B -) (F 3) (P -)
く い 地 業	有 ・ (無)	準耐火 (Ⅱ-1・Ⅱ-2) ・ (その他)	増 築 予 定	有 (無)

○各部の高さ						○各部の高さ					
(既存：棟①)						(既存：棟①)					
最高の高さ	平均地盤面より	11.95	m	m	m	最高の軒の高さ	平均地盤面より	11.70	m	m	m
塔屋の高さ	平均地盤面より	—	m	m	m	居室の床の高さ	平均地盤面より	0.45	m	m	m

○ 面積

	棟①	棟②	棟③	合計	建 べ い 率	容 積 率
建 築 面 積	㎡ 515.00	㎡ 0.00	㎡ 308.51	㎡ 823.51	対 象 許 容	対 象 許 容
延 面 積 (うち共用廊下) (うち駐車場面積)	㎡ 845.96	㎡ 0.00	㎡ 250.80	㎡ 1096.76	61%17 ≦ — % ㎡ ≦ ㎡	81%47 ≦ — % ㎡ ≦ ㎡
施工床面積	㎡					

○ 床 面 積

棟別	棟 1					棟 1 合計	棟 2		棟 3		備 考
	申請部分		申請以外の部分				申請部分	申請以外の部分	申請部分	申請以外の部分	
	用途	舟券売場	事務所	舟券売場	事務所		舟券売場	休憩所、喫煙所			
3 階	m2	m2	0.00 m2	170.51 m2	170.51 m2	m2	m2		m2		
2 階	m2	m2	178.91 m2	0.00 m2	178.91 m2	m2	m2		m2		
1 階	115.12 m2	m2	381.42 m2	0.00 m2	496.54 m2	m2	0.00 m2	m2	250.80 m2		
計	115.12 m2	m2	560.33 m2	170.51 m2	845.96 m2	m2	0.00 m2	m2	250.80		
合計	棟 1 合計 845.96 m2					棟 2 合計 0.00m2		棟3合計 250.80m2			
総合計	1096.76 m2										

○ そ の 他

既存棟の工事範囲
●意匠
●構造
●電気
●設備

○外部仕上

項 目		個 所	仕 上 ・ 仕 様
東1	ポーチ	既存部分	タイル貼り（既存のまま）
		増築部分	タイル貼り（新規）
	巾 木	既存部分	コンクリート打ち放し補修（既存のまま）
		増築部分	コンクリート打ち放し補修（新規）
	腰 壁	既存部分	A L C 吹付塗装 1部タイル貼り（既存のまま）
		増築部分	
	壁	既存部分	A L C 吹付塗装 1部タイル貼り（既存のまま） 窯業系サイディング（金具留工法） 横張り通気金物止メネオロック光 セラトピア同等
		増築部分	窯業系サイディング（金具留工法） 横張り通気金物止メネオロック光 セラトピア同等 塗装品 （新規）
	屋 根	既存部分	アスファルト防水保護モルタル （既存のまま） ガルバニウム鋼板折板 はぜ葺き H=120 t=0.8 （既存のまま）
		増築部分	ガルバニウム鋼板折板 はぜ葺き H=88 t=0.8（新規）
樋	既存部分	塩ビ製 100φ VP、塩ビ製化粧ます （既存のまま）	
	増築部分	塩ビ製 100φ VP、塩ビ製化粧ます（新規）	
建 具	既存部分	アルミサッシ （既存のまま）	
	増築部分	アルミサッシ（新規）	
ベランダ	既存部分	アスファルト防水保護モルタル （既存のまま）	
	増築部分		
東2	既存部分	アルミカーポート 【解体撤去】	
東3			
	巾 木	既存部分	コンクリート打放し補修 （既存のまま）
	壁	既存部分	金属系サイディング （既存のまま）
	屋 根	既存部分	ガルバニウム鋼板折板 はぜ葺き H=120 t=0.8 （既存のまま）
	樋	既存部分	VU75φ
	建 具	既存部分	アルミサッシ オーバースライダー （既存のまま）

○ 外 構

項 目	仕 上 ・ 仕 様
既存部分	
改修工事	
新築工事	目隠しフェンス、階段
	雨水樹、排水管

○ その他の工事区分

[illegible]

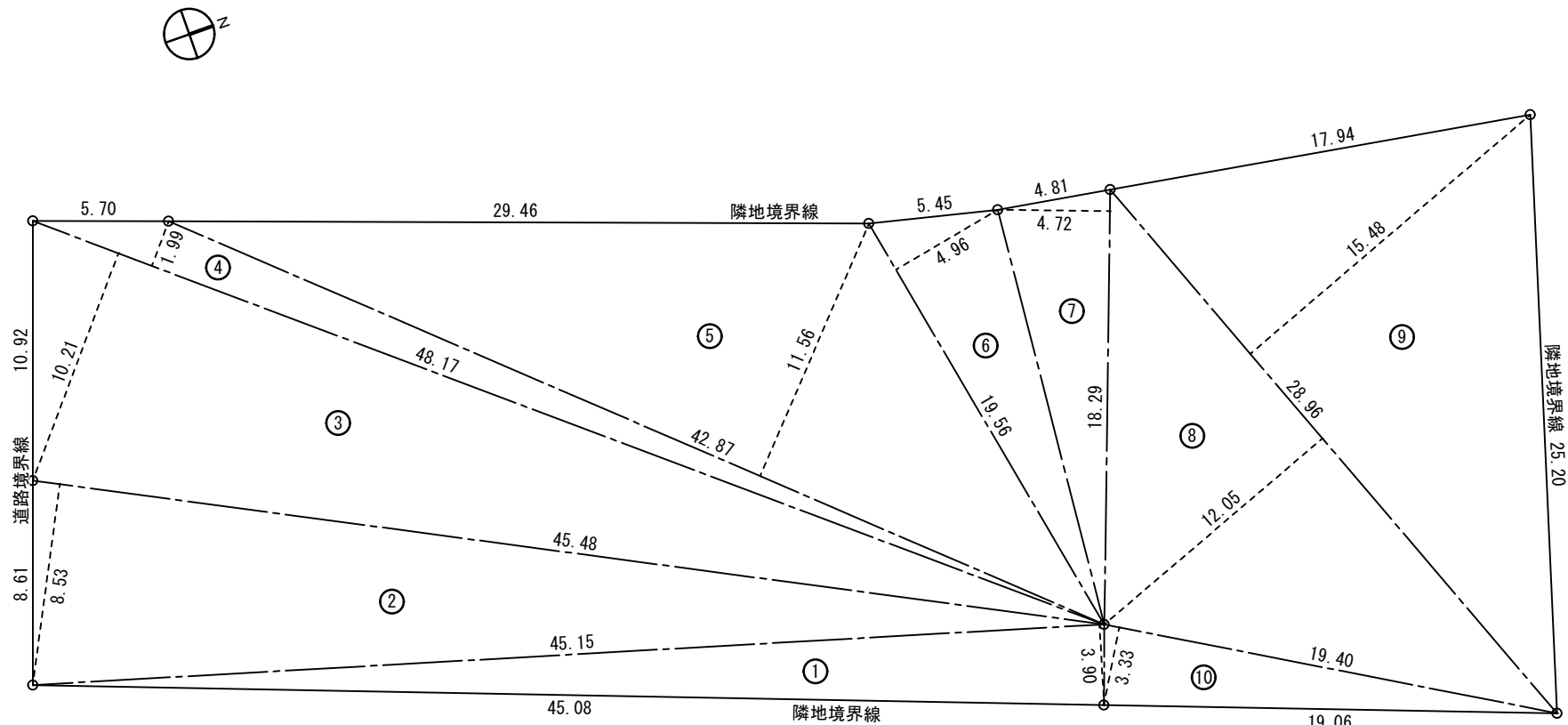
(注1) 工事名称・その他の欄は必要項目又は新規記入項目を○で囲む。 ※ 諸官庁との打ち合せにより変更が生じる場合があります。

(注2) その他の工事区分で「区分」の欄は、該当する工事種別がない場合は一印、本工事に含む場合は○印、含まない場合は×印をつける。

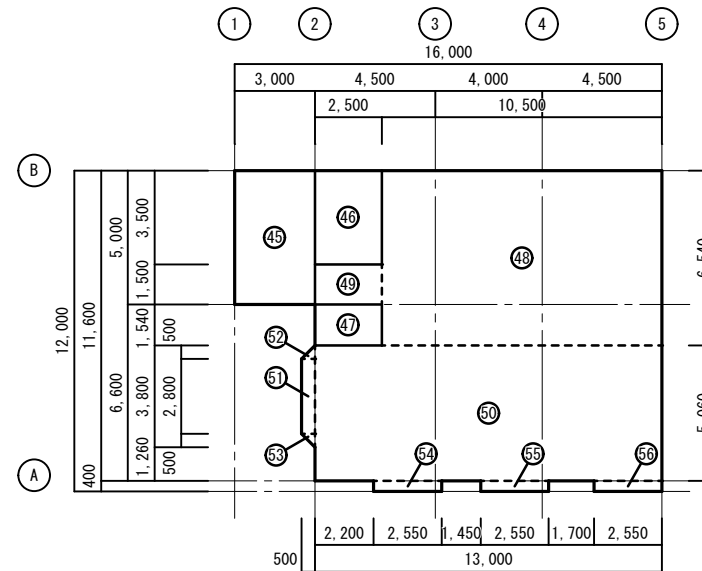
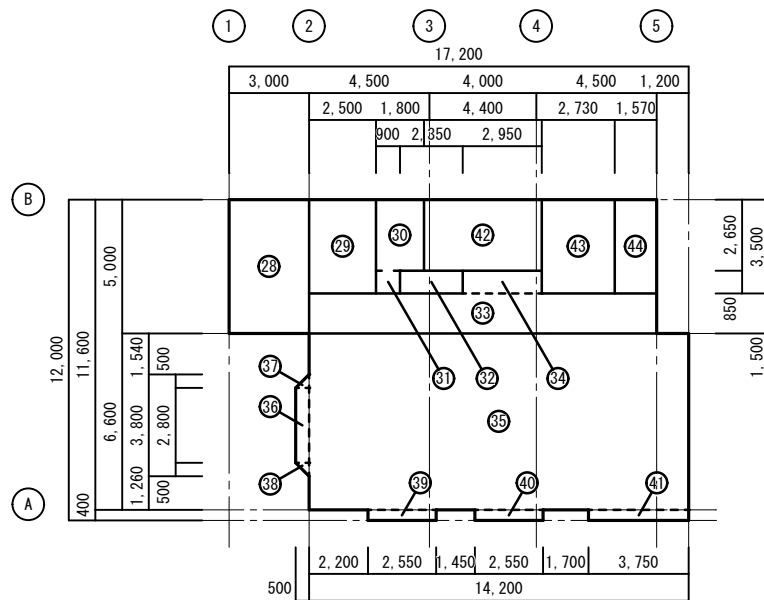
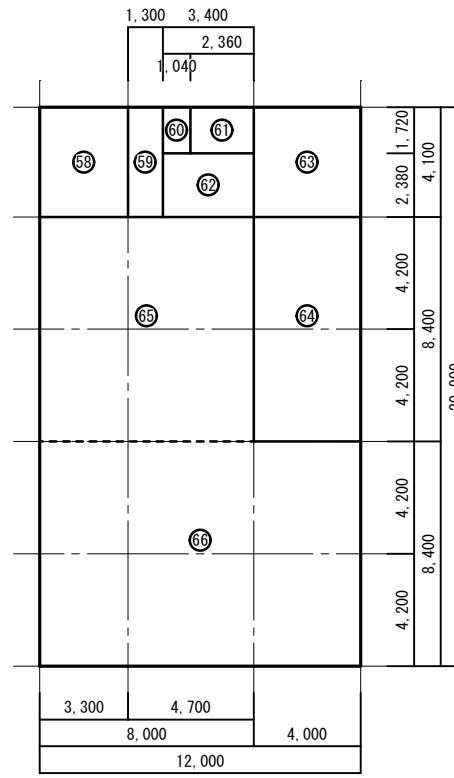
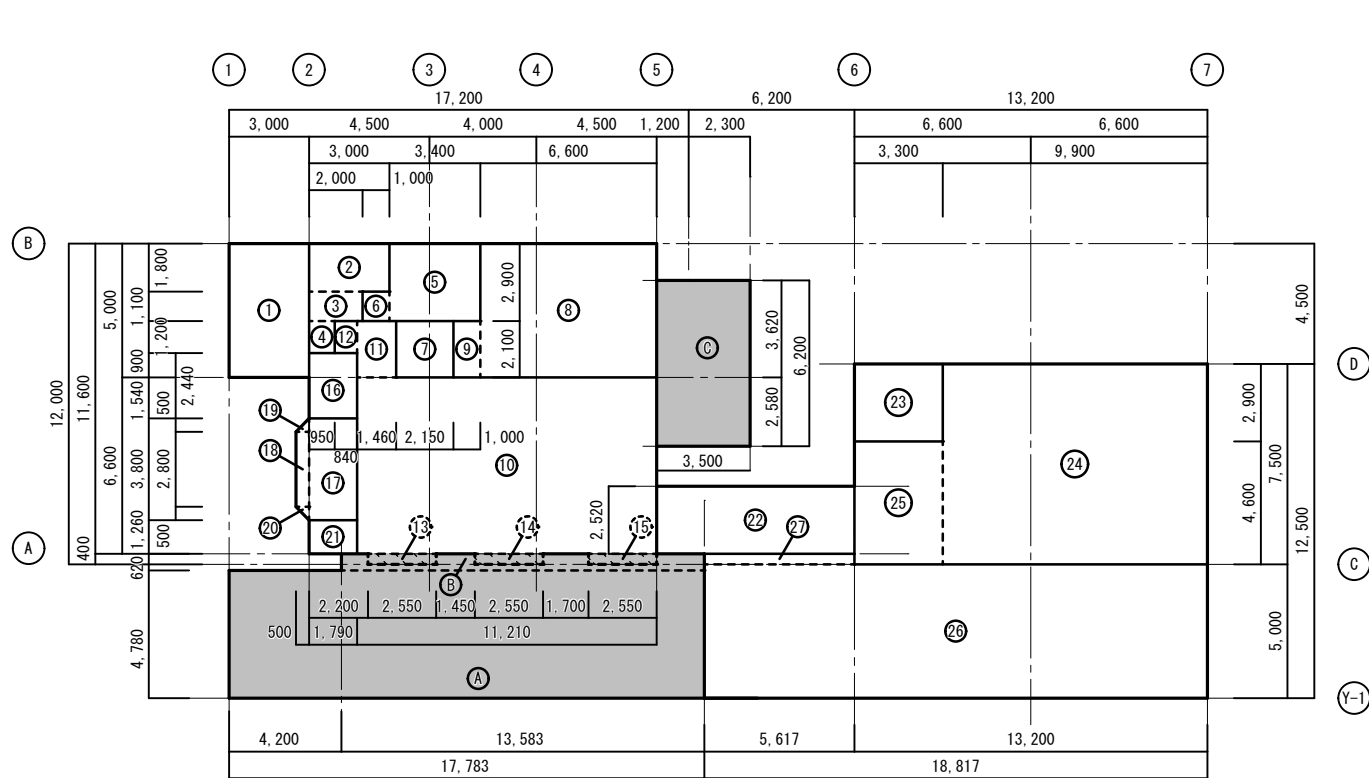
訂正		鳴門市企業局 ボートレース企業課	株式会社デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-07 (確申図)
				発行				図面名称 設計概要、外部仕上表	縮尺 1:NON	整理No.	

解体工事							建築工事							電気設備工事							機械設備工事							特殊設備工事						
工種		工事内容		本工事	施設側工事 (B工事)	別途工事 投票 映像、音響 成績、通信 その他	工種		工事内容		本工事	施設側工事 (B工事)	別途工事 投票 映像、音響 成績、通信 その他	工種		工事内容		本工事	施設側工事 (B工事)	別途工事 投票 映像、音響 成績、通信 その他	工種		工事内容		本工事	施設側工事 (B工事)	別途工事 投票 映像、音響 成績、通信 その他							
解体工事	建築	1	設計図記載内容の全工事	●			電気設備工事	コンセント設備	1	設計図記載内容の全工事	●			投票システム 自動機・有人機 (設計共別途)	1	新規窓の設置				投票システム キャッシュレス端末 (設計共別途)	1	設置位置の確保				出走表印刷システム (設計共別途)	1	電源送り、コンセント設置工事						
		2	既存可動家具・什器・備品類の撤去処分及び移設	●					2	印刷機及び設置工事						2	電源送り、コンセント設置						2	印刷機及び設置工事										
		3	アスベスト検査	●						3	投票機、投票機設置							3	投票端末、投票端末設置									3	投票端末、投票端末設置					
電気設備	1	設計図記載内容の全工事	●			電話設備	1	設置場所までの空配管工事						5	通信ケーブル配線、接続						5	通信ケーブル配線ルート確保					5		通信ケーブル配線、接続工事					
	2	競走・投票・映像・音響設備等の撤去、移設	●	●			2	端子盤への接続と電話機器設置					6		投票機と窓口枠間の隙間埋め					6		通信ケーブル配線、接続工事				6			上記以外のすべて(既設端末等の撤去移設も含む)					
	3	監視カメラ設備の撤去、移設	●					3	整合器						7	上記以外のすべて(既設自動機等の撤去移設も含む)						7	上記以外のすべて											
機械設備	1	設計図記載内容の全工事	●			TV共聴設備			1	TV共聴幹線及び分配機設置						6	上記以外のすべて(既設端末等の撤去移設も含む)						6	上記以外のすべて(既設端末等の撤去移設も含む)					6	上記以外のすべて				
							2		分配機よりアウトレットBOXまでの配管・配線				7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						
								3	整合器					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7		上記以外のすべて				
躯体	1	設計図記載内容の全工事	●			インターホン設備			1	設計図記載内容の全工事						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
							1		設計図記載内容の全工事				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								2	飲料自販機の接続工事					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
仕上	1	設計図記載内容の全工事	●			給水設備			1	設計図記載内容の全工事	●					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
							2		飲料自販機の接続工事				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								2	飲料自販機の接続工事					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
外構	1	設計図記載内容の全工事	●			排水設備			1	設計図記載内容の全工事						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
							2		自販機の接続工事				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								2	自販機の接続工事					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
サイン	1	設計図記載内容の全工事	●			衛生設備			1	設計図記載内容の全工事						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
							1		設計図記載内容の全工事				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								1	設計図記載内容の全工事					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
家具	1	設計図記載内容の全工事	●			換気設備			1	設計図記載内容の全工事	●					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
	2	設計図に破線で記載されている項目			●		7		上記以外のすべて				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
売店	1	設計図記載内容の全工事	●			空調設備			1	設計図記載内容の全工事	●					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
	2	什器・備品			●		7		上記以外のすべて				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
厨房	1	設計図記載内容の全工事				消火器設備 (機械設備工事)			1	設計図記載内容の全工事	●					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
	2	厨房機器(配管接続を含む)・什器・備品					7		上記以外のすべて				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
什器・備品	1	全工事(飲料等自動販売機含む)			●	泡消火設備 (機械設備工事)			1	設計						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
							2		増移設等全工事				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
昇降機	1	エスカレーター 全工事				屋内消火栓、連結送水管 (機械設備工事)			1	設計図記載内容の全工事						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
	2	エレベーター 全工事					7		上記以外のすべて				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
受変電設備	1	全工事	●			防災設備工事			自動火災報知設備 (電気設備工事)	1	設計	●			●		7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて		
							2			増移設等全工事					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて				
								7		上記以外のすべて				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて				
幹線設備	1	必要電気容量の算定	●			非常照明、誘導灯設備 (電気設備工事)			1	設計	●	●				7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
	2	ビル分電盤から区画内分電盤までの設計及び工事	●				2		増移設等全工事				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
	2	区画内分電盤の設計及び工事	●					7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
分電盤・端子盤設備	1	設計図記載内容の全工事	●			非常警報、非常放送設備 (電気設備工事)			1	設計	●	●				7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
	2	別途工事機器の盤の設計			●		2		増移設等全工事				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
CVCF(UPS)設備	1	設計図記載内容の全工事	●			排煙設備 (機械設備工事)			1	設計図記載内容の全工事						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
	2	別途工事機器の盤の設計			●		7		上記以外のすべて				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					
照明設備	1	設計図記載内容の全工事	●			排煙設備 (機械設備工事)			1	設計図記載内容の全工事						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて			
	2	既設器具利用 回路盛替工事	●				7		上記以外のすべて				7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					7		上記以外のすべて					
								7	上記以外のすべて					7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて						7	上記以外のすべて					

訂正	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
----	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

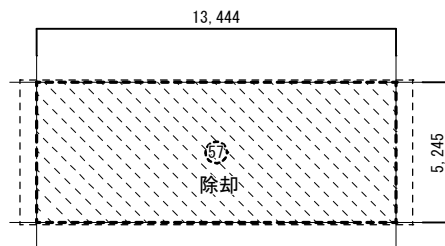


求 積 表			
符 号	底 辺	高 さ	倍 面 積
①	45.15	3.90	176.0850
②	45.48	8.53	387.9444
③	48.17	10.21	491.8157
④	48.17	1.99	95.8583
⑤	42.87	11.56	495.5772
⑥	19.56	4.96	97.0176
⑦	18.29	4.72	86.3288
⑧	28.96	12.05	348.9680
⑨	28.96	15.48	448.3008
⑩	19.40	3.33	64.6020
合 計			2,692.4978
合 計 面 積			1,346.2489
地 積			1,346.25 m2



棟1 構造別延床面積 (m2)			
棟1-1	3階	170.51	516.87
	2階	178.91	
	1階	167.45	
棟1-2			18.64
棟1-3			99.00
棟1-4			96.33
棟1-5			93.42
棟1-6			21.70
計			845.96

延床面積(m ²)			
棟1	3階	170.51	845.96
	2階	178.91	
	1階	496.54	
棟2			250.80
棟3			
計			1,096.76

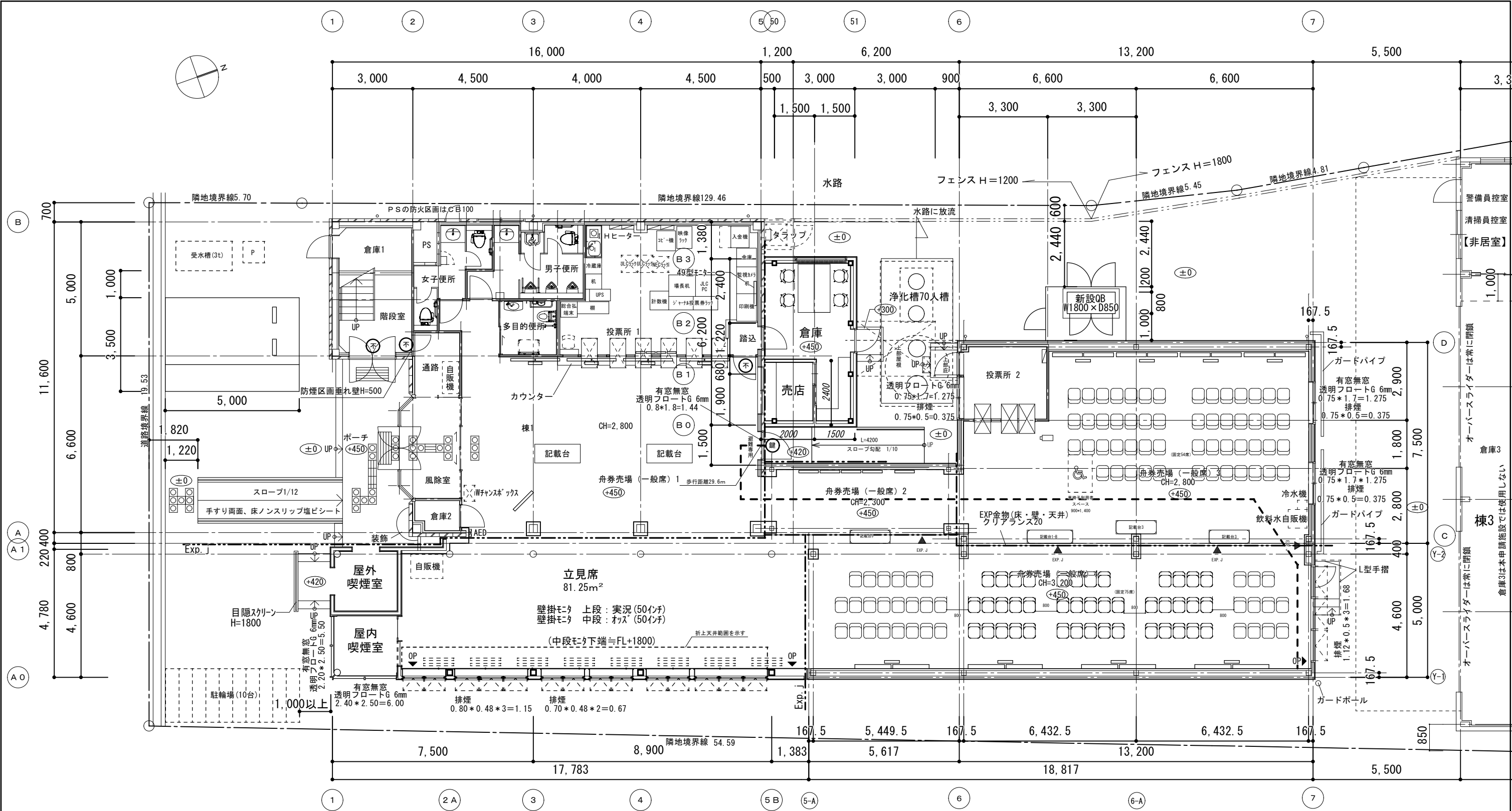


棟2	1階	棟2	休憩所、喫煙所	57	13.444 × 5.245		△70.5138	0.00
棟2 床面積							0.00	
棟3	1階	棟3	警備員、清掃員控室	58	3.300 × 4.100		13.5300	250.8000
			男子便所	59	1.300 × 4.100		5.3300	
			女子便所	60	1.040 × 1.720		1.7888	
			女子更衣室	61	2.360 × 1.720		4.0592	
			湯沸室	62	3.400 × 2.380		8.0920	
			休憩室	63	4.000 × 4.100		16.4000	
			倉庫3	64	4.000 × 8.400		33.6000	
			倉庫4	65	8.000 × 8.400	67.2000		
				66	12.000 × 8.400	100.8000	168.0000	
棟3 床面積							250.8000	

棟番号	階	構造別棟番号	室名	符号	計算式 (m)	面積 (m2)	面積 (m2)	
棟1	1階	棟1-1	階段室	㊦	3.000 × 5.000	15.0000		
			女子便所	㊧	3.000 × 1.800	5.4000		
				㊨	2.000 × 1.100	2.2000		
				㊩	0.950 × 1.200	1.1400		
				㊪	3.400 × 2.900	9.8600		
			男子便所	㊫	1.000 × 1.100	1.1000		
				㊬	2.150 × 2.100	4.5150		
			投票所1	㊭	6.600 × 5.000	33.0000		
				㊮	1.000 × 2.100	2.1000		
			舟券売場(一般席)1	㊯	11.210 × 6.600	73.9860		
				㊰	1.460 × 2.100	3.0660		
				㊱	0.840 × 1.200	1.0080		
				㊲	2.550 × 0.400	△1.0200		
				㊳	2.550 × 0.400	△1.0200		
			通路	㊴	2.550 × 0.400	△1.0200		
				㊵	1.790 × 2.440	4.3676		
		風除室	㊶	1.790 × 3.800	6.8020			
			㊷	0.500 × 2.800	1.4000			
			㊸	0.500 × 0.500 / 2	0.1250			
			㊹	0.500 × 0.500 / 2	0.1250			
		倉庫2	㊺	1.790 × 1.260	2.2554			
		棟1-2	舟券売場(一般席)2	㊻	7.400 × 2.520	18.6480		
		棟1-3	投票所2	㊼	3.300 × 2.900	9.5700		
			舟券売場(一般席)3	㊽	9.900 × 7.500	74.2500		
	棟1-4	舟券売場(一般席)2		㊾	3.300 × 4.600	15.1800		
			㊿	18.817 × 5.000	94.0850			
	棟1-5	立見席	㊿	5.617 × 0.400	2.2468			
			㊿	17.783 × 4.780	85.0027			
		屋内外喫煙室	㊿	13.583 × 0.620	8.4214			
			㊿	3.500 × 6.200	21.7000			
	棟1-6	倉庫、売店	㊿		21.7000			
				1階 床面積		496.5630	496.5630	
	棟1	2階	棟1-1	階段室	㊸	3.000 × 5.000	15.0000	
				男子便所	㊹	2.500 × 3.500	8.7500	
					㊺	1.800 × 2.650	4.7700	
				女子便所	㊻	0.900 × 0.850	0.7650	
					㊼	2.350 × 0.850	1.9975	
				廊下	㊽	13.000 × 1.500	19.5000	
					㊾	2.950 × 0.850	2.5075	
				舟券売場(有料席)	㊿	14.200 × 6.600	93.7200	
					㊿	0.500 × 2.800	1.4000	
					㊿	0.500 × 0.500 / 2	0.1250	
					㊿	0.500 × 0.500 / 2	0.1250	
					㊿	2.550 × 0.400	1.0200	
㊿					2.550 × 0.400	1.0200		
㊿					3.750 × 0.400	1.5000		
㊿					4.400 × 2.650	11.6600		
投票所3				㊿	2.730 × 3.500	9.5550		
個室		㊿	1.570 × 3.500	5.4950				
喫煙室		㊿						
			2階 床面積		178.9100	178.9100		
3階		棟1-1	階段室	㊿	3.000 × 5.000	15.0000		
	便所		㊿	2.500 × 3.500	8.7500			
	湯沸室		㊿	2.500 × 1.540	3.8500			
	大会議室		㊿	10.500 × 6.540	68.6700			
			㊿	2.500 × 1.500	3.7500			
			㊿	13.000 × 5.060	65.7800			
			㊿	0.500 × 2.800	1.4000			
			㊿	0.500 × 0.500 / 2	0.1250			
			㊿	0.500 × 0.500 / 2	0.1250			
			㊿	2.550 × 0.400	1.0200			
			㊿	2.550 × 0.400	1.0200			
	㊿		2.550 × 0.400	1.0200				
				3階 床面積		170.5100		170.5100
				棟1 床面積		898.5239		

階	室名		内装制限	床			仕上高 (FL基準) スラブ高 (FL基準)	巾木		壁			天井				天井高	廻縁	備品、備考		
				仕上 下地	工事 区分	参考メーカー品番 認定番号, 建築材料の種類 認定番号, 建築材料の種類		仕上 高さ	参考 メーカー 品番	仕上 下地	防火 材料	工事 区分	参考メーカー品番 認定番号, 建築材料の種類 認定番号, 建築材料の種類	仕上 下地	防火 材料	工事 区分			参考メーカー品番 認定番号, 建築材料の種類 認定番号, 建築材料の種類	建築	設備
1	舟券売場 (一般席) 1	改修前		長尺塩ビシートt=2溶接工法 [撤去] (床改修工事範囲に限る)			±0	ビニル巾木 [撤去] (床改修工事範囲に限る)		ビニールクロス [撤去] (壁改修工事範囲に限る)			ビニールクロス [撤去] (天井改修工事範囲に限る)			2.800	ポリ塩化ビニル [存置]	既設収納 (東側外壁周り) [撤去]	既存照明取外、再取付 [改修-電気工事]		
		改修後		長尺塩ビシートt=2溶接工法 [新規] 下地モルタルt=30 [存置] スラブコンクリートt=150 [存置]			±0 -30	ビニル巾木 [新規] 60		ビニールクロス [新規] 不燃 GB-Rt=12.5 [新規] LGS65 [新規]			ビニールクロス [新規] (天井改修工事範囲に限る) GB-Rt=9.5 [存置] LGS [存置]			2.800	ポリ塩化ビニル [存置]				
1	舟券売場 (一般席) 2	改修前		長尺塩ビシートt=2溶接工法 [撤去] 下地モルタルt=30 [存置] スラブコンクリートt=150 [存置]			±0 -30	ビニル巾木 [撤去]		ビニールクロス [撤去] GB-Rt=12.5 [存置] LGS65 [存置]			ビニールクロス [既設のまま] GB-Rt=9.5 [存置] LGS [存置]			2.300	ポリ塩化ビニル [存置]				
		改修後		長尺塩ビシートt=2溶接工法 [新規] 下地モルタルt=30 [存置] スラブコンクリートt=150 [存置]			±0 -30	ビニル巾木 [新規] 100		ビニールクロス [新規] 不燃 腰壁：塩ビシート H=2100 [新規] GB-Rt=12.5 [存置] LGS65 [存置]			ビニールクロス [既設のまま] 不燃 GB-Rt=9.5 [存置] LGS [存置]			2.300	ポリ塩化ビニル [存置]	SUS-FB：床見切り [新規]			
1	舟券売場 (一般席) 3	改修前		長尺塩ビシートt=2溶接工法 [撤去] 下地モルタルt=30 [存置] スラブコンクリートt=150 [存置]			±0 -30	ビニル巾木 [撤去]		ビニールクロス [撤去] GB-Rt=12.5 [存置] LGS65 [存置]			ビニールクロス [既設のまま] GB-Rt=9.5 [存置] LGS [存置]			2.800	ポリ塩化ビニル [存置]	既設客席取外 (座席ビス穴 床補修) [撤去] カーテンボックス・ブラインドボックス [存置]	既存自販機、製氷機取外、再取付 [改修-管工事]		
		改修後		長尺塩ビシートt=2溶接工法 [新規] 下地モルタルt=30 [存置] スラブコンクリートt=150 [存置]			±0 -30	ビニル巾木 [新規] 100		ビニールクロス [新規] 不燃 腰壁：塩ビシート H=2100 [新規] GB-Rt=12.5 [存置] LGS65 [存置]			ビニールクロス [既設のまま] 不燃 GB-Rt=9.5 [存置] LGS [存置]			2.800	ポリ塩化ビニル [存置]	客席レイアウト更新 (座席ビス穴 床補修) [新規]			
1	舟券売場 (一般席) 4	改修前		長尺塩ビシートt=2溶接工法 [撤去] 下地モルタルt=30 [存置] スラブコンクリートt=150 [存置]			±0 -30	ビニル巾木 [撤去]		ビニールクロス [撤去] GB-Rt=12.5 [存置] LGS65 [存置]			ビニールクロス [既設のまま] GB-Rt=9.5 [存置] LGS [存置]			3.200	ポリ塩化ビニル [存置]	既設客席取外 (座席ビス穴 床補修) [撤去] カーテンボックス・ブラインドボックス [存置]			
		改修後		長尺塩ビシートt=2溶接工法 [新規] 下地モルタルt=30 [存置] スラブコンクリートt=150 [存置]			±0 -30	ビニル巾木 [新規] 100		ビニールクロス [新規] 不燃 腰壁：塩ビシート H=2100 [新規] GB-Rt=12.5 [存置] LGS65 [存置]			ビニールクロス [既設のまま] 不燃 GB-Rt=9.5 [存置] LGS [存置]			3.200	ポリ塩化ビニル [存置]	客席レイアウト更新 (座席ビス穴 床補修) [新規]			
																		</			

階	室名		内装制限	床			仕上高 (FL基準) スラブ高 (FL基準)	巾木			壁				天井				天井高	廻縁	備品、備考	
				仕上	工事区分	参考メーカー品番 認定番号, 建築材料の種別		仕上	参考メーカー品番	仕上	防火材料	工事区分	参考メーカー品番 認定番号, 建築材料の種別	仕上	防火材料	工事区分	参考メーカー品番 認定番号, 建築材料の種別	建築			設備	
				下地				高さ		下地				高さ								下地
1	屋外喫煙室	改修前																				
		改修後	磁器質床タイル貼り [新規]			±0 -10 (水下)	CON立上り [新規] EP-G [新規]	窯業系サイディング t=15 [新規]	不燃		ケイカル板 t=6.0 EP-G [新規]	不燃			2,800	ポリ塩化ビニル [新規]	SUS-FB：床見切り [新規] 天井、外壁：発砲ウレタン吹付 t=30 ビクトサイン [新規]					
1	屋内喫煙室	改修前																				
		改修後	磁器質床タイル貼り [新規]			±0 -30	ビニル巾木 [新規] 100	塩ビシート張り [新規]	不燃		塩ビシート張り [新規]	不燃			2,800	ポリ塩化ビニル [新規]	SUS-FB：床見切り [新規] 天井、外壁：発砲ウレタン吹付 t=30 ビクトサイン [新規]					
1	立見席	改修前																				
		改修後	長尺塩ビシートt=2溶接工法 [新規]			±0 -30	ビニル巾木 [新規] 100	ビニールクロス (ハード) 腰壁：塩ビシート H=2100 [新規] 丸柱：EP-G [新規] GB-Rt=12.5 [新規]	不燃		ビニールクロス [新規]	不燃			3,200 (一部：3,550)	ポリ塩化ビニル [新規]	SUS-FB：床見切り [新規] 内部用 (天井、壁) EXP-J：コーキング [新規] ビクトサイン [新規] 天井、外壁：発砲ウレタン吹付 t=30					
1	売店	改修前																				
		改修後	長尺塩ビシートt=2溶接工法 [新規]			±0 -30	ビニル巾木 [新規] 100	ビニールクロス 腰壁：塩ビシート H=1880 [新規]	不燃		GB-D [新規]	不燃			2,150	ポリ塩化ビニル [新規]	SUS-FB：床見切り [新規] 内部用 (天井、壁) EXP-J：コーキング [新規] ビクトサイン [新規] 天井、外壁：発砲ウレタン吹付 t=30 カウンター [新規]					
1	倉庫	改修前																				
		改修後	長尺塩ビシートt=2溶接工法 [新規]			±0 -30	ビニル巾木 [新規] 100	ビニールクロス [新規]	不燃		GB-D [新規]	不燃			2,150	ポリ塩化ビニル [新規]	SUS-FB：床見切り [新規] 内部用 (天井、壁) EXP-J：コーキング [新規] ビクトサイン [新規] 天井、外壁：発砲ウレタン吹付 t=30					
内装制限略号	不燃材	工事区分	A	建築主が本体工事施工者へ発注する工事	材料略号	S	スチール	ALC	軽量気泡コンクリート	a1p	アルミニウムペイント	2-FUE	常温乾燥型フッ素樹脂エナメル	B-UE	焼付ポリウレタンエナメル	F☆☆	第二種ホルムアルデヒド発散建築材料	その他	・塗装仕上は下地との組み合わせで難燃以上の性能を有する			
	B		テナントが本体工事施工者へ発注する工事	SUS		ステンレス	CB		コンクリートブロック		SOP	合成樹脂調合ペイント	EP-G		つやあり合成樹脂エマルジョン		B-FUE		焼付フッ素樹脂エナメル	F☆☆☆	第三種ホルムアルデヒド発散建築材料	・カーテン、布製ブラインド、カーペット等は防火品を使用
	C		テナントがテナント工事施工者へ発注する工事	AL		アルミ	GB-R		石膏ボード		2-XE	2液性エポキシ樹脂エナメル	EP-1		合成樹脂エマルジョン (外部用)		LC		クリアラッカー	F☆☆☆☆	規制対象外	・消費生活用製品安全法特定保守製品は「特定保守品」と記入
	別		建築主が第三者へ発注する工事	LGS		軽量鉄骨下地材	GB-S		耐水石膏ボード		FE	フタル酸樹脂エナメル	EP-2		合成樹脂エマルジョン (内部用)		OS		オイルステイン	告示対象外	金属類、コンクリート類、タイル、石、石膏ボード、ケイカル板、塩ビシート	・床面は粗面又は滑りにくい仕上を使用
				RC		鉄筋コンクリート	GB-F		強化石膏ボード		VE	塩化ビニル樹脂エナメル	AE		アクリル樹脂エナメル		LE		ラッカーエナメル	壁紙及び接着剤はF☆☆☆☆使用	下地、天井裏等の合板類はF☆☆☆☆以上使用	・メラミン化粧板の目地、及び出隅は目地材で継目処理をすること
	難燃材以上				MO	モルタル	GB-D	化粧石膏ボード	2-UE	2液性ポリウレタンエナメル	B-AE	焼付アクリル樹脂エナメル	UC	ワニス		家具、設備機器等、建具、収納部分等はF☆☆☆☆使用						
訂正																						
										鳴門市企業局 ポートレース企業課		株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏		作成 ● ● 発行 ● ●		承認		工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No.	A-14
																図面名称 室内仕上表 (2)		縮尺 1：NON	整理No.			



消防法上の有窓・無窓の判定 <棟①-1・①-2・①-3・①-4・①-5・①-6>	
面積	: 167.45m ² +18.64m ² +99.00m ² +96.33m ² +93.42m ² +21.70m ² =496.54m ²
必要面積	: 496.54/30=16.551
有効面積	: (0.56+2+1.04+2+2)+1.275+1.275+1.44+5.21+5.68+2.16=22.324
	16.551 < 22.324 ∴有窓

Ⓐ	不燃
Ⓑ	外部：シリンダー・錠 内部：サムターン
OP	排煙オペレーター 設置高H=1,500

有窓・無窓判定 建築基準法施行令第111条							
舟券売場1	舟券売場2、3、4	投票所2	立見席	屋内喫煙室	屋外喫煙室	売店	投票所、売店
必要面積: 78.06/20=3.903	必要面積: 204.41/20=10.22	必要面積: 9.57/20=0.48	必要面積: 81.25/20=4.06	必要面積: 5.975/20=0.29	必要面積: 5.975/20=0.29	必要面積: 4.80/20=0.24	無窓
有効面積: (1.25+2)+1.44=1.940	有効面積: 1.275+4+1.68+2=8.46	有効面積: 1.275+2+2.55	有効面積: 0.00	有効面積: 2.4+2.37=5.68	有効面積: 1.00+2.00=2.00	有効面積: 0.00	無窓
3.903 < 1.940 ∴無窓	10.22 > 8.46 ∴無窓	0.48 < 0.55 ∴有窓	4.06 > 0.00 ∴無窓	0.29 < 0.29 ∴有窓	0.29 < 0.29 ∴有窓	0.24 > 0.00 ∴無窓	不燃区画

舟券売場(一般席)1	舟券売場(一般席)2	舟券売場(一般席)3	舟券売場(一般席)4	立見席	屋内喫煙室	屋外喫煙室	売店	倉庫	投票所	通路	女子便所	男子便所	多目的便所	投票所 2	倉庫3	倉庫4	男子便所	警備員・清掃員控室
A 78.06 m ²	18.65 m ²	89.43 m ²	96.33 m ²	81.25 m ²	35.10 m ²	35.10 m ²	4.80 m ²	16.90 m ²	35.10 m ²	4.3676 m ²	8.74 m ²	10.96 m ²	4.515 m ²	9.57m ²	218.00 m ²	13.94 m ²	5.33 m ²	13.53 m ²
L 非常照明	非常照明	非常照明	非常照明	非常照明	—	—	非常照明	—	非常照明	非常照明	—	—	非常照明	非常照明	10.80 m ²	—	—	4.32 m ²
V 機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	機械換気	—	—	機械換気	機械換気
S 必要排煙面積 383.72/50=7.67 有効排煙面積 (新設) 0.67+4+1.15+2=4.98 (既設) 0.375+2+1.68=2.43 7.27 < 7.41 ∴OK	必要排煙面積 9.57/50=0.192 有効排煙面積 0.375	必要排煙面積 13.53/50=0.271 有効排煙面積 1.08	必要排煙面積 5.33/50=0.107 有効排煙面積 1.08 > 0.271 ∴OK	告示1436-4-二(4)	告示1436-4-二(4)	告示1436-4-二(4)	告示1436-4-二(2)	告示1436-4-二(2)	告示1436-4-二(4)	告示1436-4-二(2)	告示1436-4-二(2)	告示1436-4-二(2)	告示1436-4-二(2)	告示1436-4-二(2)	告示1436-4-ハ(2)	告示1436-4-ハ(2)	告示1436-4-ハ(2)	告示1436-4-ハ(2)

通路、傾斜路滑りにくい仕上げ
傾斜路と踊り場、通路の識別のしやすさ
傾斜路と踊り場、駐車場の識別のしやすさ

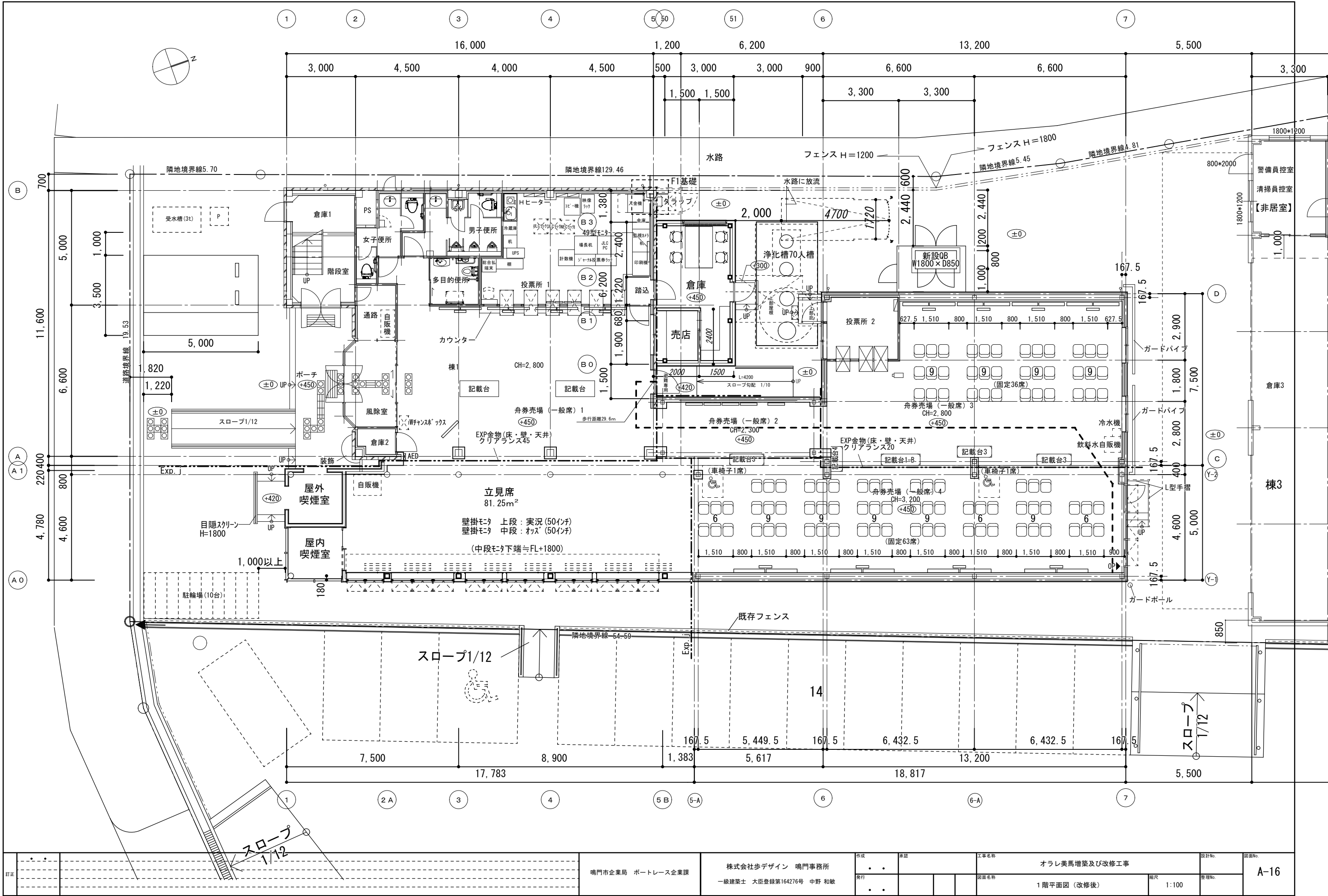
タイル、塩ビタイルで防滑性のあるものを使用する
床材の色の違い
床材の色の違い

舟券売場(一般席)1~4、立見席の平均天井高

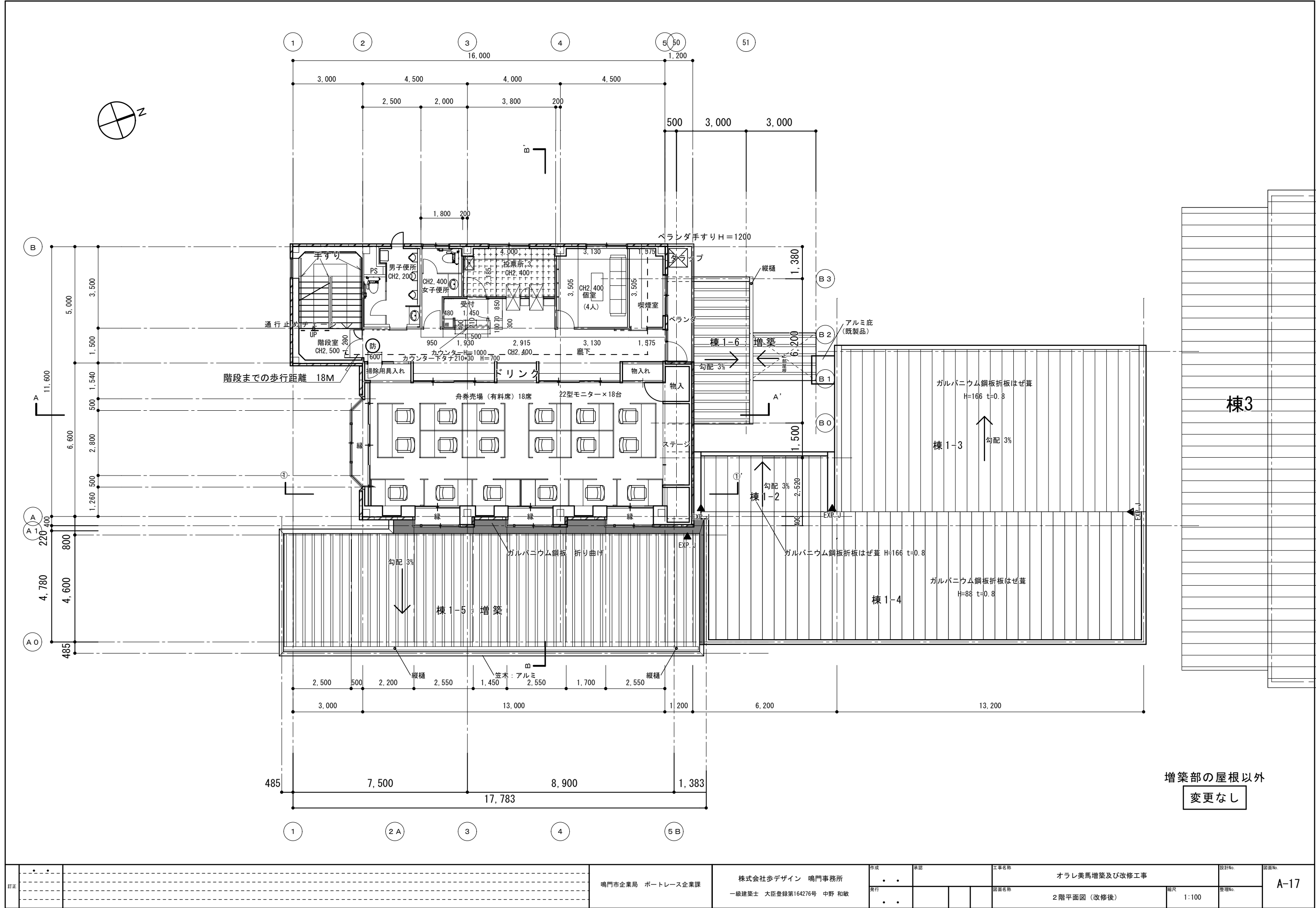
$$\frac{78.06 \times 2.8 + 18.65 \times 2.3 + 89.43 \times 2.8 + 96.33 \times 3.2 + 81.25 \times 3.2}{363.72} = 2.96 \text{ m}$$

棟1

訂正				鳴門市企業局 ポートレス企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大森登録第164276号 中野 和敏	作成 ・ ・ 発行 ・ ・	承認		工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	図面No.	A-15 (確申図)
									図面名称 1階平面図(法チェック図)	縮尺 1:100	整理No.	

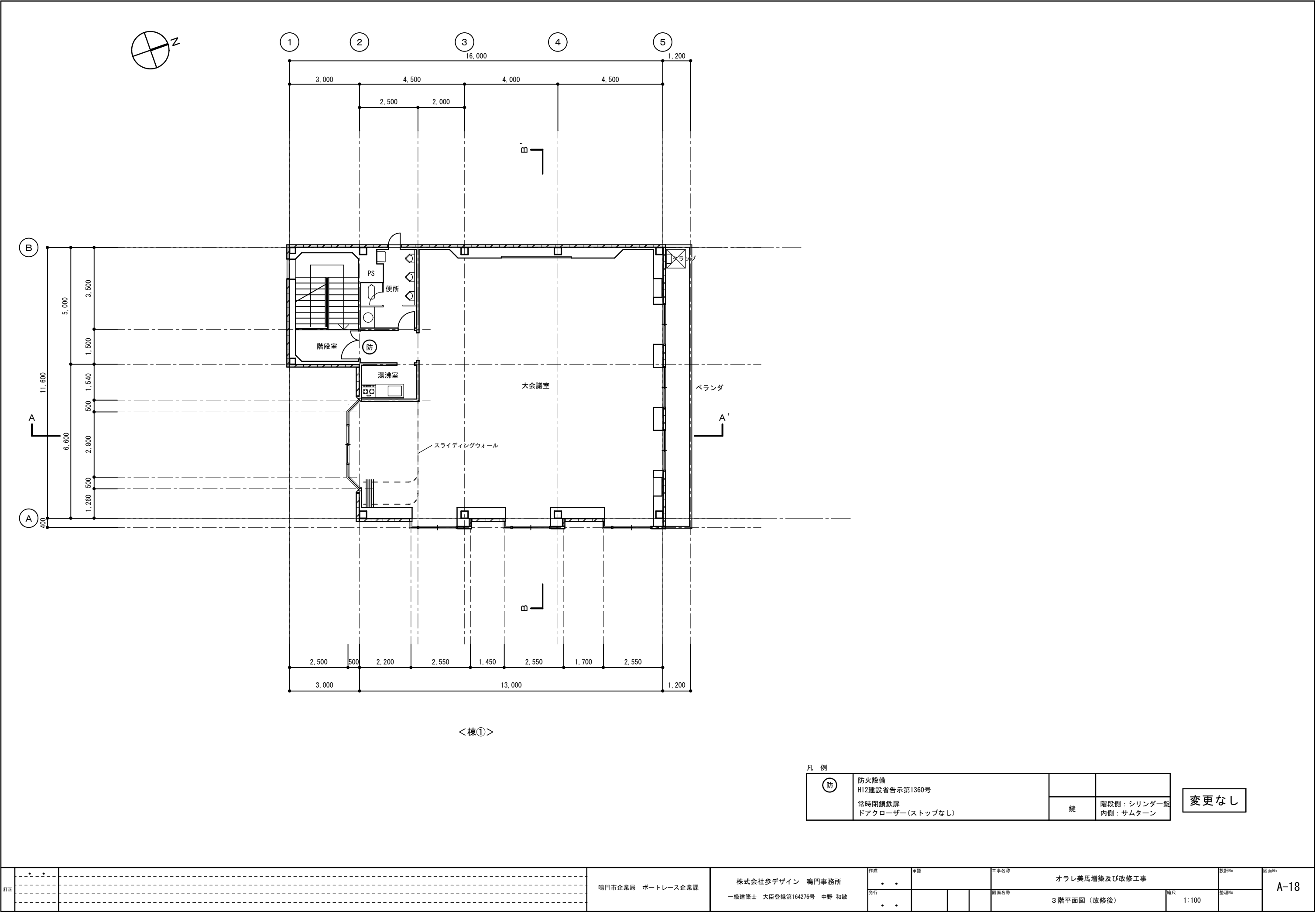


訂正		鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社サデザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-16
				発行				図面名称 1 階平面図 (改修後)	縮尺 1:100	整理No.	



増築部の屋根以外
変更なし

訂正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



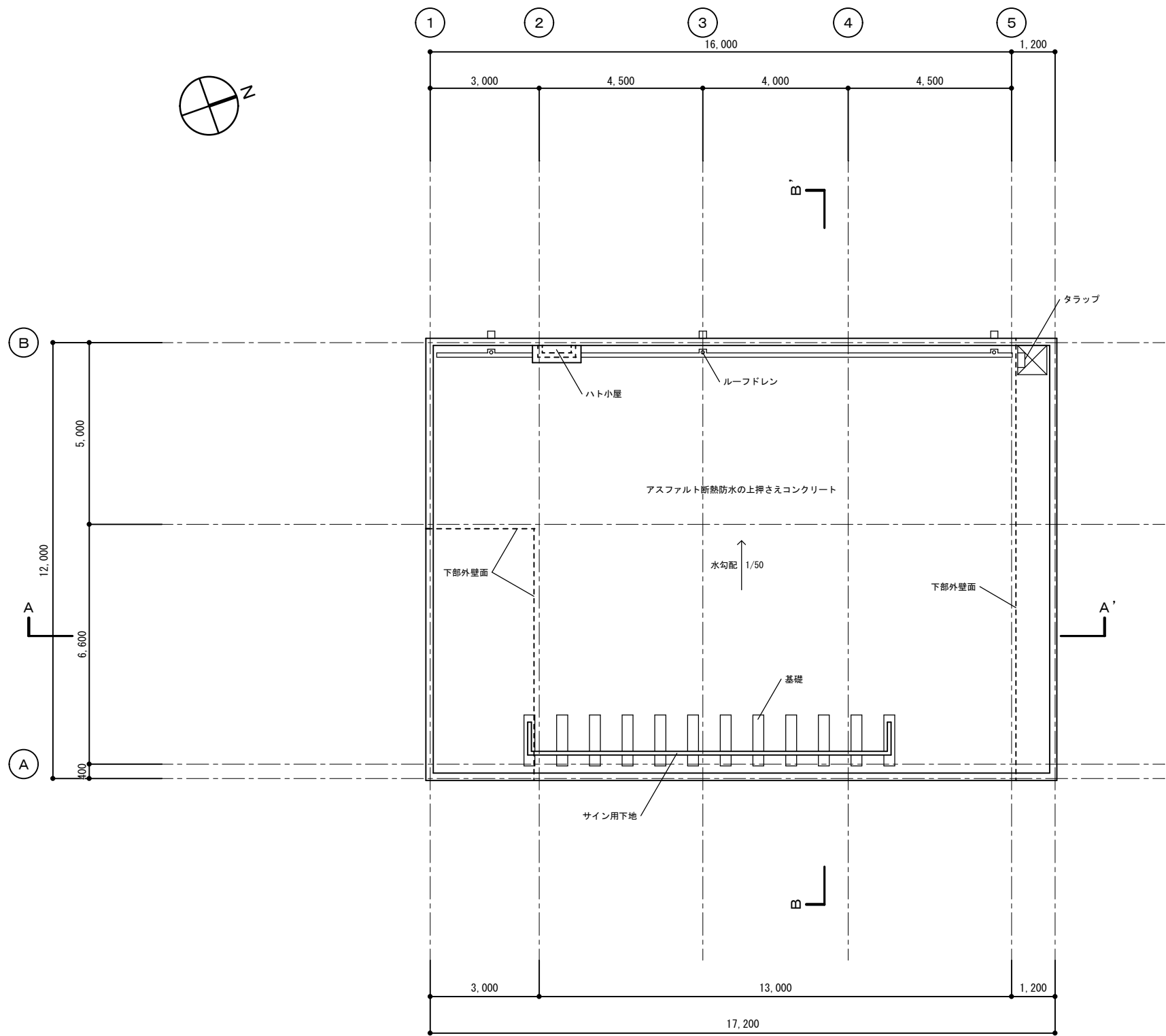
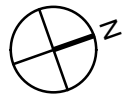
＜棟①＞

凡 例

防	防火設備 H12建設省告示第1360号 常時閉鎖鉄扉 ドアクローザー(ストップなし)		
		鍵	階段側：シリンダー錠 内側：サムターン

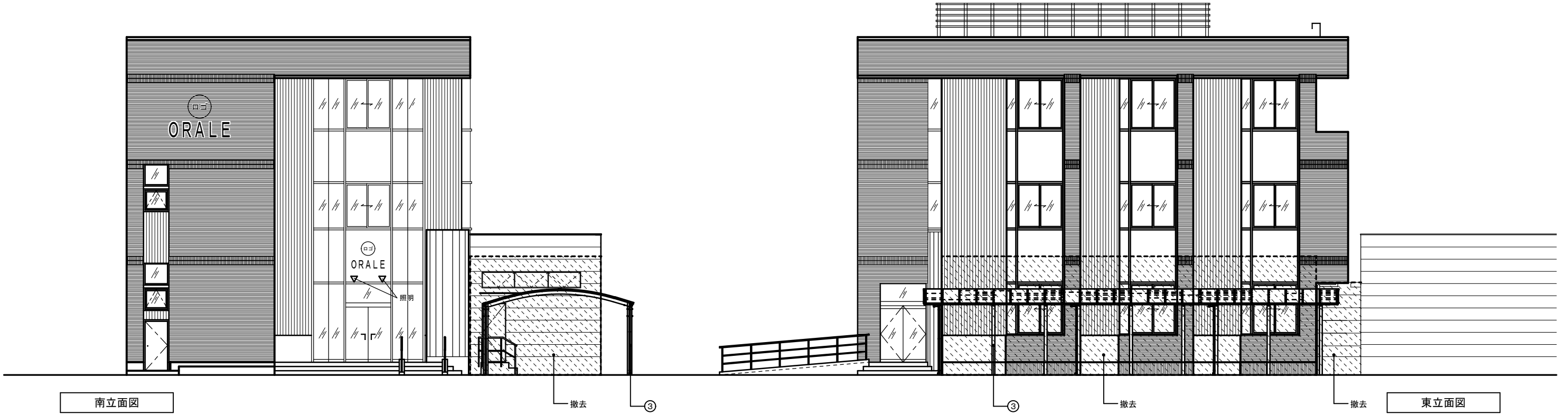
変更なし

訂正						鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. A-18
								発行	● ●				図面名称 3階平面図（改修後）	縮尺 1:100	整理No.	



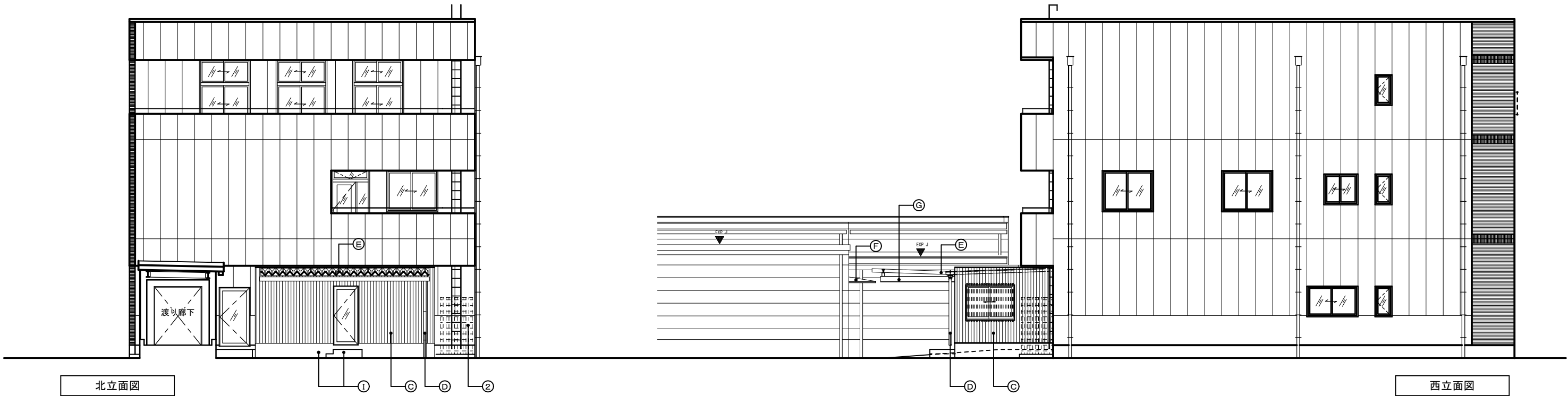
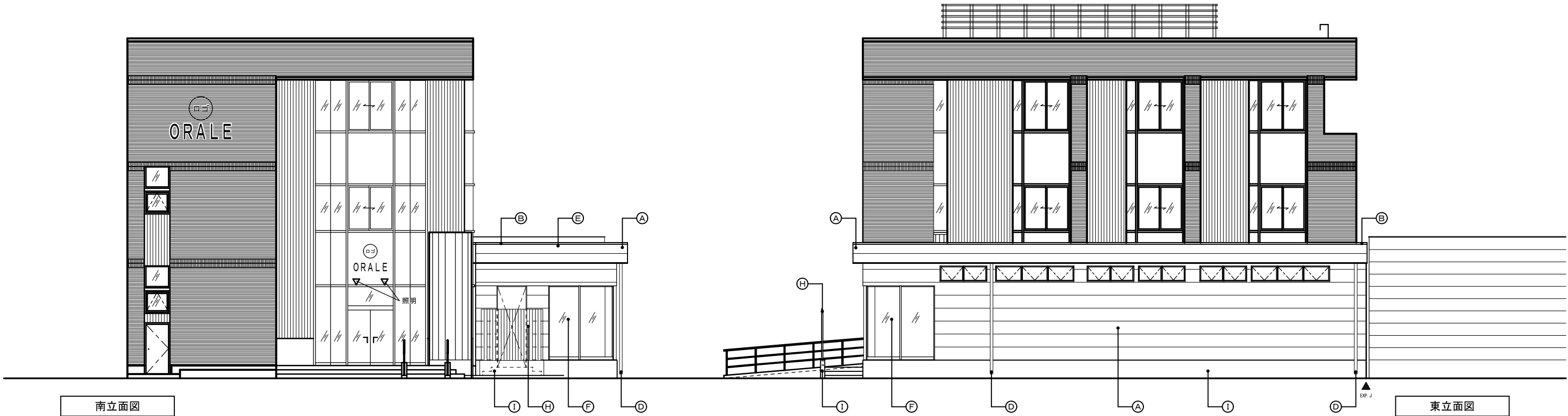
変更なし

訂正	・	・			鳴門市企業局　ポートレース企業課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-19
	・	・												
	・	・												
							発行				図面名称 R階平面図（改修後）	縮尺 1:100	整理No.	
							・	・						



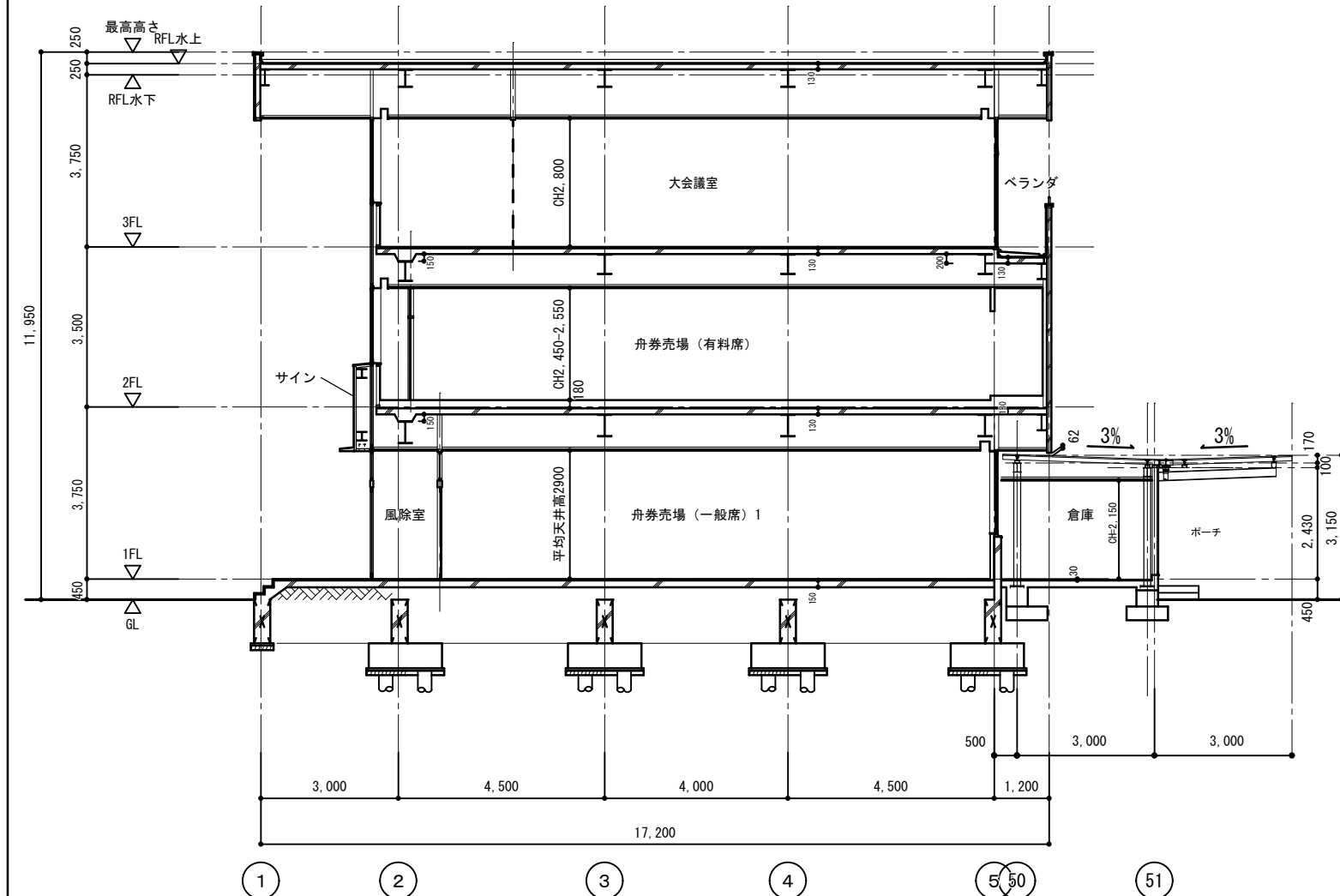
記 号	仕 上 (既 存)	記 号	仕 上 (既 存)
①	既設外壁下地処理の上、DP塗装（増築取り付け部のみ）		
②	既設フェンス 出入口変更（建具とフェンス入れ替え）		
③	既設 アルミ製既製品駐輪場 撤去（基礎共）		
④	既設 軒天撤去（増築屋根の取り付け部のみ）		
⑤			
⑥			

訂正					鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-20
							発行				図面名称 立面図（改修前）	縮尺 1:100	整理No.	

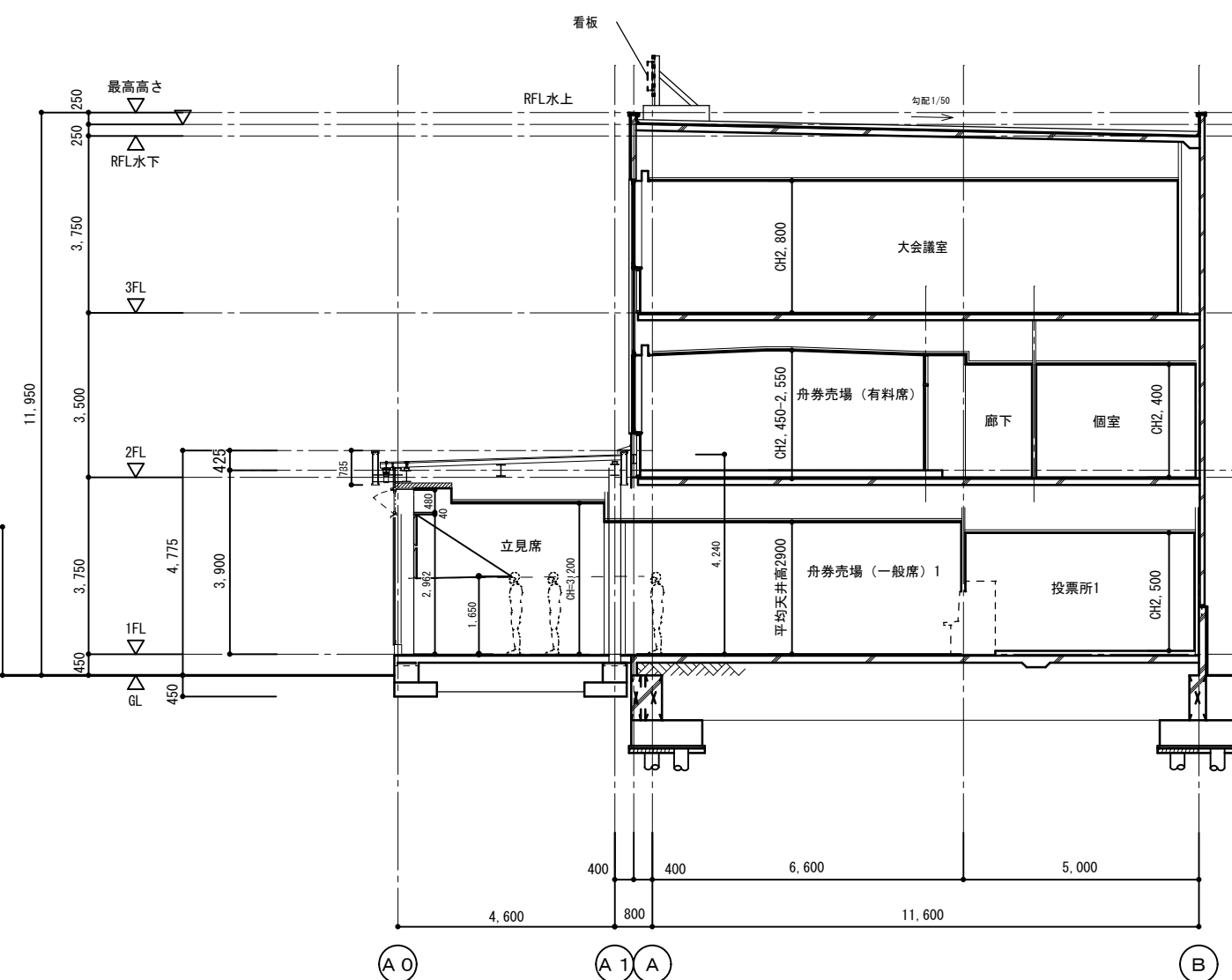


記号	仕上 (新設)	記号	仕上 (新設)	記号	仕上 (既存)	記号	仕上 (既存)
(A)	窯業系サイディング横貼り	(G)	鉄部 SGP塗装	(1)	既設外壁下地処理の上、DP塗装 (増築取り合い部のみ)		
(B)	アルミ笠木	(H)	アルミ製 目隠しフェンス H=1800	(2)	既設フェンス 出入口変更 (建具とフェンス入れ替え)		
(C)	窯業系サイディング縦貼り	(I)	コンクリート化粧打ち放し	(3)			
(D)	タテ樋 塩ビ VP 100φ ・ 塩ビ製箱マス	(J)		(4)			
(E)	ガルバニウム鋼板折板はげ葺 H=88 t=0.8	(K)		(5)			
(F)	フロストガラス			(6)			

訂正	・	・	鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成 ・	承認	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	図面名称 立面図 (改修後)	縮尺 1:100	設計No.	図面No. A-21
	・	・									
	・	・									

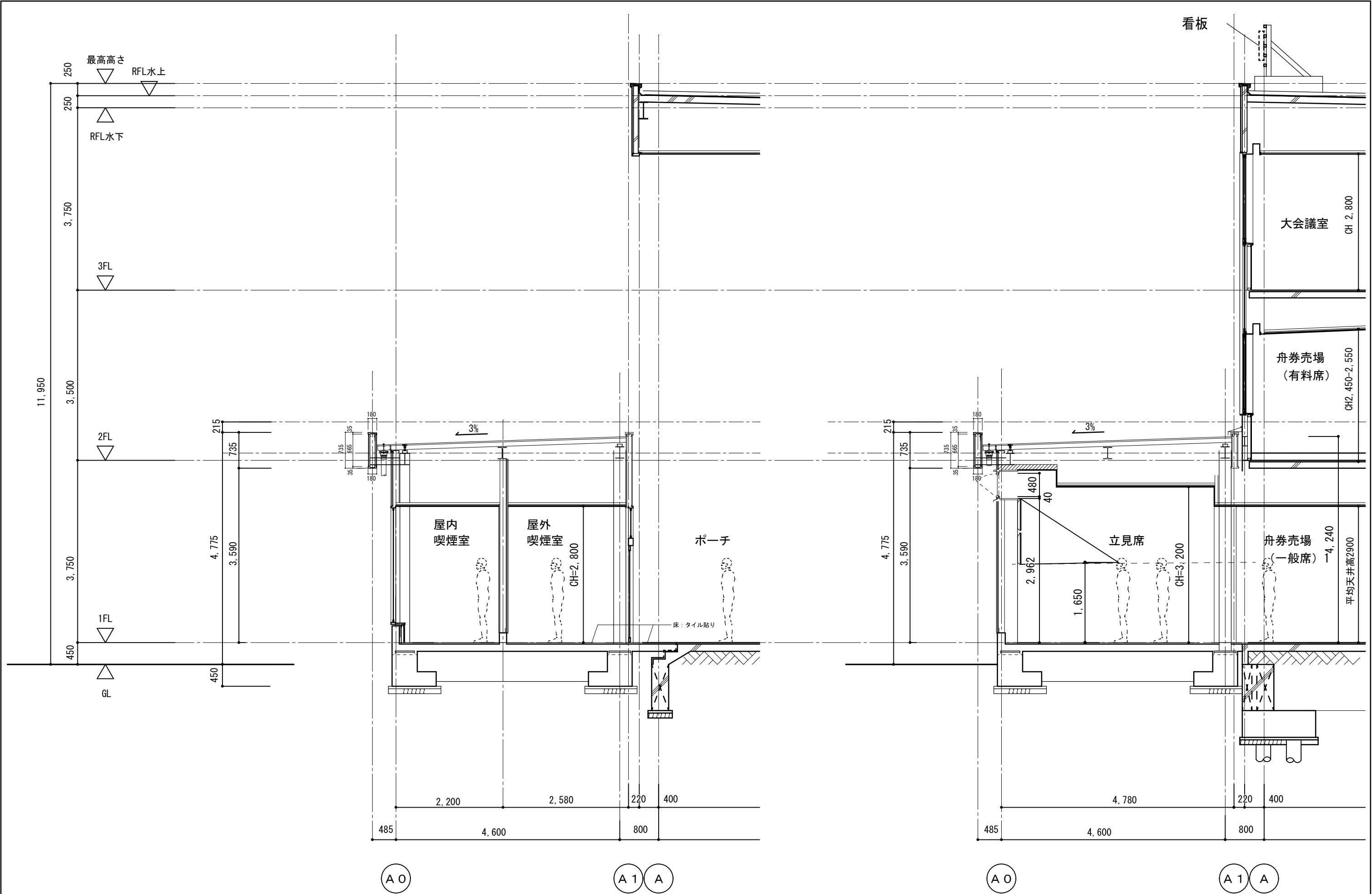


A-A' 断面

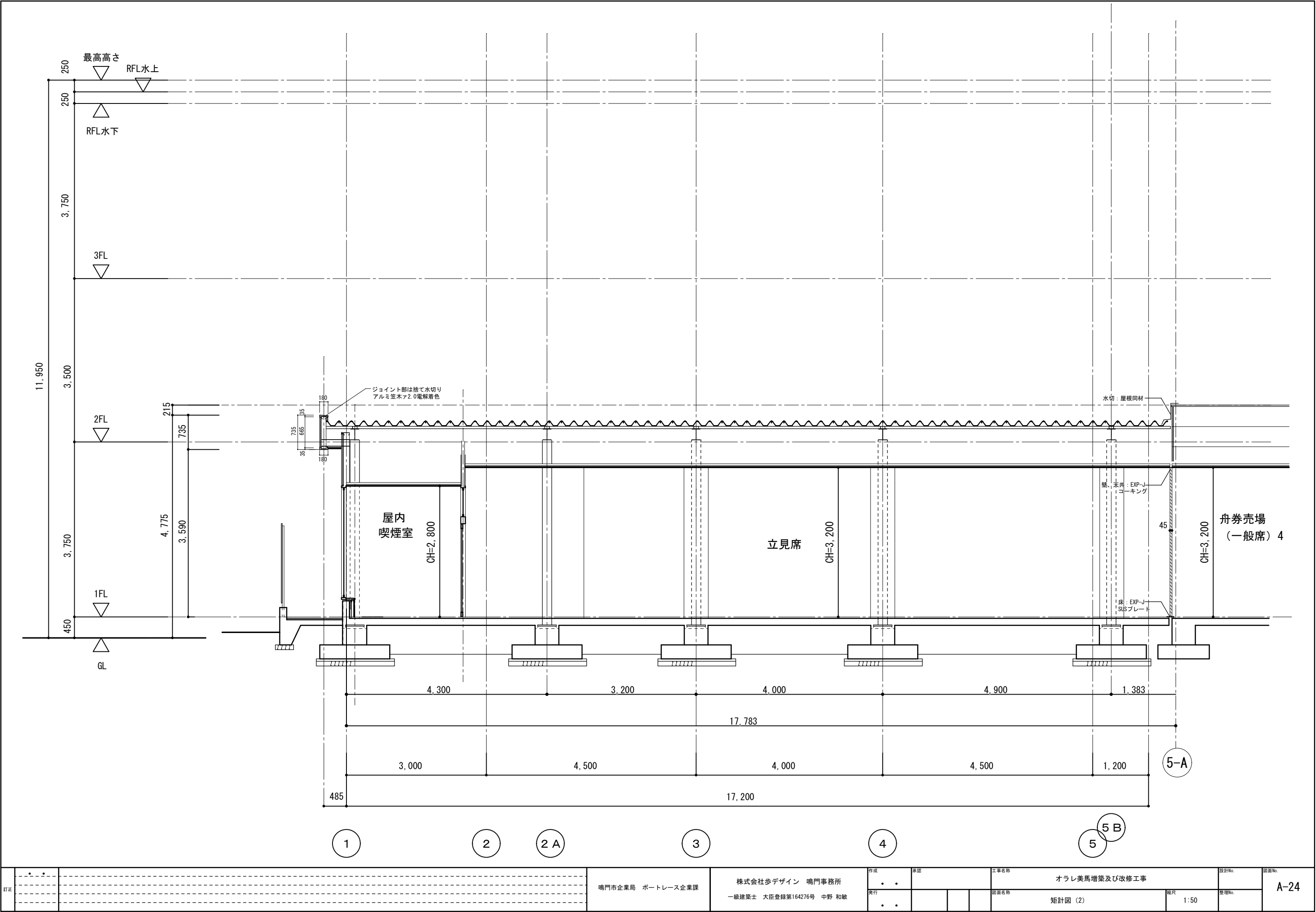


B-B' 断面

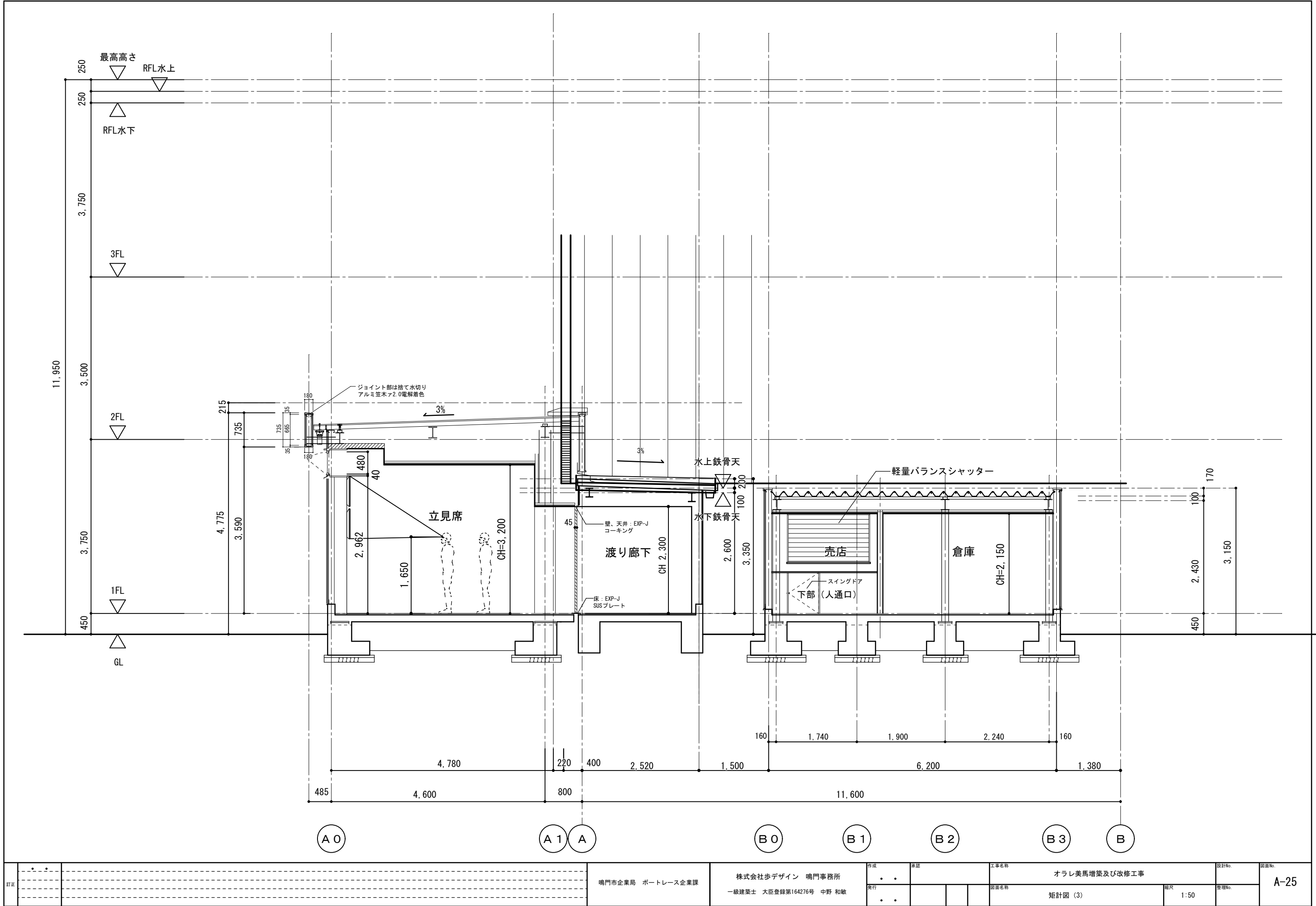
訂正					鳴門市企業局　ポートレース企業課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. A-22
							発行				図面名称 断面図（改修後）		縮尺 1:100	整理No.	

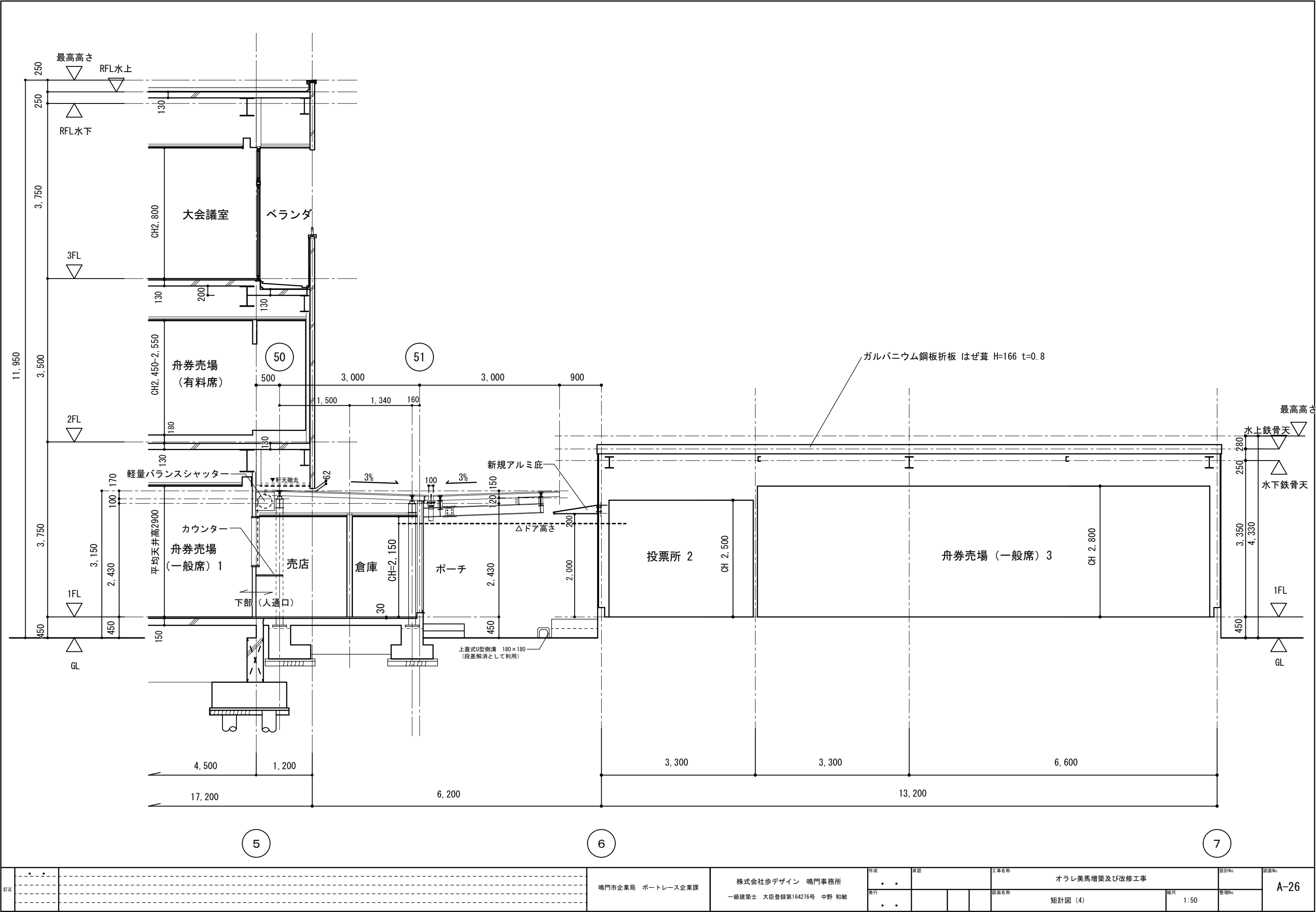


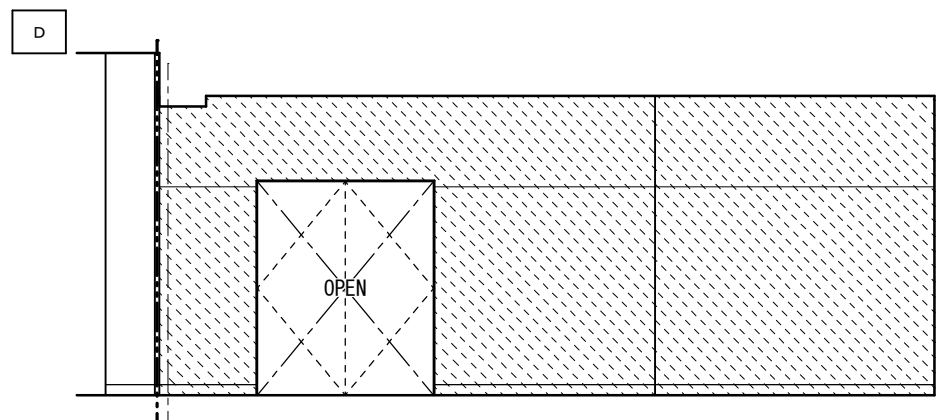
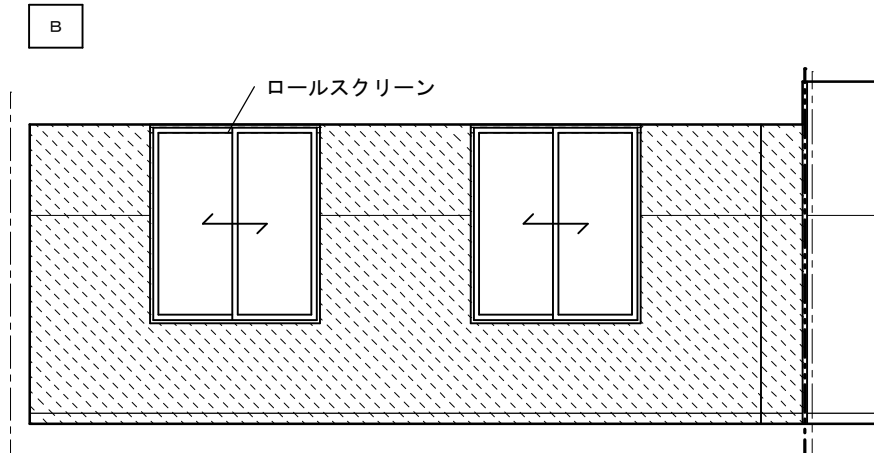
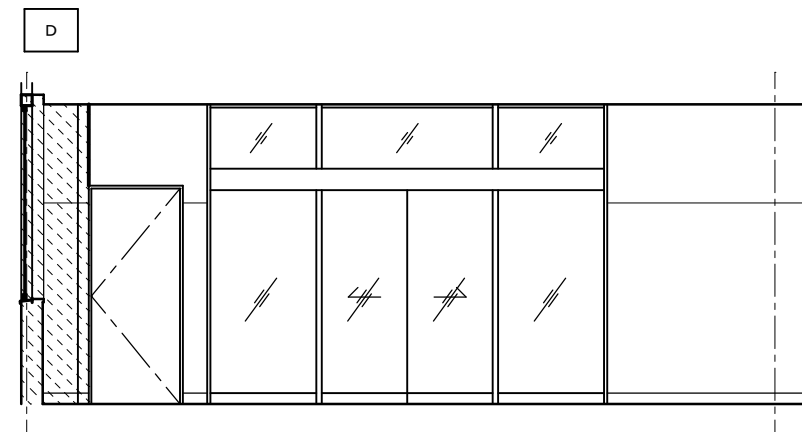
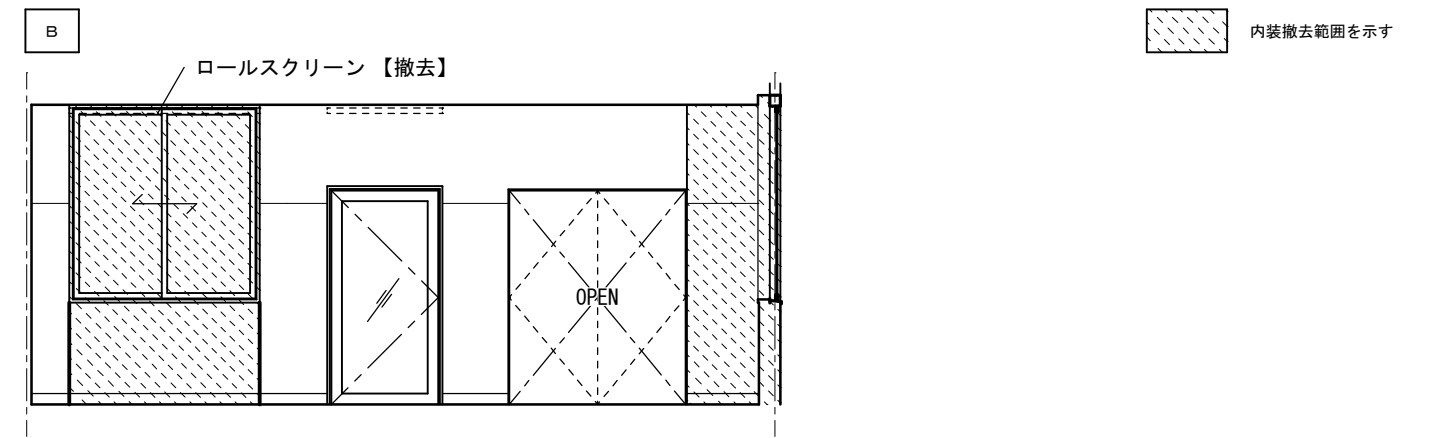
訂正					鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. A-23
							発行				図面名称 矩計図 (1)		縮尺 1:50	整理No.	
				発行						図面名称 矩計図 (1)		縮尺 1:50	整理No.		



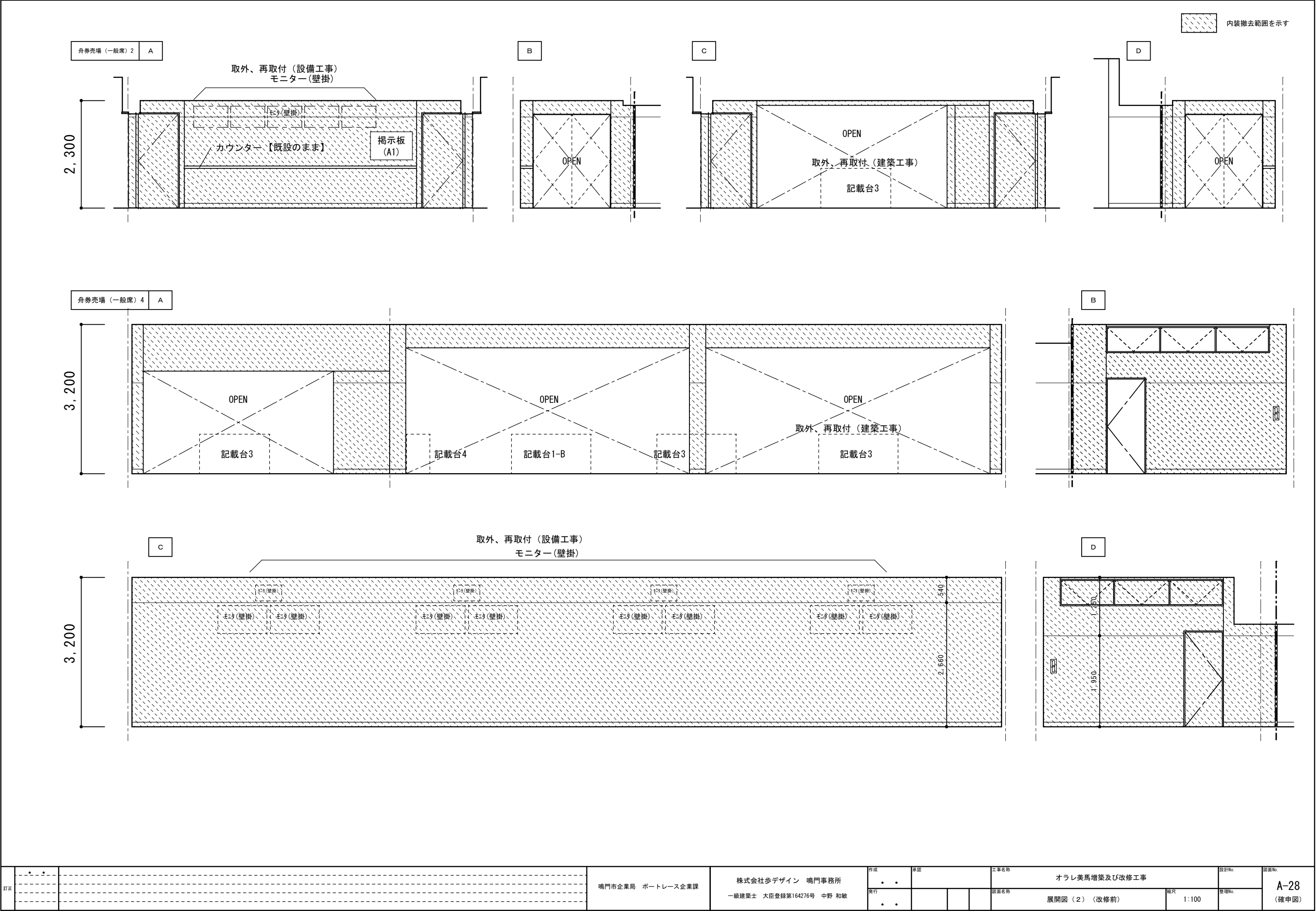
訂正					鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-24
							発行				図面名称 矩計図 (2)	縮尺 1:50	整理No.	

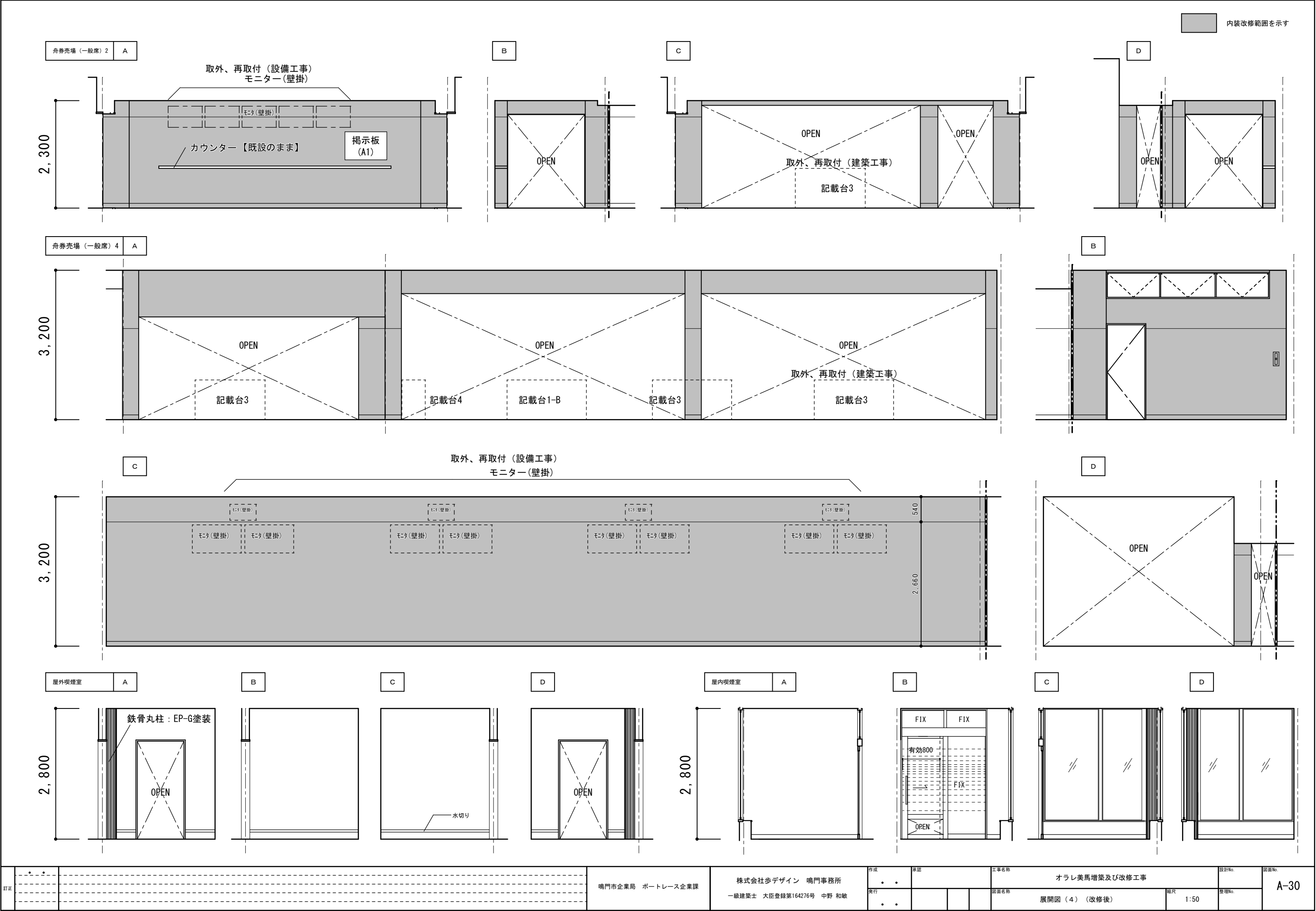




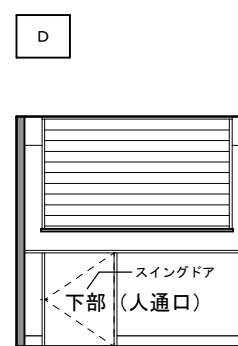
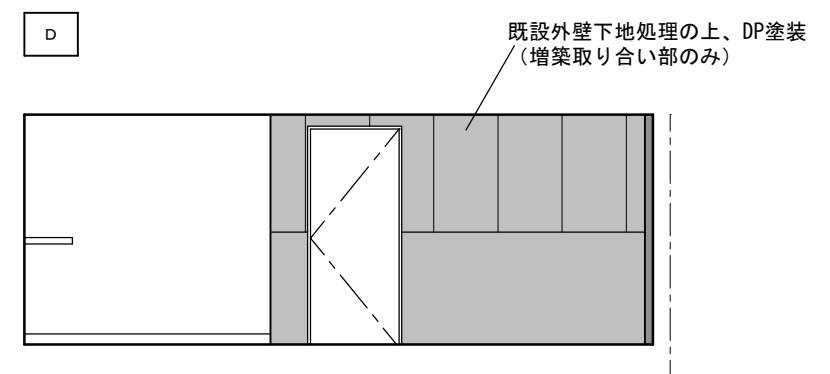
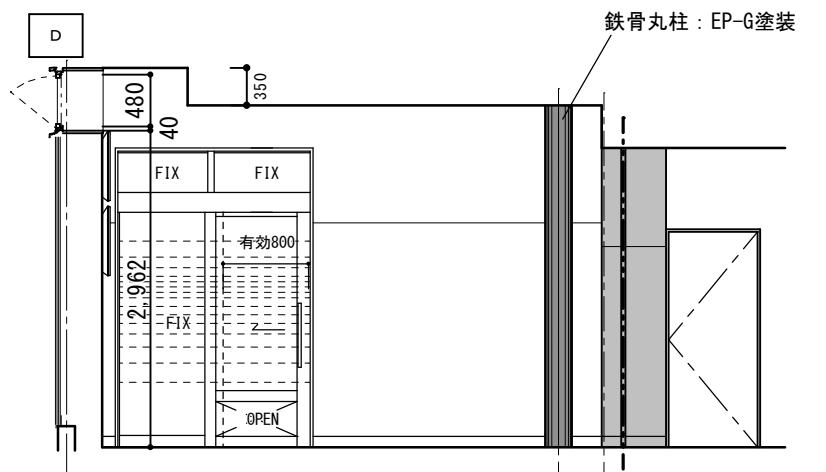
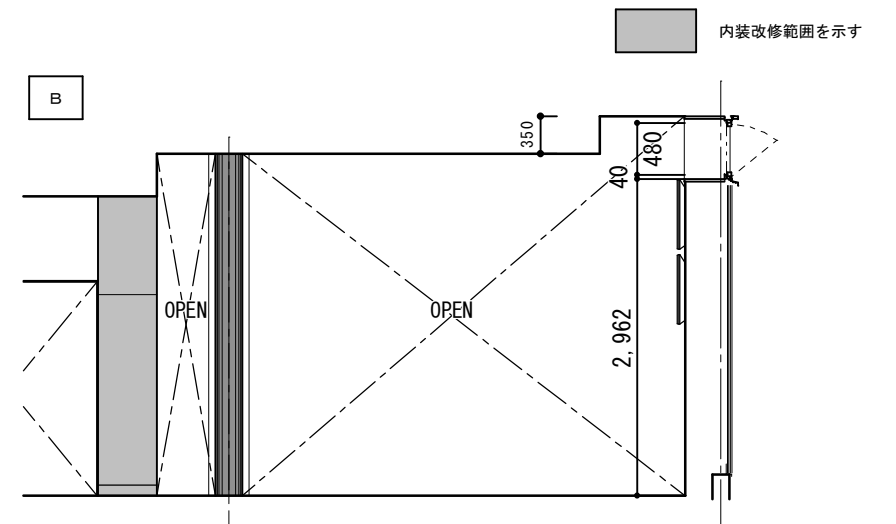


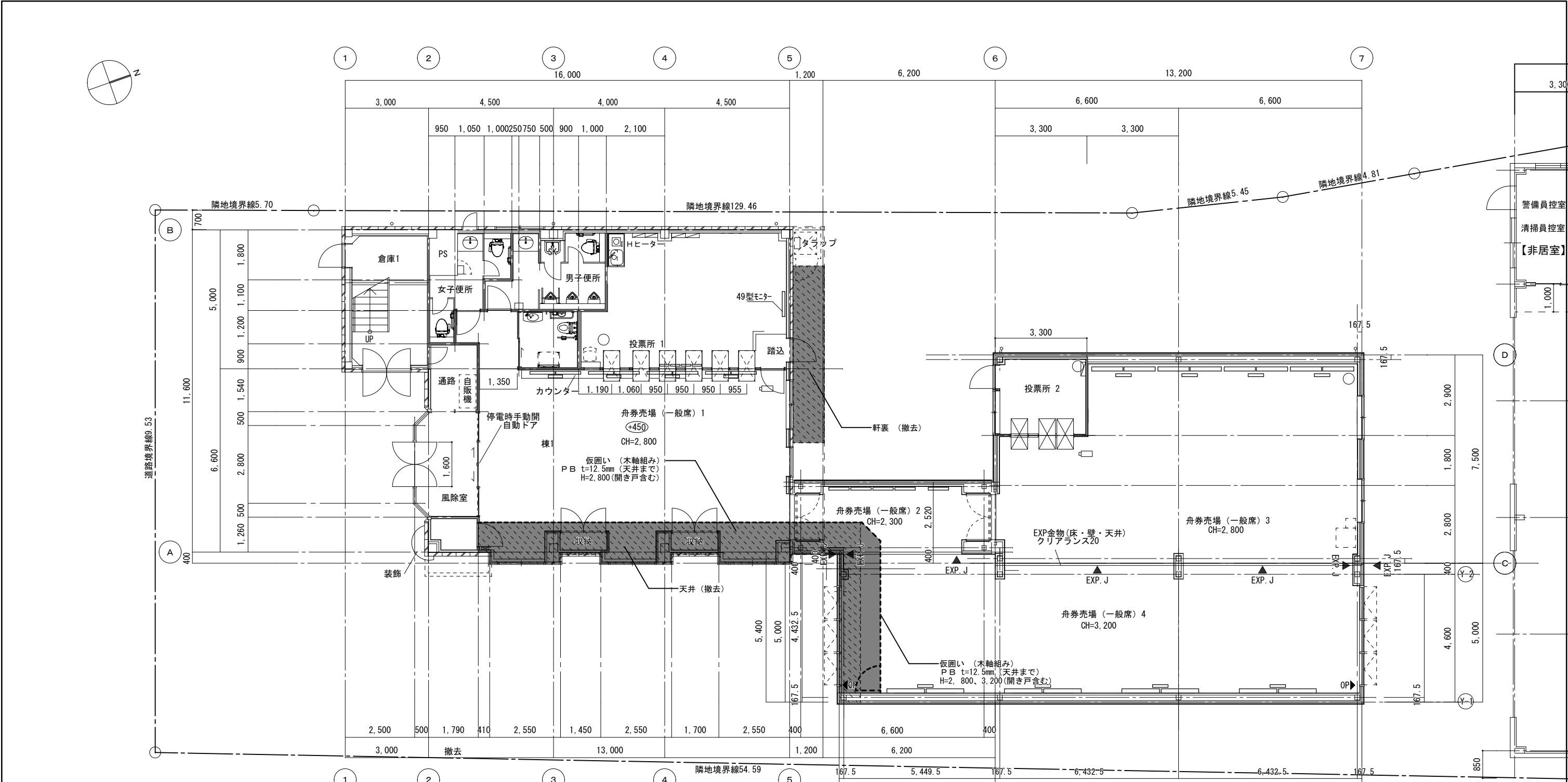
訂正	・	・	鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-27 (確申図)
					発行				図面名称 展開図 (1) (改修前)	縮尺 1:100	整理No.	
					・	・						





訂正					鳴門市企業局　ポートレース企業課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事				設計No.	図面No. A-30
							発行				図面名称 展開図（４）（改修後）		縮尺 1:50	整理No.		

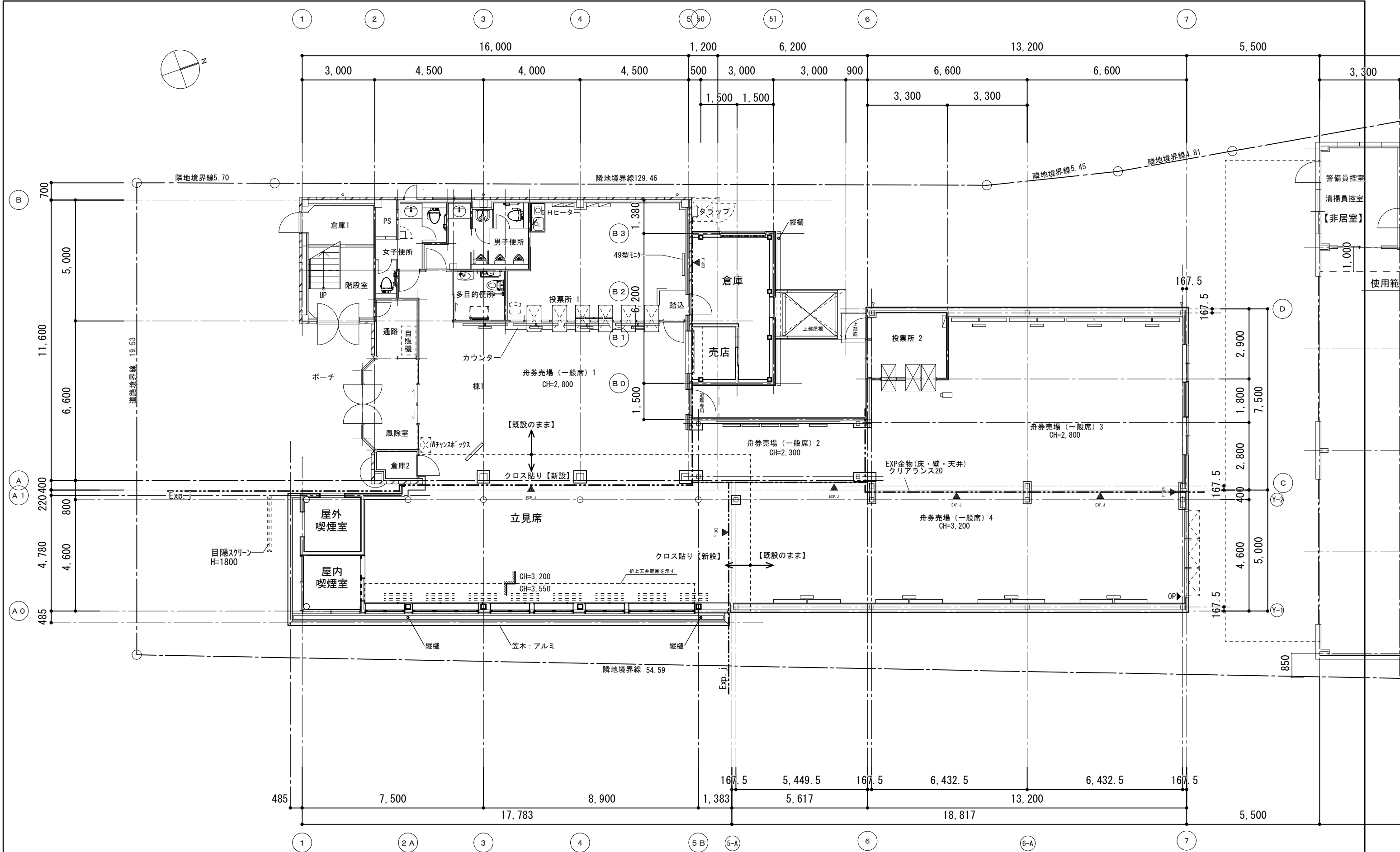
[illegible]



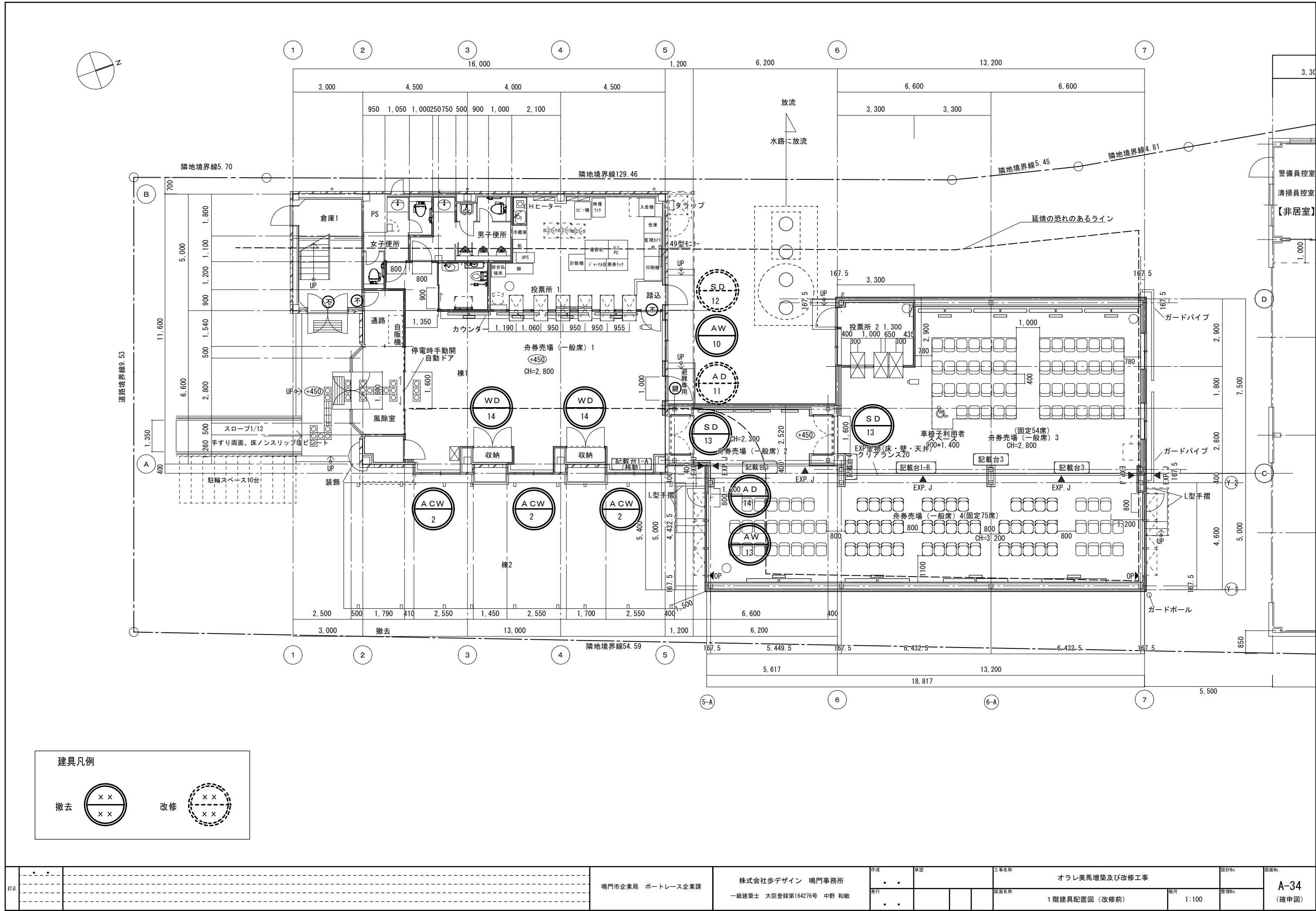
対象工事範囲を示す (フェーズ1: 増築部工事期間中)

解体工事範囲を示す (仕上、下地共)

訂正					鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-32
							発行				図面名称 天井伏図（改修前）	縮尺 1:100	整理No.	



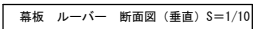
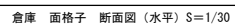
訂正					鳴門市企業局　ポートレース企業課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事				設計No.	図面No. A-33	
							発行				図面名称 天井伏図（改修後）		縮尺 1：100	整理No.			



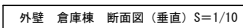
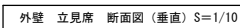
記号	型式	AW 10 引違窓	【撤去】	AW 13 排煙窓	【撤去】		AD 11 片開戸	【既存改修】	AD 14 片開戸	【撤去】			ACW 2	カーテンウォール	【部分撤去】
姿図															
見込	70			70			70		70						
材料	表面材：アルミ 芯材：アルミ			表面材：アルミ 芯材：アルミ			表面材：アルミ 芯材：アルミ		表面材：アルミ 芯材：アルミ						
ガラス	既存型板ガラス（t-5.0）			アルミパネル			既存型板ガラス（t-5.0）		—						
付属金物															
備考	1箇所（1階舟券売場 一般席1）			1箇所（1階舟券売場 一般席4）			1箇所（1階舟券売場 一般席1）		1箇所（1階舟券売場 一般席4）						
記号	型式	SD 12 片開戸	【既存改修】	SD 13 引違戸	【撤去】		WD 14 両開戸	【撤去】							
姿図				煙感知器連動常時開放扉 											
見込	70			100			110						70		
材料	表面材：アルミ 芯材：アルミ			鋼製			木製						表面材：アルミ 芯材：アルミ		
ガラス	—			—			—						既存ト-イ板ガラス（t-4.0）		
付属金物															
備考	1箇所（1階投票場1）			2箇所（1階渡り廊下）			2箇所（1階 収納）						3箇所（1階舟券売場 一般席1）		
記号	型式														
姿図															
見込															
材料															
ガラス															
付属金物															
備考															

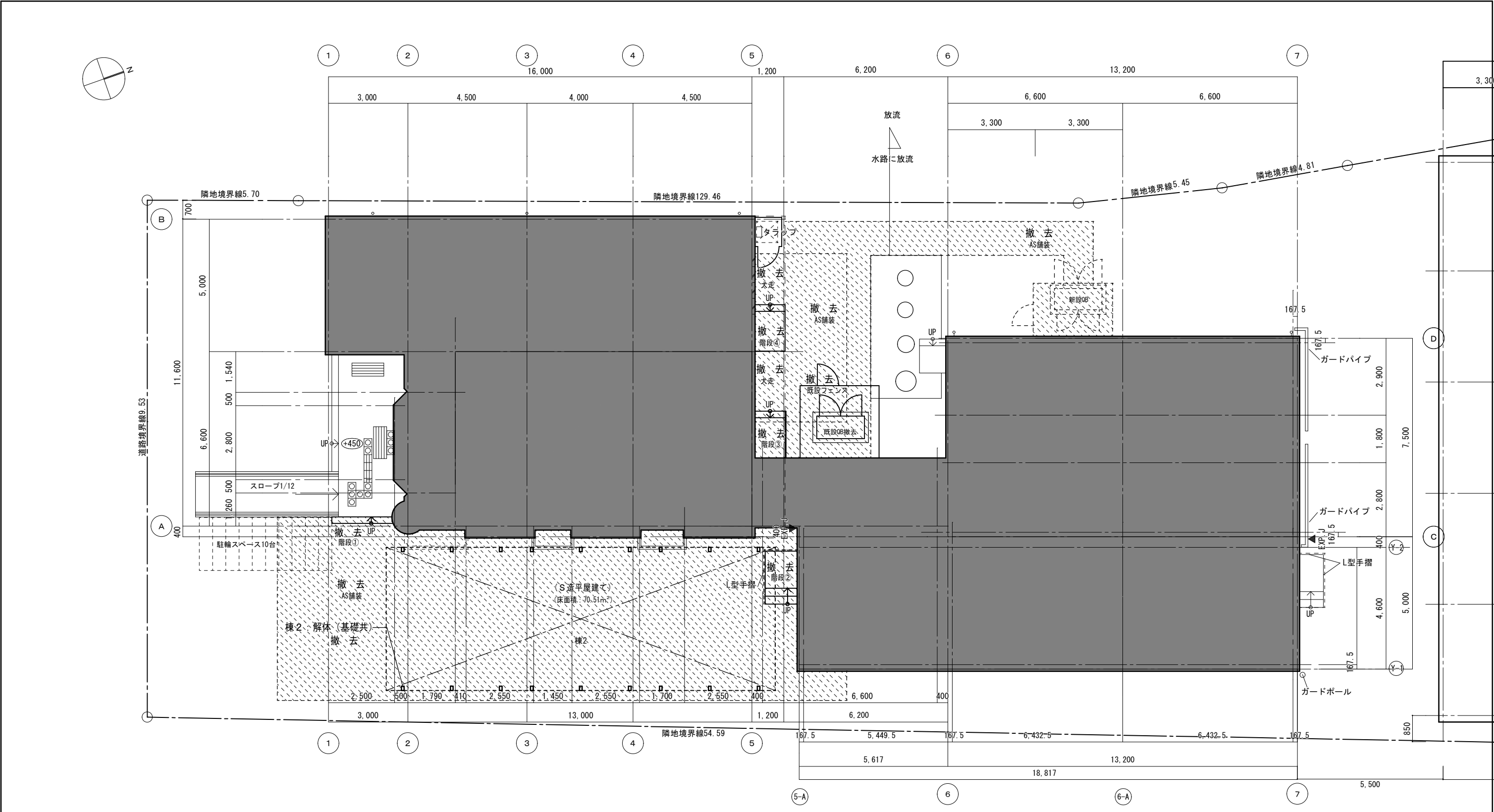
特記：【既存改修】については、既設建具を再利用し、
表面の清掃、再塗装（SOP塗り）及び額縁の再塗装（SOP塗り）工事を今回工事とする。

訂正	・	・	-----	鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	図面No. A-36
	-----	-----	-----			発行	・					
	-----	-----	-----			・	・				整理No.	
										図面名称 撤去建具表（改修前）	縮尺 1:100	



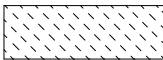
外壁





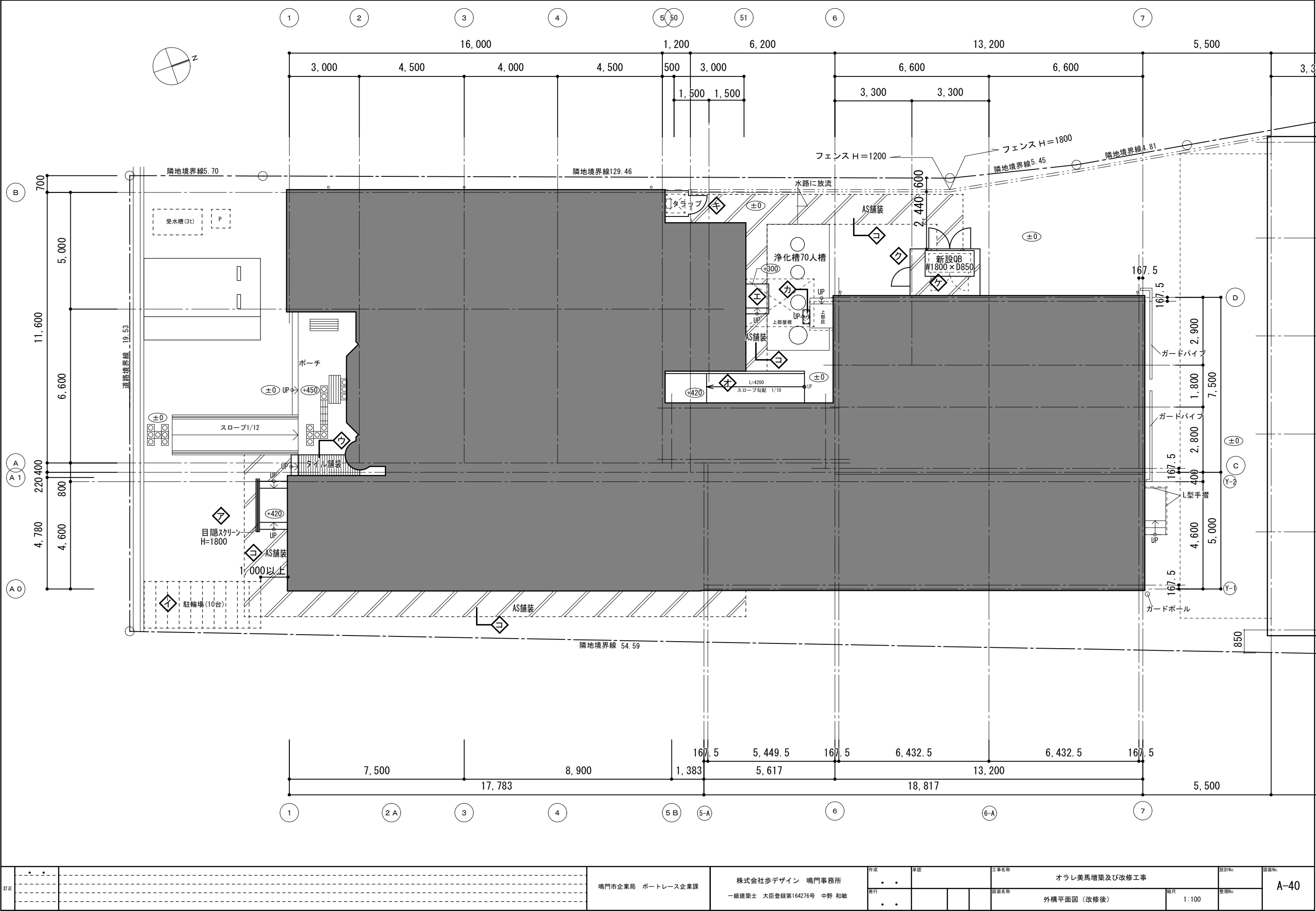
新設QBを浄化槽横に移動し設置する手順

1. 既存フェンス撤去 → 2. 新設QB設置 → 3. QB切替 → 4. フェンス新設 → 5. 既存QB撤去 → 6. 既存污水配管改修 → 7. 倉庫増築

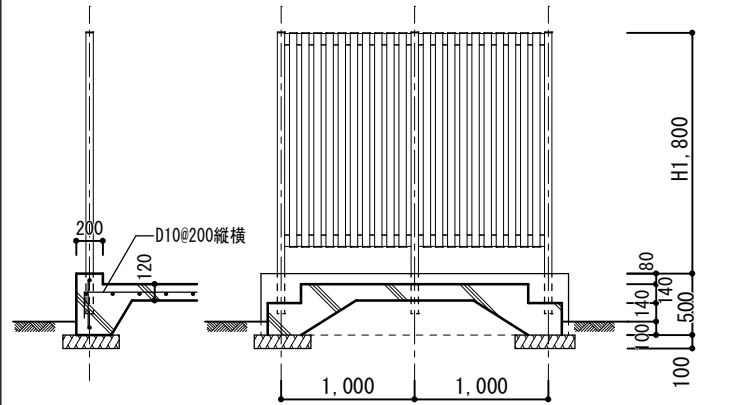
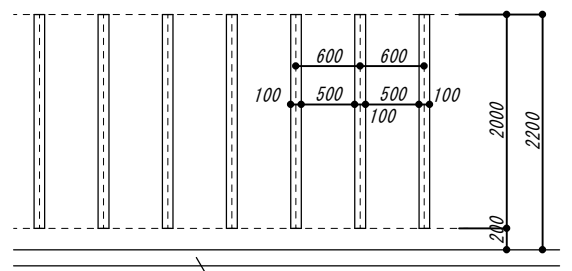
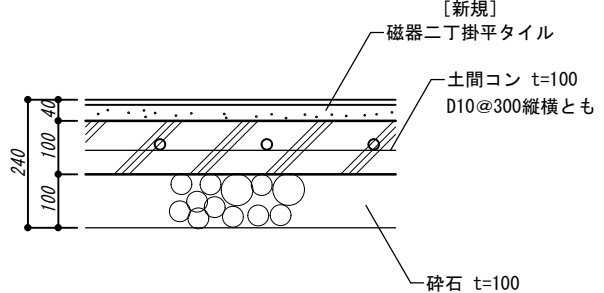
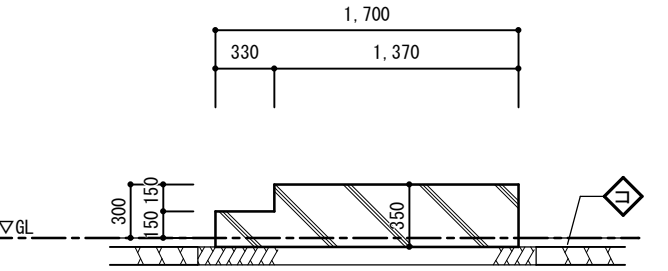
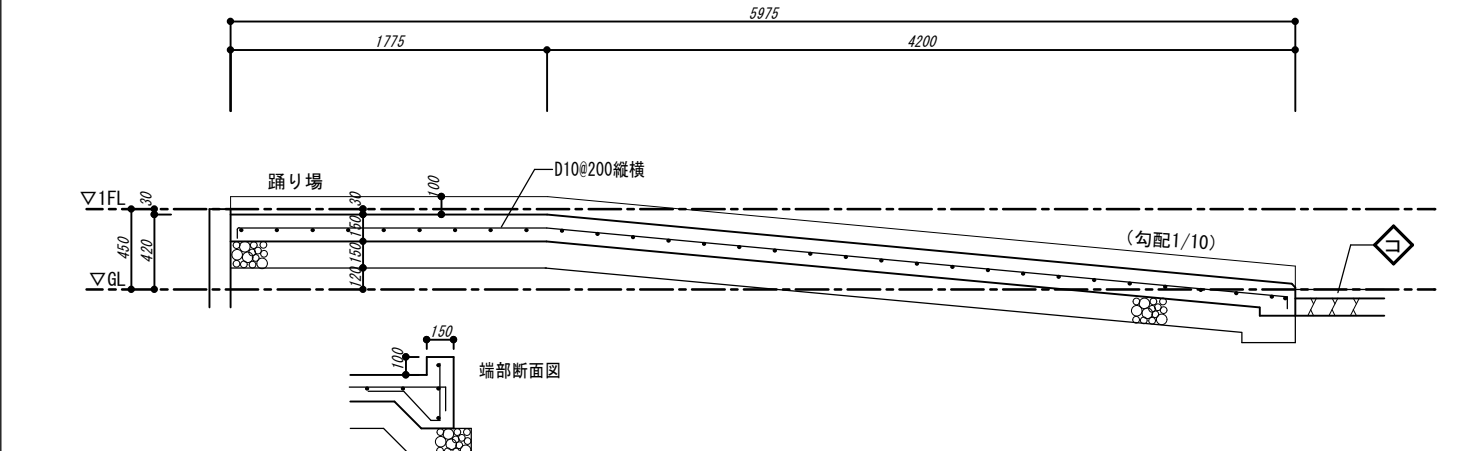
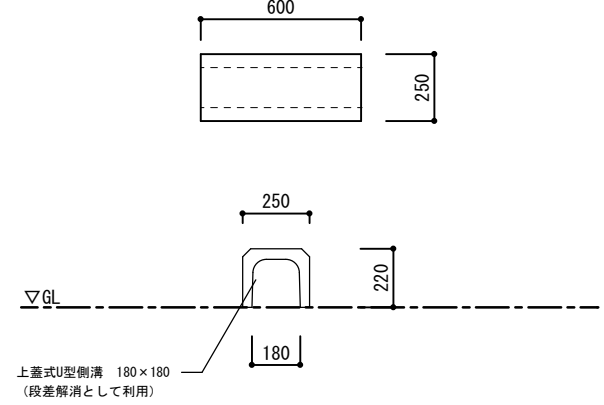
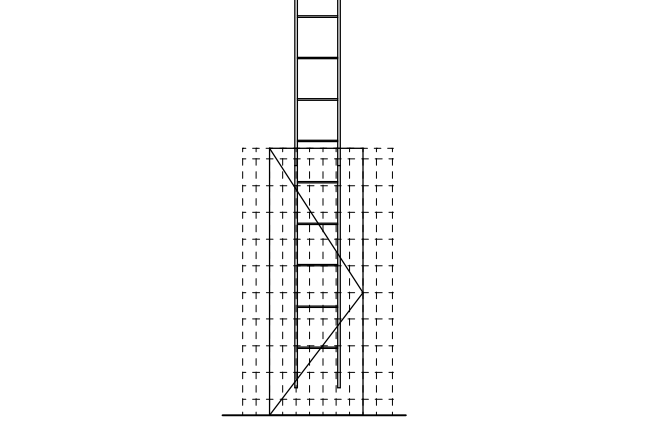
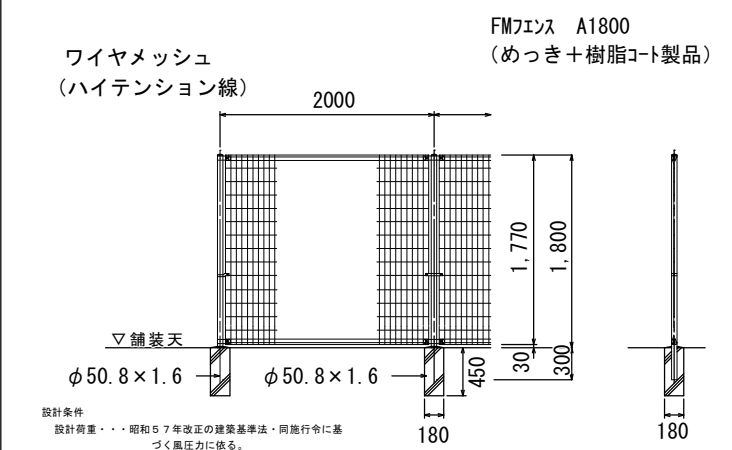
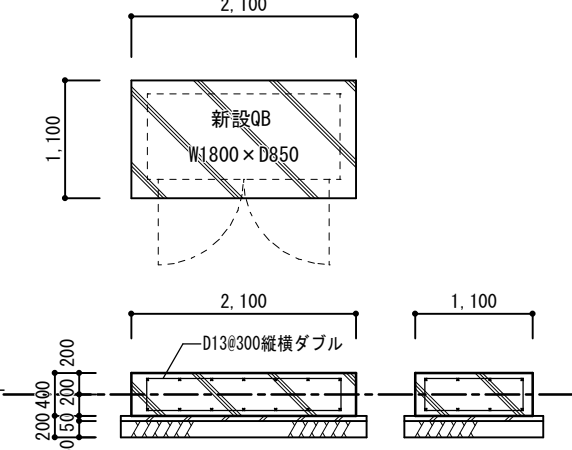
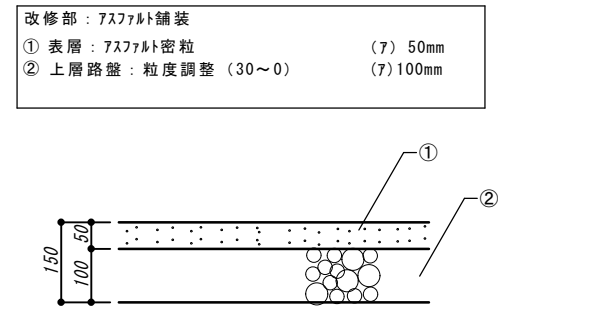


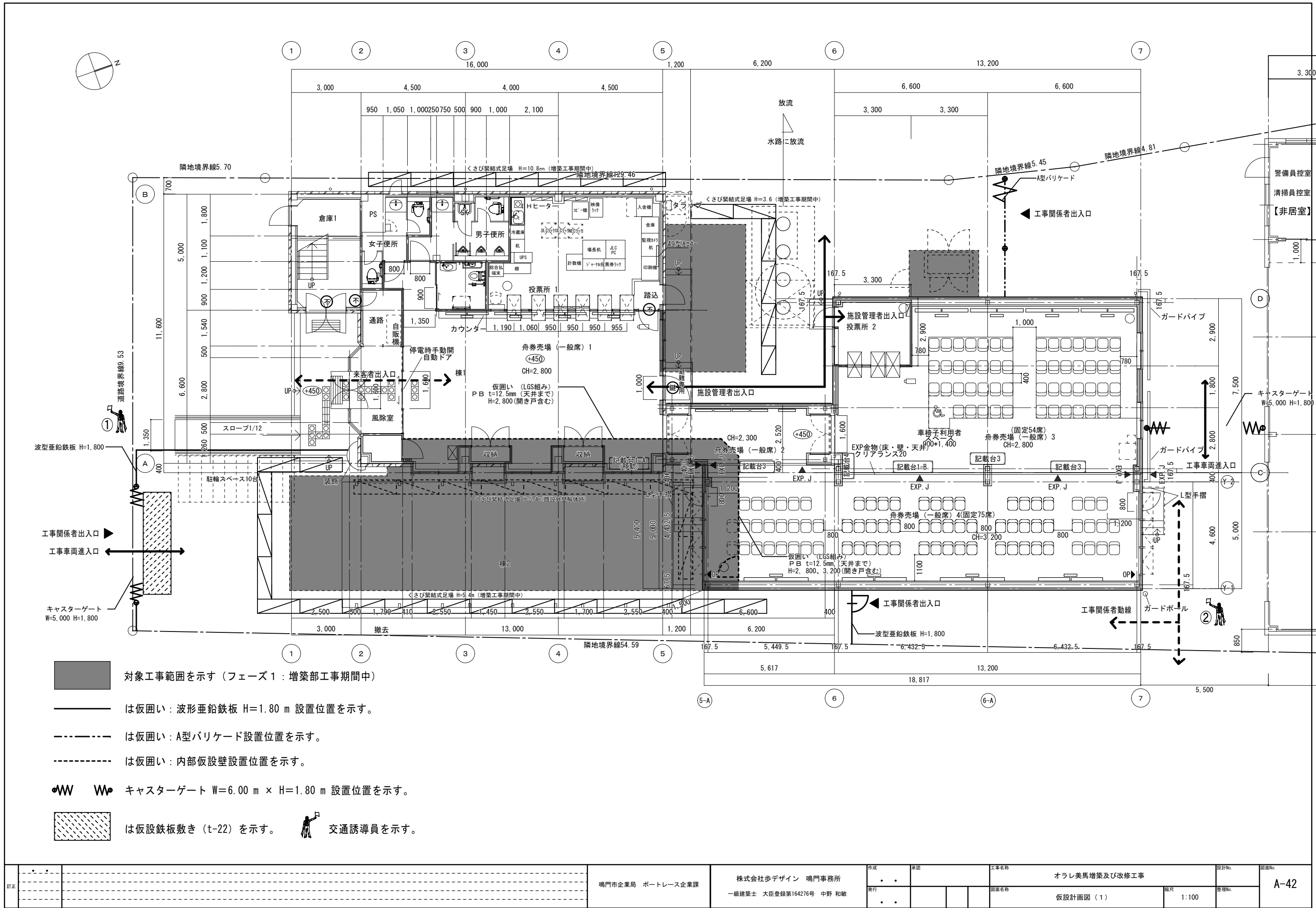
解体範囲を示す

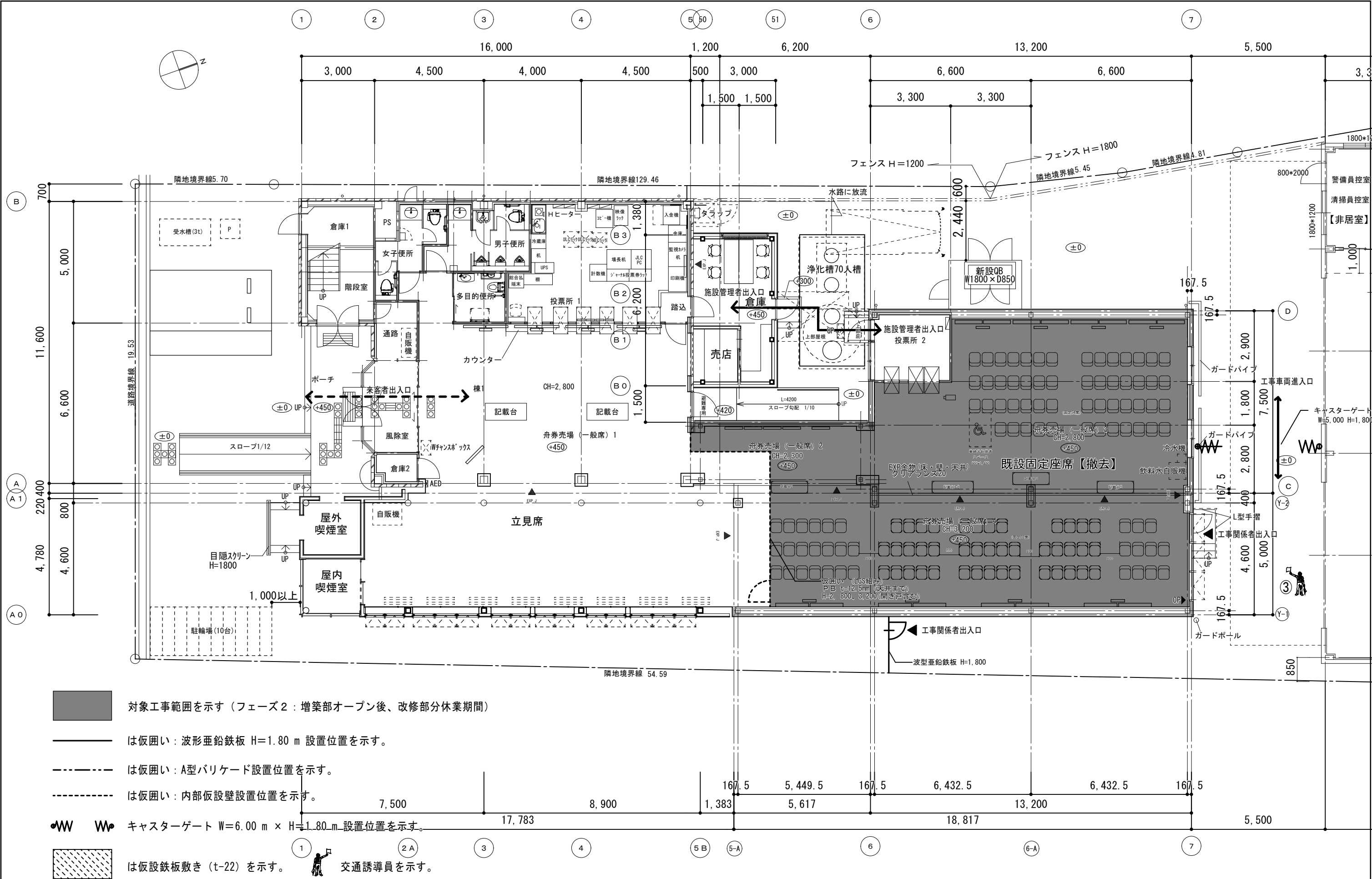
訂正						鳴門市企業局　ポートレース企業課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認	工事名称			設計No.	図面No.
								発行				図面名称	縮尺	
								●　●		オラレ美馬増築及び改修工事				A-39
								●　●				図面名称	縮尺	
										外構解体範囲図			1:100	



訂正					鳴門市企業局　ポートレース企業課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. A-40
							発行				図面名称 外構平面図（改修後）		縮尺 1:100	整理No.	

ア		屋外	目隠しフェンス	S=1:40	イ		屋外	駐輪場ライン	S=1:50	ウ		屋外	床タイル舗装	S=1:10	エ		屋外	階段	S=1:30
																			
箇所数		1箇所			箇所数		自転車10台			箇所数		テラス			箇所数		範囲は外構図による		
仕様		土間コンクリート（有筋）			仕様		白線 W=100			仕様		磁器二丁掛平タイル、ノンスリップ仕様			仕様		土間コンクリート（無筋）		
備考		同等品：三協アルミ LALAスクリーン 10W型（木調）			備考					備考		既設雨水枡へ水勾配をとること			備考				
オ		屋外	スロープ	S=1:60	カ		屋外	U型側溝	S=1:20	キ		屋外	タラップ出入口	S=1:40					
																			
箇所数		範囲は外構図による			箇所数		1個			箇所数		1か所							
仕様		床：刷毛引き、ノンスリップ仕様 壁：RC打ち放し仕上げ			仕様		既製品			仕様									
備考					備考					備考		既設ドアを取り外し、向きを90度変更して再取付すること							
ク		屋外	メッシュフェンス	S=1:50	ケ		屋外	設備基礎	S=1:50	コ		屋外	AS舗装	S=1:10					
																			
箇所数		1箇所			箇所数		1箇所			箇所数		範囲は外構図による							
仕様		メッシュフェンス H=1800 L=3000+2000、門扉W=900, 1800 H=1800			仕様		土間コンクリート（有筋）			仕様		普通車両用							
備考		朝日スチール工業㈱ FMフェンスA1800同等			備考					備考		ASカッター切にて、既設ASと縁切り							
訂正					鳴門市企業局 ポートレース企業課			株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏			作成 承認		工事名称 図面名称 縮尺			設計No. 整理No.		A-41	



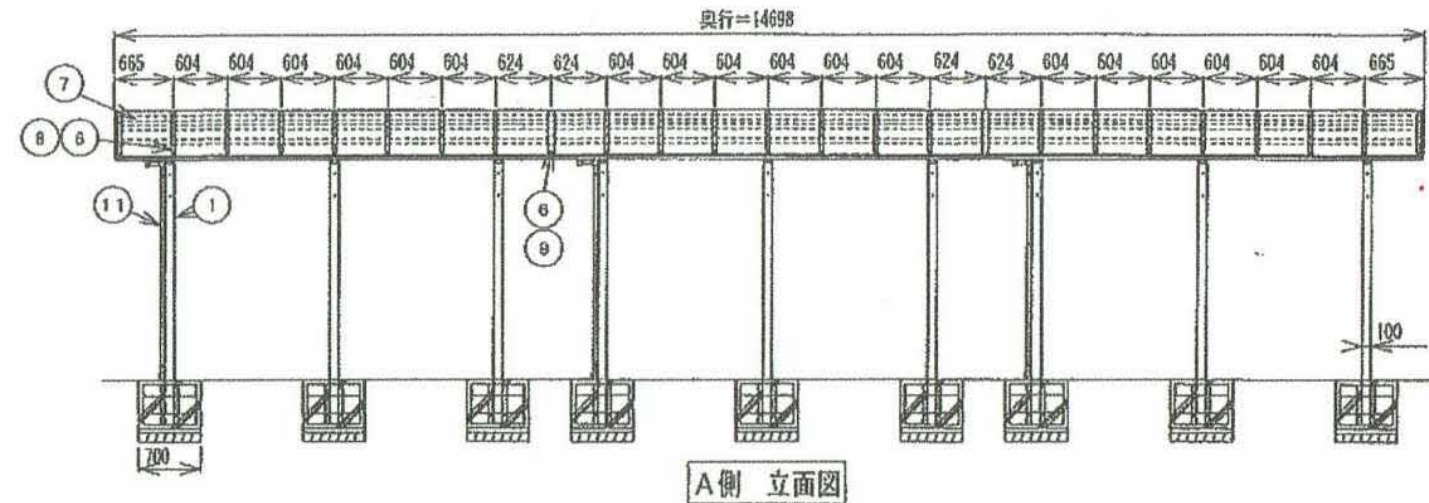
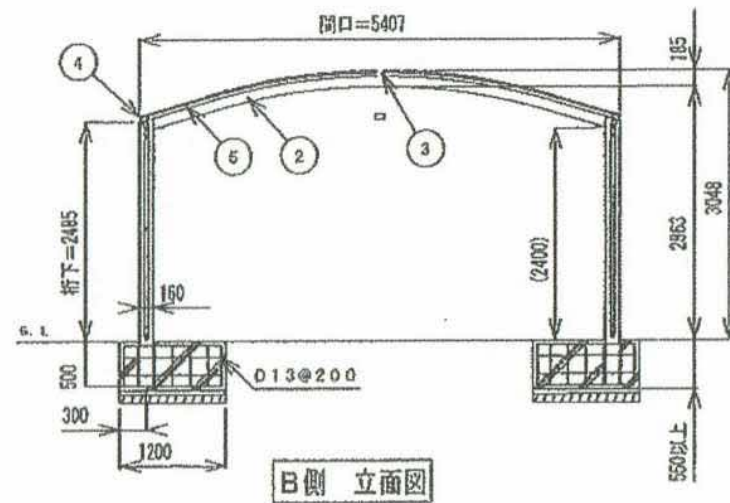
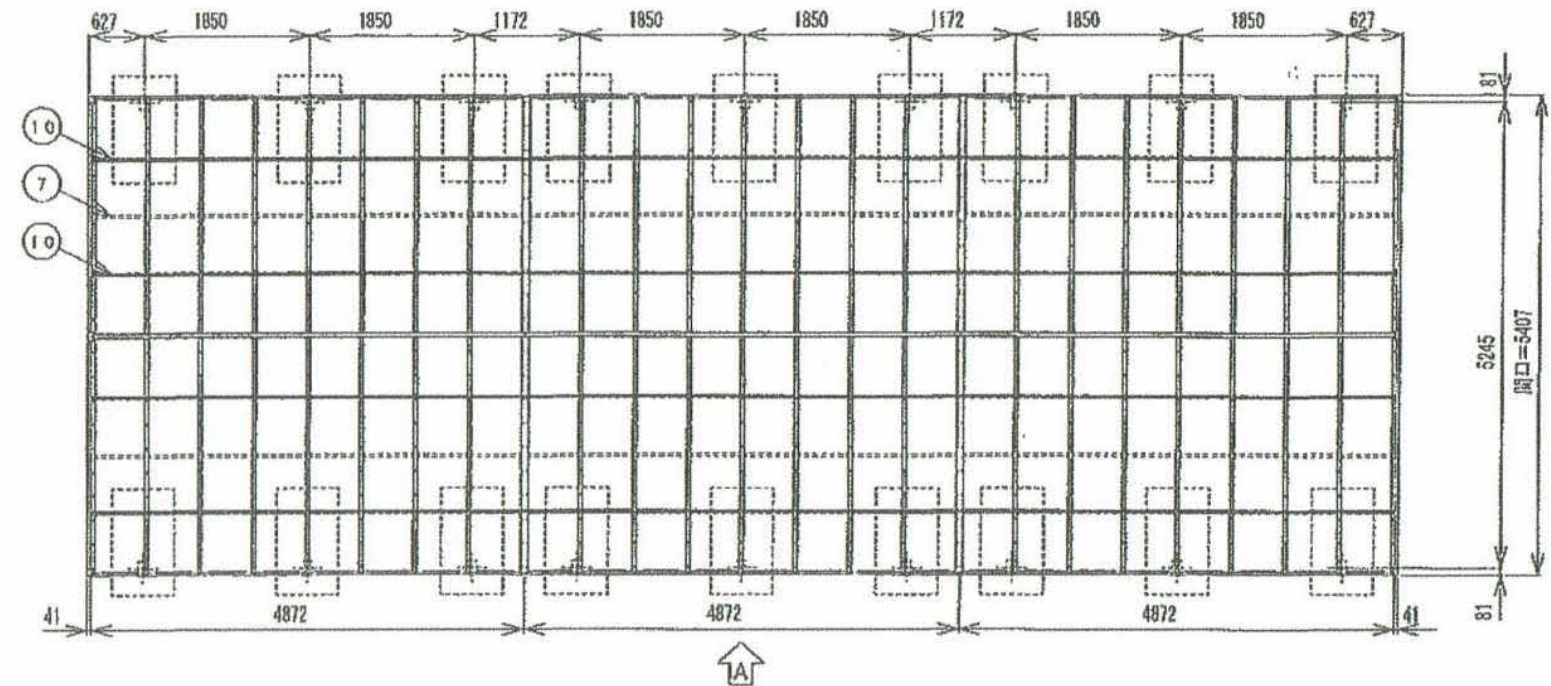


- 対象工事範囲を示す（フェーズ2：増築部オープン後、改修部分休業期間）
- は仮囲い：波形垂鉛鉄板 H=1.80 m 設置位置を示す。
- は仮囲い：A型バリケード設置位置を示す。
- は仮囲い：内部仮設壁設置位置を示す。
- キャスターゲート W=6.00 m × H=1.80 m 設置位置を示す。
- は仮設鉄板敷き（t-22）を示す。
- 交通誘導員を示す。

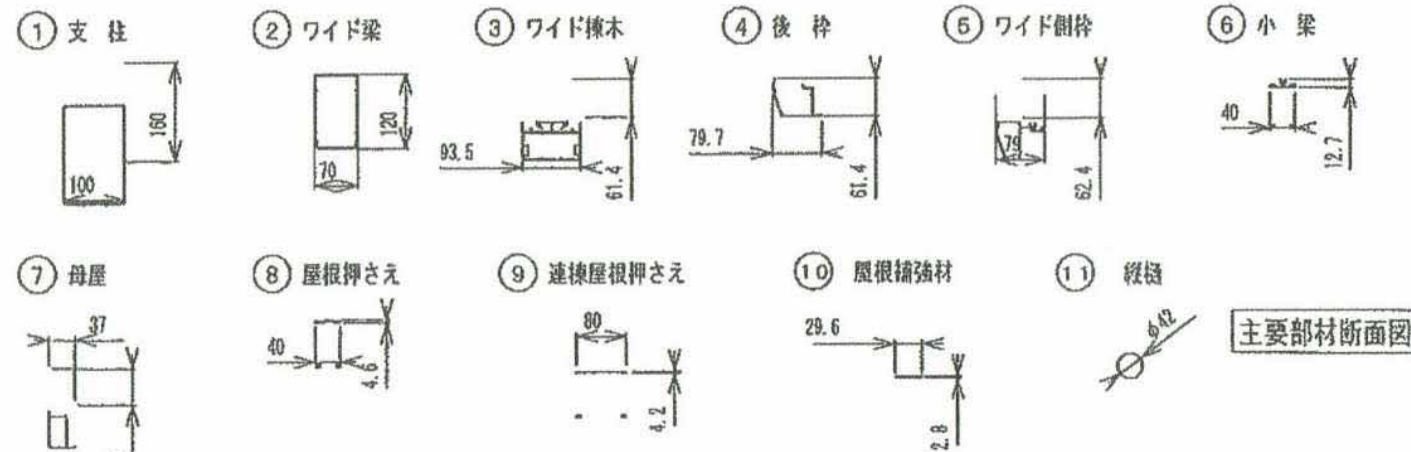
訂正					鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. A-43
							発行				図面名称 仮設計画図（2）	縮尺 1:100	整理No.	

解体前には、建物に取付された機器や備品を移動すること。

屋顶伏图



* 風速 36 M/Sで対応しています。

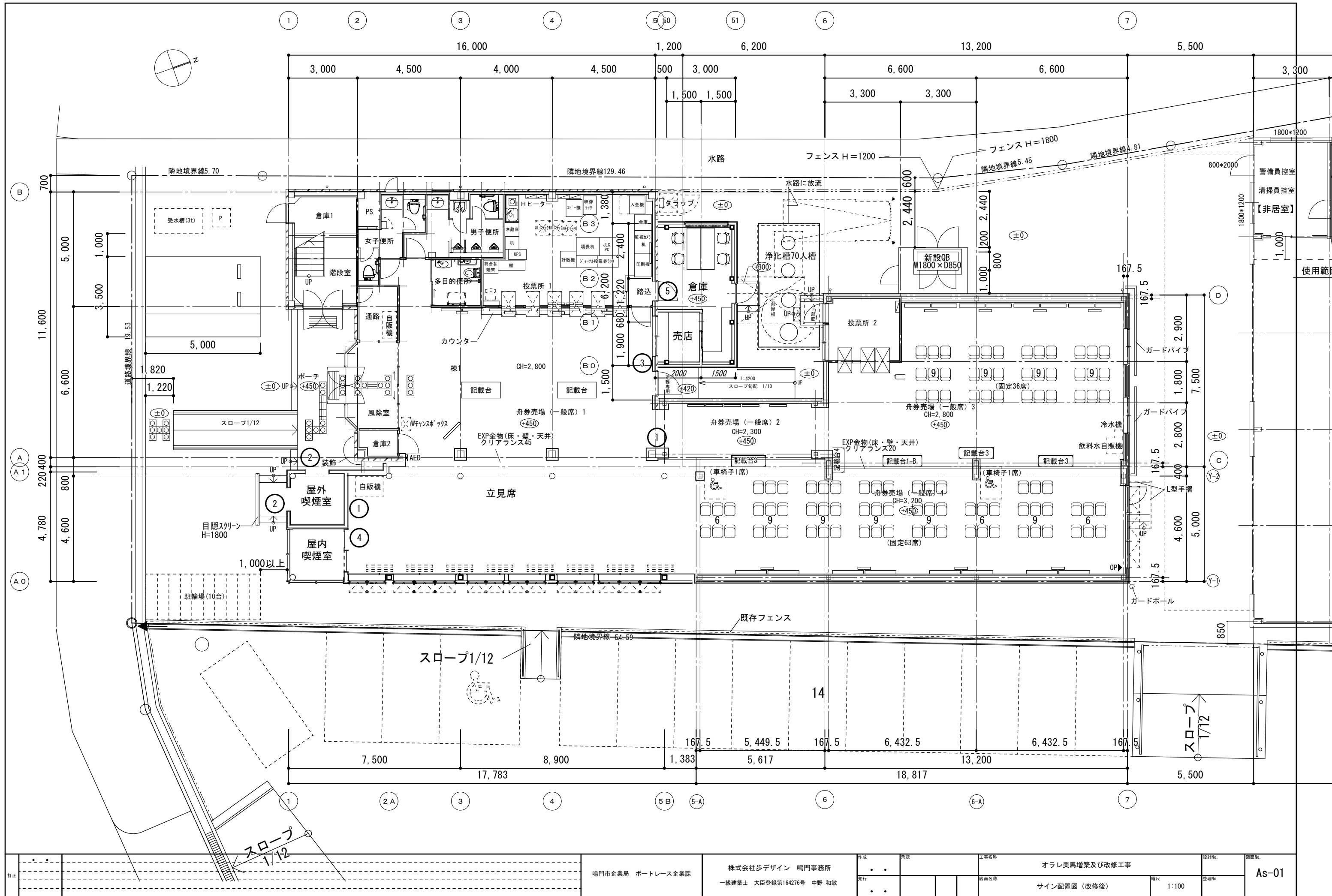


主要部材断面図

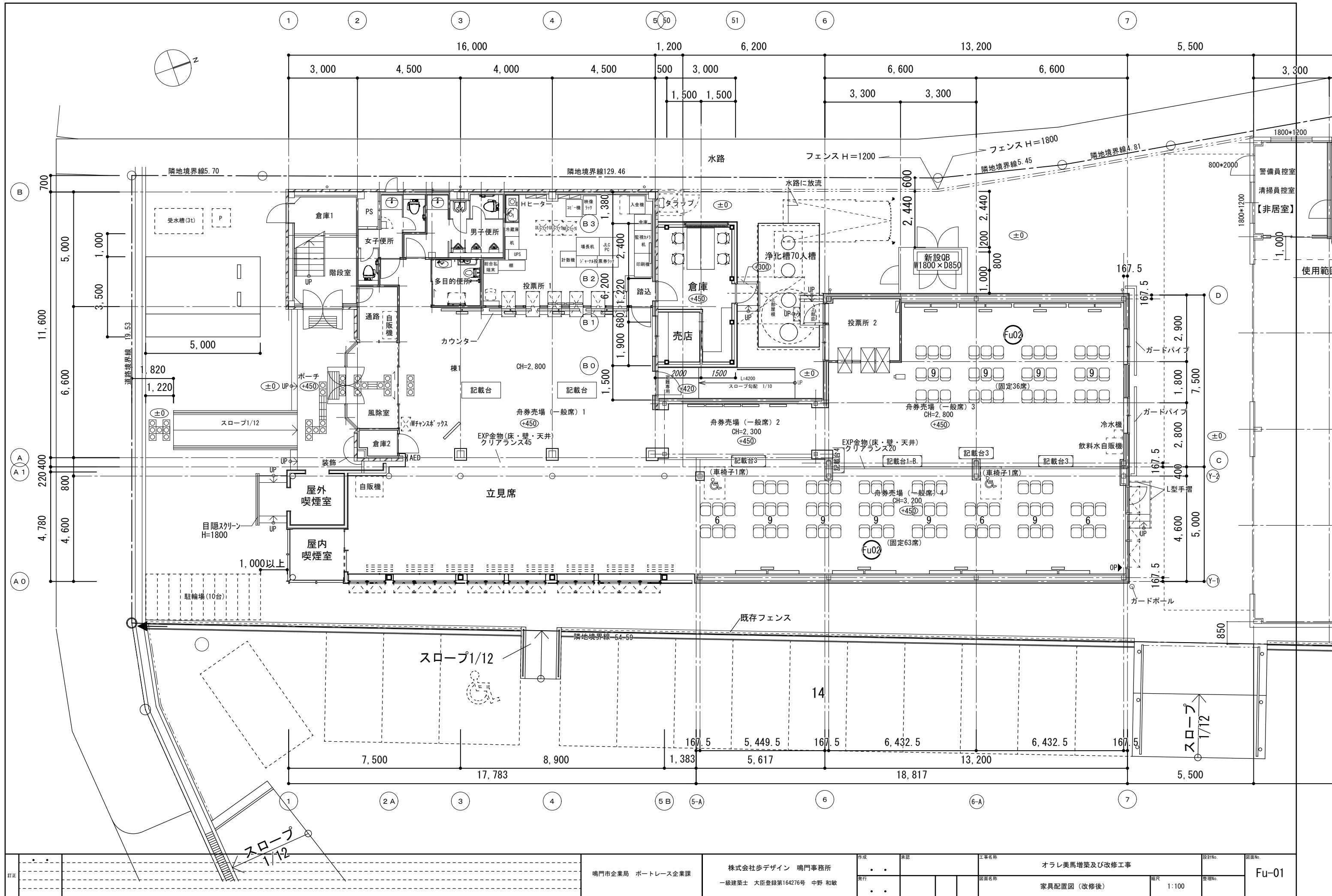
部材表				
番号	部材名称	材質	サイズ	備考
1	支柱	A6N01S	160×100	陽極酸化・塗装複合皮膜
2	ワイド梁	A6063S	120×70	陽極酸化・塗装複合皮膜
3	ワイド棟木	A6N01S	93.6×61.4	陽極酸化・塗装複合皮膜
4	後枠	A6N01S	79.7×61.4	陽極酸化・塗装複合皮膜
5	ワイド割枠	A6063S	62.4×79	陽極酸化・塗装複合皮膜
6	小梁	A6N01S	40×12.7	陽極酸化・塗装複合皮膜
7	母屋	A6N01S	51.2×37	陽極酸化・塗装複合皮膜
8	屋根押さえ	A6N01S	40×4.6	陽極酸化・塗装複合皮膜
9	連絡屋根押さえ	A6N01S	80×4.2	陽極酸化・塗装複合皮膜
10	屋根補強材	A6063S	29.6×2.8	陽極酸化・塗装複合皮膜
11	緩衝	AAS+ABS	φ42	
	屋根材	熱伝導断熱ポリカ板	1.8t	グレースモーク
	ボルト類	SS, SUS		

工事名称						旋回番号	AM1007
図面名称	ニューバリュートR ワイドタイプ(縦連棒)据付図					図面番号	
棒尺	1/80	日付	10年09月09日	承認	検図	設計	制図 西
							 四国化成

竣工图



訂正					鳴門市企業局　ポートレース企業課	株式会社サデザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認		工事名称		設計No.	図面No.	
	.	.					オラレ美馬増築及び改修工事			As-01				
	.	.												
							発行			図面名称	縮尺	整理No.		
							.	.		サイン配置図（改修後）		1：100		

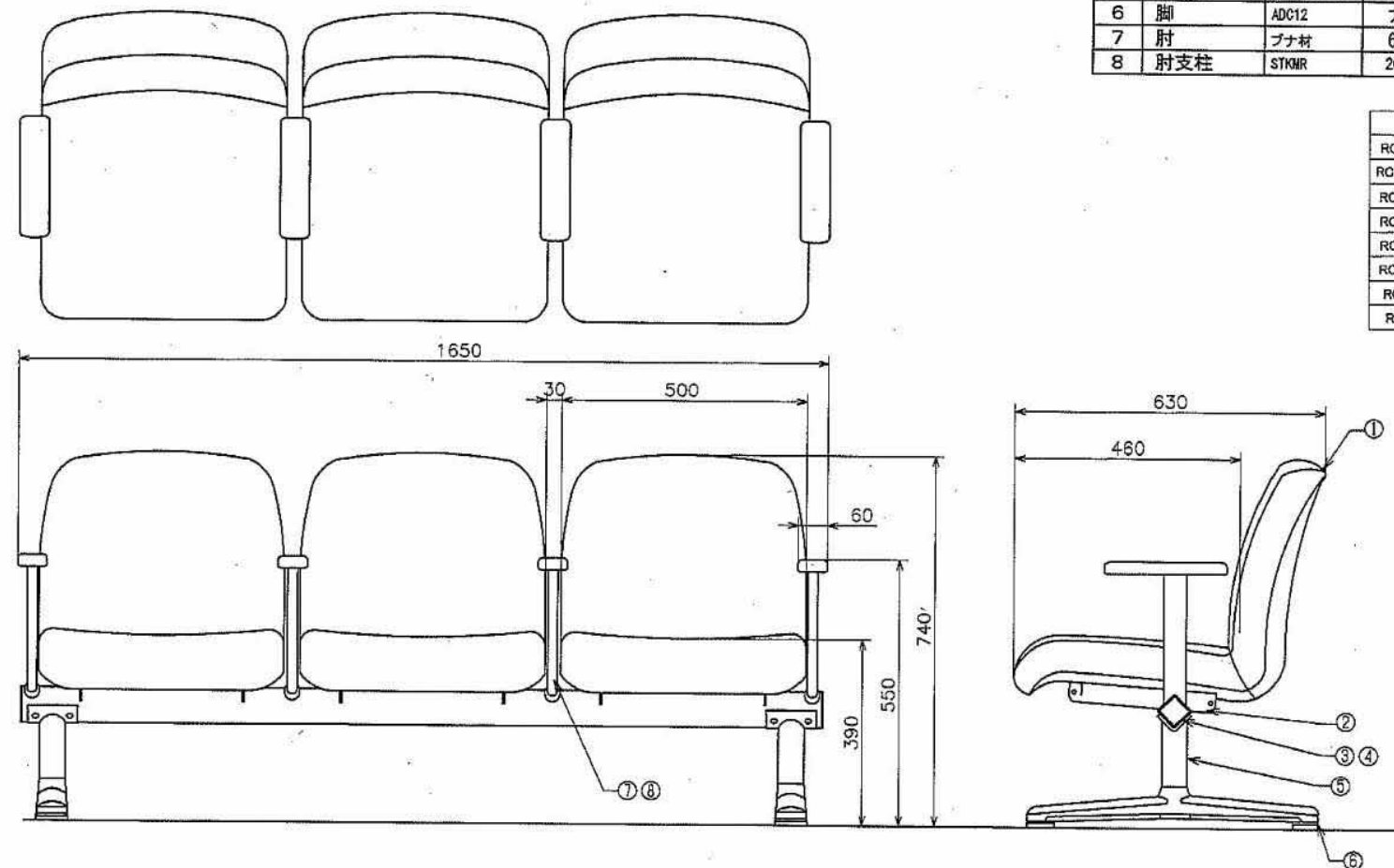


訂正		鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認		工事名称		設計No.	図面No. Fu-01		
				発行				図面名称			縮尺	整理No.
				・	・	家具配置図（改修後）		1:100				

参考図

番号	部品名	材質	仕様	数	備考
1	背座部	PP	ウレタンフォーム・張地	3	
2	座受け金具	SPCC	t 4.2	3s	黒色
3	ビーム部	STKM12	50×50×t 3.2	1	黒色
4	キャップ	PE	50×50×t 5	2	黒色
5	脚支柱	STKM11A/SPCC	φ50.8/t3.2	2	黒色
6	脚	ADC12	アジャスター付	2	磨き仕上
7	肘	ブナ材	60×275×25	4	クリア塗装
8	肘支柱	STKM12	20×40×t1.6	4	黒色

品番	表面張地	
RC1363SH-BL	ネイビー	布
RC1363SH-LGR	ミントグリーン	
RC1363SH-OR	マンダリンオレンジ	
RC1363SH-BK	ノワール	
RC1363SH-LBL	ライブブルー	
RC1363SH-LGR	リーフグリーン	レザー
RC1363SH-BK	ネオブラック	
RC1363SH-PI	パステルピンク	



鉄骨構造基準図 7-1 (基礎配筋基準図)

I. 構造設計概要

1. 建築物の構造内容

- (1) 建築場所 徳島県美馬市美馬町字中通り207-2
- (2) 工事種別 ☐新築 ☒増築 ☐増改築 ☐改築
- (3) 構造設計一級建築士の関与 ☐必要 ☒必要としない
- ☐ 法第20条第一号（高さ60m超）
- ☐ 法第20条第二号（☐ RC造高さ20m超 ☐ S造4階建以上 ☐ 木造高さ13m超 ☐ その他）
- 注（3）構造設計一級建築士の関与が義務づけられる建築物については解説書等を参照して確認すること。
- (4) 階数
- 地下 階 地上 階 塔屋 階
- (5) 主要用途
- (6) 増築計画 ☐有（ ）☒無
- (7) 構造計算ルート X方向ルート 1-（1） Y方向ルート 1-（1）
- (8) 鉄筋の継手及び定義
- 建築基準法施工令第36条及び73条による仕様規定に準ずる事。
- X・Y両方向共ルート3及び限界耐力計算の場合は、政令第73条の仕様規定によらずJASS(2009)、鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びRC基準2010とすることができる。

2. 使用建築材料表・使用構造材料一覧表

- (1) コンクリート（レディミクストコンクリート JIS Q 1001, JIS Q 1011, JIA A 5308）

適用箇所	種類	設計基準強度 F _c =N/mm ²	品質基準強度 F _q =N/mm ²	スラブ cm	種類
捨てコンクリート	☒ 普通	18		15	
土間コンクリート	☒ 普通	18		15	
基礎・基礎梁	☒ 普通	24		15	

☐単位水量は185kg/m³以下、単位セメント量は270kg/m³以上とする。

(2) 鉄筋	種類	径	使用箇所	継手工法
異形鉄筋 (JIS G 3112)	☒ SD295 A			☒ 重ね継手 D16以下
	☐ SD295 B			☐ ガス圧接継手
	☐ SD345			☐ 溶接継手
	☐ SD390			☐ 機械式継手
	☐			
高強度せん断補強筋	☐ 材種			
	☐ 大臣認定番号 MSRB-			
丸鋼 (JIS G 3112)	☐ SR235			
溶接金網 (JIS G 3551)	☐			

(3) 鉄骨	種類	使用箇所	現場溶接	備考
☒ SS400	☐ SM400	☐ SN400A, B, C	大梁, 小梁, 間柱, BPL	☐ 有 ☒ 無 JIS G3101
☒ STKR400	☐ STKR490	☐	柱	☐ 有 ☒ 無
☐ BCR295	☐ BCP235	☒ STK400	柱	☐ 有 ☒ 無 MSTL-0141
☐ SM490A	☐ SM490B	☒ SN490C	ダイヤフラム	☐ 有 ☒ 無 JIS G3136
☒ SSC400	☐			☐ 有 ☒ 無 JIS G3350

☐使用箇所の詳細については別添図示とする。

ボルト	☐ 使用箇所の詳細については別添図示とする。			
☒ 高力ボルト				
☐ 普通: F10T	☒ 特殊: S10T	認定品 (☐ M12 ☒ M16 ☒ M20 ☐ M22 ☐ 24)		
☐ 溶融亜鉛メッキ高力ボルトF8T				
☐ 中ボルト	M	M		
☒ アンカーボルト				
☐ SS400 M				
☐ SS490 M				
☒ ABR400 M16 M20				
☐ ABR490 M				
☐ ABM400 M				
☐ ABM490 M				
☐ 大臣認定柱脚 (メーカー仕様による)				
頭付きスタッドボルト				
φ=	L=	mm	使用箇所 (☐ 柱 ☐ 大梁 ☐ 小梁)	
φ=	L=	mm	使用箇所 (☐ 柱 ☐ 大梁 ☐ 小梁)	

3. 地盤

(1) 地盤調査資料と調査計画							
■有 (■敷地内 □近隣) □無 (調査計画 □有 □無)							
規格番号	資料有り	調査計画		資料有り	調査計画		資料有り 調査計画
ボーリング調査			静的貫入試験			標準貫入試験	
水平地盤反力係数の測定			土質試験			物理探査	
試験堀 (支持層の確定)			平板載荷試験			液化化判定	
AE-ゲイン式サウンディング	○		現場透水試験			PS検層	

注) 上記表中の資料が有るものに○を記入する。

4. 地業工事

- (1) 直接基礎 ☐ベタ基礎 ☐布基礎 ☒独立基礎 試験堀 ☐有 ☐無
- 深さ GL-0.45m、支持層-、長期許容支持力度 40kN/m² 載荷試験 ☐有 ☐無
- (2) 地盤改良 ☐浅層混合処理工法 ☐深層混合処理工法布基礎 ☐
- 深さ GL- m、長期許容支持力度 kN/m² 載荷試験 ☐有 ☐無
- 注) 「建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針：日本建築センター2002」を参考とする
- (3) 杭基礎 支持層-

杭 種	材 料	施 工 法	備 考
☐ RC ☐ PRC ☐ PHC ☐ H鋼 ☐ 鋼管 ☐ 摩擦杭 ☐ SC杭 ☐	PRC(☐ I種 ☐ II種 ☐ III種) PHC(☐ A種 ☐ B種 ☐ C種) 鋼材 ☐ SS400 ☐ SKK400 ☐ JIS	☐ 打ち込み ☐ 埋込み (セメントミルク工法) ☐ ☐	評定第 号 年 月 日
☐ 場所打ち コンクリート杭	コンクリートF _c N/mm ² F _q N/mm ² スラブ cm以下 セメント量 kg/m ³ 単位水量 kg/m ³ 鉄筋主筋 SD HOOP SD	☐ オールケーシング ☐ 拡底杭 ☐ リバースサーキュレーション ☐ アースドリル ☐ ミニアース ☐ BH ☐ 深礎 ☐ 手掘 ☐ 機械掘	評定 号 年 月 日

杭仕様 ☐施工計画書承認 ☐杭施工結果報告書

試験杭 (☐有・☐無) (☐打ち込み・☐載荷・☐孔壁測定) 本

杭径(mm)	設計支持力(kN)	杭の先端の深さ(m)	本 数	特 記 事 項

5. 設備関係

- ・ 建築設備の構造は、構造耐力上安全な構造方法を用いるものとする。
- ・ 建築設備の支持構造部および緊結金物には、錆止め等、防腐のための有効な措置を講ずること。
- ・ 建築物に設ける屋上からの突出する水槽・煙突・その他これらに類するものは、風圧・地震力等に対して構造耐力上主要な部分に緊結され、安全であること。
- ・ 煙突は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを5cm以上とした鉄筋コンクリート造とすること。
- ・ 設備配管は、地震時等の建物変形に追従できること。また、地震力等に対して適切に支持されていること。
- ・ 設備機器の架台及び基礎については、風圧・地震力等に対して構造耐力上安全であること。
- ・ エレベーターの駆動装置等は、構造体に安全に緊結されていること。
- ・ 特記以外の梁貫通孔は原則として設けない。
- ・ 床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚さの1/3以下とし管の間隔を管径の3倍以上かつ5cm以上を原則とする。

6. その他

- ・ 諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
- ・ 各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。
- ・ 必要に応じて記録写真を撮り保管すること。
- ・ 本構造配筋基準図は、設計者の責任において使用すること。

II. 配筋基準図

1. 鉄筋の材料

鉄筋は表1により、種類の記号は特記による。

規格番号		規格名称		種類の記号			
JIS G3112	鉄筋コンクリート用棒鋼	SR235	SR295	SD295A	SD295B	SD345	SD390
		SD295A	SD295B				

溶接金網はJIS G3551 (溶接金網及び鉄筋格子) により、網目の形状、寸法及び鉄線の径は特記による。

2. 鉄筋の表示記号

鉄筋径	異形鉄筋	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
表示記号		●	×	○	●	○	●	⊗	◎

3. 鉄筋の最小かぶり厚さ及び間隔

- (a) 鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは下表による。ただし、柱及び梁の主筋にD29以上を使用する場合は、主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保するように最小かぶり厚さを定める。

構 造 部 分 の 種 別			最/かぶり厚さ (mm)	
土に接しない部分	スラブ、耐力壁以外の壁	仕上げあり	20	
		仕上げなし	30	
	柱、梁、耐力壁	屋 内	仕上げあり	30
			仕上げなし	30
		屋 外	仕上げあり	30
			仕上げなし	40
土に接する部分	擁壁、耐圧スラブ		40	
	柱、梁、スラブ、壁		*40	
	基礎、擁壁、耐圧スラブ		*60	
煙突等高温を受ける部分			60	

- (注) 1. *印のかぶり厚さは、普通コンクリートに適用し、軽量コンクリートの場合は、特記による。
2. 「仕上げあり」とは、モルタル塗り等の仕上げのあるものとし、仕上塗材、吹付け又は塗装等の鉄筋の耐久上有効でない仕上げのものを除く。
3. スラブ、梁、基礎及び擁壁で、直接土に接する部分のかぶり厚さには、均しコンクリートの厚さを含まない。
4. 杭基礎の場合はかぶり厚さは、杭天端からとする。
5. 塩害を受けるおそれのある部分等、耐久性上不利な箇所は、特記による。

- (b) 柱、梁等の鉄筋の加工に用いるかぶりの厚さは、最小かぶり厚さに

10mmを加えた数値を標準とする。

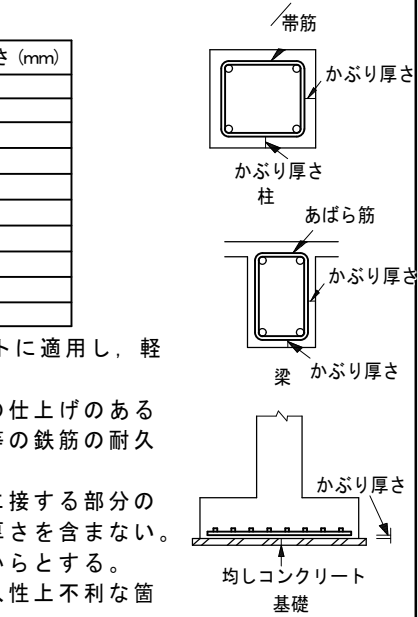
- (c) 鉄筋組立後のかぶり厚さは、最小かぶり厚さ以上とする。

- (d) 鉄筋相互のあきは、下記のうち最大のもの以上とする。ただし、特殊な鉄筋継手の場合はあきは、特記による。

- (1) 粗骨材の最大寸法の1.25倍
- (2) 25mm
- (3) 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍

- (e) 鉄骨鉄筋コンクリート造の場合、主筋と平行する鉄骨とのあきは (d) による。

- (f) 貫通孔に接する鉄筋のかぶり厚さは、(c) による。



4. 鉄筋の末端部

鉄筋の末端部には、次の場合にフックをつける。

- (1) 根巻き柱脚の主筋で末端部が頂部にあるもの。
- (2) 杭基礎のベース筋。
- (3) 帯筋、あばら筋及び幅止め筋。

表4.1 鉄筋の折曲げ

折曲げ角度	折曲げ図	SD295A SD345		SD295B	SD390
		D16以下		D19～D38	D19～D38
180°		D	3d以上	4d以上	5d以上
135°		D	3d以上	4d以上	5d以上
90°		D	3d以上	4d以上	5d以上
135°及び90° (幅止め筋)		D	3d以上	4d以上	5d以上

5. 鉄筋の継手

- (a) 鉄筋の継手は重ね継手、ガス圧接継手又は特殊な鉄筋継手とし、適用は特記による。

- (b) 鉄筋の継手位置は、特記による。

- (c) 鉄筋の重ね継手は、次による。

なお、径が異なる鉄筋の重ね継手の長さは、細い鉄筋の径による。

- (1) 主筋及び耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さは、特記による。特記がなければ、40d (軽量コンクリートの場合は50d) と表5.1の重ね継手長さのうち大きい値とする。
- (2) (1) 以外の鉄筋の重ね継手の長さは、表5.1による。
- (3) 隣り合う継手の位置は、表5.2にいる。ただし、壁の場合及びスラブ筋でD16以下の場合は除く。
- なお、先組工法等で、柱、梁の主筋の継手を同一箇所にはける場合は、特記による。

表5.1 鉄筋の重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 (F _c) (N/mm ²)	L1 (フックなし)	L1h (フックあり)
SD295A SD295B	18	45d	35d
	21	40d	30d
	24, 27	35d	25d
	30, 33, 36	35d	25d
SD345	18	50d	35d
	21	45d	30d
	24, 27	40d	30d
SD390	30, 33, 36	35d	25d
	21	50d	35d
	24, 27	45d	35d
	30, 33, 36	40d	30d

- (注) 1. L1、L1h：重ね継手の長さ及びフックあり重ね継手の長さ
2. フックありの場合のL1hは、図5.1に示すようにフック部分ℓを含まない。
3. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5dを加えたものとする。

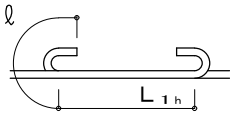


図5.1 フックありの場合の重ね継手の長さ

表5.2 隣合う継手の位置

重ね継手	フックありの場合	
	フックなしの場合	
圧接継手の場合		
機械式継手の場合		

訂正				鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成 ● ●	承認	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	K-01
						発行 ● ●		図面名称 鉄骨構造基準図 (7-1)	図面No. 幅尺 1:-	

鉄骨構造基準図

7－3（溶接 A）

特記事項

1 適用範囲

1 本基準図は「溶接工作基準・同解説、I アーク溶接、IV サブマージアーク自動溶接、IV ガスシールド半自動溶接：日本建築学会」に従い、工場溶接を行う場合に適用する。
2 特に設計者の指示がある場合はそれに従う。
3 本図によらない場合は、設計者の承認を受ける。
4 本構造規準図は、設計者の責任において使用すること。

2 適用鋼材

溶接法	鋼材の記号	板厚（mm）
M	SS400、SSC400、STKR400、STK400、STK490	2.3～6
M	SS400、SM490YA、STKR400、STK490	6～25
M	SM400A、SM490YB、SN400B・C、SN490B・C	6～32
NG	SM490A、SM520B、SN400B・C、SN490B・C	6～38
G	SN400B・C、BCR295、BCP235、BCP295	6～45
S	SN400B・C、SN490B・C	6～45
	SM400B、SM400C・SM520C、SM570	6～50

予熱は、鉄骨工事技術指針に従い行うものとする。 技術指針に該当しない鋼材については、必要な試験を行った上、適切な熱管理のもとで準用してよい。

6 仕口部溶接図示例

柱 H 形鋼の場合

柱角形鋼管の場合

すみ肉溶接

4. 5 ≥ t 1

M F＝両面
S F＝片面

t 1

t 1 < t 2

脚長

1 表

s	t 1	3	2	4	5	6	9	12	16	19
手・半自動・自動	4	5	6	6	7	9	12	14		

且つ、自動溶接では t 1＝3、2、4、5 については片面溶接
終始端は、まわし溶接を行う。

すきま e －0、＋5、ただし e が 2mm をこえる場合はサイズを e だけ増加する。2mm をこえるすき間は全長に
且つてはならない。
サイズ s －0、＋3、ただし溶接の長さの 10％以内については
－0、1 s を認める。
余盛 c －0、＋（0. 1 s ＋1）、ただし溶接長さの 10％
以内については－0. 07 s を認める。

K 型すみ肉溶接

60°

t 1 ≥ 19

a

c

n

n

n

n

e

n 1＝n 2＝0. 4 t 1
許容誤差
a、c、e、 同差 n 1 n 2 －0、＋3

断続すみ肉溶接

S

t 1

S

S

t 2

P

l ≥ 10 s 且つ l ≥ 40mm
P ≥ l＋10 t 1

3 適用溶接法と記号

M アーク手溶接
NG ノンガスシールドアーク半自動溶接
G ガスシールドアーク半自動溶接
S サブマージアーク自動溶接
C 突合せ溶接
P 部分溶け込み溶接
F すみ肉溶接
T T 継ぎ手
L 角継ぎ手
B 突合せ継ぎ手
I I 形
V V 形
L レ形
K K 形
X X 形
X 裏あて金
1 片面溶接
2 両面溶接 MC、NGC、GC、は、表はつりをする。
（例）MC－TL－B1＝アーク手溶接突合せ－レ形 T 継ぎ手
 －裏あて金付き片面溶接

7 エンドタブ、裏あて金、補強すみ肉、スカーラップ

○ 突合せ溶接の両端にはエンドタブを取付け、アークの開始および終了点とする。 寸法は下図による。
○ 裏あて金の厚さは、母材の厚さ 6mm の場合 6mm・2.5mm までは、9mm・2.5mm 以上は、1.2mm とする。
○ スチール製エンドタブに替えてフラックススタブ・セラミックスタブを監督員の承認を得て使用することができる。

手溶接、半自動溶接

自動溶接

t ≤ 19 は b ≥ 35 ・ 22 ≤ t ≤ 36 は、b ≥ 50 とする。

A 板突合せ継手

B 仕口フランジ突合せ継手

C

D

E T 継手（カバー P-L 付）

グラインダー仕上

カバー P-L

梁フランジ

○ T 継手、角継手には補強すみ肉を行う。
○ スカーラップ
○ 本図中、各溝の下段、左側はルート間隔、右側はルート面の許容誤差寸法を示す。

4 溶接姿勢

F 下向姿勢
H 水平又は、横向姿勢
V 立向姿勢
O 上向姿勢

手溶接における姿勢は、特記あるものを除き、原則として下向とする。

5 その他

1 使用板厚は半自動、自動溶接の場合は 6mm 以上とする。
2 手溶接において、1 層目の溶接を行う棒径は 4mm 以下とする。
3 寸法の許容誤差で図示したもの以外は、下記による。
a 開先角度は、－3°、＋5° とする。
b 裏あて金のすきまは 0 とし許容誤差は、－0、＋1 とする。
c 重ね継ぎ手のすきまは 0 とし許容誤差は、－0、＋2 とする。
d グループ溶接部の相互の目違いは 0 とし、許容誤差は、－1、＋1 とする。
e 突合せ溶接および部分溶け込み溶接の余盛の高さは、特記なき場合は、右記詳細図によるものとする。

1 表

s	t 1	3	2	4	5	6	9	12	16	19
手・半自動・自動	4	5	6	6	7	9	12	14		

且つ、自動溶接では t 1＝3、2、4、5 については片面溶接
終始端は、まわし溶接を行う。

すきま e －0、＋5、ただし e が 2mm をこえる場合はサイズを e だけ増加する。2mm をこえるすき間は全長に
且つてはならない。
サイズ s －0、＋3、ただし溶接の長さの 10％以内については
－0、1 s を認める。
余盛 c －0、＋（0. 1 s ＋1）、ただし溶接長さの 10％
以内については－0. 07 s を認める。

2 表

M	C	－TL－B1
NGC		
G	C	－TL－B1

レ型突合せ

45°

1～5

12

9

6

0～2

1～5

25

22

19

16

12

3

8

FB9×25

M C
NGC
G C－TL－B1

－1 ＋2 －2 ＋0

3 表

M	C	－TL－2
NGC		
G	C	－TL－2

レ型突合せ

45°

1～5

19

16

12

9

6

2

1～5

0

裏はつり

M C
NGC
G C－TL－2

－0 ＋2 －2 ＋0 －0 ＋3 －3 ＋0

4 表

M	C	－TK－2
NGC		
G	C	－TK－2

K 型突合せ

45°

1～5

25

22

45°～55°

2

22

25

1～5

25

22

3

22

25

裏はつり

M C
NGC
G C－TK－2

－0 ＋2 －2 ＋0 －0 ＋3 －3 ＋0

5 表

M	C	－L1－B1
NGC		
G	C	－L1－B1

I 型突合せ

6

裏あて金 13×13
又は FB6×25

M C
NGC
G C－L1－B1

－0 ＋2

6 表

M	C	－LL－B1
NGC		
G	C	－LL－B1

レ型突合せ

35°

1～3

22

19

16

12

9

6

2

7

M C
NGC
G C－LL－B1

－1 ＋2 －2 ＋0

7 表

M	C	－LV－B1
NGC		
G	C	－LV－B1

V 型突合せ

35°

5以上

1～3

22

19

16

12

9

6

2

7

M C
NGC
G C－LV－B1

－1 ＋2 －2 ＋0

8 表

M	C	－LV－2
NGC		
G	C	－LV－2

V 型突合せ

60°

5以上

1～3

22

19

16

12

9

6

2

0

M C
NGC
G C－LV－2

－0 ＋2 －2 ＋0

[illegible]

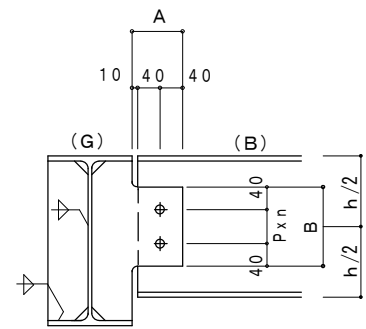
鉄骨構造基準図 7-4 (接合部)				○ H-250×125×6×9				H-300×150×6. 5×9				H-350×175×7×11				H-400×200×8×13				H-450×200×9×14																																																																																																																																																																					
H型鋼標準接合部 特記事項 1. 許容耐力設計において、存在応力が本基準図の許容耐力以内であることを確認すること。 2. 当基準図は保有力接合を示す基準図である。 3. 孔径はボルト軸径+2mm以内とする。 4. 鋼材の材質は SS400 SN400A・B・Cとする。 5. 高力ボルトは、S10T・F10Tとする。 6. 垂鉛メッキを施した場合には本表は使用できない。 7. 大梁の内法長さが本表に示す最小長さ以下の場合せん断耐力が不足するため本表は使用出来ない。 8. 別途設計をした場合本基準図は使用しなくても良い。 9. 継手部添板の切断はガス手動切断・シャー切断をしてはならない。																																																																																																																																																																																									
				<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>24</td><td>M16</td><td>2</td><td>12</td><td>125</td><td>410</td><td rowspan="2">0. 80m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>8</td><td>M16</td><td>2</td><td>6</td><td>290</td><td>170</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	M16	2	12	125	410	0. 80m	ウェブ	8	M16	2	6	290	170	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>16</td><td>M16</td><td>2</td><td>9</td><td>150</td><td>290</td><td rowspan="2">0. 97m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>6</td><td>M16</td><td>2</td><td>6</td><td>170</td><td>200</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	16	M16	2	9	150	290	0. 97m	ウェブ	6	M16	2	6	170	200	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>16</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>175</td><td>290</td><td rowspan="2">1. 25m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>6</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>260</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	16	M20	2	9	175	290	1. 25m	ウェブ	6	M20	2	9	170	260	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>24</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>200</td><td>410</td><td rowspan="2">1. 52m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>8</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>260</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	M20	2	9	200	410	1. 52m	ウェブ	8	M20	2	9	170	260	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>24</td><td>M20</td><td>2</td><td>12</td><td>200</td><td>410</td><td rowspan="2">1. 56m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>10</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>320</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	M20	2	12	200	410	1. 56m	ウェブ	10	M20	2	9	170	320																											
				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																
				全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																															
フランジ	24	M16	2	12	125	410	0. 80m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	8	M16	2	6	290	170																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	16	M16	2	9	150	290	0. 97m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	6	M16	2	6	170	200																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	16	M20	2	9	175	290	1. 25m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	6	M20	2	9	170	260																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	24	M20	2	9	200	410	1. 52m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	8	M20	2	9	170	260																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	24	M20	2	12	200	410	1. 56m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	10	M20	2	9	170	320																																																																																																																																																																																			
H-500×200×10×16				H-600×200×11×17				○ H-194×150×6×9				H-244×175×7×11				H-294×200×8×12				H-340×250×9×14																																																																																																																																																																					
<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>24</td><td>M20</td><td>2</td><td>12</td><td>200</td><td>410</td><td rowspan="2">1. 57m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>10</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>320</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	M20	2	12	200	410	1. 57m	ウェブ	10	M20	2	9	170	320	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>24</td><td>M20</td><td>2</td><td>12</td><td>200</td><td>410</td><td rowspan="2">1. 46m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>16</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>290</td><td>440</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	M20	2	12	200	410	1. 46m	ウェブ	16	M20	2	9	290	440	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>16</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>150</td><td>290</td><td rowspan="2">1. 01m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>4</td><td>M20</td><td>2</td><td>6</td><td>230</td><td>140</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	16	M20	2	9	150	290	1. 01m	ウェブ	4	M20	2	6	230	140	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>16</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>175</td><td>290</td><td rowspan="2">1. 17m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>4</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>140</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	16	M20	2	9	175	290	1. 17m	ウェブ	4	M20	2	9	170	140	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>24</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>200</td><td>410</td><td rowspan="2">1. 36m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>6</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>200</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	M20	2	9	200	410	1. 36m	ウェブ	6	M20	2	9	170	200	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>32</td><td>M20</td><td>2</td><td>12</td><td>250</td><td>530</td><td rowspan="2">1. 65m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>12</td><td>M20</td><td>2</td><td>9</td><td>290</td><td>200</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	32	M20	2	12	250	530	1. 65m	ウェブ	12	M20	2	9	290	200
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	24	M20	2	12	200	410	1. 57m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	10	M20	2	9	170	320																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	24	M20	2	12	200	410	1. 46m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	16	M20	2	9	290	440																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	16	M20	2	9	150	290	1. 01m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	4	M20	2	6	230	140																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	16	M20	2	9	175	290	1. 17m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	4	M20	2	9	170	140																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	24	M20	2	9	200	410	1. 36m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	6	M20	2	9	170	200																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	32	M20	2	12	250	530	1. 65m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	12	M20	2	9	290	200																																																																																																																																																																																			
H-390×300×10×16				H-440×300×11×18				H-488×300×11×18				H-588×300×12×20				H-700×300×13×24				H-800×300×14×26																																																																																																																																																																					
<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>24</td><td>M22</td><td>2</td><td>12</td><td>300</td><td>350</td><td rowspan="2">1. 98m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>6</td><td>M22</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>260</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	M22	2	12	300	350	1. 98m	ウェブ	6	M22	2	9	170	260	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>32</td><td>M22</td><td>2</td><td>12</td><td>300</td><td>440</td><td rowspan="2">2. 33m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>10</td><td>M22</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>320</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	32	M22	2	12	300	440	2. 33m	ウェブ	10	M22	2	9	170	320	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>32</td><td>M22</td><td>2</td><td>12</td><td>300</td><td>440</td><td rowspan="2">2. 27m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>10</td><td>M22</td><td>2</td><td>12</td><td>170</td><td>320</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	32	M22	2	12	300	440	2. 27m	ウェブ	10	M22	2	12	170	320	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>32</td><td>M22</td><td>2</td><td>12</td><td>300</td><td>440</td><td rowspan="2">2. 52m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>14</td><td>M22</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>440</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	32	M22	2	12	300	440	2. 52m	ウェブ	14	M22	2	9	170	440	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>40</td><td>M22</td><td>2</td><td>19</td><td>300</td><td>530</td><td rowspan="2">2. 95m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>18</td><td>M22</td><td>2</td><td>9</td><td>170</td><td>560</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	40	M22	2	19	300	530	2. 95m	ウェブ	18	M22	2	9	170	560	<table><tr><td>高力ボルト</td><td colspan="4">母材と同等品</td><td rowspan="2">使用可能な梁の最小長さ</td></tr><tr><td>全数量 (本)</td><td>径 (mm)</td><td>数量 (枚)</td><td>厚さ (mm)</td><td>幅 (mm)</td><td>長さ (mm)</td></tr><tr><td>フランジ</td><td>40</td><td>M22</td><td>2</td><td>19</td><td>300</td><td>530</td><td rowspan="2">3. 01m</td></tr><tr><td>ウェブ</td><td>20</td><td>M22</td><td>2</td><td>12</td><td>170</td><td>620</td></tr></table>				高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ	全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	40	M22	2	19	300	530	3. 01m	ウェブ	20	M22	2	12	170	620
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	24	M22	2	12	300	350	1. 98m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	6	M22	2	9	170	260																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	32	M22	2	12	300	440	2. 33m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	10	M22	2	9	170	320																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	32	M22	2	12	300	440	2. 27m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	10	M22	2	12	170	320																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	32	M22	2	12	300	440	2. 52m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	14	M22	2	9	170	440																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	40	M22	2	19	300	530	2. 95m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	18	M22	2	9	170	560																																																																																																																																																																																			
高力ボルト	母材と同等品				使用可能な梁の最小長さ																																																																																																																																																																																				
全数量 (本)	径 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)		長さ (mm)																																																																																																																																																																																			
フランジ	40	M22	2	19	300	530	3. 01m																																																																																																																																																																																		
ウェブ	20	M22	2	12	170	620																																																																																																																																																																																			
訂正				鳴門市企業局 ポートレース企業課				株式会社サデザイン 鳴門事務所 一級建築士 大匠登録第164276号 中野 和敏				作成 発行	承認	工事名称 図面名称		設計No. 整理No.	図面No. K-04																																																																																																																																																																								
														オラレ美馬増築及び改修工事 鉄骨構造基準図 (7-4)		縮尺 1:--																																																																																																																																																																									

鉄骨構造規準図 7-5

(小梁接合部)

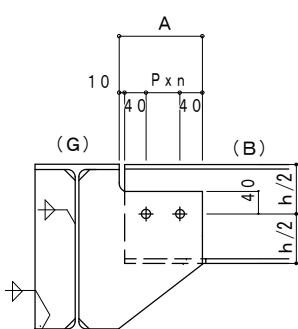
特記事項

- 鋼材材質は **SS400** SN400A・B・Cとする。
- ガセットプレートの材質は、大梁と同じものとする。
- 高力ボルトは **S10T** 及び **F10T** とする。
- 大梁の横補剛材として使用の場合は別途計算の上決定する必要がある。
- 本基準図小梁の接合を示すものであるが、別途設計を行う場合は本図を用いなくてよい。
- 本基準図に記載されている耐力は参考値であって、本図を用いる場合は、耐力の確認を行うこと。
- ボルト孔明けは、ドリル明けとする。
- 小梁の、たわみ量は算定していません。



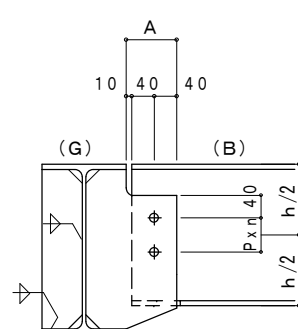
H-200×100
H-194×150 以上の場合

タイプ
A



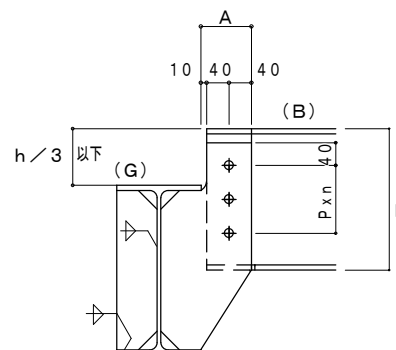
H-175× 90
H-148×100 以下の場合

タイプ
B

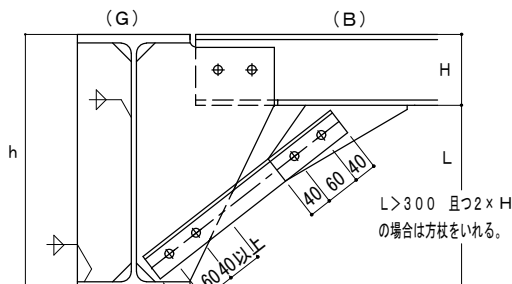


H-200×100
H-194×150 以上の場合

タイプ
C



タイプ
D



方杖材 $\theta = 45^\circ$
2Ls-65×65×6
HTB 4-M16
b材取り付けはA-Eによる。

タイプ
E

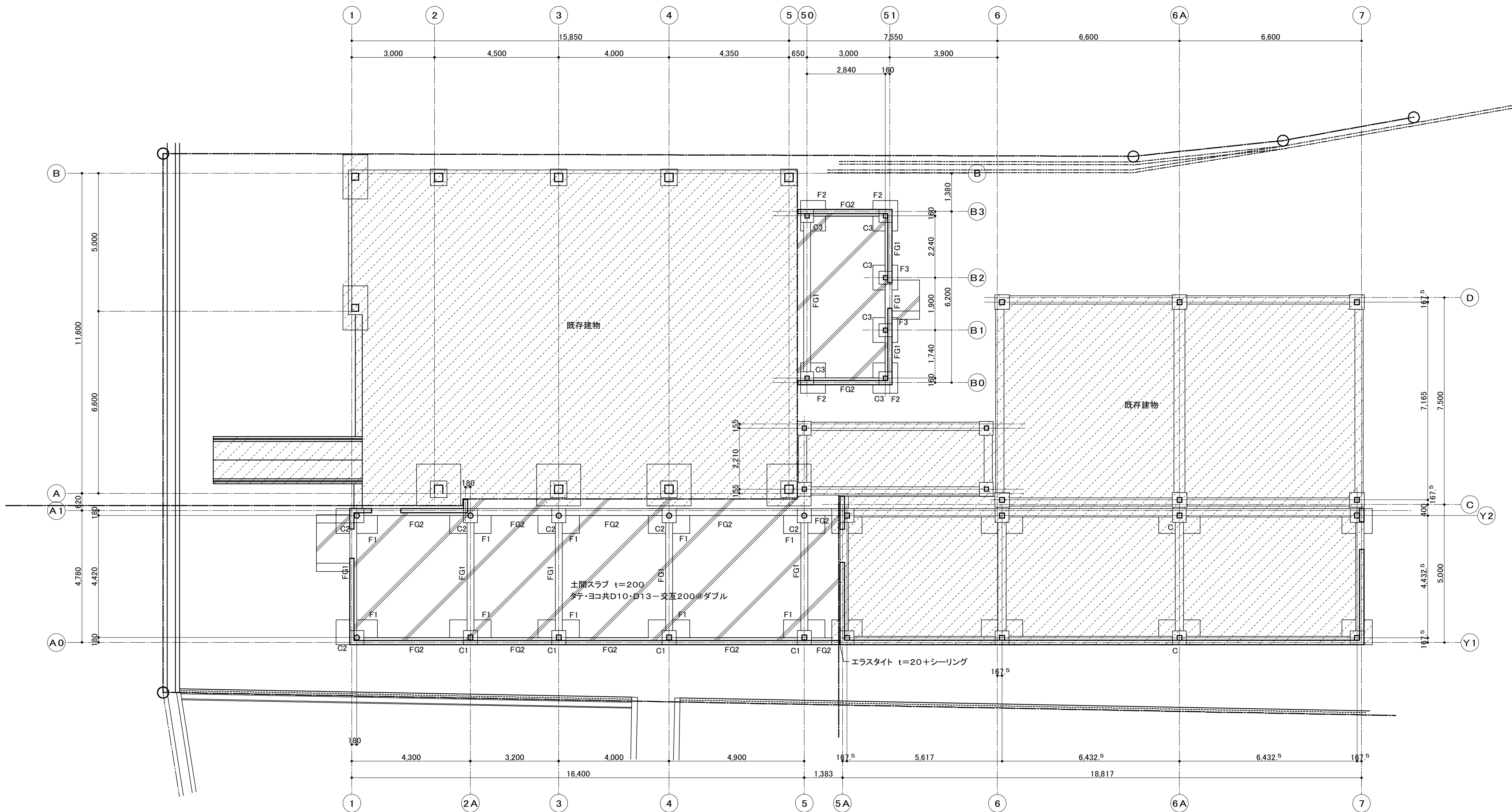
耐力の単位は、kN

記号	タイプ	細線シリーズ	小梁（B）	大梁（G）	HTB		G. P				記号	タイプ	中線シリーズ	小梁（B）	大梁（G）	HTB		G. P			
					許容せん断耐力	N×径	許容せん断耐力	t	許容せん断耐力	P×n						A×B	許容せん断耐力	N×径	許容せん断耐力	t	許容せん断耐力
BJ01		H-100×50×5×7		H-298×149 H-244×175 以下	2-M16	[59.23]	6. 0	[39.13]	60×1	150×80	BJ51		H-148×100×6×9		H-298×149 H-244×175 以下	2-M16	[59.23]	6. 0	*[33.70]	60×1	150×80
BJ02				H-300×150 H-294×200 以上	2-M16	[59.23]	9. 0	[58.70]	60×1	150×80	BJ52				H-300×150 H-294×200 以上	2-M16	[59.23]	9. 0	*[50.55]	60×1	150×80
BJ03		H-125×60×6×8		H-298×149 H-244×175 以下	2-M16	[59.23]	6. 0	*[45.93]	60×1	150×80	BJ53		H-194×150×6×9		H-298×149 H-244×175 以下	2-M16	[59.23]	6. 0	*[56.53]	60×1	90×140
BJ04				H-300×150 H-294×200 以上	2-M16	[59.23]	9. 0	[68.89]	60×1	150×80	BJ54				H-300×150 H-294×200 以上	2-M16	*[59.23]	9. 0	[84.79]	60×1	90×140
BJ05		H-150×75×5×7		H-298×149 H-244×175 以下	2-M16	[59.23]	6. 0	*[52.72]	60×1	150×80	BJ55		H-244×175×7×11		H-298×149 H-244×175 以下	2-M20	[92.38]	6. 0	*[52.18]	60×1	90×140
BJ06				H-300×150 H-294×200 以上	2-M16	[59.23]	9. 0	[79.09]	60×1	150×80	BJ56				H-300×150 H-294×200 以上	2-M20	[92.38]	9. 0	*[78.27]	60×1	90×140
BJ07		H-175×90×5×8		H-298×149 H-244×175 以下	2-M16	*[59.23]	6. 0	[59.52]	60×1	150×80	BJ57		H-294×200×8×12		H-300×150 H-294×200 以上	3-M20	[138.57]	9. 0	*[109.25]	60×2	90×200
BJ08				H-300×150 H-294×200 以上	2-M16	*[59.23]	9. 0	[89.29]	60×1	150×80	BJ58			H-340×250×9×14		H-350×175 H-340×250 以上	4-M20	[184.76]	9. 0	*[140.23]	60×3
BJ09	D	H-200×100×5. 5×8		H-298×149 H-244×175 以下	2-M16	[59.23]	6. 0	*[56.53]	60×1	90×140	BJ59		H-390×300×10×13			H-400×200 H-390×300 以上	4-M22	[223.59]	12. 0	*[178.28]	60×3
BJ10				H-300×150 H-294×200 以上	2-M16	*[59.23]	9. 0	[84.79]	60×1	90×140	BJ60			H-440×300×11×18		H-450×200 H-440×300 以上	5-M22	[279.48]	12. 0	*[217.42]	60×4
BJ11		H-248×124×5×8		H-298×149 H-244×175 以下	3-M16	[88.85]	6. 0	[79.35]	60×2	90×200	BJ61		H-482×300×11×15			H-500×200 H-482×300 以上	6-M22	[335.38]	12. 0	*[256.55]	60×5
BJ12				H-300×150 H-294×200 以上	3-M16	[88.85]	9. 0	[119.03]	60×2	90×200	BJ62			H-488×300×11×18		H-500×200 H-482×300 以上	6-M22	[335.38]	12. 0	*[256.55]	60×5
BJ13		H-250×125×6×9		H-298×149 H-244×175 以下	3-M16	[88.85]	6. 0	*[79.35]	60×2	90×200	BJ63		H-582×300×12×17			H-600×200 H-582×300 以上	7-M22	[391.28]	12. 0	*[295.69]	60×6
BJ14				H-300×150 H-294×200 以上	3-M16	*[88.85]	9. 0	[119.03]	60×2	90×200	BJ64			H-588×300×12×20		H-600×200 H-582×300 以上	7-M22	[391.28]	12. 0	*[295.69]	60×6
BJ15		H-298×149×5. 5×8		H-298×149 H-294×200 以上	3-M20	[138.57]	9. 0	[109.25]	60×2	90×200	BJ65		H-692×300×13×20			H-700×300 H-692×300 以上	9-M22	[503.08]	16. 0	*[498.61]	60×8
BJ16		H-300×150×6. 5×9		H-300×150 H-294×200 以上	3-M20	[138.57]	9. 0	*[109.25]	60×2	90×200	BJ66			H-700×300×13×24		H-700×300 H-692×300 以上	9-M22	[503.08]	16. 0	*[498.61]	60×8
BJ17		H-346×174×6×9		H-346×174 H-340×250 以上	4-M20	[184.76]	9. 0	[140.23]	60×3	90×260	BJ67		H-792×300×14×22			H-800×300 H-792×300 以上	11-M22	[614.87]	16. 0	*[602.97]	60×10
BJ18		H-350×175×7×11		H-350×175 H-340×250 以上	4-M20	[184.76]	9. 0	*[140.23]	60×3	90×260	BJ68			H-800×300×14×26		H-800×300 H-792×300 以上	11-M22	[614.88]	16. 0	*[602.97]	60×10
BJ19		H-396×199×7×11		H-396×199 H-390×300 以上	5-M20	[230.95]	9. 0	[171.22]	60×4	90×320	BJ69		H-890×299×15×23			H-900×300 H-890×300 以上	12-M22	*[670.77]	19. 0	[777.99]	60×11
BJ20		H-400×200×8×13		H-400×200 H-390×300 以上	5-M20	[230.95]	9. 0	*[171.22]	60×4	90×320	BJ70			H-900×300×16×28		H-900×300 H-890×300 以上	12-M22	*[670.77]	19. 0	[777.99]	60×11
BJ21		H-446×199×8×12		H-446×199 H-440×300 以上	5-M20	[230.95]	9. 0	*[171.22]	60×4	90×320	注：1 小梁に小梁（二次小梁）が取りつく場合は大梁（G）を小梁と読みかえる。 注：2 図中 [] 内の数値は参考許容せん断耐力とし*印は最低値を示す。 注：3 H-100×50、H-125×60、H-150×75、H-175×90、H-148×100 の取付方法は、Bタイプ又はEタイプとする。										
BJ22		H-450×200×9×14		H-450×200 H-440×300 以上	5-M20	[230.95]	12. 0	*[228.29]	60×4	90×320											
BJ23		H-496×199×9×14		H-496×199 H-482×300 以上	6-M20	[277.14]	12. 0	*[269.60]	60×5	90×380											
BJ24		H-500×200×10×16		H-500×200 H-482×300 以上	6-M20	[277.14]	12. 0	*[269.60]	60×5	90×380											
BJ25		H-600×200×11×17		H-600×200 H-582×300 以上	8-M20	[277.14]	12. 0	*[269.60]	60×7	90×500											

訂正	・	・	・	鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成 ・ ・ 発行 ・ ・	承認	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事				設計No.	K-05
	・	・	・									整理No.	
	・	・	・									図面名称 鉄骨構造基準図 (7-5)	縮尺 1: -

鉄骨構造基準図 7－6（角形鋼管柱仕口）		柱頭部（ダイヤフラムに段差のない場合）詳細図	柱頭部（ダイヤフラムに段差のある場合）詳細図	柱現場継手詳細図
特記事項 1. 本基準図は、冷間（熱間）成形角型鋼管を柱として使用した場合の基準を示す。 2. 次項に記載する鋼材を使用しない場合は、別途設計による。 3. 使用する鋼材の材質 a. 角型鋼管柱 材質・ SM400 ・ SS400 ・ SN400 B ・ SM490A ・ SS490 ・ SN490 B・C b. 製造方法 ・ 冷間プレス成形角形鋼管 ・ BCP235 （SN400BC） ・ 冷間プレス成形角形鋼管 ・ BCP325 （SN490BC） ・ 冷間ロール成形角形鋼管 ・ BCR295 （SN400B） ・ 熱間成形角形鋼管 ・ SHC400B・C （SN400級） ・ 熱間成形角形鋼管 ・ SHC490B・C （SN490級） ○ 冷間成形角形鋼管 ・ STKR400 ・ STKR490 c. ベースプレート等 ・ ハイベース BOXー アンカーボルト 径 ・ ベースバック □ー アンカーボルト 径 ・ NCベース □ー アンカーボルト 径 ・ その他 ・ 根巻き柱脚 ・ 埋込み柱脚 4. ダイヤフラム等 ・使用材質 ・ SS400 ○ SN400（B・C） ・ SM490A ・ SN490（B・C） ・ 加工方法 ・ 工場製作 ・ 鋳造製ダイヤフラム 5. JIS規格等 ・ 冷間プレス成形角形鋼管 （BCP）建築センター評価品 ・ 冷間ロール成形角形鋼管 （BCR）建設大臣認定品 ・ 熱間成形角形鋼管 建築センター評価品 ・ 冷間成形角形鋼管 （STKR）JIS G 3466 ・ ハイベース 建築センター評定品 BCJ-S1499 ・ ベースバック 建築センター評定品 BCJ-S1582 ・ NCベース 建築センター評定品 BCJ-S1488 6. ベースプレート等の設置 ・ アンカーボルトの設置は、指定各社の施工基準に基づき正確に設置すること。 ・ 鋼管柱とベースプレートとの接合は、各社の施工基準に基づき入念な施工を行うものとする。 ・ アンカーボルトの設置は、特記なき限りA種先付け工法とする。 ・ アンカーボルトの設置は主請け業者の責任施工とする。 ・ ベースプレートとコンクリートの空隙部は、特記なき限り無収縮グラウト注入とする。 ・ 露出型固定柱脚は、メーカー毎で、剛性・強度が異なるため変更に際して注意すること。 7. STKR・BCP・BCRには互換性がないので注意すること。 8. 溶接部は全て製作所（社内検査）におけるUT検査を行うこと。 9. 鋼材の使用区分について （参考） a. 角形鋼管柱を使用した鉄骨造架構（通しダイヤフラム方式） 柱材・梁材・接合用板材 SN400B SN490B ダイヤフラム・ベースプレート SN400C SN490C 小梁・間柱・根太母屋材 SN400A SN490A b. 角形鋼管柱を使用した鉄骨造架構（内ダイヤフラム方式） 梁材・柱材・接合用板材・ダイヤフラム SN400B SN490B ベースプレート SN400C SN490C 小梁・間柱・根太母屋材 SN400A SN490A		・ ダイヤフラムに使用する鋼板は、SN400C・SM490Aを使用するのが望ましい。 ・ t>取り付く大梁フランジの最大厚さを超える厚さかつ柱板厚以上	・ E=100mm未満の場合は、2段ダイヤフラム方式は採用しない。 ・ ダイヤフラムに使用する鋼板は、SN400C・SM490Aを使用するのが望ましい。 ・ tは取り付く大梁フランジの最大厚さを超える厚さかつ柱板厚以上。 ・ E=100mm未満の場合は、2段ダイヤフラム方式は採用しない。 ・ ダイヤフラムに使用する鋼板は、SN400C・SM490Aを使用するのが望ましい。 ・ tは取り付く大梁フランジの最大厚さを超える厚さかつ柱板厚以上。	注 板厚・ボルト数は最低量を示したものであり、組立てる部材の重量を考慮して設計して下さい。 当仮設継手は、8.0x8.0スパンで4階までは可能である。
角形鋼管柱・梁仕口詳細図				

訂正	・		鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成 ・ ・ 発行 ・ ・	承認	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	図面No. K-06
							図面名称 鉄骨構造基準図 (7-6)	縮尺 1:-	整理No.



基礎伏図 S = 1:100

長期許容応力度	40KN/m ²
短期許容応力度	80KN/m ²

訂正				鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. S-01
						発行				図面名称 基礎伏図	縮尺 1:100	整理No.	

鉄筋コンクリート仕様

コンクリート

1. 普通コンクリートの設計基準強度 (N/mm²)

基礎・地中梁 21+3, 土間 18

2. レディミクストコンクリートの種類

JIS A 5308 ■Ⅰ類 □Ⅱ類

3. セメントの種類

■ 普通ポルトランドセメント (JIS R 5210)

4. 骨材

砕石及び砕砂 (JIS A 5005) アルカリシリカ反応性による区分

■ A

粗骨材の塩化物量 (%)

■ 0.04% 以下

5. 混和材料の種類

■ 混和剤 AE減水剤 (標準形Ⅰ種)

6. 普通コンクリートの調合

所要スランプ (cm) 基礎・地中梁 18, 土間 15

単位水量 (最大値) 185Kg/m³

単位セメント量 (最小値) 270kg/m³

水セメント比 (最大値) 65%

粗骨材の最大寸法 (mm) 20

7. 試験及び養生方法

■ 圧縮強度試験 標準養生

8. 型枠の存置期間及び取外し

■ コンクリートの材齢による (日)

15度C以上 3日

5度C以上 15度C未満 5日

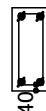
5度C未満 8日

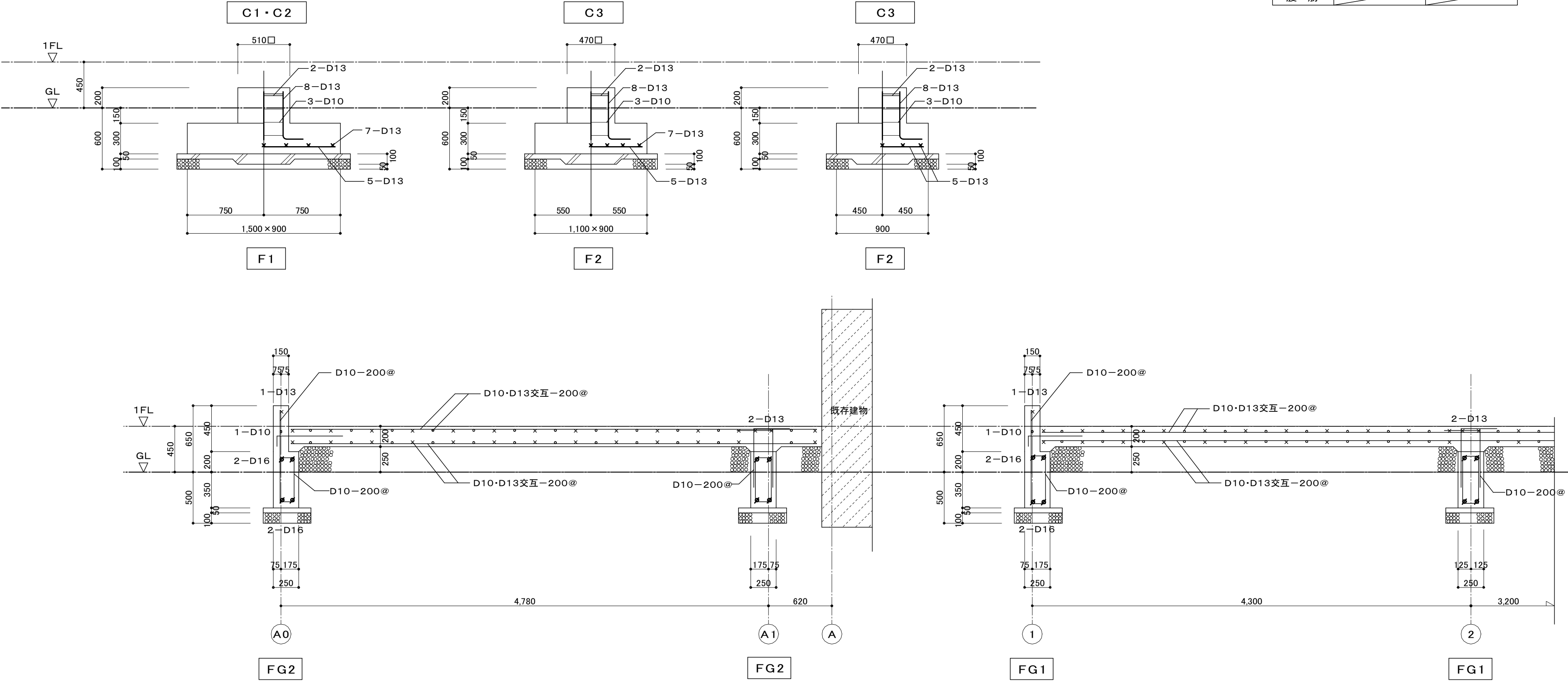
9. 水

■ 上水 上澄水

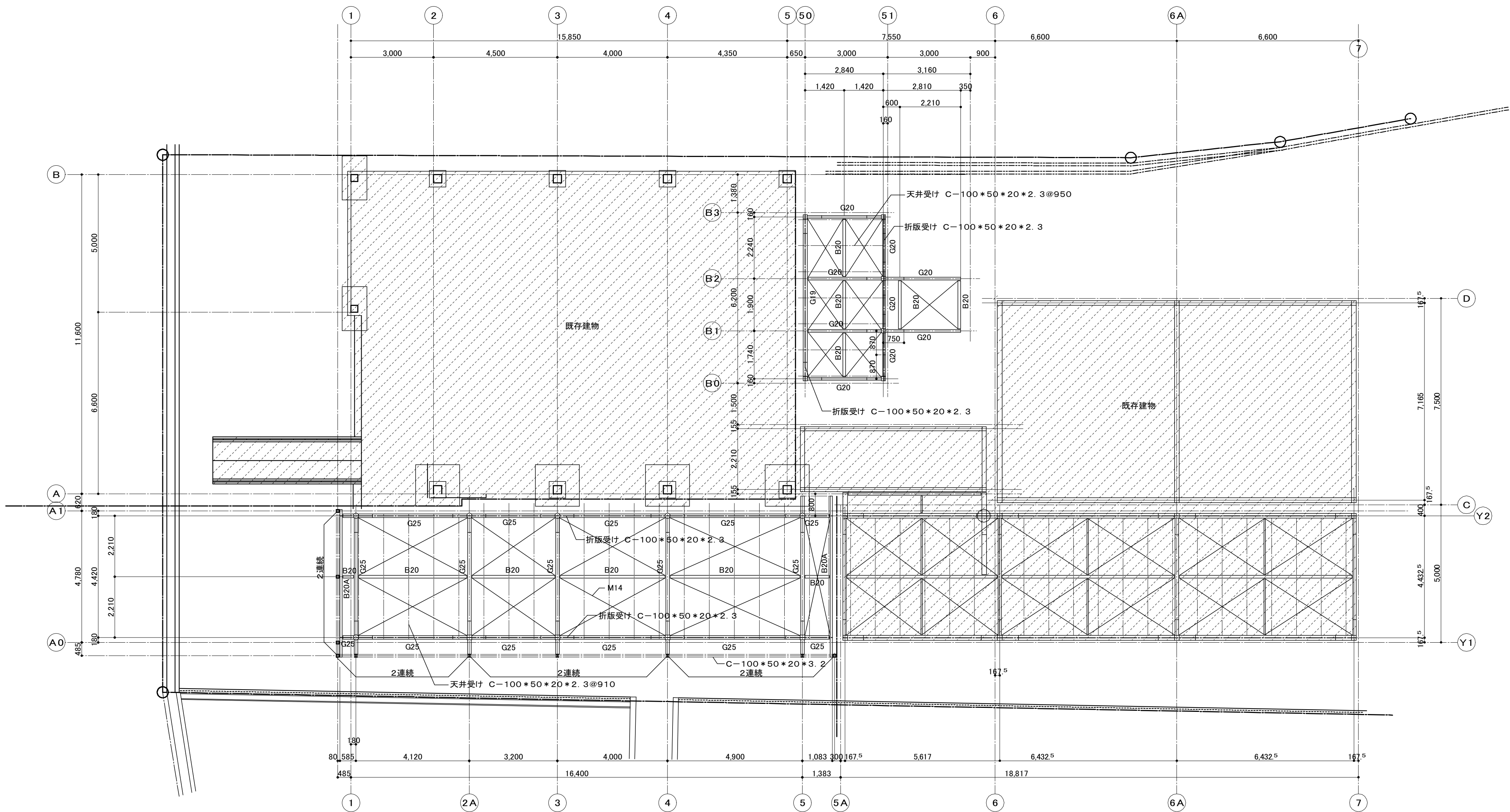
地中梁断面リスト S=1/50

特記無き限り下記による。
巾止め筋はD10@800程度とする。

符 号	FG1	FG2
位 置	全断面	全断面
F 階		
B × D	250 × 550	250 × 550
上端筋	2-D16	2-D16
下端筋	2-D16	2-D16
STP	D10-200@	D10-200@
腹 筋		



訂正	.	.		鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成 .	承認 .	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	図面No. S-02
						発行 .		図面名称 基礎配筋図	縮尺 1:50/1:30	整理No.



R階梁伏図 S = 1:100

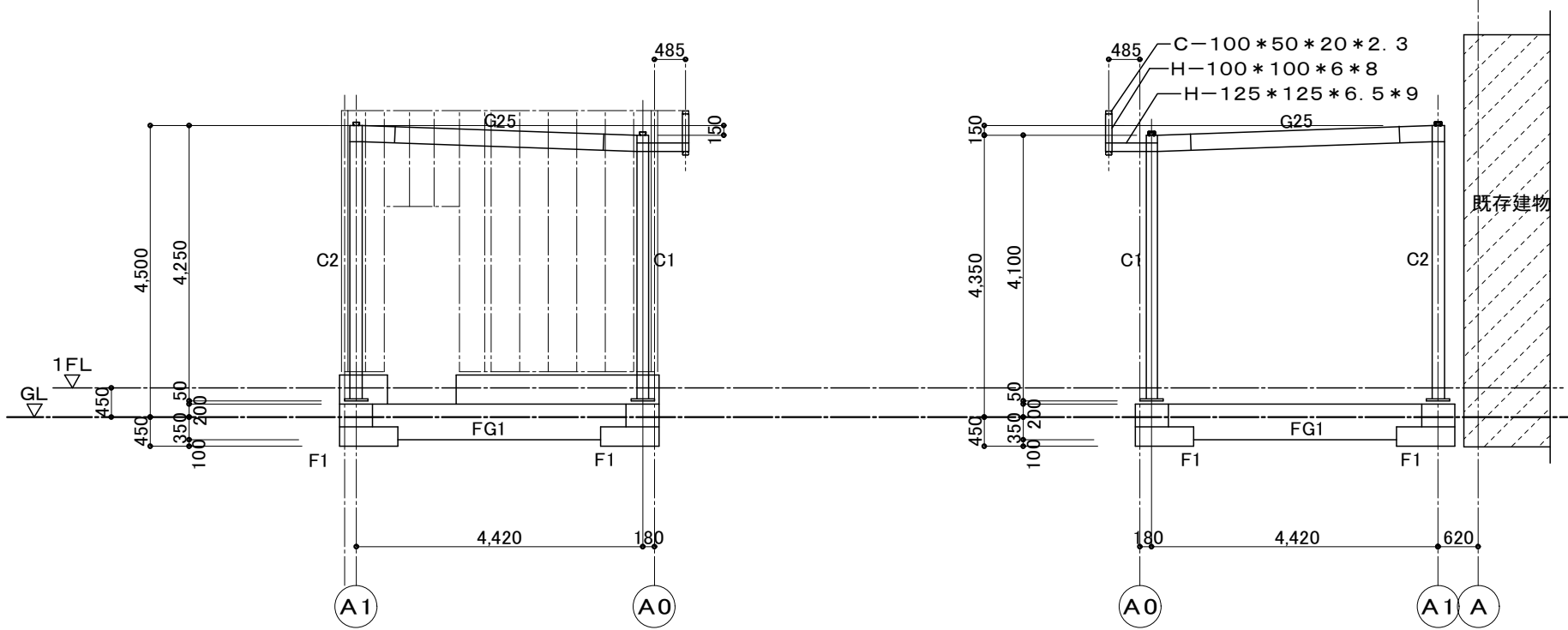
※特記無き大梁継ぎ手は柱芯から600とする。

訂正					鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認	工事名称		設計No.	図面No. S-03
							発行				図面名称	
							.	.	オラレ美馬増築及び改修工事			
							.	.	梁伏図		1:100	

部材リスト

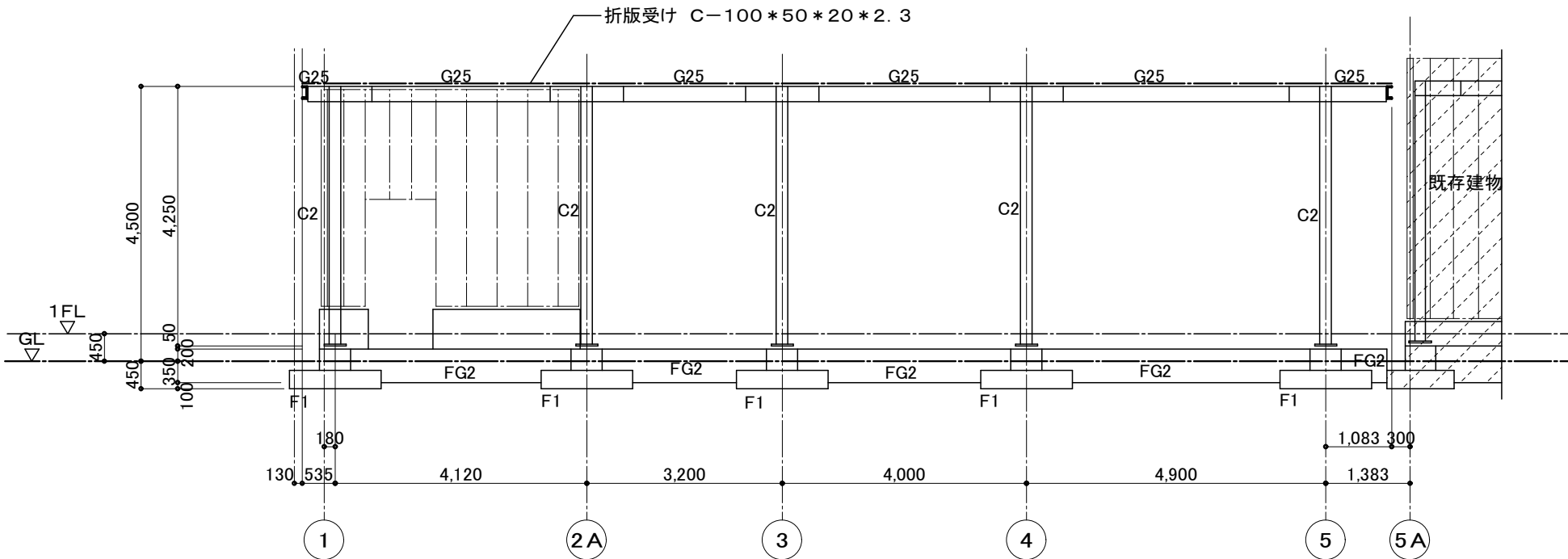
記号	名称	サイズ	規格	種類
C1	柱	□-175*175*6	JIS G 3466	STKR400
C2	"	○-190.7*6	JIS G 3444	STK400
C3	"	□-150*150*6	JIS G 3466	STKR400
G25	大梁	H-250*125*6*9	JIS G 3101	SS400
G19	"	H-194*150*6*9	"	"
G20	"	H-200*100*5.5*8	"	"
B20	小梁	H-200*100*5.5*8	"	"
屋根面ブレース		M14ターンバックル筋交い	JIS	
胴縁	一般	C-125*50*20*2.3 505@以内	JIS G 3350	SSC400
	継ぎ目	2C-125*50*20*2.3 3030@	"	"
天井受け		C-100*50*20*2.3 1000@以内	"	"

名称	仕様	規格	種類
ダイヤフラム		JIS G 3136	SN400C
柱脚		"	"
高力ボルト	構造用トルシア形高力ボルト	国住指 第1669号	MBLT-0052 S10T
	溶融亜鉛メッキ高力ボルト	国住指 第309号	MBLT-9033 F8T
ボルト	中ボルト	JIS B 1180	F4T
溶接材料	MAG溶接用ソリッドワイヤ RC11 (高張力鋼用被覆アーク溶接棒)	JIS Z 3321	YGN11

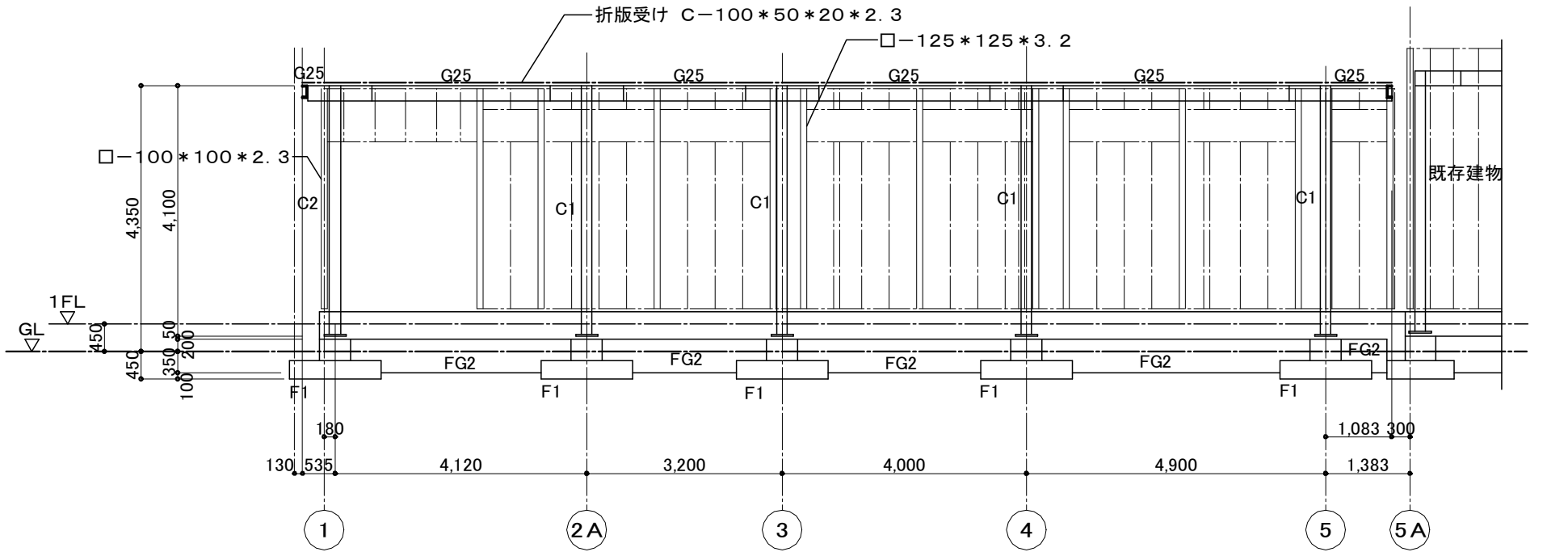


1通軸組図 S=1:100

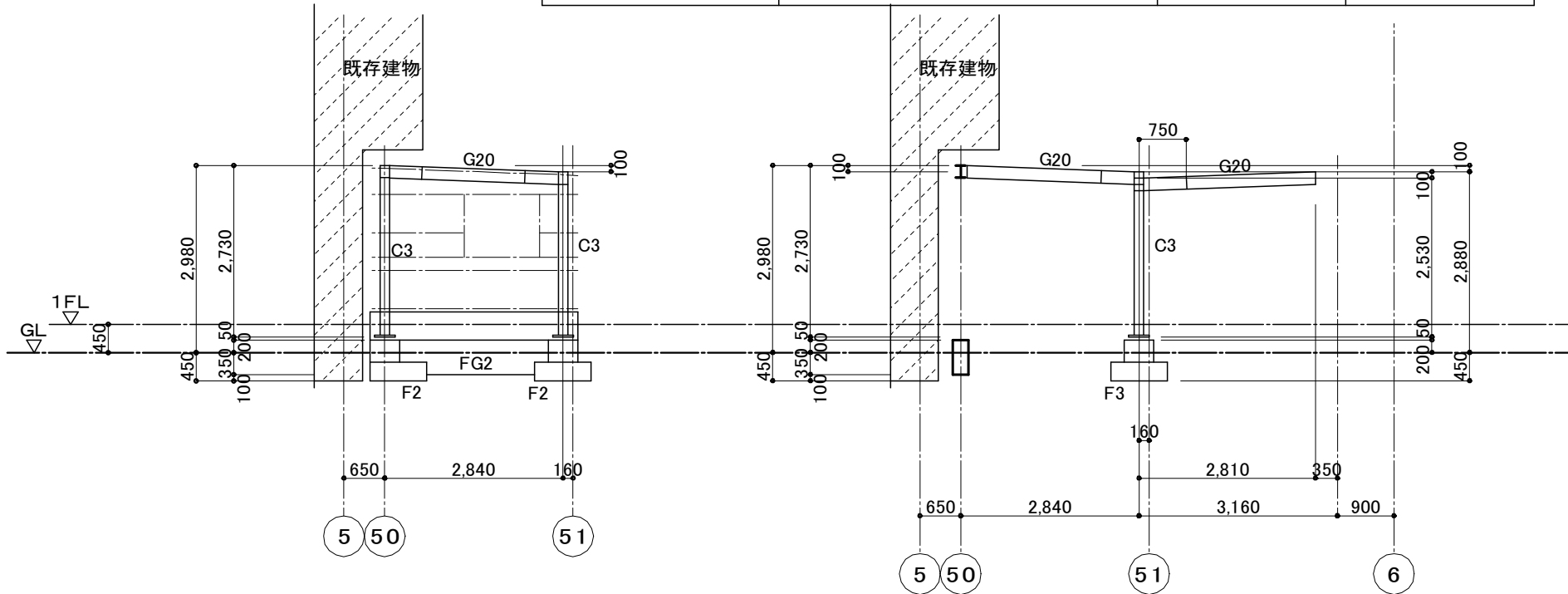
2A通～5通軸組図 S=1:100



A1通軸組図 S=1:100

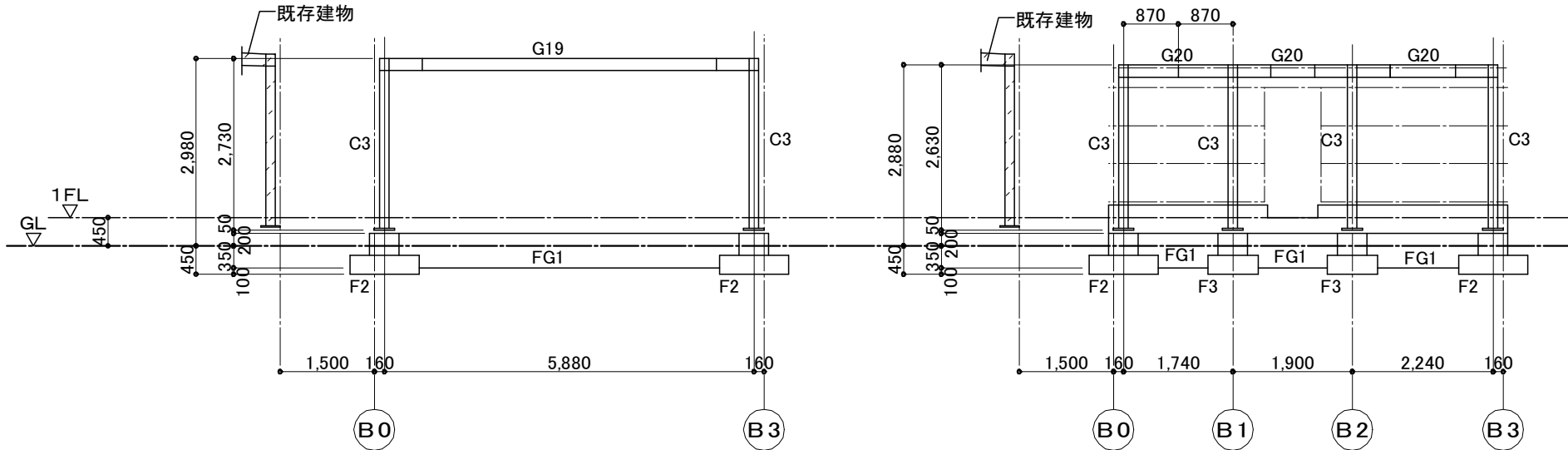


AO通軸組図 S=1:100



BO通・B3通軸組図 S=1:100

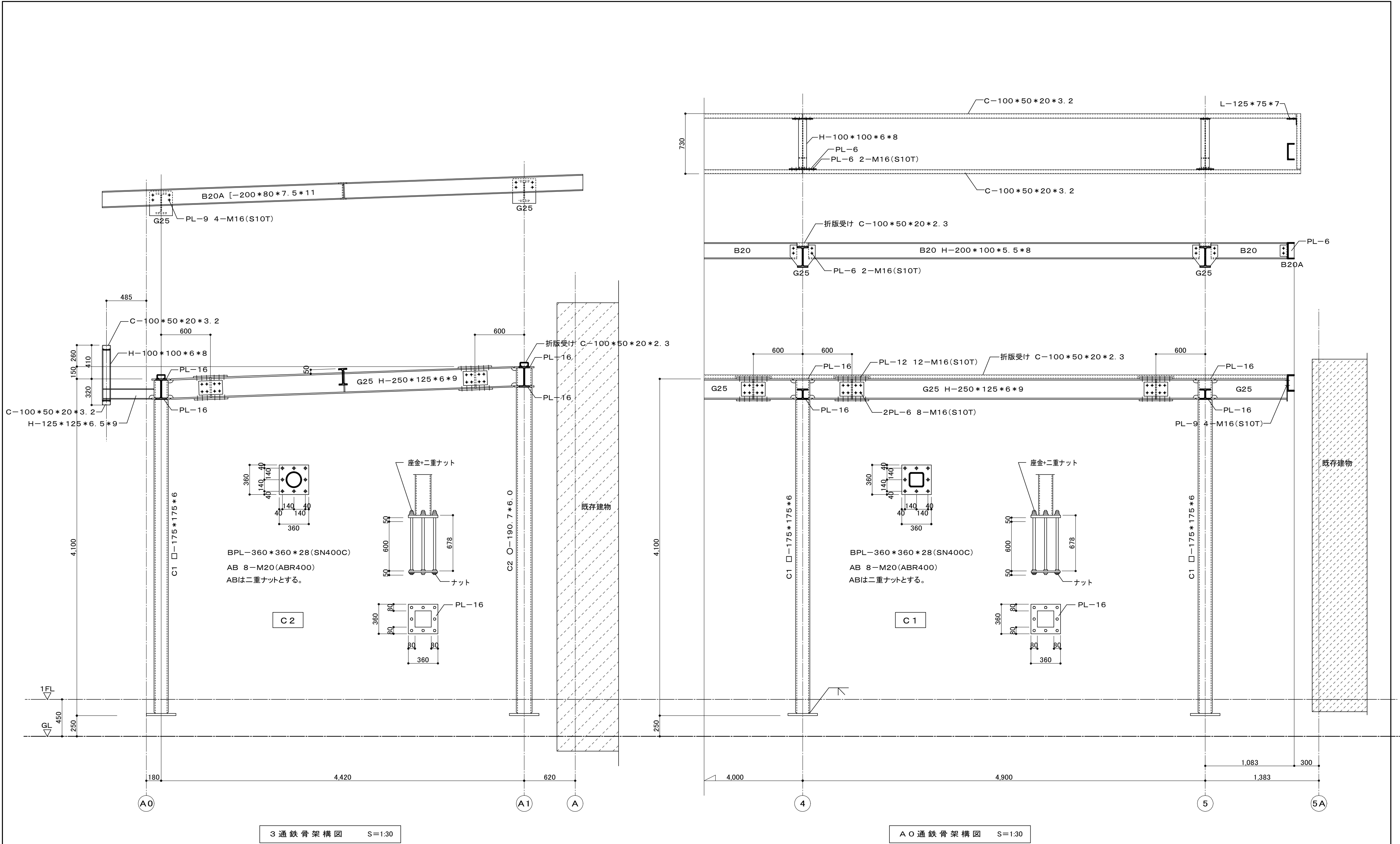
B1通・B2通軸組図 S=1:100



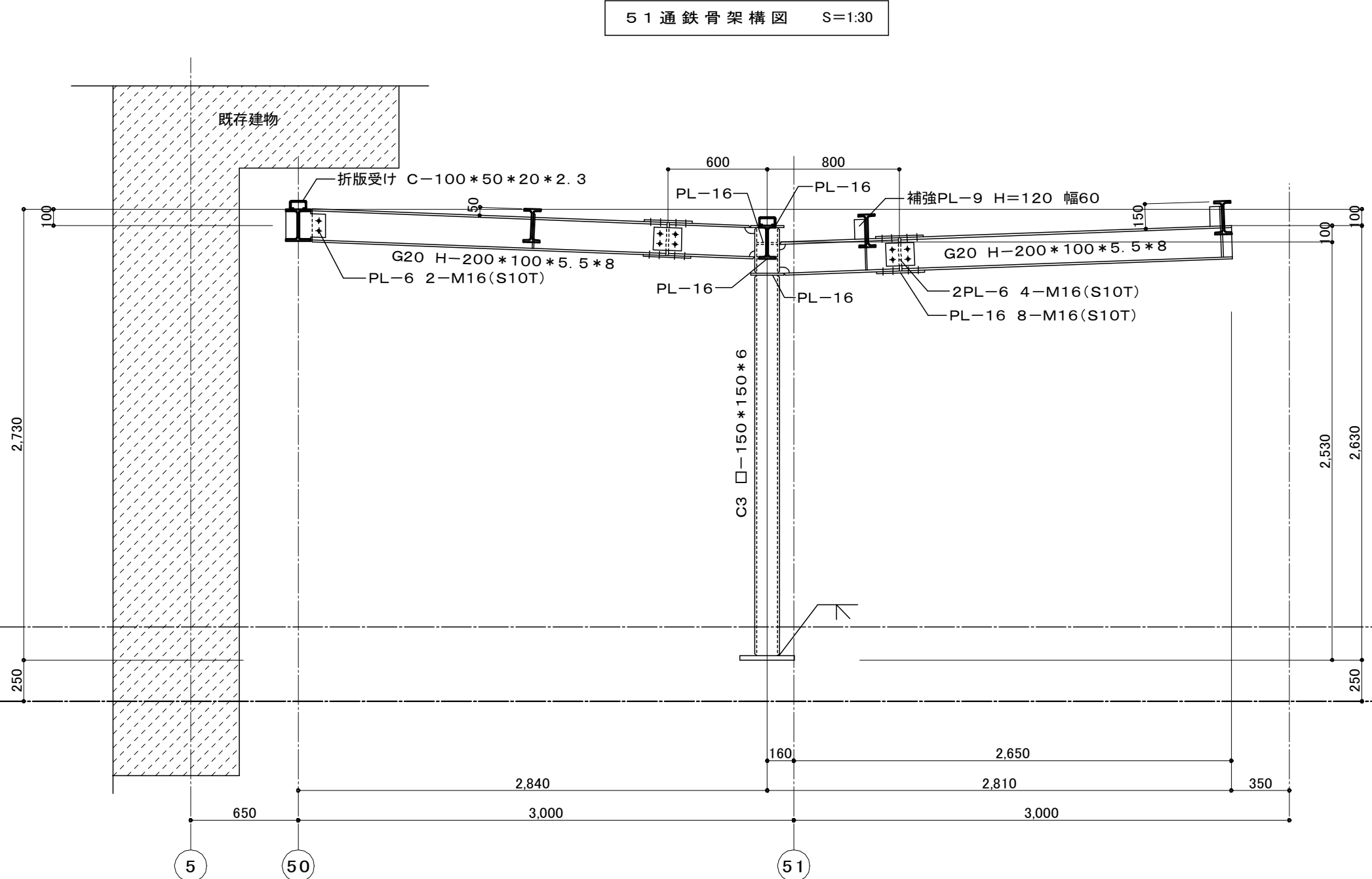
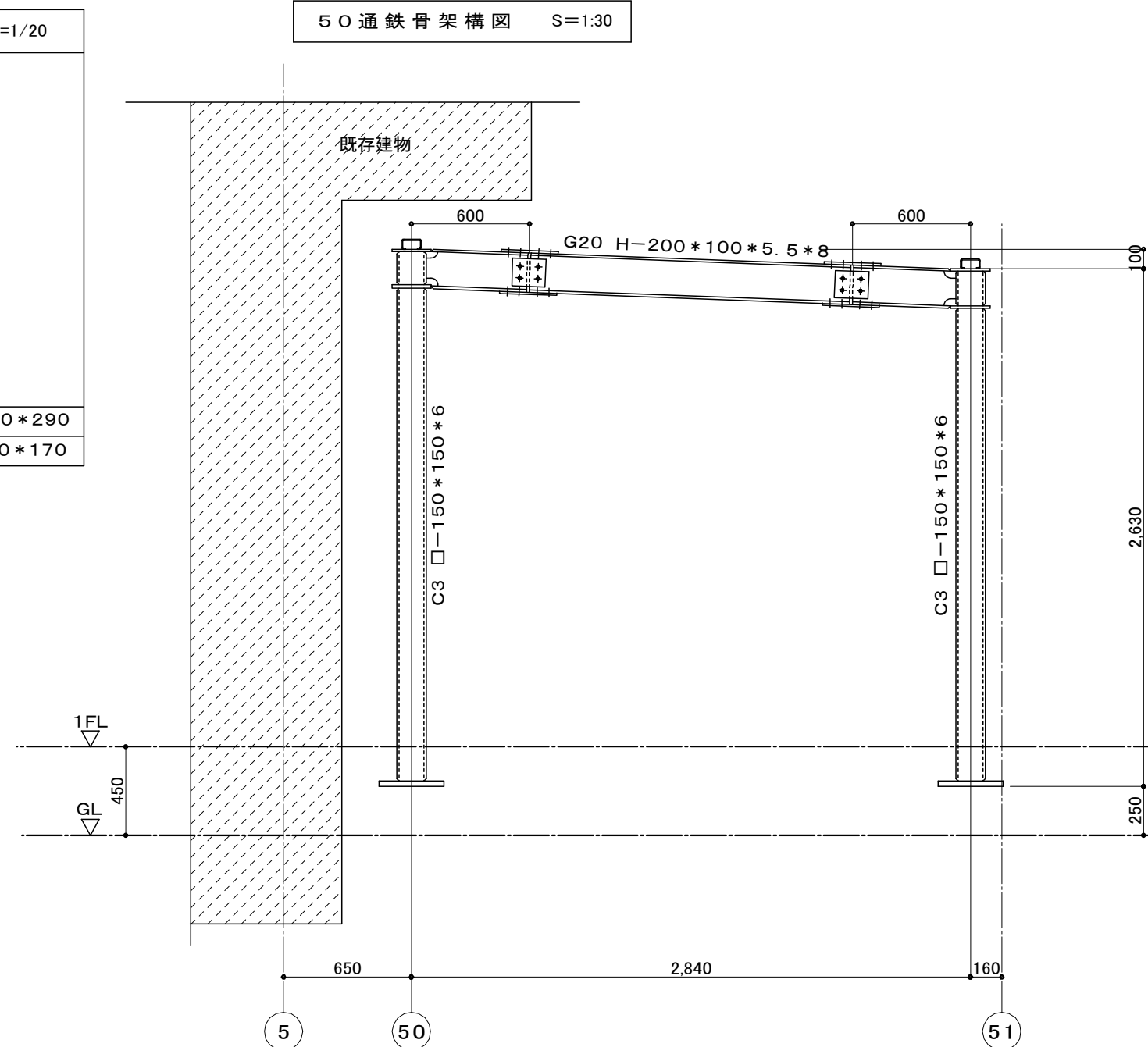
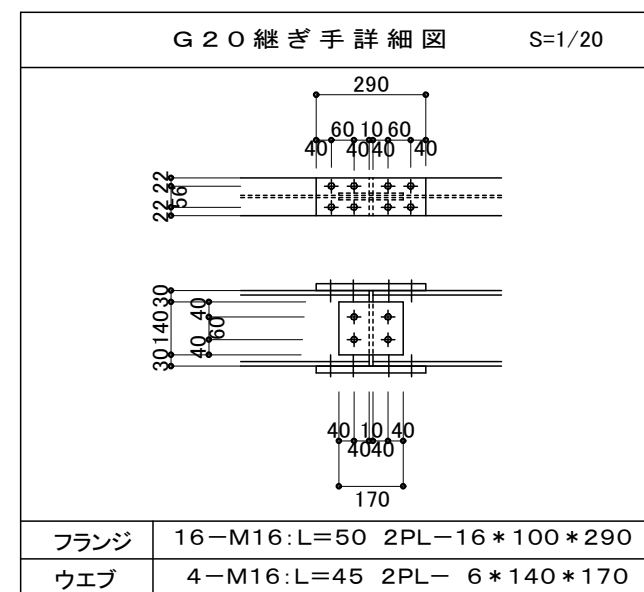
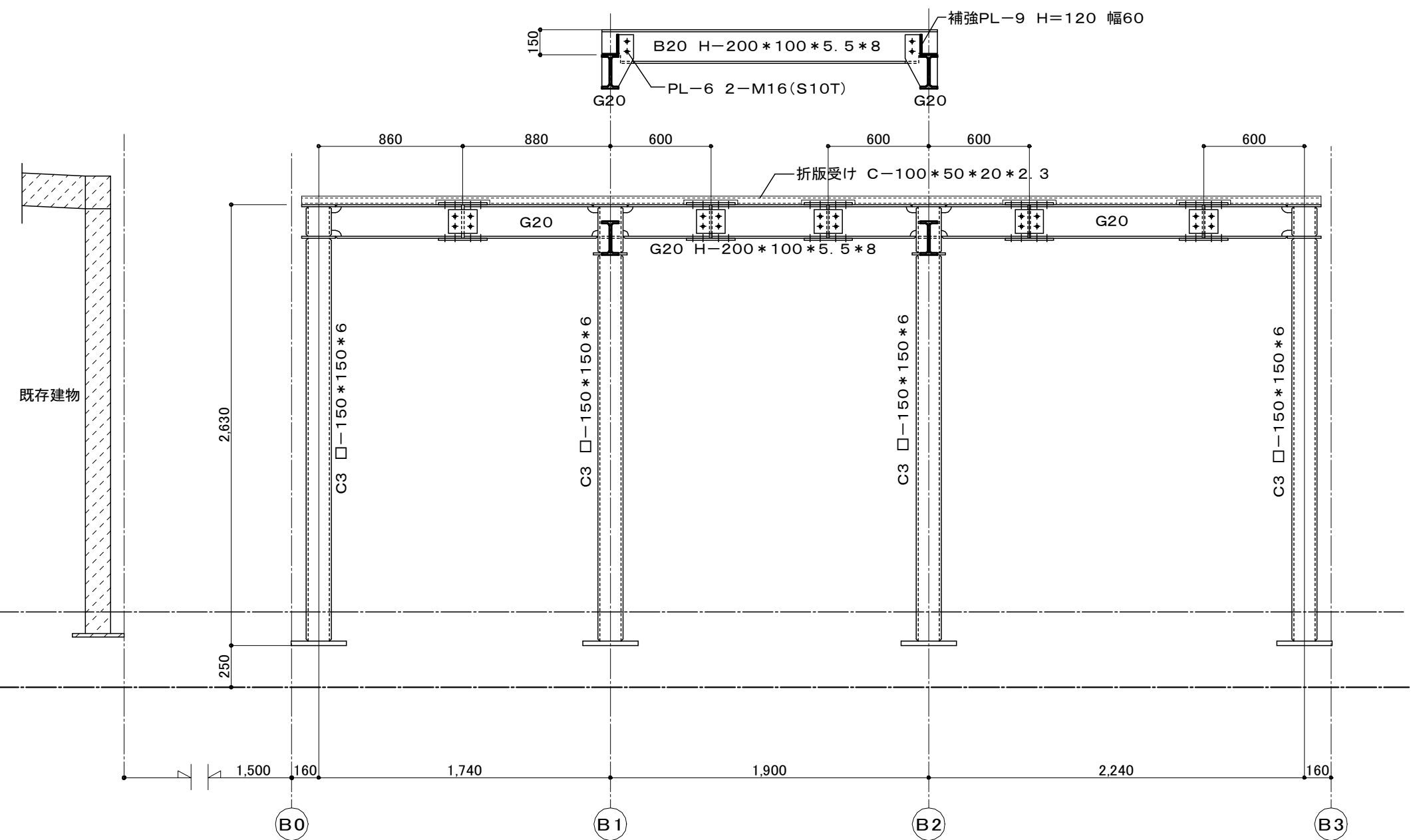
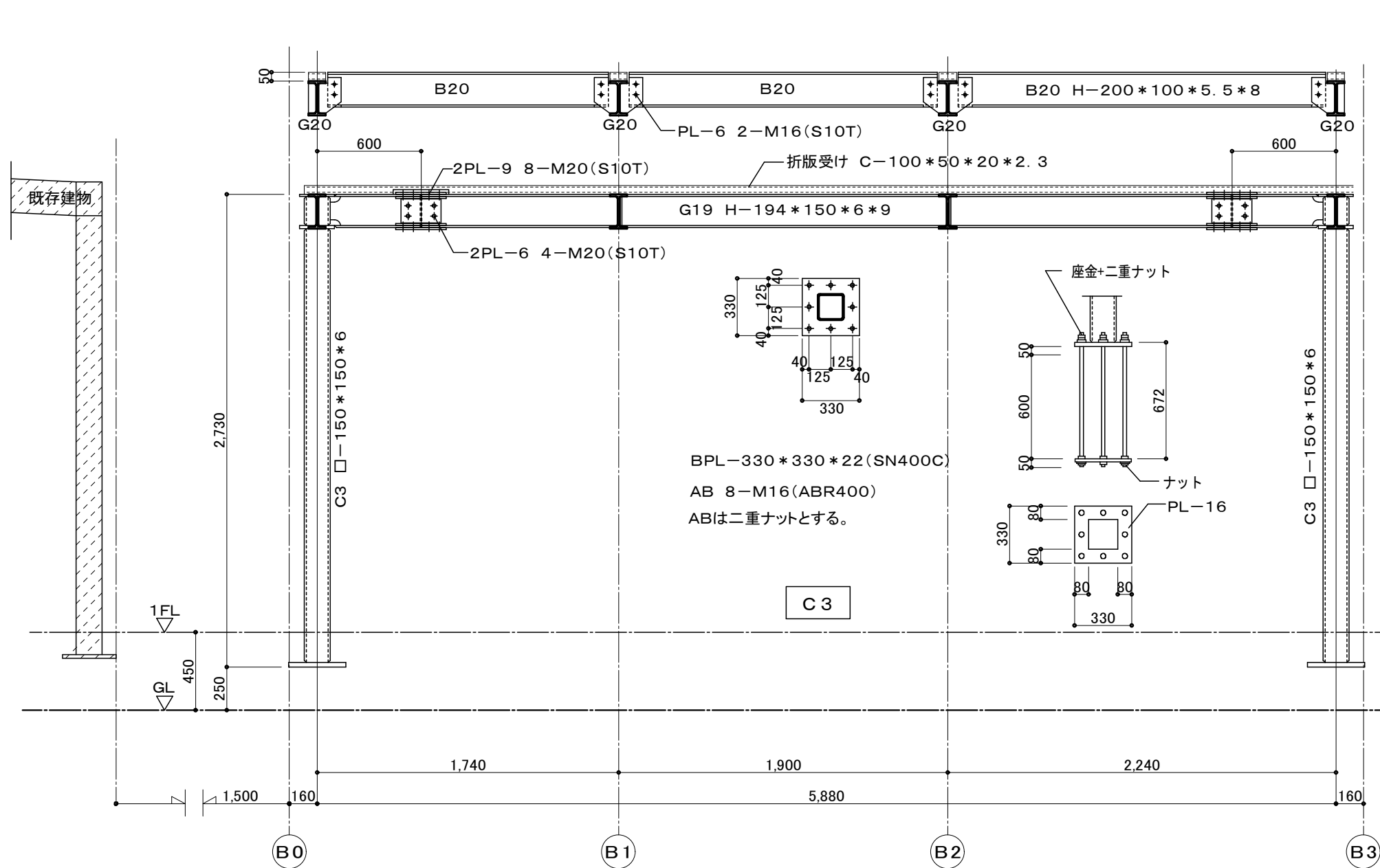
5O通軸組図 S=1:100

51通軸組図 S=1:100

訂正	.	.	.	鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成 .	承認 .	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	図面No. S-04
						発行 .		図面名称 軸組図・部材リスト	縮尺 1:100	整理No.



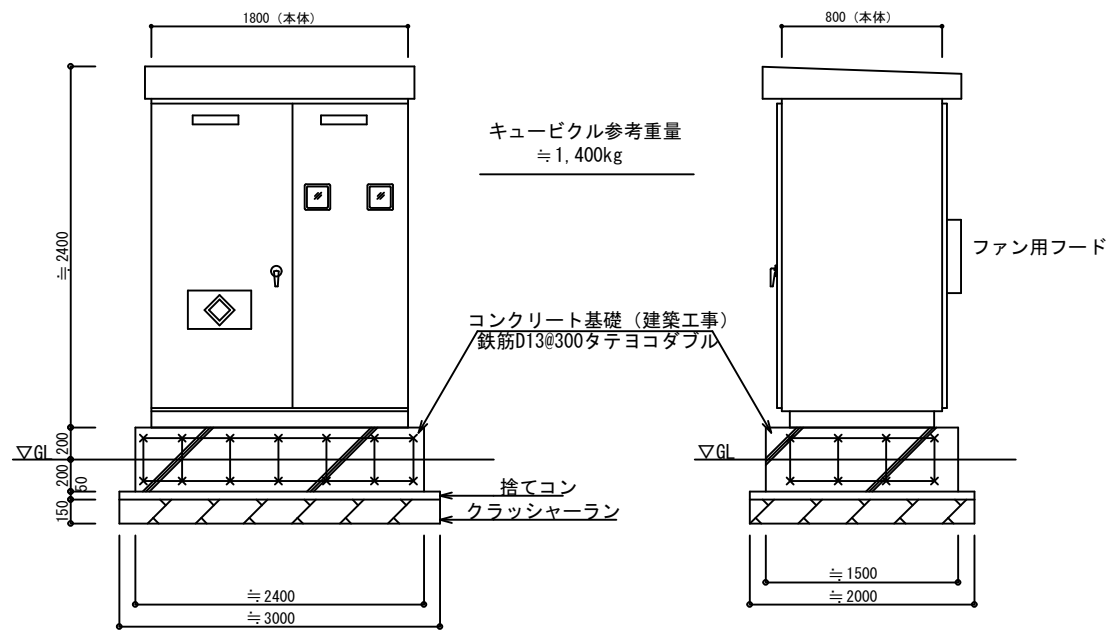
訂正	・	・	鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. S-05
	・	・			発行	・	・	図面名称 鉄骨架構図(1)	縮尺 1:30	整理No.		
	・	・										



訂正			鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和 敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. S-06
					発行				図面名称 鉄骨架構図(2)	縮尺 1:30	整理No.		

- 特記事項
- キュービクル構造体
 - キュービクルは屋外型、防水構造とする。
 - 銅板厚み：扉・側板・屋根板2.3mm以上、底板・仕切板等1.6mm以上とす
 - 塗装は指定色とし、防錆処理を施すこと。
 - 内部収納機器の配置は、保守点検が容易で安全なこと。
 - パッキン絶縁材料等は、吸湿性が少なく、劣化しにくいものとする。
 - 防震対策として、トランス基礎に防震ゴムを挿入し、その伝達率が15%以下とす
 - 防震対策～水平震度1.0G垂直震度0.5Gの地震に対し、下記事項を満足する
 - キュービクルの変形及び移動のないこと。
 - T.R. S.C等の機器の移動、転倒及びL.B.S等のはずれがないこと。
 - 転倒防止ストッパーをトランスに設ける。

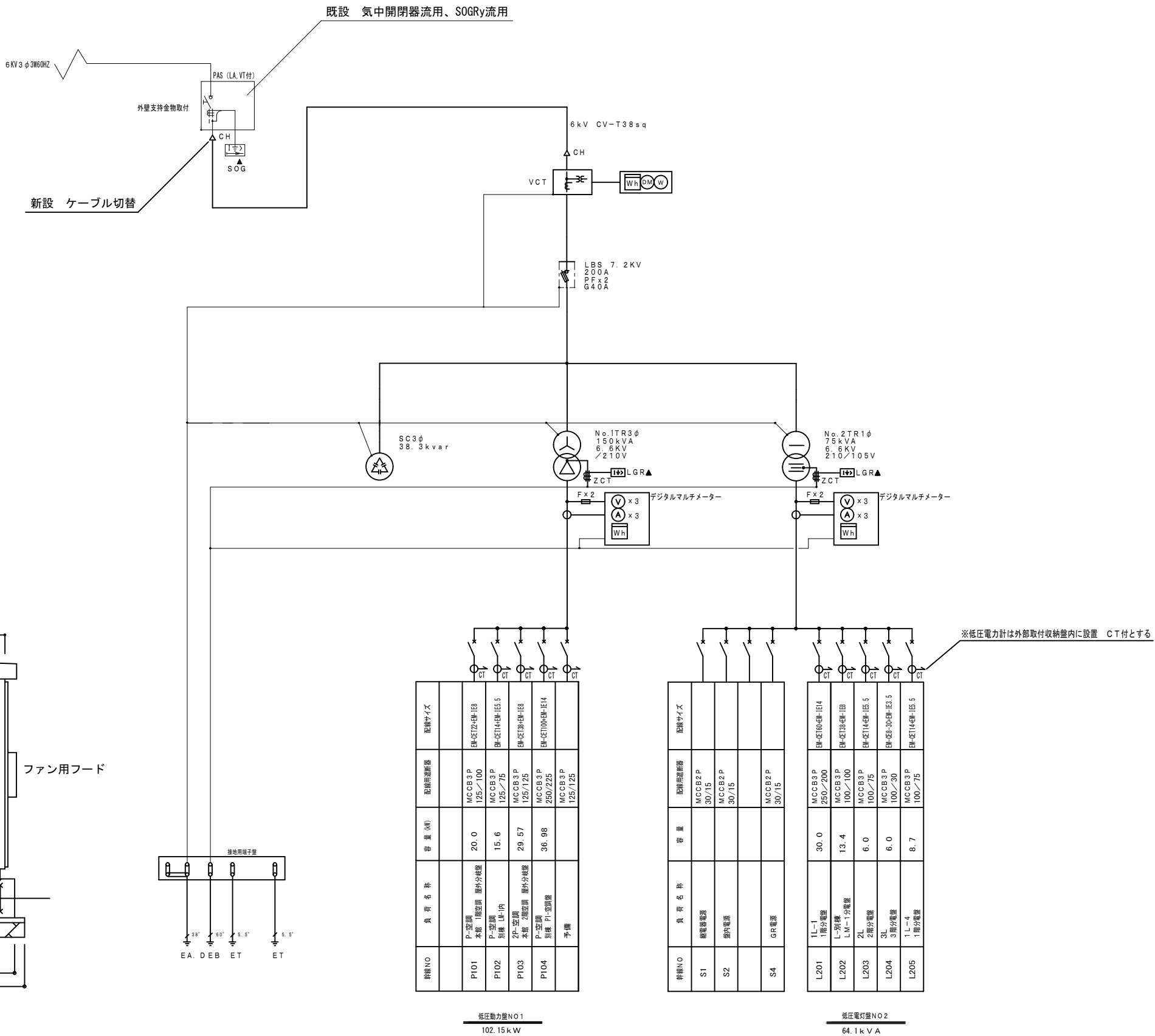
（凡 例）		
記 号	名 称	備 考
VCT	取引計器用変成器	
CH	ケーブルヘッド	
DS	断 路 器	
VCB	真空遮断器	手動は印操作式 (コンデンサトリップ式)
LBS	高圧負荷開閉器	P.F付 欠相防止型
TR	変 圧 器	油入自冷式
PF	電力ヒューズ	
VCS	真空電磁接触器	
SR	直列リアクトル	乾式
SC	連相コンデンサ	ガス
ZCT	零相変流器	
ZPD	零相電圧検出器	
LA	差 容 器	断線型
PT	計器用変圧器	油入形
CT	計器用変流器	"
MCB	配線用遮断器	警報入接点付
ELB	漏電計線電器	
Wh	積算電力計	
OCR	過電流継電器	静止型多機能形
Th	サーマルリレー	
ZT	不足電圧継電器	
▲	故障警報	一級警報を警報盤へ表示
■	状態表示	



新設屋外型キュービクル 参考姿図

※寸法は参考とする。

※参考品番：パナソニック MS21QB9E-PA



機種サイズ	配線用遮断器	容量 (kV)	負 荷 名 称	幹線NO
EM-DE124-IE8	MCCB3P 125/100	20.0	P-空調 本館 1階空調 屋外分岐盤	P101
EM-DE114-IE5.5	MCCB3P 125/75	15.6	P-空調 別棟 1F	P102
EM-DE138-IE8	MCCB3P 125/125	29.57	2F-空調 本館 2階空調 屋外分岐盤	P103
EM-DE1104-IE14	MCCB3P 250/225	36.98	P-空調 別棟 P1-空調盤	P104
	MCCB3P 125/75		予備	

低圧動力盤NO1
102.15kW

機種サイズ	配線用遮断器	容量	負 荷 名 称	幹線NO
EM-DE124-IE8	MCCB2P 30/15		照明電源	S1
EM-DE138-IE8	MCCB2P 30/15		屋外電源	S2
EM-DE114-IE5.5	MCCB2P 30/15		GR電源	S4
EM-DE138-IE8	MCCB3P 250/200	30.0	1L-1 1階分岐盤	L201
EM-DE138-IE8	MCCB3P 100/100	13.4	L-別棟 LM-1分岐盤	L202
EM-DE114-IE5.5	MCCB3P 100/75	6.0	2L 2階分岐盤	L203
EM-DE138-IE8	MCCB3P 100/30	6.0	3L 3階分岐盤	L204
EM-DE114-IE5.5	MCCB3P 100/75	8.7	1L-4 1階分岐盤	L205

低圧電灯盤NO2
64.1kVA

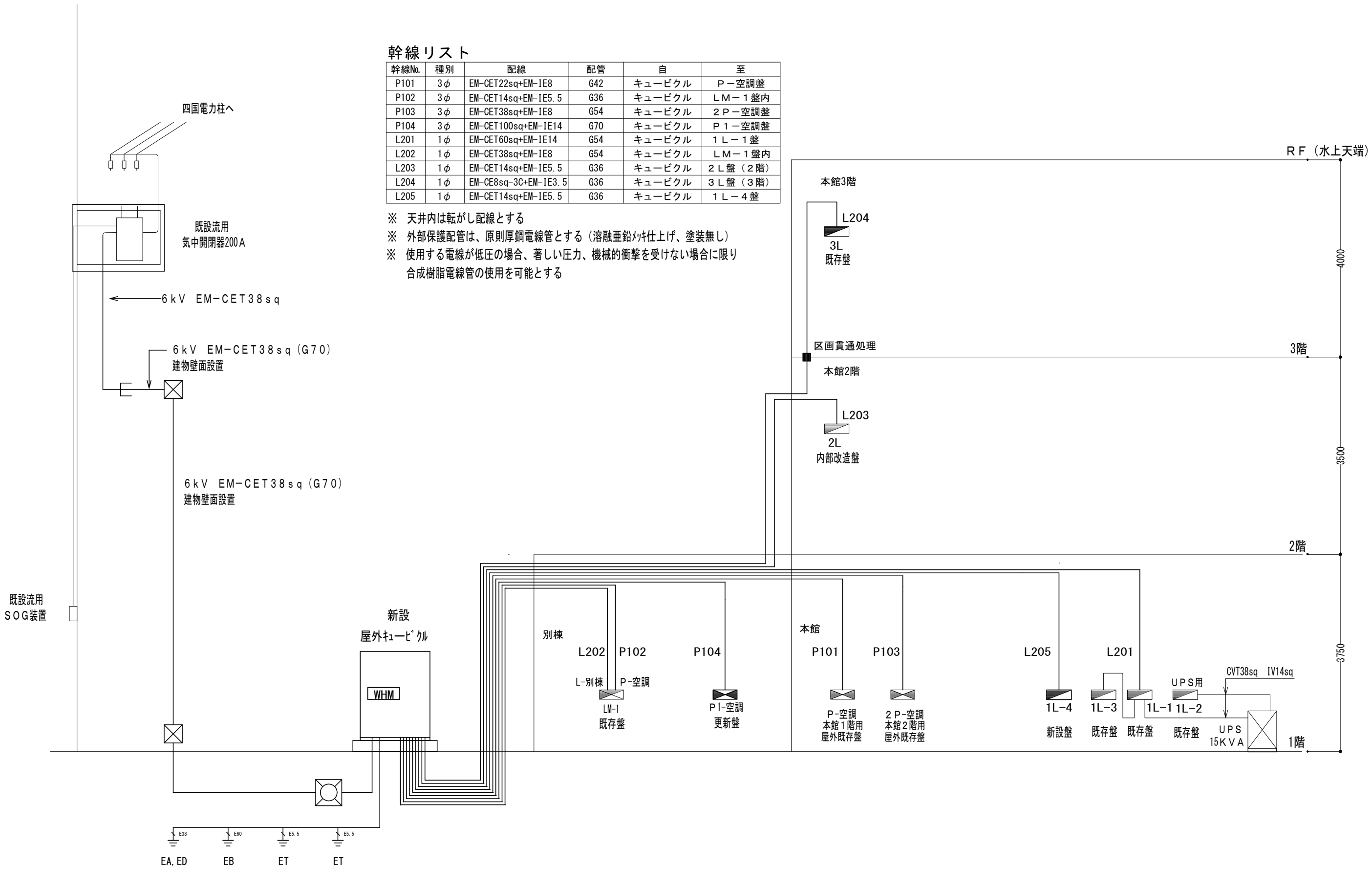
※低圧電力計は外部取付収納盤内に設置 CT付とする

訂正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						</
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

幹線リスト

幹線No.	種別	配線	配管	自	至
P101	3φ	EM-CET22sq+EM-IE8	G42	キュービクル	P-空調盤
P102	3φ	EM-CET14sq+EM-IE5.5	G36	キュービクル	LM-1盤内
P103	3φ	EM-CET38sq+EM-IE8	G54	キュービクル	2P-空調盤
P104	3φ	EM-CET100sq+EM-IE14	G70	キュービクル	P1-空調盤
L201	1φ	EM-CET60sq+EM-IE14	G54	キュービクル	1L-1盤
L202	1φ	EM-CET38sq+EM-IE8	G54	キュービクル	LM-1盤内
L203	1φ	EM-CET14sq+EM-IE5.5	G36	キュービクル	2L盤（2階）
L204	1φ	EM-CE8sq-3C+EM-IE3.5	G36	キュービクル	3L盤（3階）
L205	1φ	EM-CET14sq+EM-IE5.5	G36	キュービクル	1L-4盤

- ※ 天井内は転がし配線とする
- ※ 外部保護配管は、原則厚鋼電線管とする（溶融亜鉛メッキ仕上げ、塗装無し）
- ※ 使用する電線が低圧の場合、著しい圧力、機械的衝撃を受けない場合に限り合成樹脂電線管の使用を可能とする

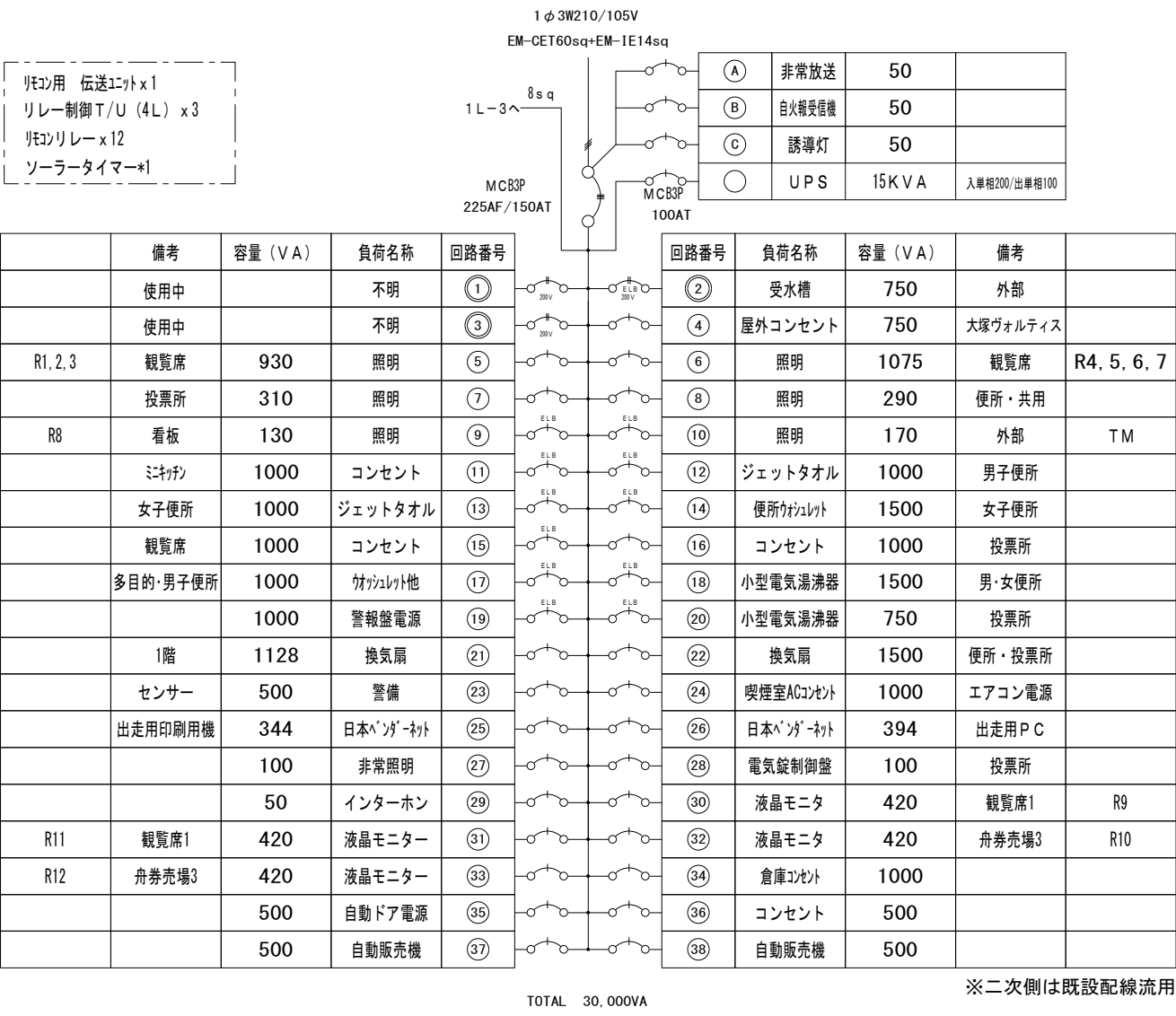


訂正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

今回工事

・幹線の張替え（新キュービクルより）

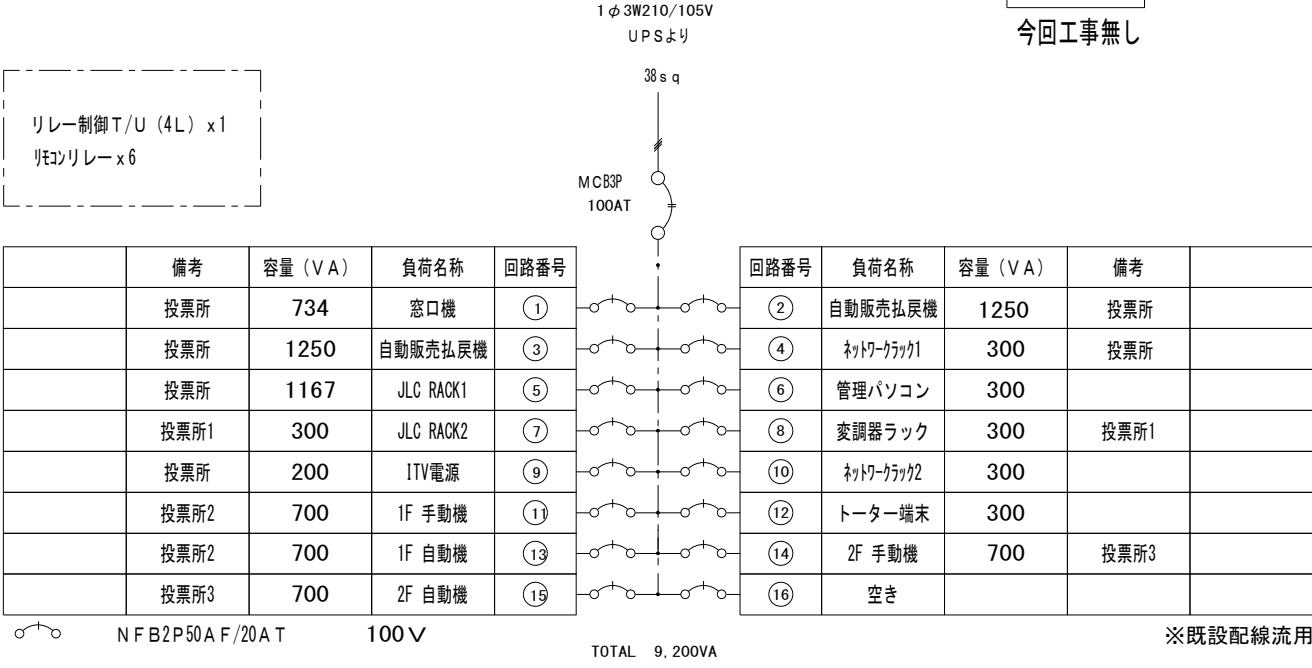
既設分電盤 1L-1 分電盤



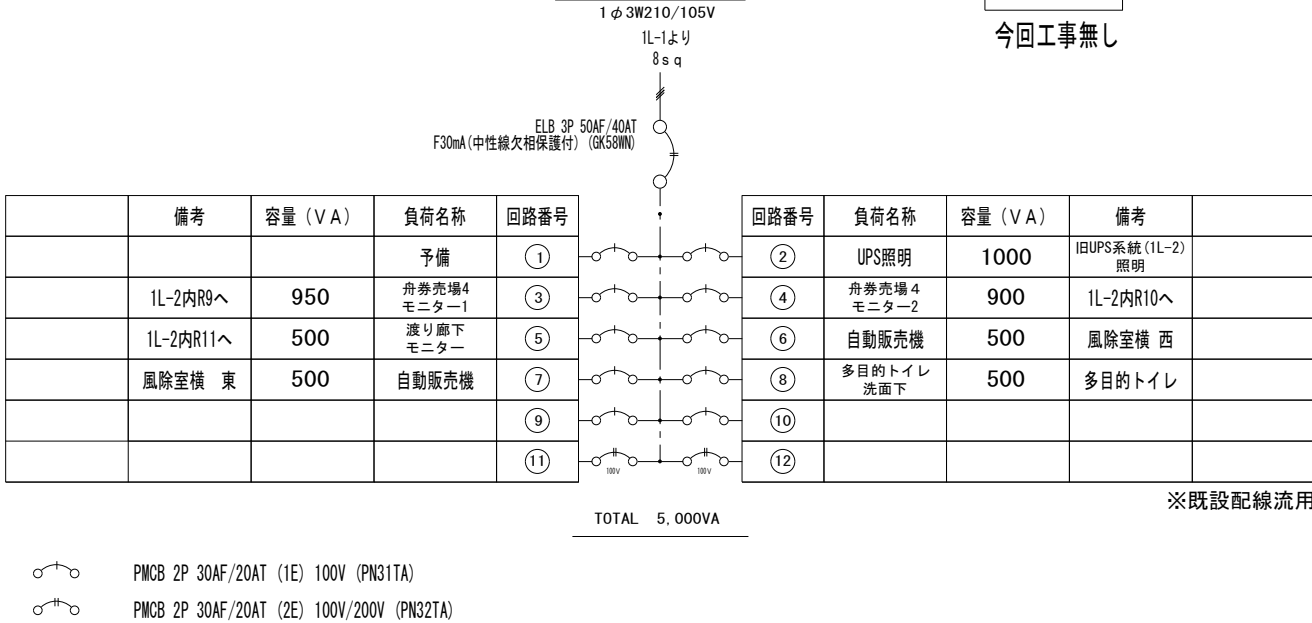
NFB2P50AF/20AT 100V

NFB2P50AF/20AT 200V

既設分電盤 1L-2分電盤



既設分電盤 1L-3分電盤



PMCB 2P 30AF/20AT (1E) 100V (PN31TA)

PMCB 2P 30AF/20AT (2E) 100V/200V (PN32TA)

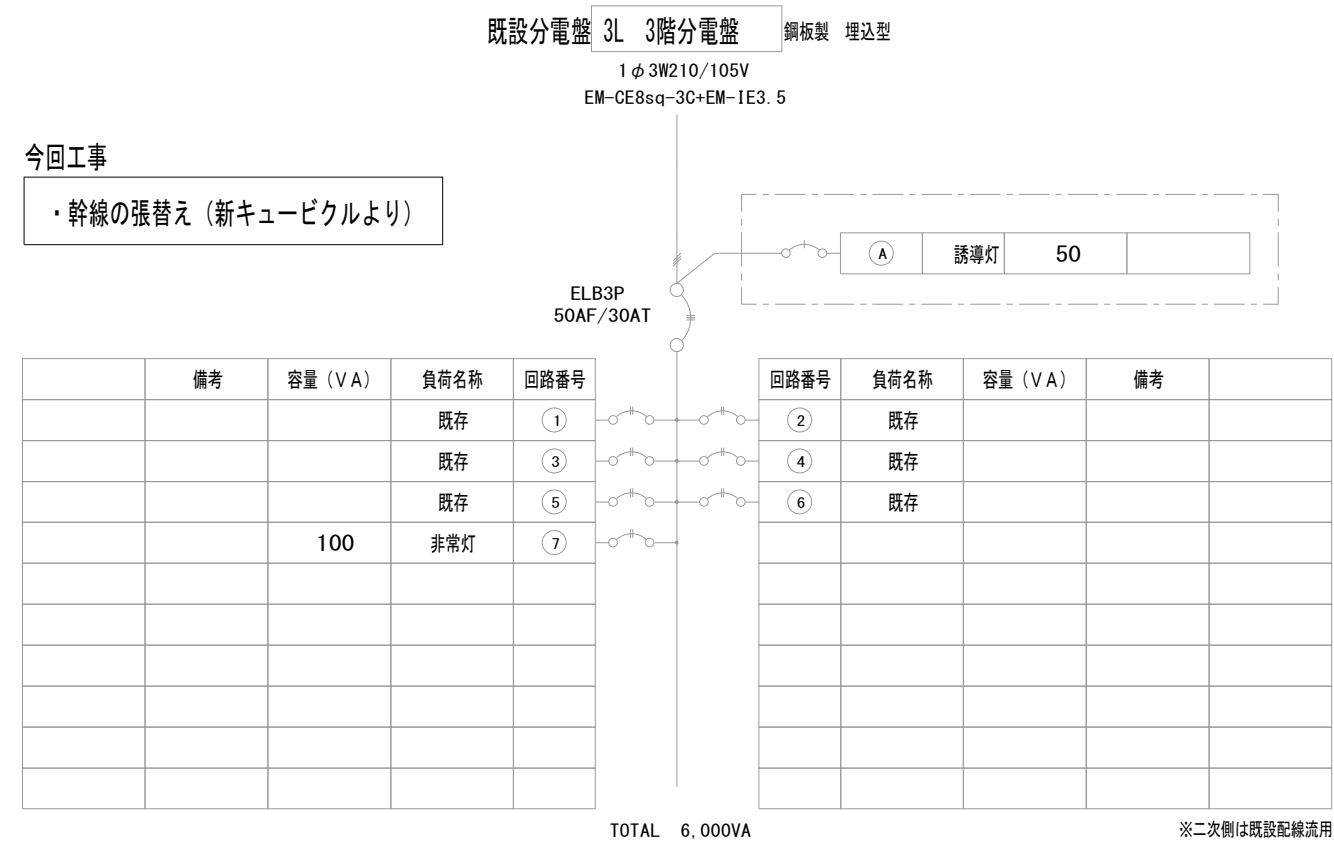
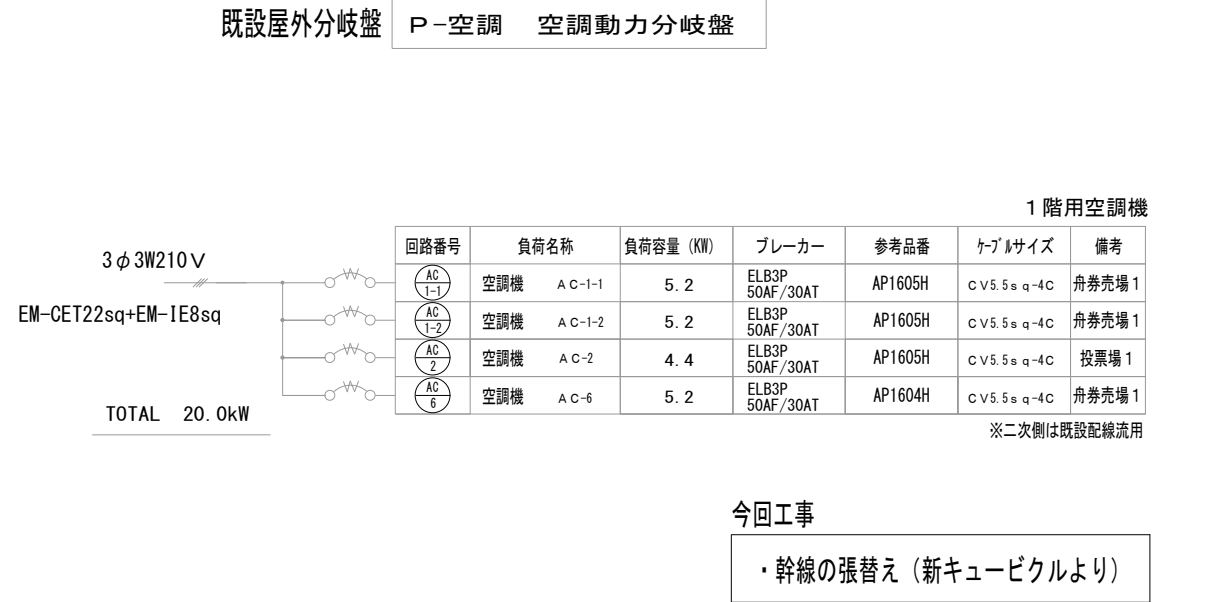
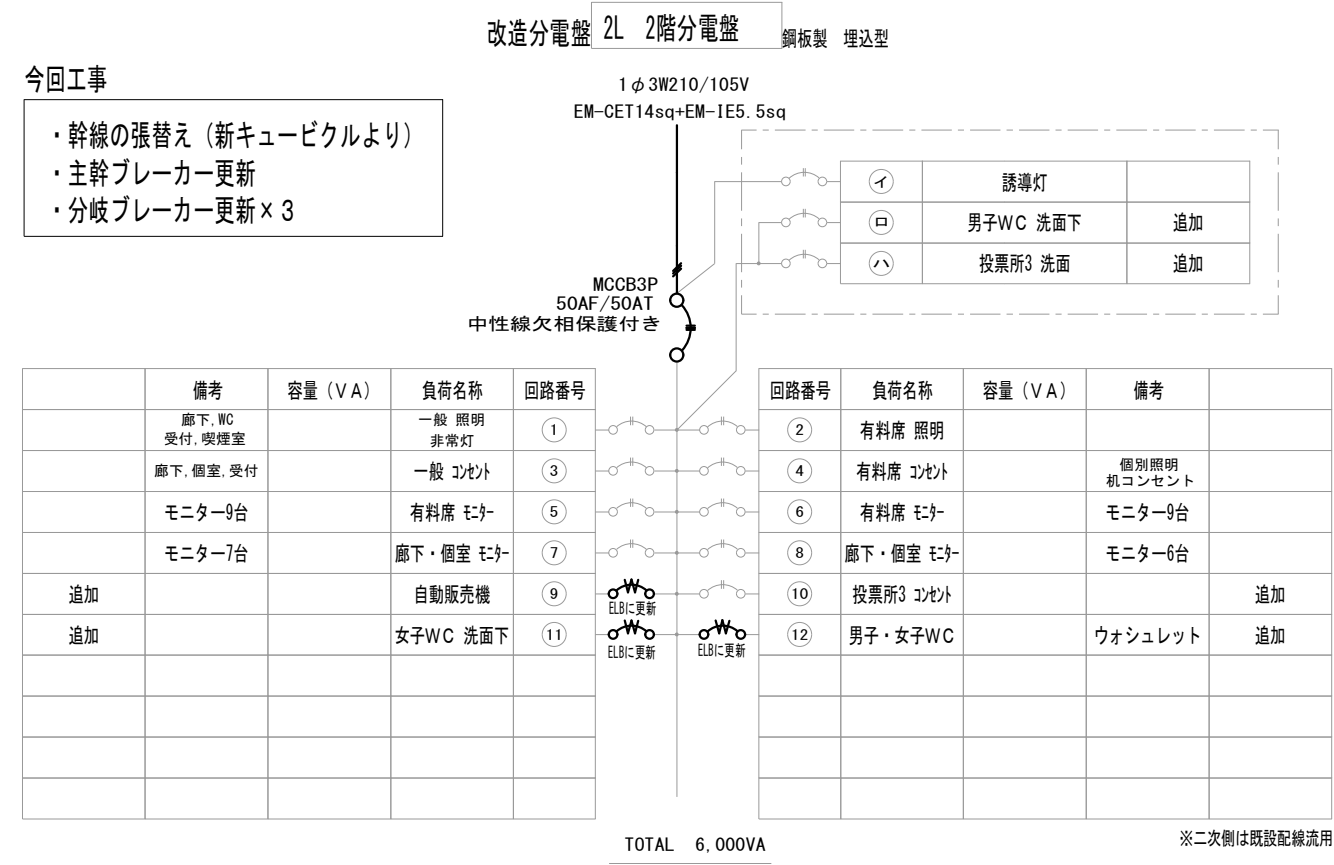
参考図

今回工事無し

参考図

今回工事無し

訂正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



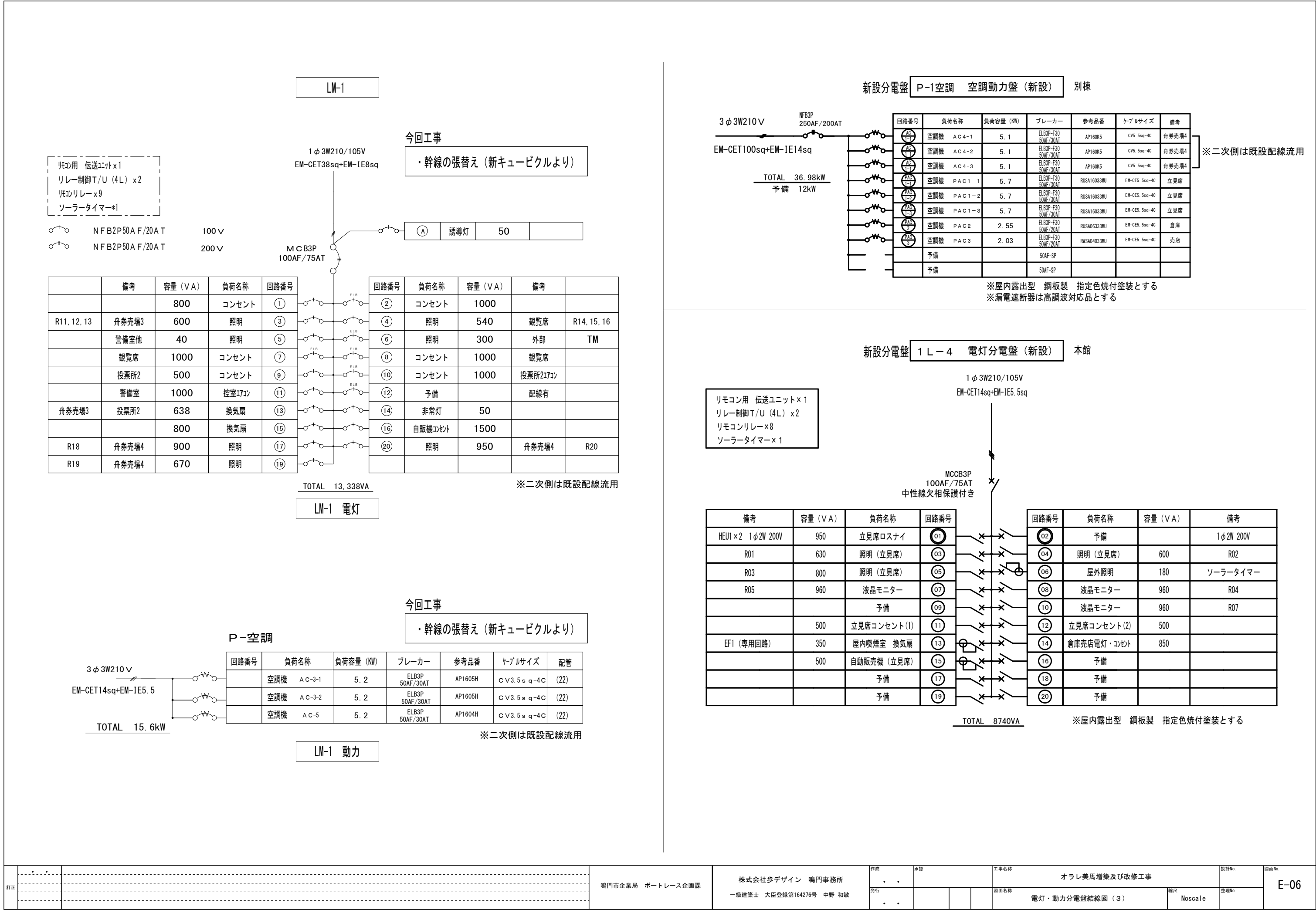
TOTAL

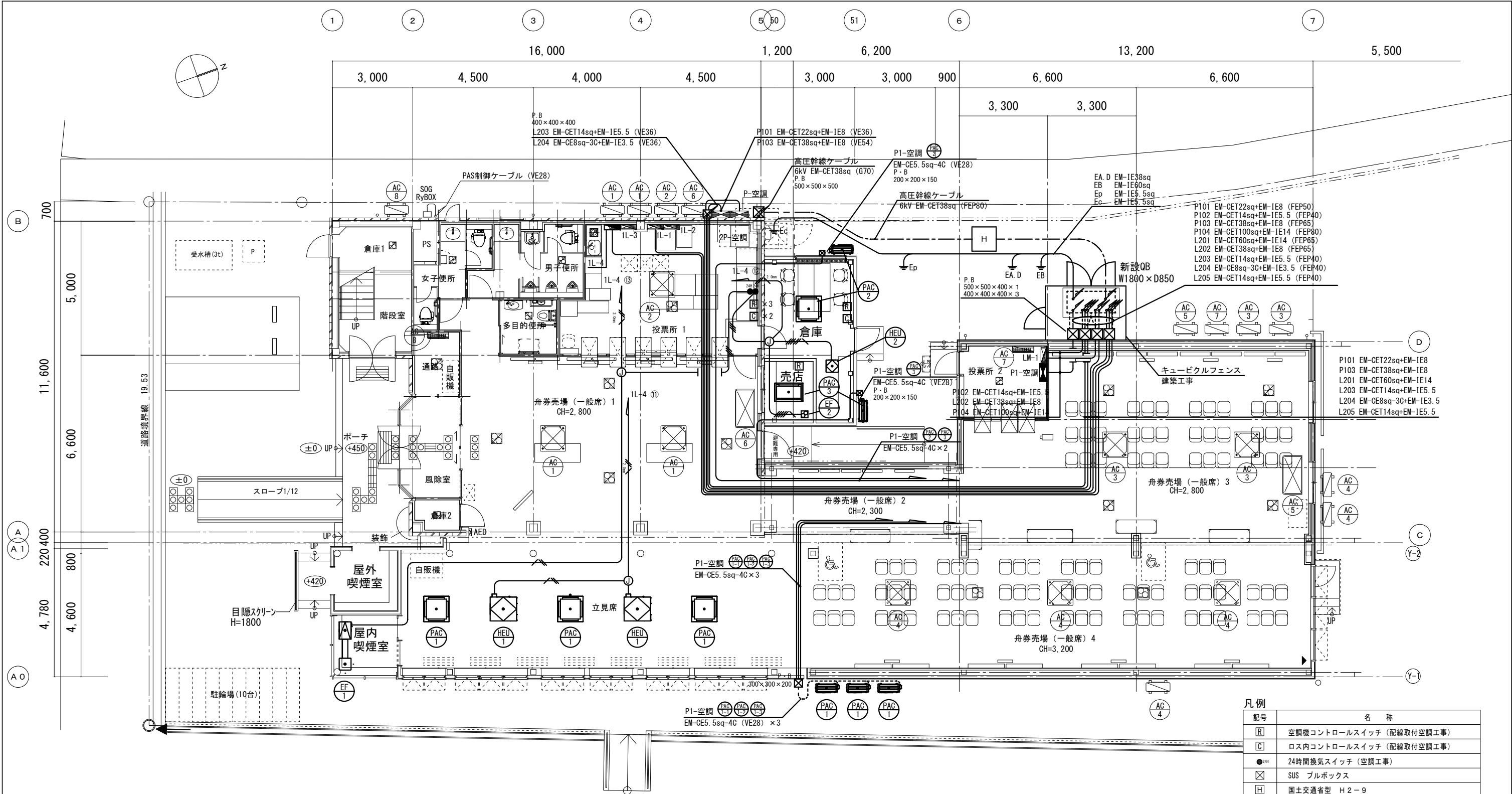
6,000VA

※二次側は既設配線流用



訂正	・		鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. E-05
	発行						図面名称 電灯・動力分電盤結線図（２）		縮尺 Noscale	整理No.			
	・												





幹線リスト

幹線No.	種別	配線	配管	自	至
P101	3φ	EM-CET22sq+EM-IE8	VE42	キュービクル	P-空調盤
P102	3φ	EM-CET14sq+EM-IE5.5	VE36	キュービクル	LM-1 盤内
P103	3φ	EM-CET38sq+EM-IE8	VE54	キュービクル	2P-空調盤
P104	3φ	EM-CET100sq+EM-IE14	VE70	キュービクル	P1-空調盤
L201	1φ	EM-CET60sq+EM-IE14	VE54	キュービクル	1L-1 盤
L202	1φ	EM-CET38sq+EM-IE8	VE54	キュービクル	LM-1 盤内
L203	1φ	EM-CET14sq+EM-IE5.5	VE36	キュービクル	2L 盤 (2階)
L204	1φ	EM-CE8sq-3C+EM-IE3.5	VE36	キュービクル	3L 盤 (3階)
L205	1φ	EM-CET14sq+EM-IE5.5	VE36	キュービクル	1L-4 盤

新設空調設備 機器表

記号	名称	型式	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	電源	数量
PAC 1	天井埋込 4方吹き	RUSA160333MU	14.0	16.0	三相200V	3台
PAC 2	天井埋込 4方吹き	RUSA063333MU	14.0	16.0	三相200V	1台
PAC 3	天井埋込 2方吹き	RWSA040333MU	8.0	9.0	三相200V	1台

新設換気設備 機器表

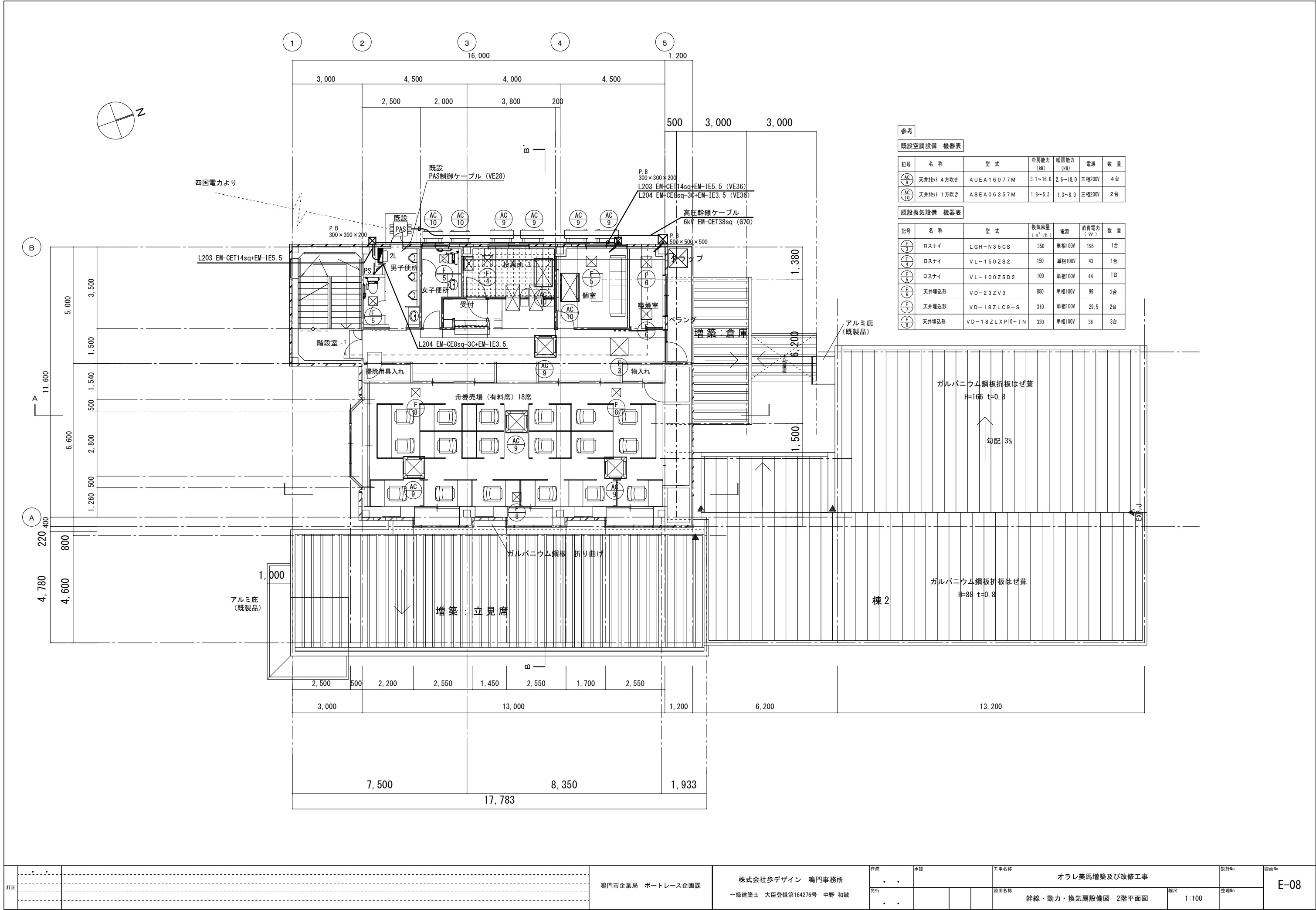
記号	名称	型式	換気風量 (m³/h)	電源	消費電力 (W)	数量
HEU 1	ロスナイ	LGH-N65RXW	650	単相200V	445	2台
HEU 2	ロスナイ	VL-150ZSDK3	150	単相100V	43	1台
EF 1	シロッコファン	BFS-100SUG	1000	単相100V	247	1台
EF 2	天井埋込換気扇	VD-10ZLC12-S	95	単相100V	9.3	1台

凡例

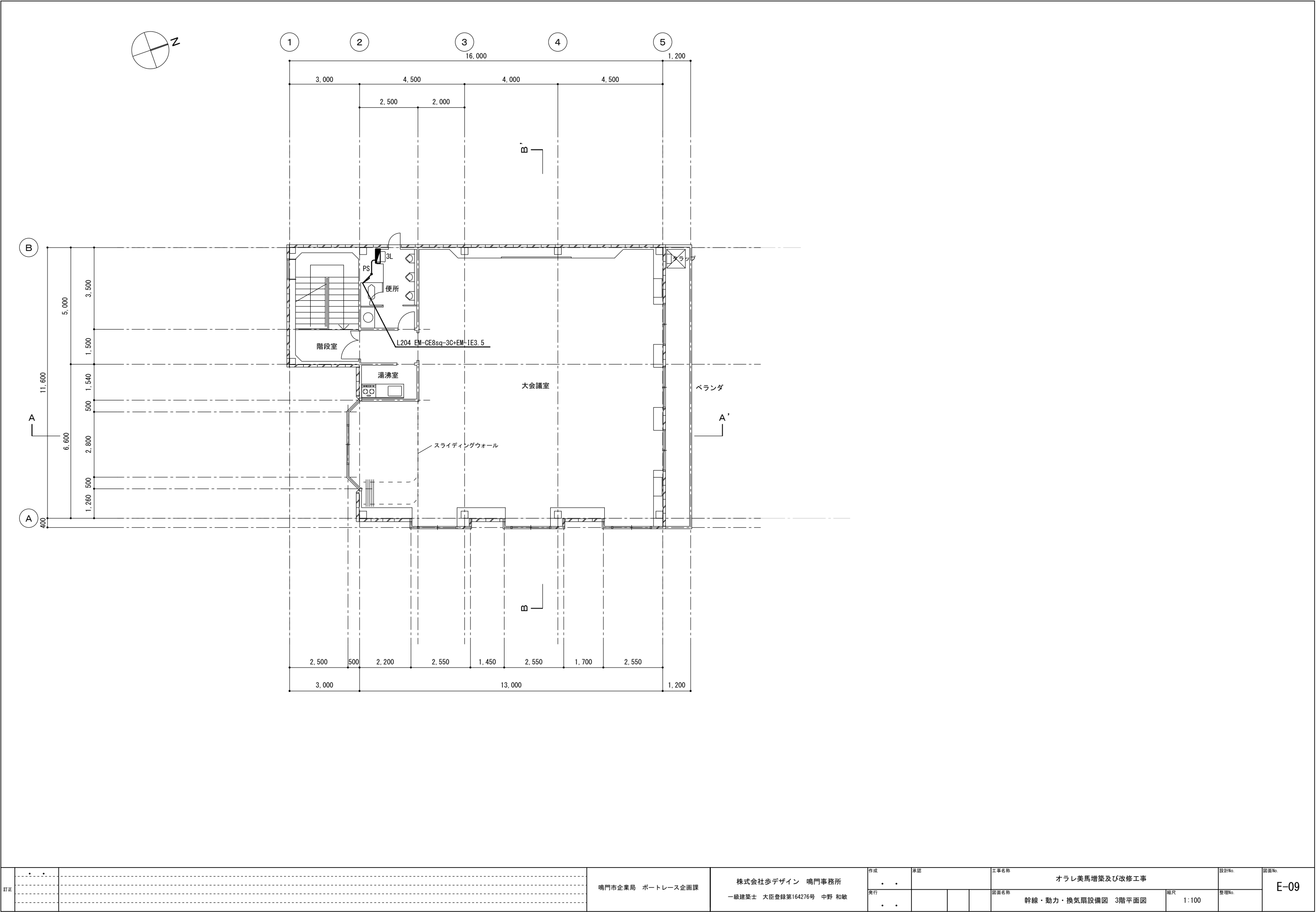
記号	名称
[R]	空調機コントロールスイッチ (配線取付空調工事)
[C]	ロス内コントロールスイッチ (配線取付空調工事)
●	24時間換気スイッチ (空調工事)
⊠	SUS ブルボックス
[H]	国土交通省型 H2-9

注記) 図中記入なき改修配線サイズは、下記とする。ただし、天井内はケーブルこしがし配線とする。

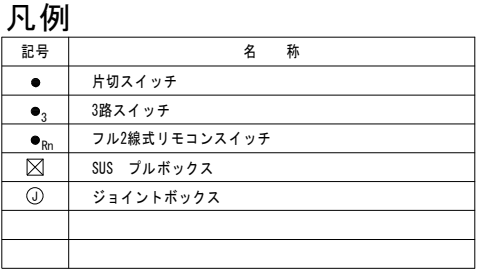
—	EM-EE-F1.6-2C (PF16)
—	EM-EE-F1.6-3C (PF16)
—	EM-EE-F1.6-2C×2 (PF22)
—	EM-EE-F1.6-2C + EM-EE-F1.6-3C (PF22)
—	EM-EE-F1.6-3C (内ICアース) (PF16)
—	EM-EE-F2.0-2C (PF16)
—	EM-EE-F2.0-3C (内ICアース) (PF22)



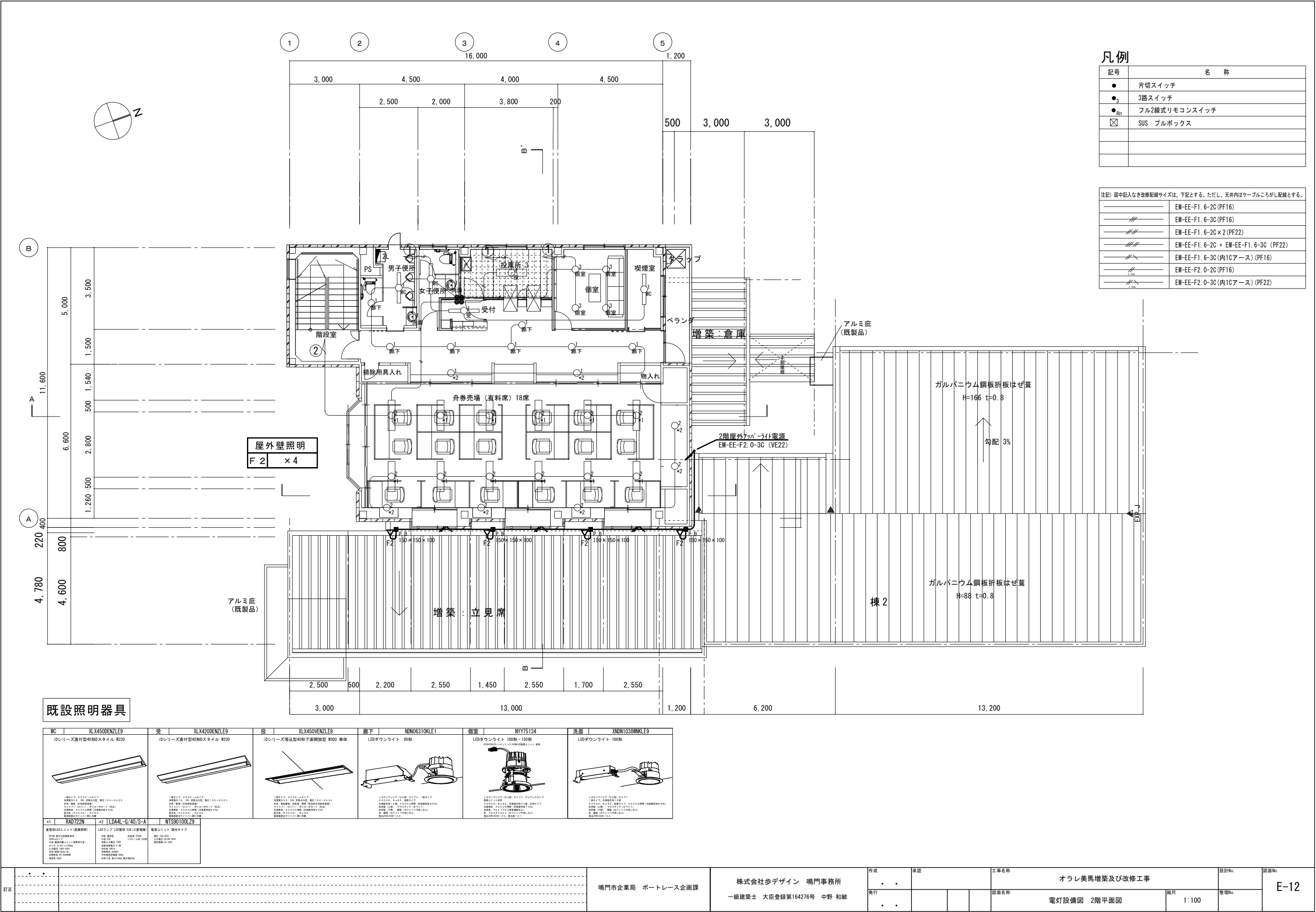
訂正				鳴門市企業局　ポートレース企画課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	E-08
						発行				図面名称 幹線・動力・換気扇設備図　2階平面図	縮尺 1:100	整理No.	

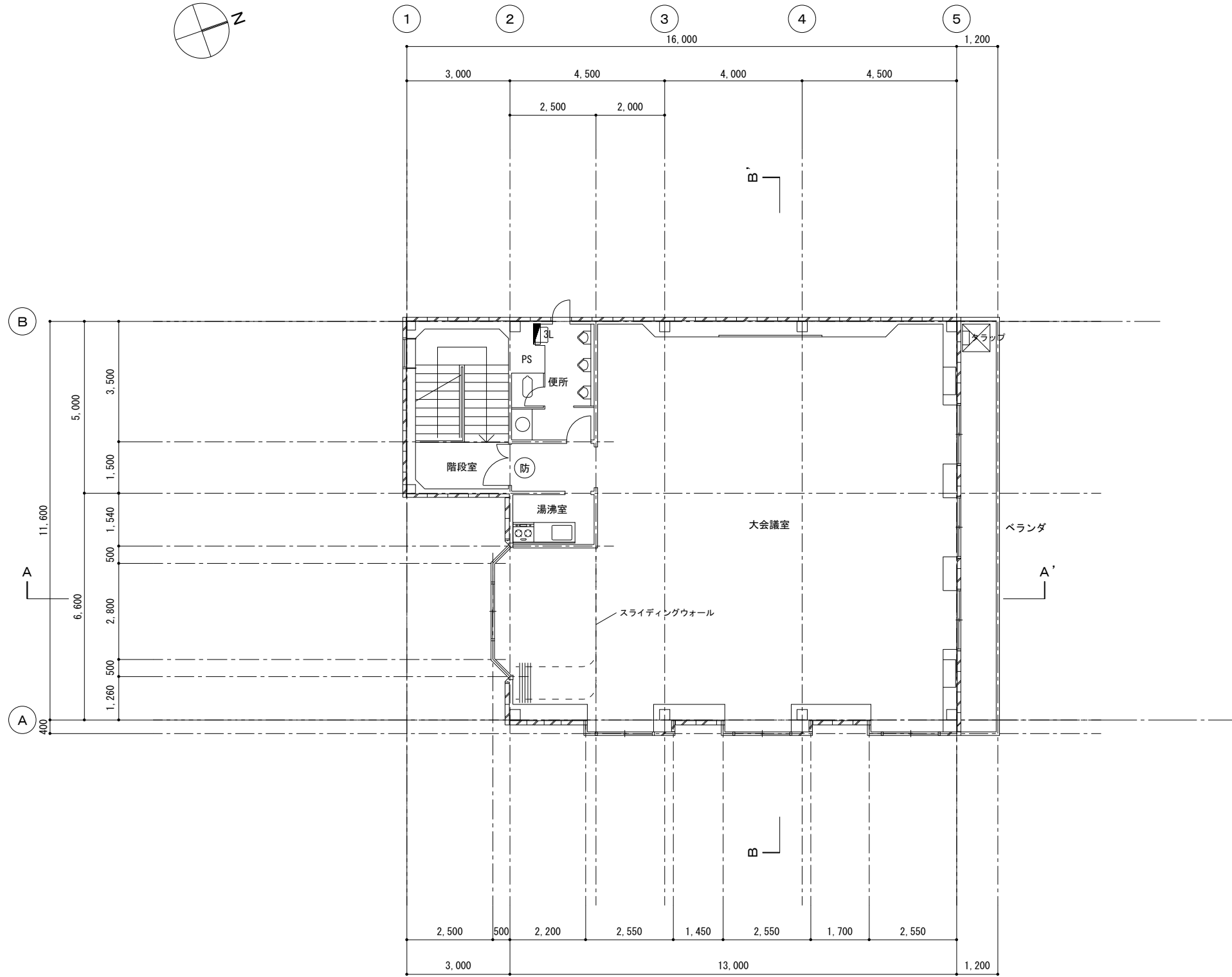
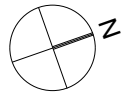


訂正	・	・	鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	図面No. E-09
					発行	・				整理No.	
					・	・			図面名称 幹線・動力・換気扇設備図 3階平面図	縮尺 1:100	

[illegible]

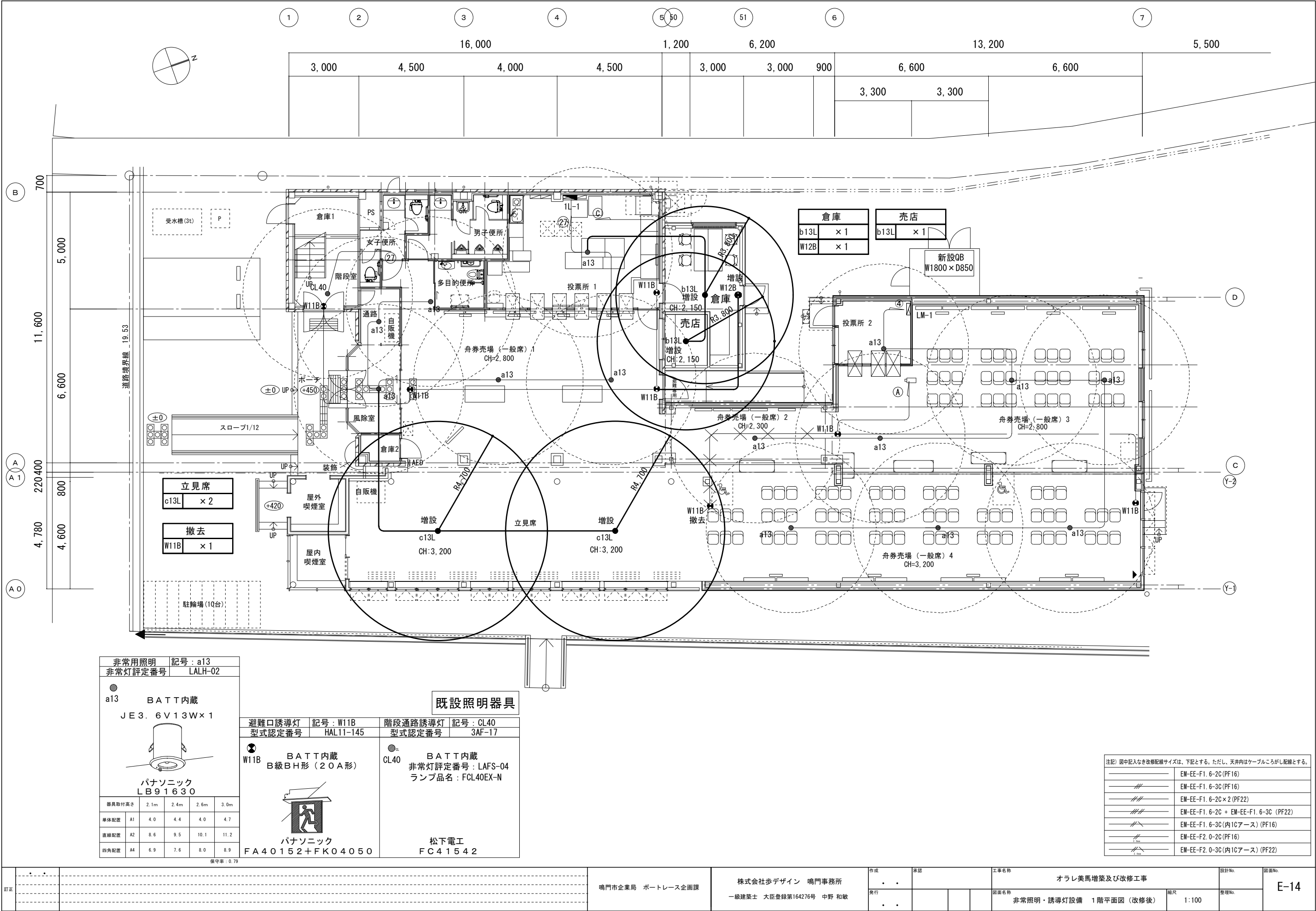
注記) 図中記入なき改修配線サイズは、下記とする。ただし、天井内はケーブルころしが配線とするとる。	
	EM-EE-F1. 6-2C (PF16)
	EM-EE-F1. 6-3C (PF16)
	EM-EE-F1. 6-2C × 2 (PF22)
	EM-EE-F1. 6-2C + EM-EE-F1. 6-3C (PF22)
	EM-EE-F1. 6-3C (内1Cアース) (PF16)
	EM-EE-F2. 0-2C (PF16)
	EM-EE-F2. 0-3C (内1Cアース) (PF22)





3階既存設備とする

訂正					鳴門市企業局　ポートレース企画課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. E-13
										発行				図面名称 電灯設備図　3階平面図	縮尺 1:100

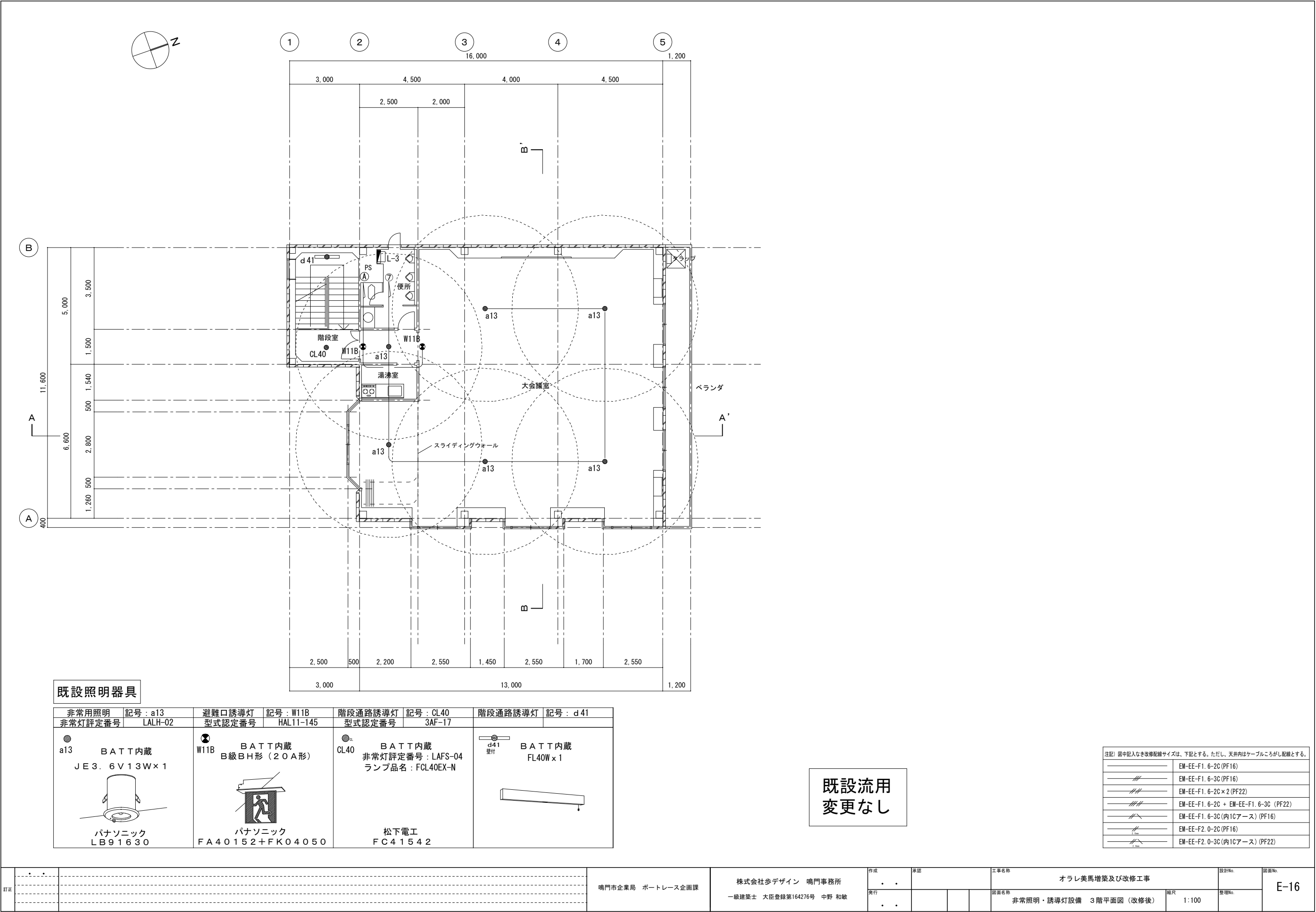


非常用照明	記号 : a13				
非常灯評定番号	LALH-02				
● a13 B A T T 内 蔵 J E 3 . 6 V 1 3 W × 1					
パナソニック L B 9 1 6 3 0					
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	
単体配置	A1	4.0	4.4	4.0	4.7
直線配置	A2	8.6	9.5	10.1	11.2
四角配置	A4	6.9	7.6	8.0	8.9

既設照明器具			
避難口誘導灯	記号 : W11B	階段通路誘導灯	記号 : CL40
型式認定番号	HAL11-145	型式認定番号	3AF-17
● W11B B A T T 内 蔵 B 級 B H 形 (2 0 A 形)		● CL40 B A T T 内 蔵 非常灯評定番号 : LAFS-04 ランプ品名 : FCL40EX-N	
パナソニック F A 4 0 1 5 2 + F K 0 4 0 5 0		松下電工 F C 4 1 5 4 2	

注記) 図中記入なき改修配線サイズは、下記とする。ただし、天井内はケーブルころがし配線とする。	
——	EM-EE-F1. 6-2C (PF16)
——	EM-EE-F1. 6-3C (PF16)
——	EM-EE-F1. 6-2C × 2 (PF22)
——	EM-EE-F1. 6-2C + EM-EE-F1. 6-3C (PF22)
——	EM-EE-F1. 6-3C (内1Cアース) (PF16)
——	EM-EE-F2. 0-2C (PF16)
——	EM-EE-F2. 0-3C (内1Cアース) (PF22)

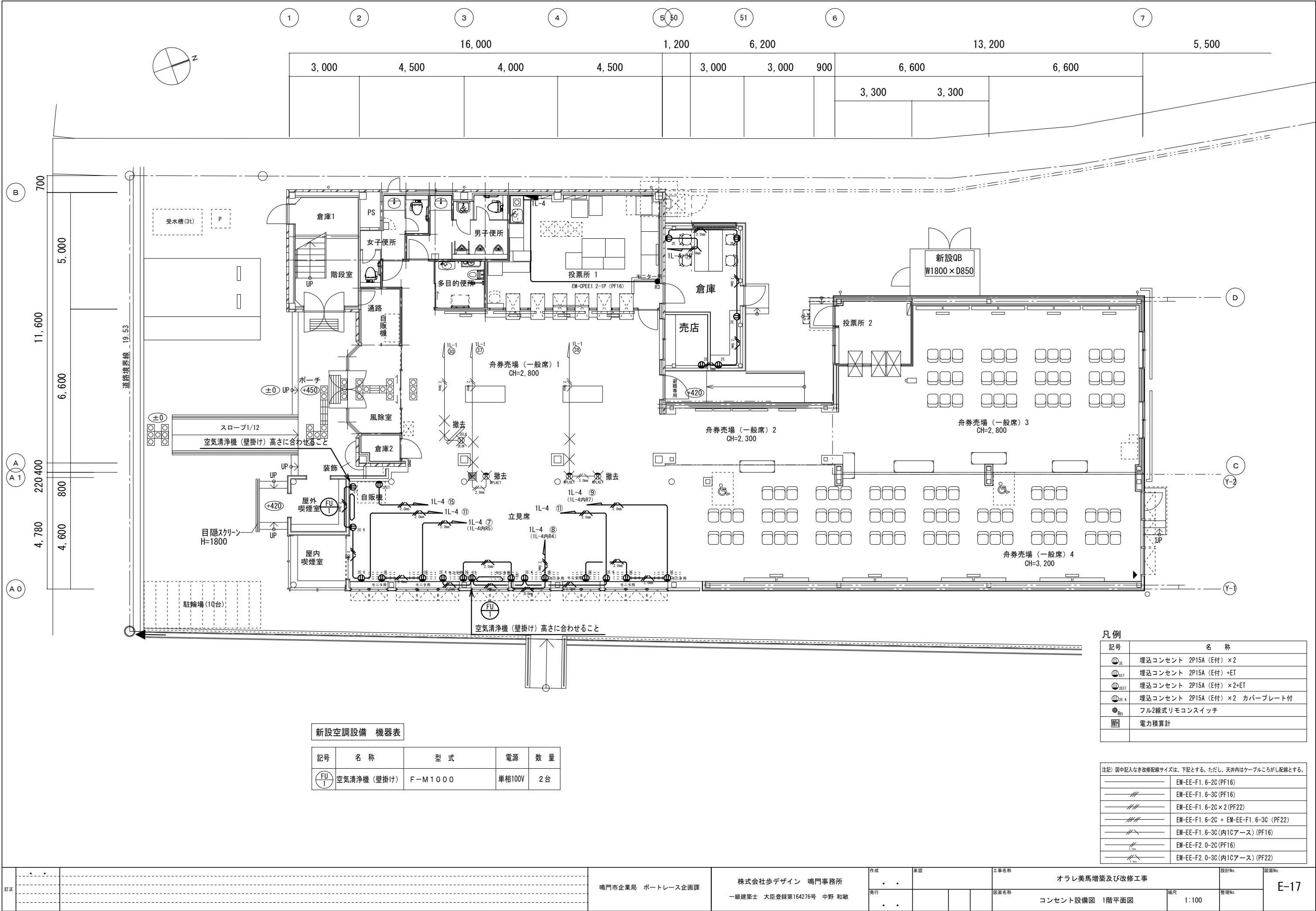
訂正				鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. E-14
						発行				図面名称 非常照明・誘導灯設備 1階平面図（改修後）	縮尺 1:100	整理No.		



既設流用
変更なし

注記) 図中記入なき改修配線サイズは、下記とする。ただし、天井内はケーブルところがし配線とする。	
————	EM-EE-F1. 6-2C (PF16)
———//———	EM-EE-F1. 6-3C (PF16)
———//———	EM-EE-F1. 6-2C×2 (PF22)
———//———	EM-EE-F1. 6-2C + EM-EE-F1. 6-3C (PF22)
———//———	EM-EE-F1. 6-3C (内1Cアース) (PF16)
———//———	EM-EE-F2. 0-2C (PF16)
———//———	EM-EE-F2. 0-3C (内1Cアース) (PF22)

訂正					鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. E-16
								発行			図面名称 非常照明・誘導灯設備 3階平面図(改修後)	縮尺 1:100	



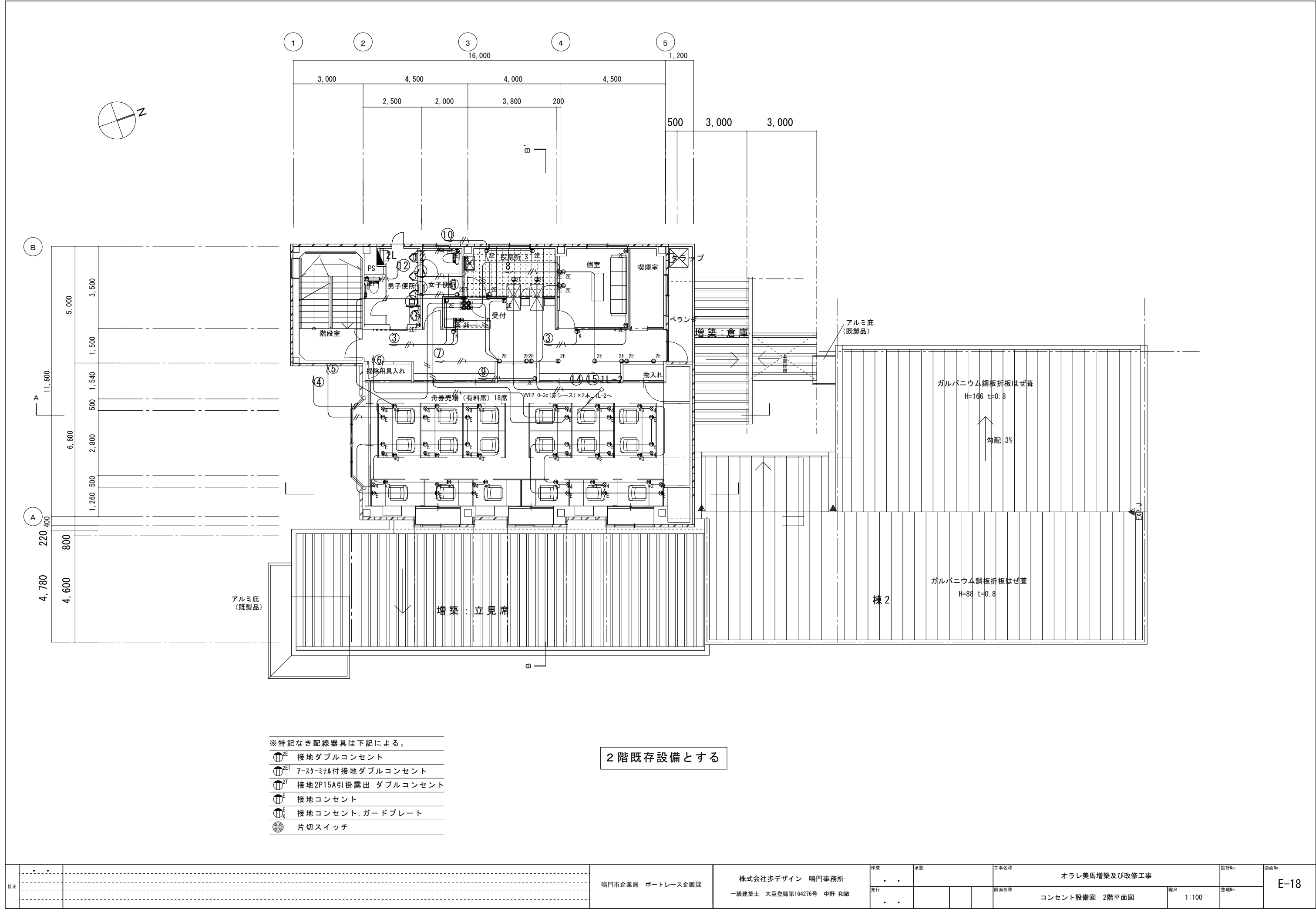
新設空調設備 機器表

記号	名 称	型 式	電 源	数 量
FU 1	空気清浄機（壁掛け）	F-M1000	単相100V	2台

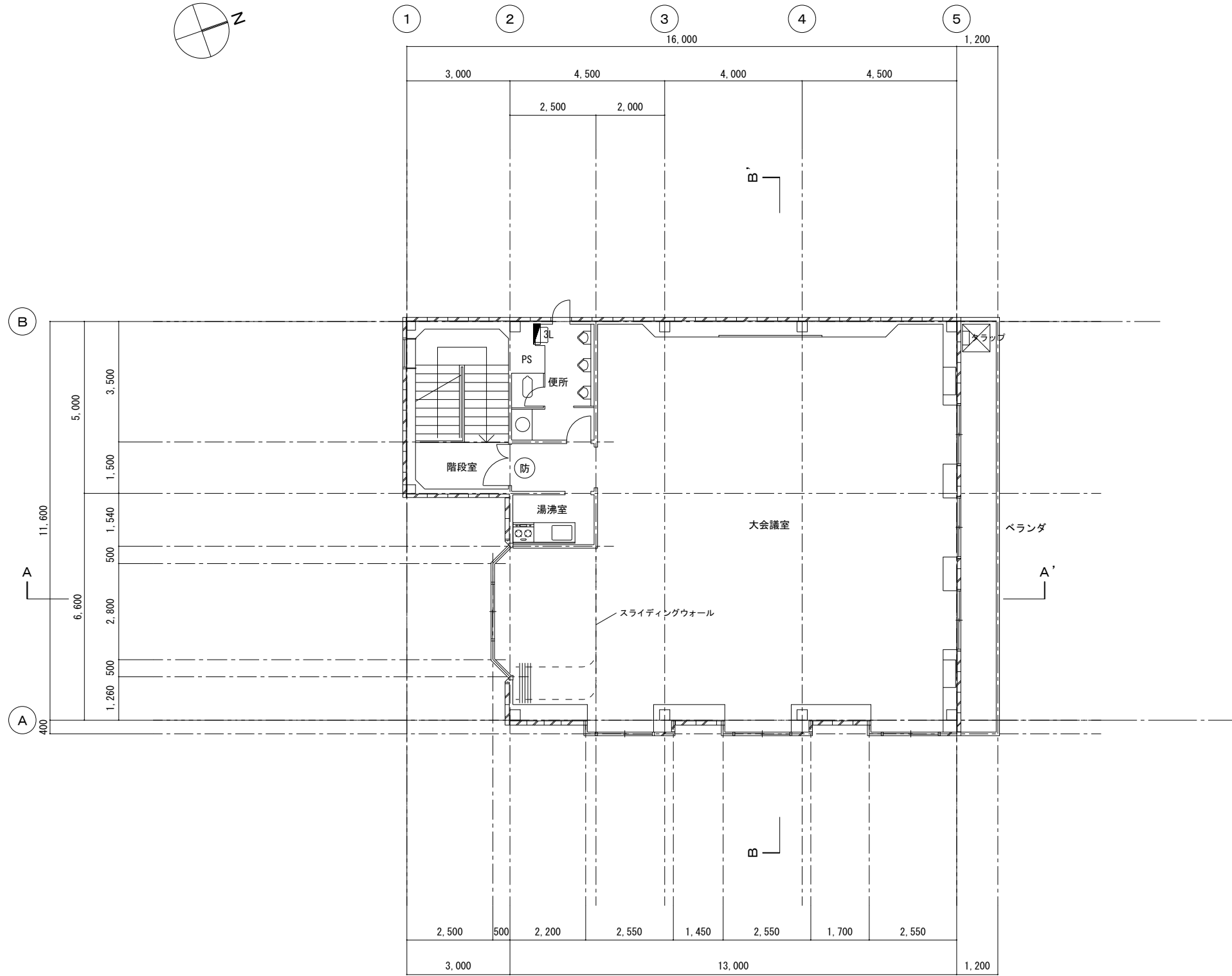
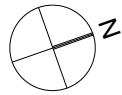
記号	名 称
ZE	埋込コンセント 2P15A（E付）×2
ZEET	埋込コンセント 2P15A（E付）+ET
ZEET	埋込コンセント 2P15A（E付）×2+ET
ZE K	埋込コンセント 2P15A（E付）×2 カバープレート付
R1	フル2線式リモコンスイッチ
	電力積算計

注記）図中記入なき改修配線サイズは、下記とする。ただし、天井内はケーブルこしがし配線とする。	
///	EM-EE-F1. 6-20 (PF16)
///	EM-EE-F1. 6-30 (PF16)
///	EM-EE-F1. 6-20 × 2 (PF22)
///	EM-EE-F1. 6-20 + EM-EE-F1. 6-30 (PF22)
///	EM-EE-F1. 6-30 (内1Cアース) (PF16)
///	EM-EE-F2. 0-20 (PF16)
///	EM-EE-F2. 0-30 (内1Cアース) (PF22)

訂正					鳴門市企業局　ポートレース企画課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認		工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	E-17
							発行			図面名称 コンセント設備図　1階平面図	縮尺 1:100	整理No.	



訂正	・	・	鳴門市企業局 ポートレース企画課		株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏		作成 ・ ・ 発行 ・ ・		承認		工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. E-18
													整理No.	
													図面名称 コンセント設備図 2階平面図	縮尺 1:100



3階既存設備とする

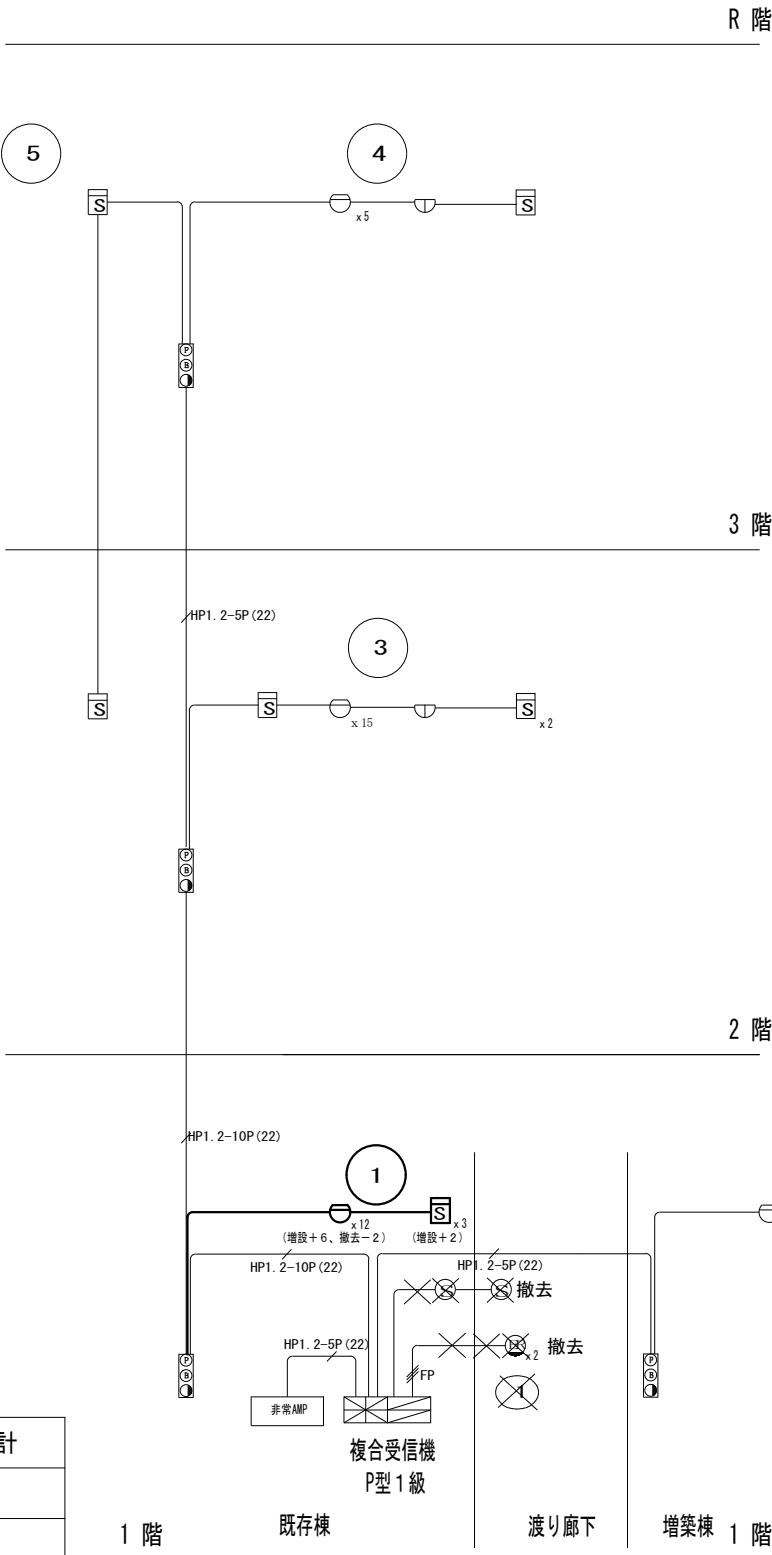
訂正	・	・	鳴門市企業局 ポートレース企業課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事	設計No.	図面No. E-19
					発行	・				整理No.	
					・	・			図面名称 コンセント設備図 3階平面図	縮尺 1:100	

放送設備 凡例		
非常AMP	音声警報AMP	10局80W
	アッテネーター	
	非常用スピーカー	
	非常用スピーカー（ATT付）	
	HP1. 2-3C	増設：EM-HP1. 2-3C
	放送区域番号	平面区画

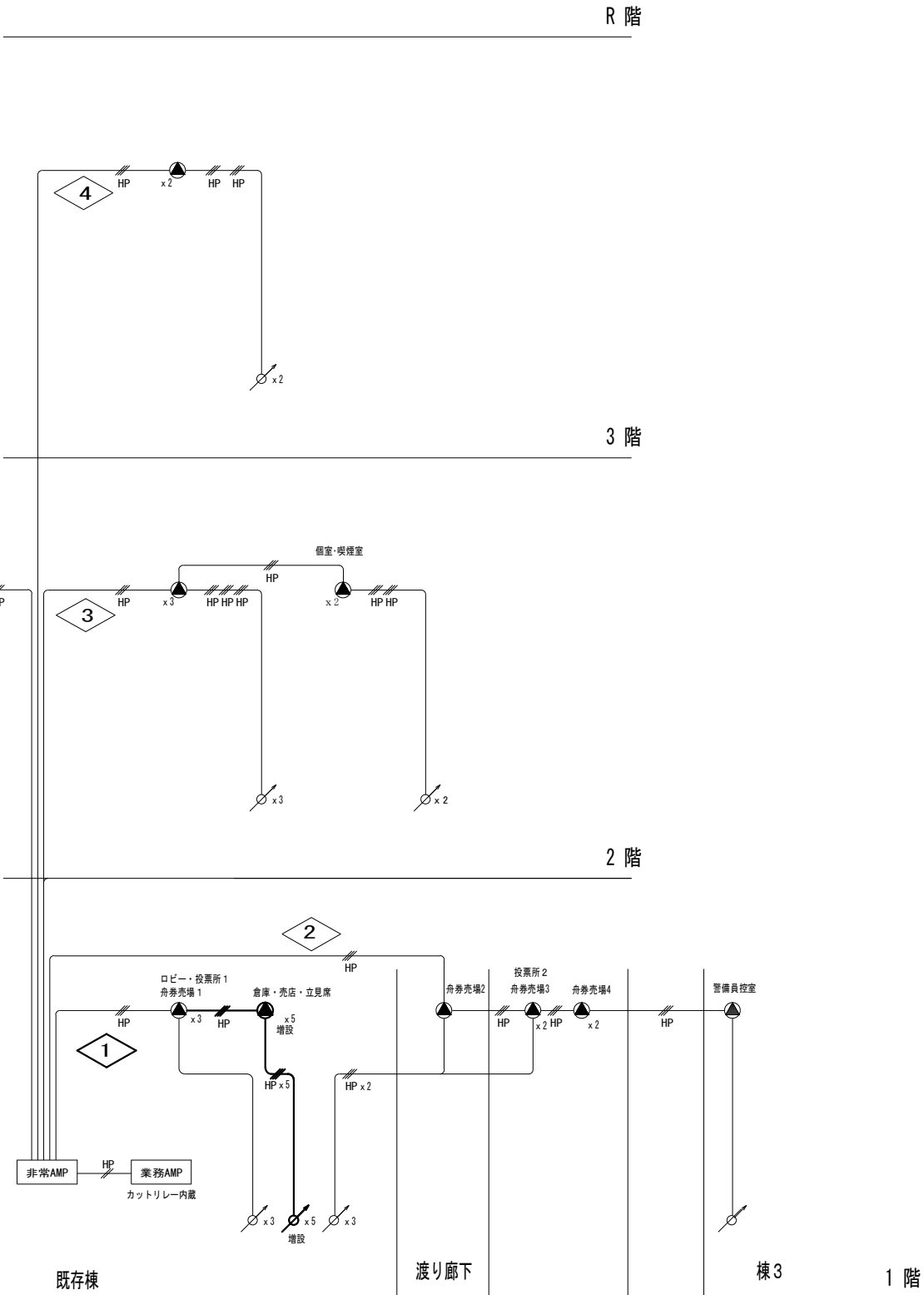
自動火災報知設備 凡例		
	複合受信機	P型 1級
非常AMP	音声警報AMP	10局80W
	機器収容函	発信機表示灯
	差動式スポット型感知器	2種
	定温式スポット型感知器	特種 60℃ 防水型
	光電式スポット型感知器	2種
	AE1. 2-2C(16)	
	AE1. 2-4C(16)	増設：EM-AE1. 2-4C(16)
	FP1. 2-3C(16)	
	光電式スポット型感知器	3種
	防火戸閉鎖装置	DC24V
	自火報警戒区域番号	平面区画
	連動用感知器番号	
	放送区域番号	平面区画

複合受信機 P型1級		5	
回線内訳	実装回線	予備回線	合 計
自火報回線	5	5	10
自火報・防排煙・諸警報兼用回線	2	5	10

配管配線サイズ （二重天井内は配管不要とする。）



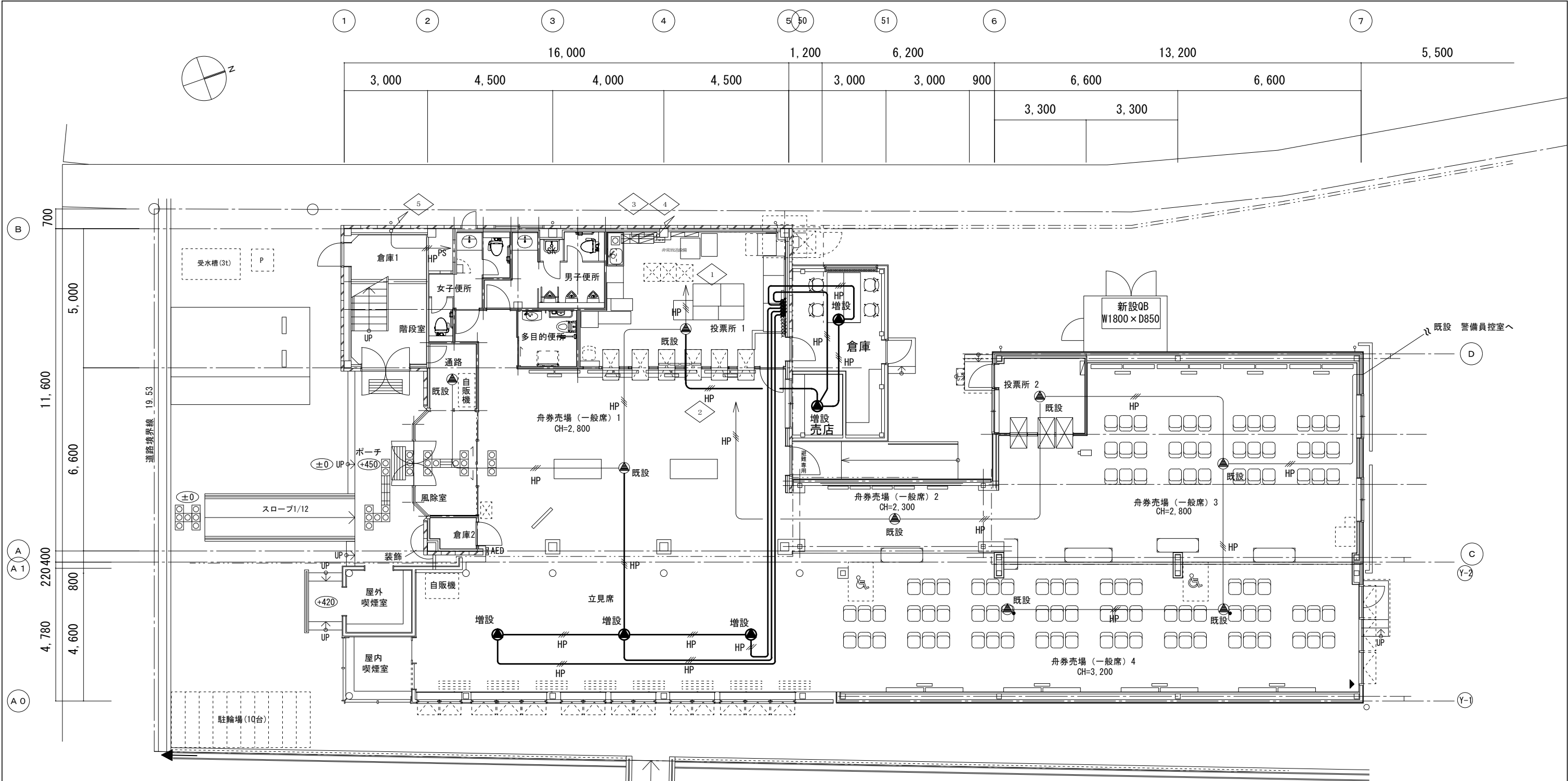
自動火災報知設備系統図



非常放送設備系統図

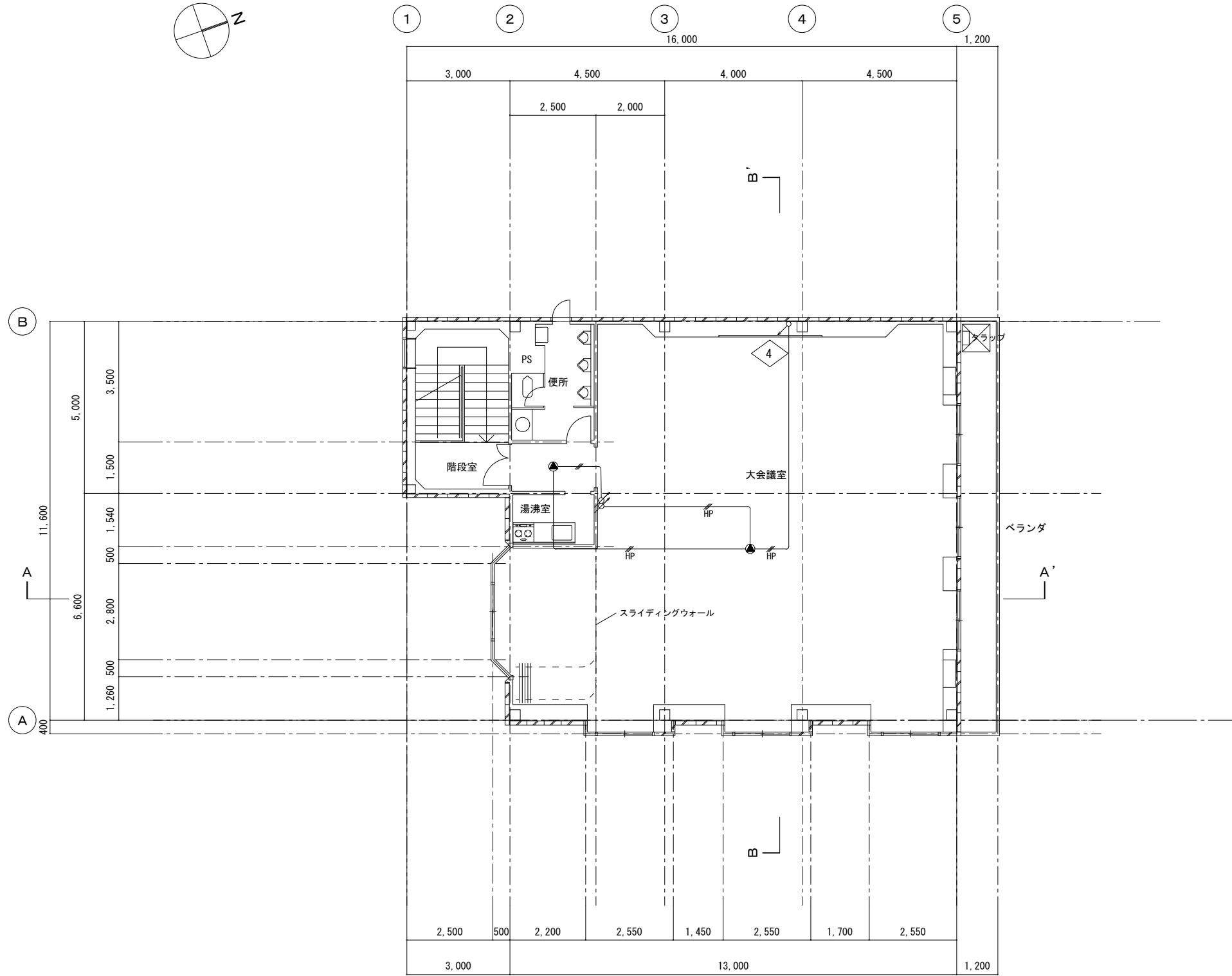
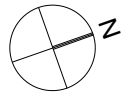
訂正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				</
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

訂正				鳴門市企業局　ポートレース企画課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. E-21
						発行				図面名称 防災設備姿図（改修後）	縮尺 NoScale	整理No.		



凡例		
	アッテネーター	
	非常用スピーカー	業務放送兼用
	非常用スピーカー (ATT付)	業務放送兼用
	既設 : HP1. 2-3C	増設 : EM-HP1. 2-3C
	放送区域番号	平面区画

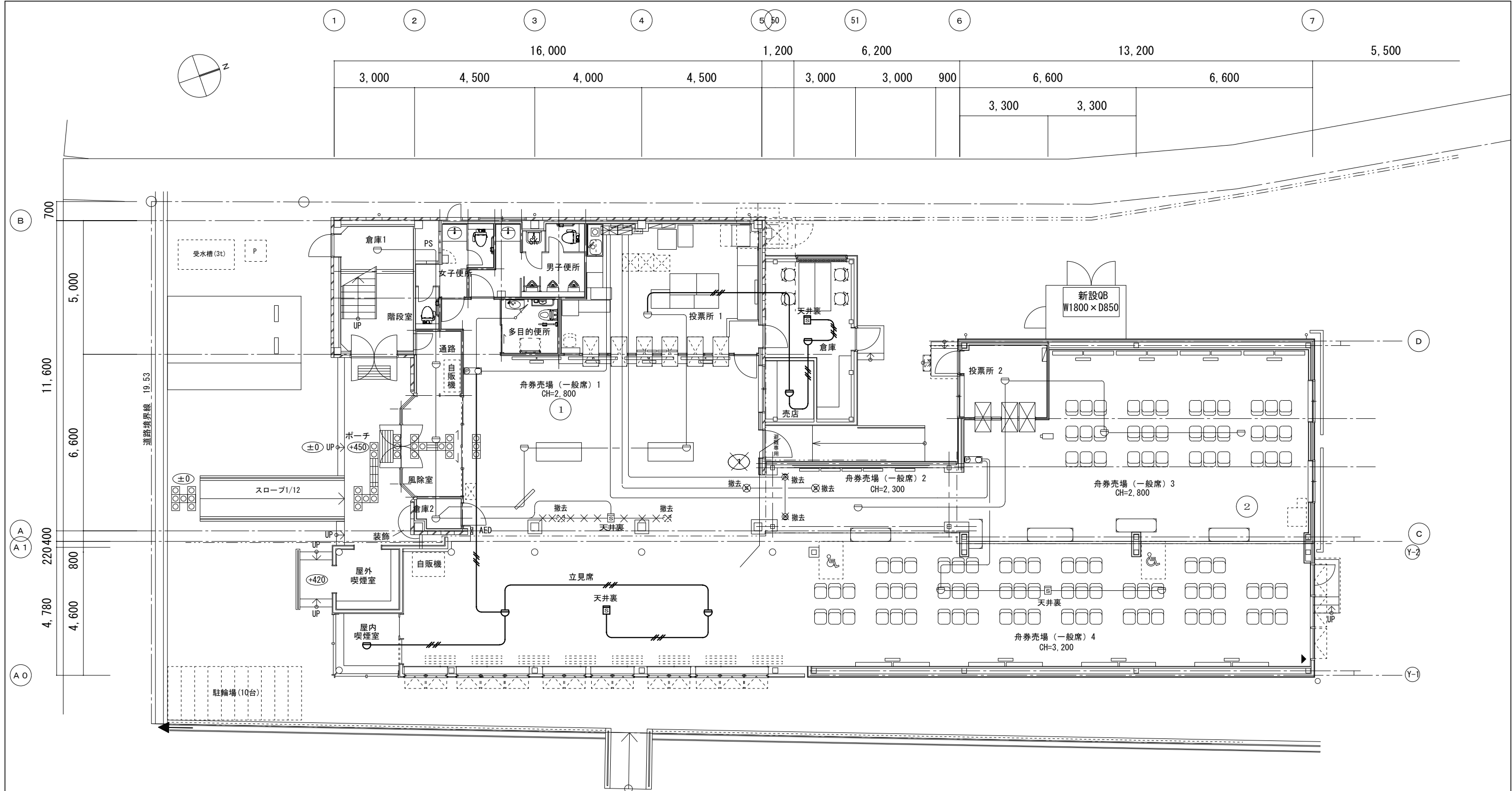
訂正				鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	図面No. E-22
						発行				図面名称 非常放送設備 1階平面図(改修後)	縮尺 1:100	整理No.		



凡例		
	アッテネーター	
	非常用スピーカー	業務放送兼用
	非常用スピーカー (ATT付)	業務放送兼用
	既設 : HP1. 2-3C	増設 : EM-HP1. 2-3C
	放送区域番号	平面区画

既設流用
変更なし

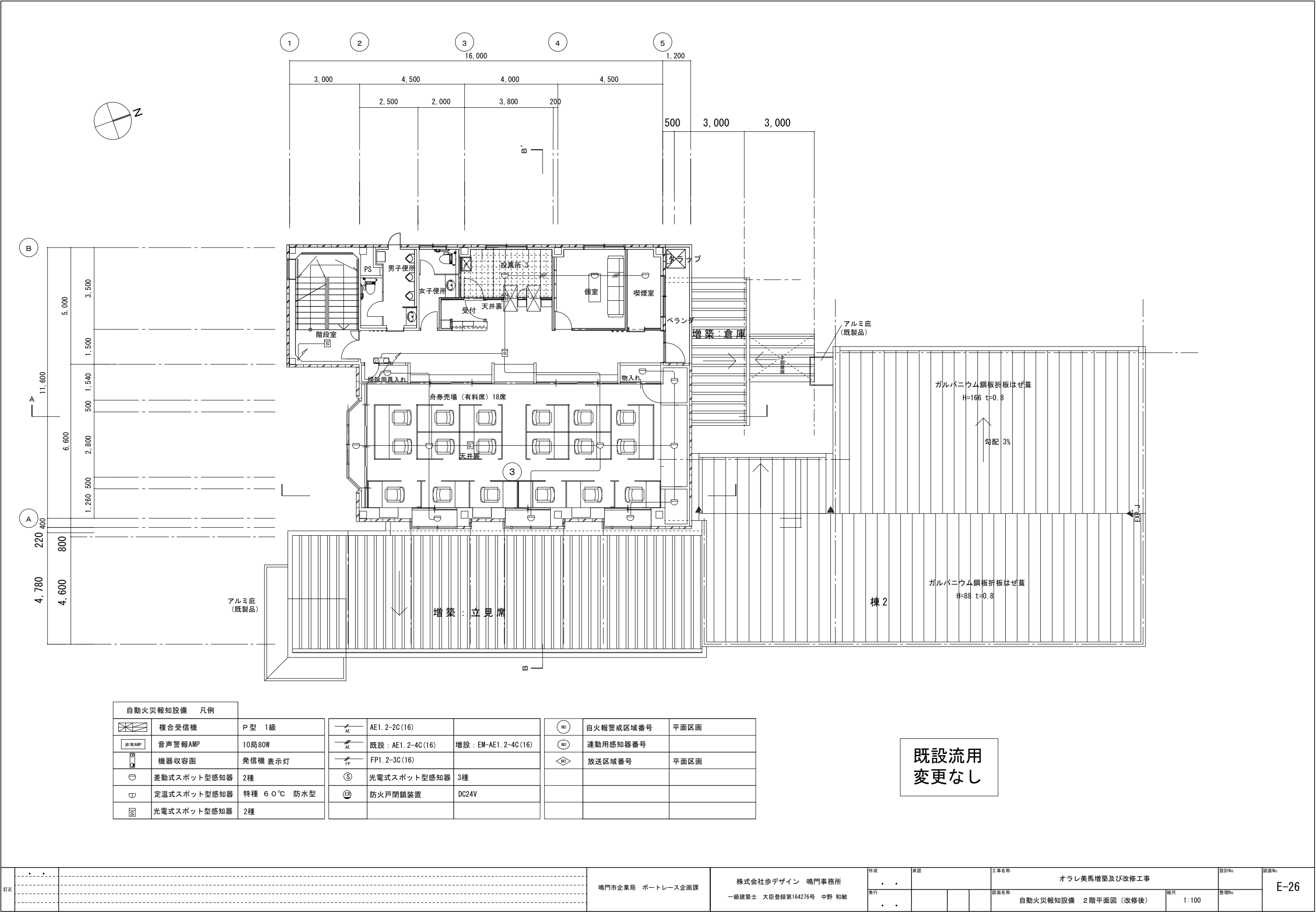
訂正					鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事			設計No.	E-24
								発行				図面名称	縮尺	整理No.	
												非常照明・誘導灯設備 3階平面図（改修後）	1:100		



自動火災報知設備 凡例					
	複合受信機	P型 1級		AE1. 2-2C(16)	
	音声警報AMP	10局80W		既設: AE1. 2-4C(16)	増設: EM-AE1. 2-4C(16)
	機器収容箱	発信機 表示灯		FP1. 2-3C(16)	
	差動式スポット型感知器	2種		光電式スポット型感知器	3種
	定温式スポット型感知器	特種 60℃ 防水型		防火戸閉鎖装置	DC24V
	光電式スポット型感知器	2種			

	NO	自火報警戒区域番号	平面区画
	NO	運動用感知器番号	
	NO	放送区域番号	平面区画

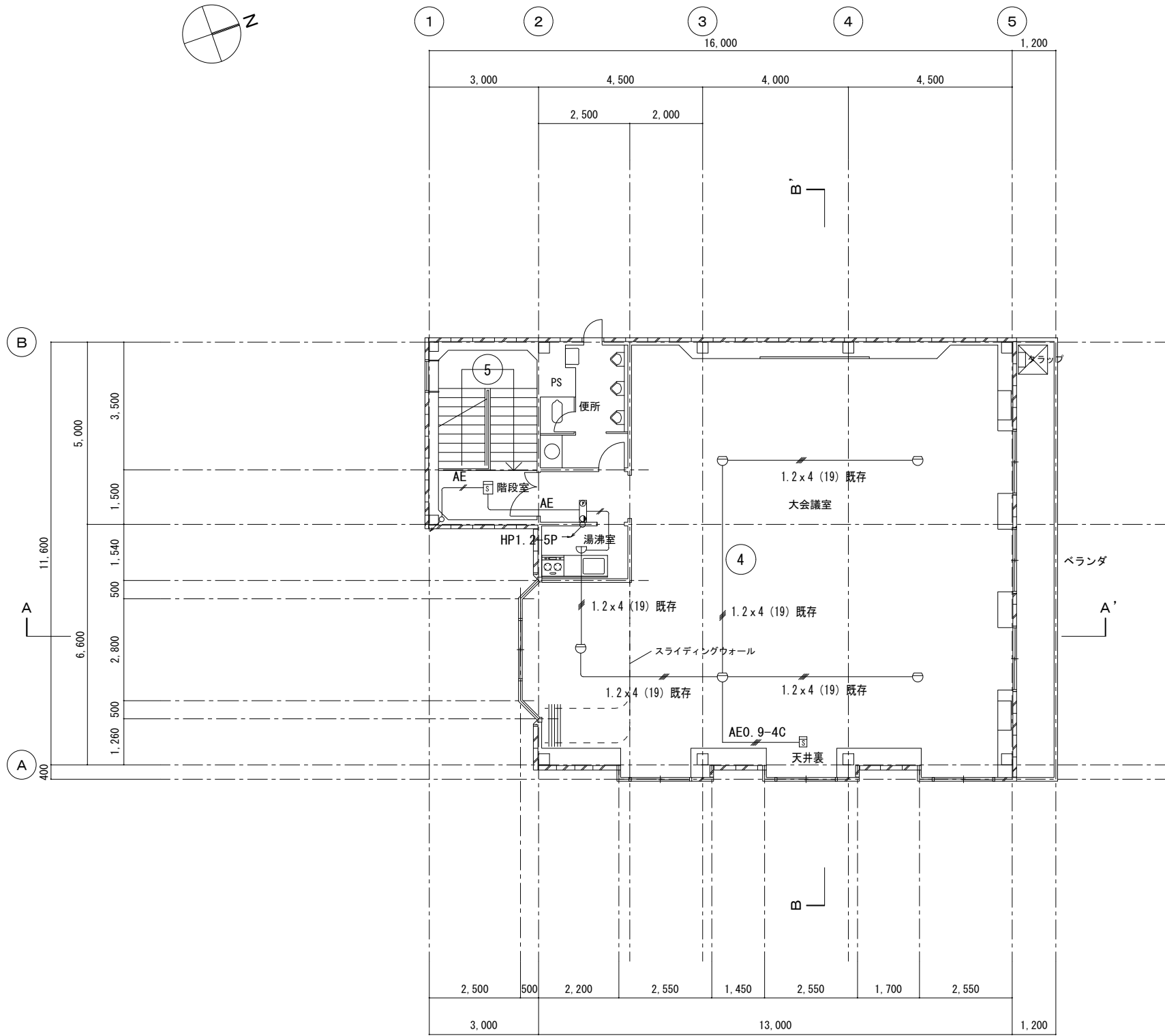
訂正					鳴門市企業局　ポートレース企画課	株式会社歩デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認		工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	E-25
							発行			図面名称 自動火災報知設備　1階平面図（改修後）	縮尺 1:100	整理No.	



自動火災報知設備 凡例								
	複合受信機	P型 1級		AE1. 2-2C(16)			自火報警戒区域番号	平面区画
	音声警報AMP	10局80W		既設: AE1. 2-4C(16)	増設: EM-AE1. 2-4C(16)		連動用感知器番号	
	機器収容函	発信機 表示灯		FP1. 2-3C(16)			放送区域番号	平面区画
	差動式スポット型感知器	2種		光電式スポット型感知器	3種			
	定温式スポット型感知器	特種 60℃ 防水型		防火戸閉鎖装置	DC24V			
	光電式スポット型感知器	2種						

既設流用
変更なし

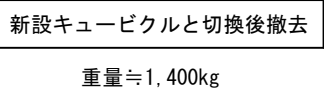
訂正				鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認		工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. E-26
						発行				図面名称 自動火災報知設備 2階平面図（改修後）	縮尺 1:100	

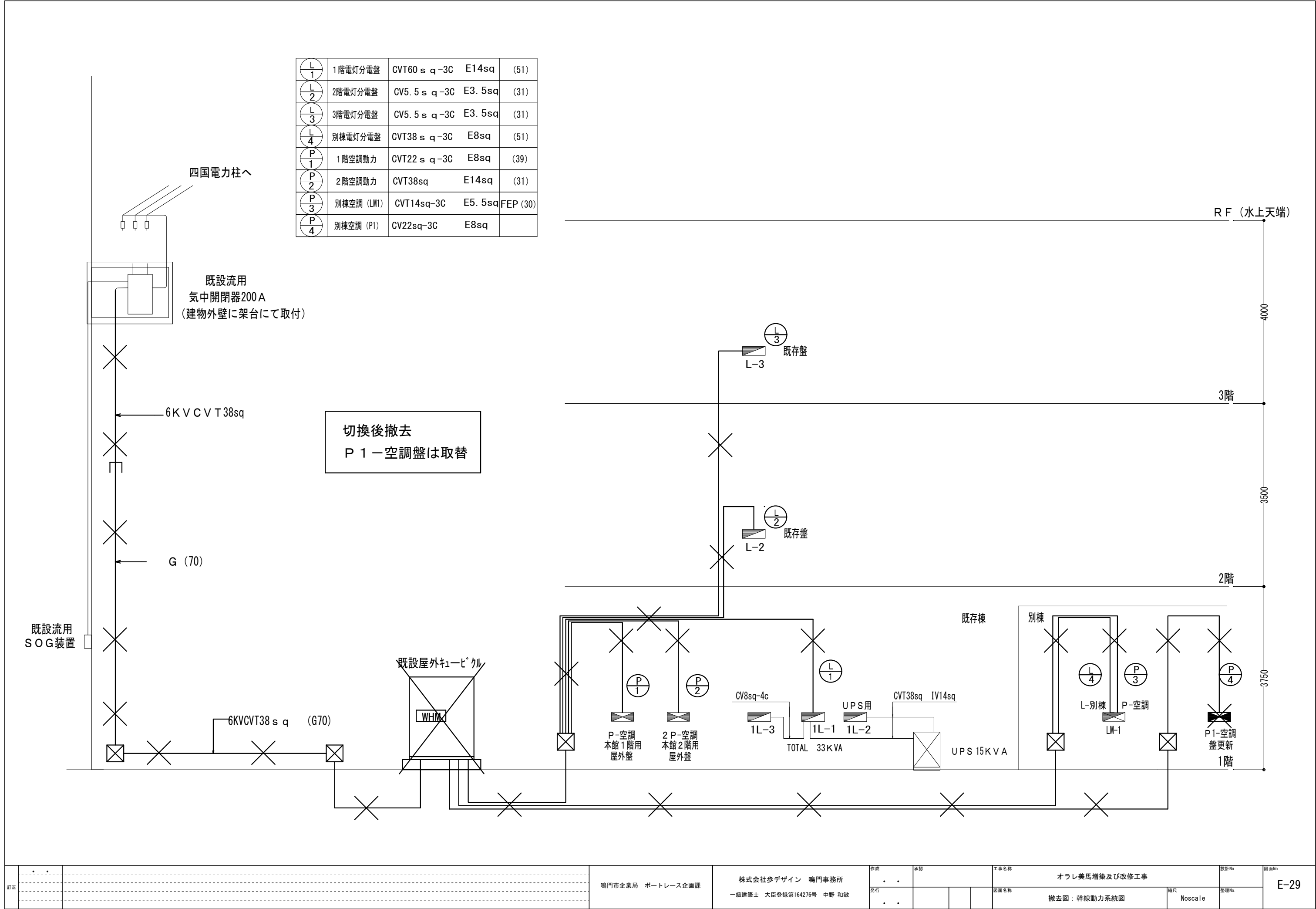


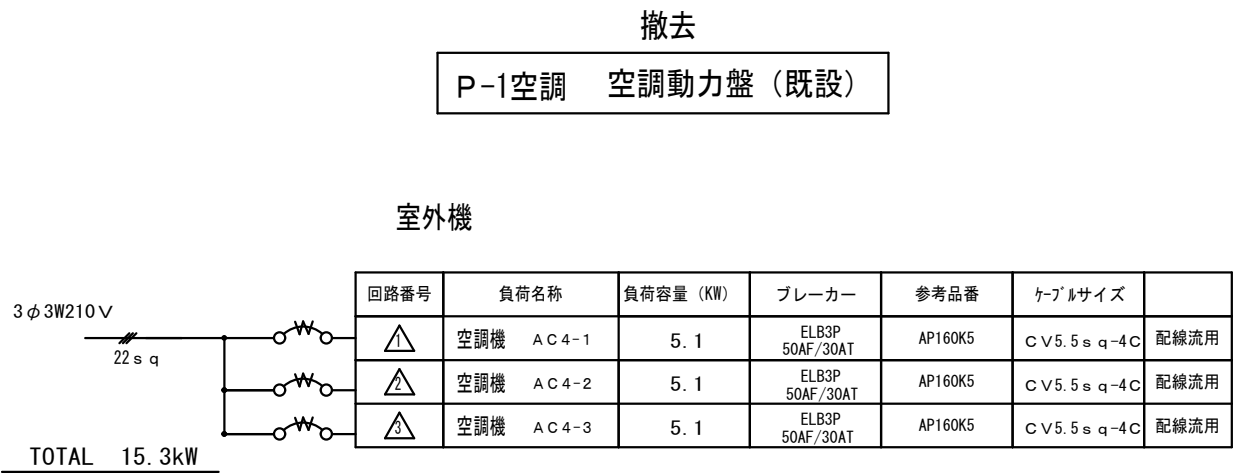
自動火災報知設備 凡例								
	複合受信機	P型 1級		AE1.2-2C(16)			自火報警戒区域番号	平面区画
	音声警報AMP	10局80W		既設：AE1.2-4C(16)	増設：EM-AE1.2-4C(16)		連動用感知器番号	
	機器収容函	発信機 表示灯		FP1.2-3C(16)			放送区域番号	平面区画
	差動式スポット型感知器	2種		光電式スポット型感知器	3種			
	定温式スポット型感知器	特種 60℃ 防水型		防火戸閉鎖装置	DC24V			
	光電式スポット型感知器	2種						

既設流用
変更なし

訂正	・		鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成 ・	承認	工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	E-27
									図面名称	
									自動火災報知設備 3階平面図（改修後）	
								縮尺 1:100	整理No.	







新P-1空調盤に取替

訂正	・		鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. E-30
					発行				図面名称 撤去図：電灯・動力分電盤結線図	縮尺 Noscale	整理No.	
					・							

空気調和設備工事特記仕様書				2. 耐震基準				V. 注 記 事 項				VI. 凡 例																																																																																																																																						
1. 工 事 名 称 オラレ美馬増築及び改修工事 2. 工 事 場 所 徳島県美馬市美馬町宇中通 3. 建 物 規 模 S 造 地下 一 階 ～ 地上 1 階 増築面積：115.13 m² 延床面積：845.97 m² 4. 建 物 用 途 舟券発売所 5. 防火対象物の別 2 項 (ロ) 6. 工 事 種 別 ○ 増築工事 ・ 改修工事 7. 工 事 種 目 (該当工事種目は ○ 印とする) <table> <tr> <th colspan="2">空気調和設備</th><th></th><th></th></tr> <tr> <th>工 事 種 目</th><th>本 工 事</th><th>工 事 種 目</th><th>本 工 事</th></tr> <tr> <td>1. 熱源機器設備</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td>2. 空調機器設備</td><td>○</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td>3. 空調ダクト設備</td><td>○</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td>4. 空調配管設備</td><td>○</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td>5. 換気設備</td><td>○</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td>6.</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td>7.</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td>8.</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr> </table>	空気調和設備				工 事 種 目	本 工 事	工 事 種 目	本 工 事	1. 熱源機器設備	・		・	2. 空調機器設備	○		・	3. 空調ダクト設備	○		・	4. 空調配管設備	○		・	5. 換気設備	○		・	6.	・		・	7.	・		・	8.	・		・	重要機器 一般機器 ○ 一般の施設 重要機器 一般機器 <table> <tr> <th rowspan="3">設 置 場 所</th><th colspan="2">・ 特定の施設</th><th colspan="2">○ 一般の施設</th></tr> <tr> <th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr> <tr> <th>固定機器</th><th>2. 0</th><th>1. 5</th><th>1. 5</th><th>1. 0</th></tr> <tr> <td rowspan="3">上層階及び屋上</td><td>防振機器</td><td>2. 0</td><td>2. 0</td><td>2. 0</td><td>1. 5</td></tr> <tr> <td>水 槽 類</td><td>2. 0</td><td>1. 5</td><td>1. 5</td><td>1. 0</td></tr> <tr> <td>固定機器</td><td>1. 5</td><td>1. 0</td><td>1. 0</td><td>0. 6</td></tr> <tr> <td rowspan="3">中間階</td><td>防振機器</td><td>1. 5</td><td>1. 5</td><td>1. 5</td><td>1. 0</td></tr> <tr> <td>水 槽 類</td><td>1. 5</td><td>1. 0</td><td>1. 0</td><td>0. 6</td></tr> <tr> <td>固定機器</td><td>1. 0</td><td>0. 6</td><td>0. 6</td><td>0. 4</td></tr> <tr> <td rowspan="2">1 階及び地下階</td><td>防振機器</td><td>1. 0</td><td>1. 0</td><td>1. 0</td><td>0. 6</td></tr> <tr> <td>水 槽 類</td><td>1. 5</td><td>1. 0</td><td>1. 0</td><td>0. 6</td></tr> </table> (注) 上層階の定義は次の通り。 2 ～ 6 階建ては最上階、7 ～ 9 階建ては上層 2 階、1 0 ～ 1 2 階建ては上層 3 階、 1 3 ～ 1 9 階建ては上層 4 階、2 0 階建て以上は上層 6 階とする。 b. 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の 1 / 2 とした値とする。	設 置 場 所	・ 特定の施設		○ 一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	固定機器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0	上層階及び屋上	防振機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5	水 槽 類	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0	固定機器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6	中間階	防振機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0	水 槽 類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6	固定機器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4	1 階及び地下階	防振機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6	水 槽 類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6	III. 空 気 調 和 設 備 概 要 1. 設計用温湿度条件 <table> <tr> <th colspan="2"></th><th>冷 房 時</th><th>暖 房 時</th></tr> <tr> <th rowspan="3">屋 外 条 件</th><th>乾球温度</th><td>DB 36. 6 °C</td><td>DB 0. 2 °C</td></tr> <tr> <th>相対湿度</th><td>RH 51. 8 %</td><td>RH 56. 5 %</td></tr> <tr> <th>乾球温度</th><td>DB 26. 0 °C</td><td>DB 22. 0 °C</td></tr> <tr> <td rowspan="5">屋 内 条 件</td><td>相対湿度</td><td>RH 成行 %</td><td>RH 成行 %</td></tr> <tr> <td>乾球温度</td><td>DB °C</td><td>DB °C</td></tr> <tr> <td>相対湿度</td><td>RH %</td><td>RH %</td></tr> <tr> <td>乾球温度</td><td>DB °C</td><td>DB °C</td></tr> <tr> <td>相対湿度</td><td>RH %</td><td>RH %</td></tr> </table> 2. 熱源機器設備 (該当機器は ○ 印とする) ・ 吸収式冷水温水発生器 (・ ガス ・ A 重油) ・ 空冷ヒートポンプチラー (・ 一般 ・ 高効率) ・ 温水ボイラー (・ ガス ・ A 重油) ・ 冷却塔 (・ 低騒音型 ・ 超低騒音型 ・ 白煙防止型 ・ 冷水温水機一体型) 3. 空調機器設備 (該当機器は ○ 印とする) ・ エアハンドリングユニット (・ 立形 ・ 水平形 ・ コンパクト形) ・ ファンコイルユニット ○ 空冷ヒートポンプエアコン ○ 一般型 ・ 水蓄熱型 ・ 高効率型) ・ ガスヒートポンプエアコン ・ ルームエアコン 4. 屋外機器の仕様 (該当仕様は ○ 印とする) ○ 標準型 ・ 耐塩害仕様 ・ 耐重塩害仕様 ・ 寒冷地仕様 5. 水温度条件 <table> <tr> <td>冷 水</td><td>℃</td><td>～</td><td>℃</td><td>(Δ t = °C)</td></tr> <tr> <td>温 水</td><td>℃</td><td>～</td><td>℃</td><td>(Δ t = °C)</td></tr> <tr> <td>冷却水</td><td>℃</td><td>～</td><td>℃</td><td>(Δ t = °C)</td></tr> </table> 6. 屋外ダクトの仕様 (該当資材は ○ 印とする) ・ 亜鉛鉄板 (指定色塗装仕上げ) ・ ガルバニウム鋼板 ○ SUS 鋼板 7. フィルター類の予備品 (該当項目は ○ 印とする) ○ 納品機器 × 100% ・ 納品機器 × 50% ・ 無し			冷 房 時	暖 房 時	屋 外 条 件	乾球温度	DB 36. 6 °C	DB 0. 2 °C	相対湿度	RH 51. 8 %	RH 56. 5 %	乾球温度	DB 26. 0 °C	DB 22. 0 °C	屋 内 条 件	相対湿度	RH 成行 %	RH 成行 %	乾球温度	DB °C	DB °C	相対湿度	RH %	RH %	乾球温度	DB °C	DB °C	相対湿度	RH %	RH %	冷 水	℃	～	℃	(Δ t = °C)	温 水	℃	～	℃	(Δ t = °C)	冷却水	℃	～	℃	(Δ t = °C)	IV. 衛 生 設 備 概 要 1. 給水設備 (該当方式は ○ 印とする) ・ 直圧直結方式 ・ 直結ブースターポンプ方式 ・ 受水槽＋加圧ポンプ方式 ・ 受水槽＋高架水槽方式 ・ 雑用水利用 (・ 井水 ・ 雨水 ・ 雑排水再生水) ・ 給水管の引込 40 A (・ 新規 ・ 既存利用 ・ 既存増径) ・ 給水管の撤去 20 A × 1 ヶ所 、 A × ヶ所 2. 給湯設備 (該当方式は ○ 印とする) ・ 中央方式 (・ ガス ・ 電気) ・ 局所方式 (・ ガス ・ 電気) 3. 排水設備 (該当方式は ○ 印とする) 屋内の汚水と雑排水 ・ 合流式 ・ 分流式 屋外の下水と雨水 ・ 合流式 ・ 分流式 下水の放流先 ・ 公共下水道 ・ 水路 (浄化槽 人槽を経由) 公設樹の新設 ・ 有り (箇所) ・ 無し 4. ガス設備 (該当設備は ○ 印とする) ・ 都市ガス ・ L P G ・ ガスの引込 A (・ 新規 ・ 既存利用) 5. 消火設備 (該当設備は ○ 印とする) 消火器 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 屋内消火栓設備 (・ 1 号 ・ 2 号 ・ 易操作) スプリンクラー設備 ・ パッケージ型消火設備 ・ 泡消火設備 移動式粉末消火器 ・ 簡易自動消火設備 ・ 屋外消火栓設備 連絡送水管 (・ 乾式 ・ 湿式)	1. 保温工事 (該当箇所は ○ 印とする) a. 以下の配管、ダクトはグラスウール巻きとする。 ・ 冷水管 (厚み30mm以上) ・ 温水管 ・ 冷水水管 (厚み30mm以上) ○ 空調ドレン管 ○ 空調ダクト ○ 一般排気ダクト (外壁より 2 m 部分) ○ 給気ダクト ・ 排煙ダクト (厚み30mm以上) b. 以下の配管、ダクトはロックウール巻きとする。 ・ 煙導 (厚み75mm以上) ・ 燃焼空気排気ダクト (厚み50mm以上、隠蔽部分のみ) ・ 排気筒 (厚み50mm以上、隠蔽部分のみ) c. 以下の屋外配管は電熱ヒーター巻きとする。 ・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 消火管 d. 各保温材の仕上りは以下の通りとする。 屋内隠蔽部分 (P S ・ 機械室含む
空気調和設備																																																																																																																																																		
工 事 種 目	本 工 事	工 事 種 目	本 工 事																																																																																																																																															
1. 熱源機器設備	・		・																																																																																																																																															
2. 空調機器設備	○		・																																																																																																																																															
3. 空調ダクト設備	○		・																																																																																																																																															
4. 空調配管設備	○		・																																																																																																																																															
5. 換気設備	○		・																																																																																																																																															
6.	・		・																																																																																																																																															
7.	・		・																																																																																																																																															
8.	・		・																																																																																																																																															
設 置 場 所	・ 特定の施設		○ 一般の施設																																																																																																																																															
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																																																																														
	固定機器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0																																																																																																																																													
上層階及び屋上	防振機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5																																																																																																																																													
	水 槽 類	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0																																																																																																																																													
	固定機器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6																																																																																																																																													
中間階	防振機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0																																																																																																																																													
	水 槽 類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6																																																																																																																																													
	固定機器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4																																																																																																																																													
1 階及び地下階	防振機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6																																																																																																																																													
	水 槽 類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6																																																																																																																																													
		冷 房 時	暖 房 時																																																																																																																																															
屋 外 条 件	乾球温度	DB 36. 6 °C	DB 0. 2 °C																																																																																																																																															
	相対湿度	RH 51. 8 %	RH 56. 5 %																																																																																																																																															
	乾球温度	DB 26. 0 °C	DB 22. 0 °C																																																																																																																																															
屋 内 条 件	相対湿度	RH 成行 %	RH 成行 %																																																																																																																																															
	乾球温度	DB °C	DB °C																																																																																																																																															
	相対湿度	RH %	RH %																																																																																																																																															
	乾球温度	DB °C	DB °C																																																																																																																																															
	相対湿度	RH %	RH %																																																																																																																																															
冷 水	℃	～	℃	(Δ t = °C)																																																																																																																																														
温 水	℃	～	℃	(Δ t = °C)																																																																																																																																														
冷却水	℃	～	℃	(Δ t = °C)																																																																																																																																														

空調機器リスト

[illegible]

※ オートグリルパネルは専用ワイヤレスリモコン共とする。

※ 室外機 ~ 室内機の渡り配線は本工事（渡り配線は冷媒管に共巻き）とする。

※ リモコンスイッチ取付、リモコン配線は本工事とする。

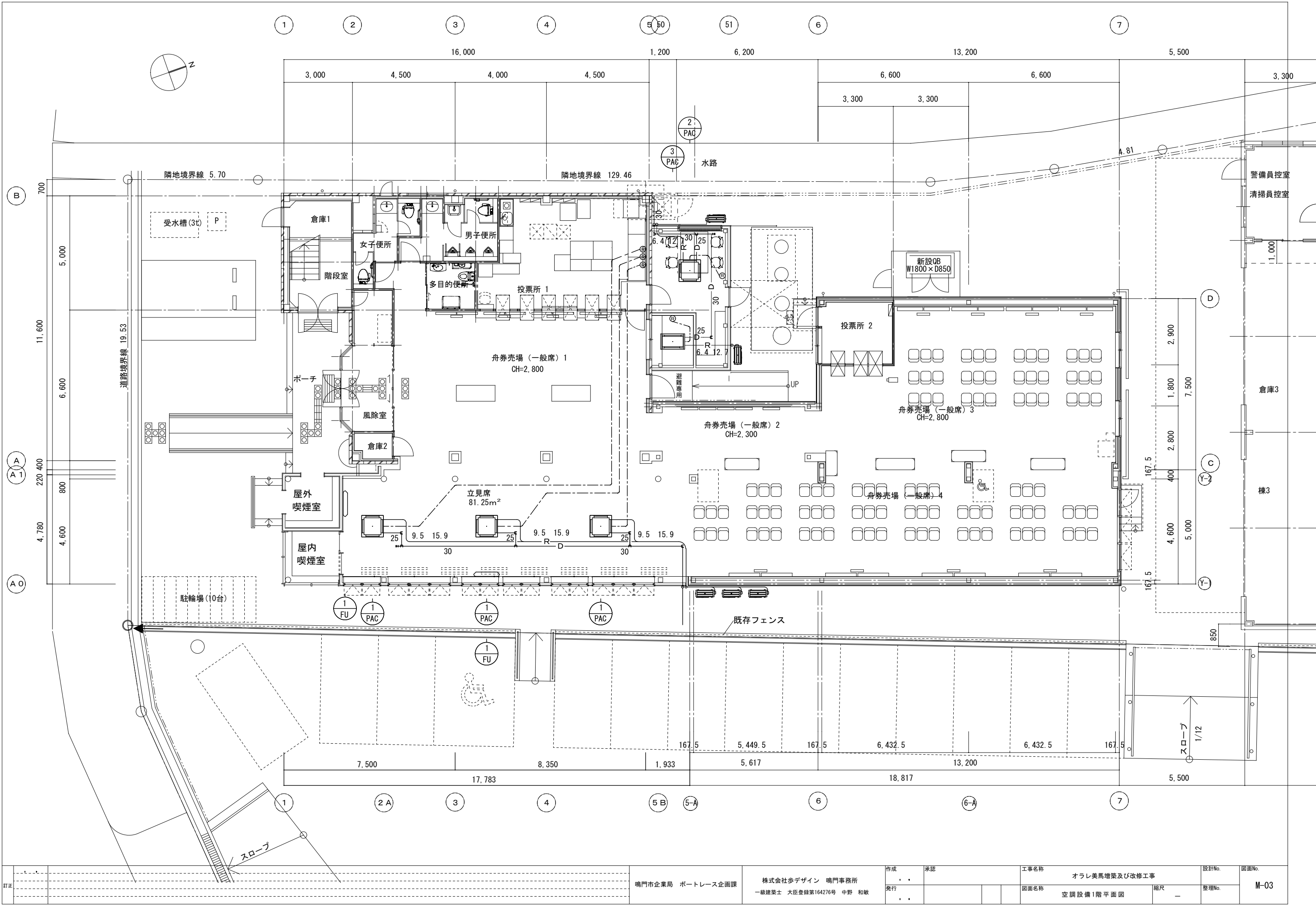
※ 電線サイズ本数は使用機器メーカーの標準仕様とする。

※ 使用するケーブルはエコケーブルとする。

※ リモコンスイッチの取付位置は打合せの上決定とする。

※ 防振ゴム、基礎ブロックは本工事とする。

訂正		鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社 歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和敏	作成	承認		工事名称		設計№.	図面№.
	発行					図面名称	縮尺	整理№.		
				・			オラレ美馬増築及び改修工事			M-02
				・			空調設備機器表		—	

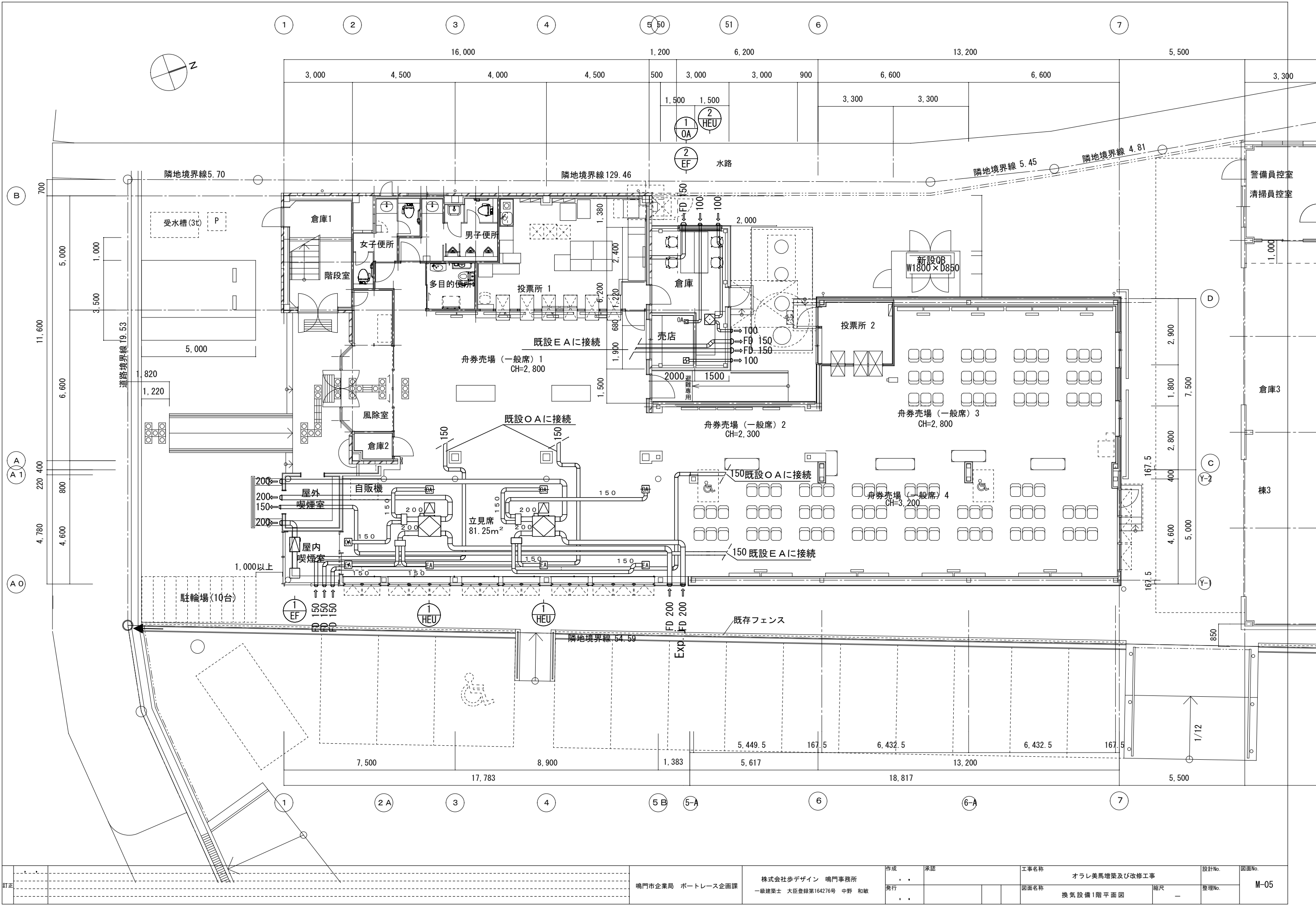


訂正						鳴門市企業局 ポートレース企画課	株式会社歩デザイン 鳴門事務所 一級建築士 大臣登録第164276号 中野 和 敏	作成	承認			工事名称 オラレ美馬増築及び改修工事		設計No.	図面No. M-03
								発行				図面名称 空調設備1階平面図		縮尺 —	

換 気 機 器 リ ス ト

記 号	名 称	形 式	換気風量 (m ³ ／h)	消費電力 (W)	電 源	ダクト・羽根径 mm ・ #	備 考	数 量
HEU-1	業務用ロスナイ天井埋込形	LGH-N65RXW	650	445.0	単相200V	200	防振吊金具、ジーニアスリモコン、分岐ダクト、給排気グリル：PZ-N20FGP3、SUS製深型フード、他付属品1式	2
HEU-2	ダクト用天井埋込形ロスナイ	VL-150ZSDK3	150	43.0	単相100V	100	24時間コントロールスイッチ：P-04\$WL2、SUS製深型フード、他付属品一式	1
EF-1	ストレートシロッコファン	BFS-100SUG	1,000	247.0	単相100V	100	24時間コントロールスイッチ、SUS製深型フード（ギャラリ付）、他付属品一式	1
EF-2	ダクト用天井埋込形換気扇	VD-10ZLC12-S	95	9.3	単相100V	100	24時間コントロールスイッチ、SUS製深型フード（ギャラリ付）、他付属品一式	1
OA-1	給気グリル	AT-100QKKN3				100	風量調節機能、ネットフィルター、SUS製深型フード、他付属品一式	1

- ※ 給気側屋外フードは防虫網付とする。
- ※ 外気取入れダクトは断熱を施す。
- ※ 屋外フードは指定色仕上とする。
- ※ 図面中のFD明記フードは防火ダンパー付きとする。
- ※ 専用スイッチは電気工事に支給とし、配管配線共電気工事とする。



訂正					鳴門市企業局　ポートレース企画課	株式会社デザイン　鳴門事務所 一級建築士　大臣登録第164276号　中野　和敏	作成	承認		工事名称	設計No.	図面No.
							発行			図面名称	縮尺	
										換気設備1階平面図	—	